

令和6年度

大学教育・学生支援機構
報告書



目 次

目 次	2
1 大学教育・学生支援機構の組織	1
1.1 大学教育・学生支援機構の組織図	1
1.2 大学教育・学生支援機構構成員	2
1.3 教員による地域貢献事業	9
2 大学教育センター	11
2.1 教養教育部会	11
2.1.1 はじめに	11
2.1.2 令和6年度活動概要	11
2.1.3 令和6年度活動内容	11
3 グローバルイニシアチブセンター	13
3.1 言語教育ミッション	13
3.1.1 英語教育	13
3.1.2 ドイツ語・フランス語教育	20
3.1.3 日本語教育	22
3.2 GFL ミッション	24
3.2.1 2024 年度活動内容	25
3.3 学生交流ミッション	30
3.3.1 国際化基盤	30
3.3.2 学生海外派遣	31
3.3.3 留学生受入	36
3.3.4 学内国際化	47
3.3.5 学生交流のための奨励金等	50
3.3.6 公開講座	51
3.3.7 学外諸会議への教員の派遣	52
4 学生支援センター	53
4.1 入学料免除及び徴収猶予	53
4.1.1 入学料免除申請者数，免除者数	53
4.1.2 入学料徴収猶予申請者数，徴収猶予者数	53
4.2 授業料免除及び徴収猶予	53
4.2.1 免除申請者数，免除者数	54
4.2.2 徴収猶予申請者数，徴収猶予者数	54
4.3 寄宿料免除	54
4.3.1 免除申請者数，免除者数	54
4.4 奨学金	54

4.4.1	日本学生支援機構奨学生数（令和6年10月1日現在）	54
4.5	学生相談体制及び学生相談	54
4.5.1	学生相談体制	55
4.5.2	主な相談事項	55
4.5.3	学生相談実態調査アンケートの実施及び活用	55
4.6	授業欠席状況調査	55
4.6.1	授業欠席者数及び主な欠席理由	55
4.6.2	実施方法，時期	55
4.7	障害学生への支援	56
4.7.1	支援内容	56
4.8	学生教育研究災害傷害保険，学研災付帯賠償責任保険	56
4.8.1	加入者数	57
4.8.2	請求種別保険金請求件数	57
4.9	通学証明書，学生旅客運賃割引証	57
4.10	学生寮	58
4.10.1	養心寮入寮者数	58
4.10.2	啓真寮入寮者数	58
4.11	生活支援施設	58
4.11.1	食堂	58
4.11.2	売店	59
4.12	課外活動施設	59
4.12.1	体育施設	59
4.12.2	文化施設	60
4.12.3	課外活動共用施設	61
4.12.4	合宿所	61
4.13	学生団体及び主な活動	61
4.13.1	学生団体	61
4.13.2	大学祭	62
4.13.3	関東甲信越大学体育大会	62
4.13.4	クラブ・サークルリーダーシップ研修会	62
4.14	学生の就職支援	62
4.14.1	進路状況及び主な就職先	63
4.14.2	全学就職ガイダンス・セミナーの開催	63
4.14.3	キャリアカウンセリングの充実	63
4.14.4	キャリアサポート室における情報収集環境の充実	63
4.14.5	就職支援の体制強化の充実	64

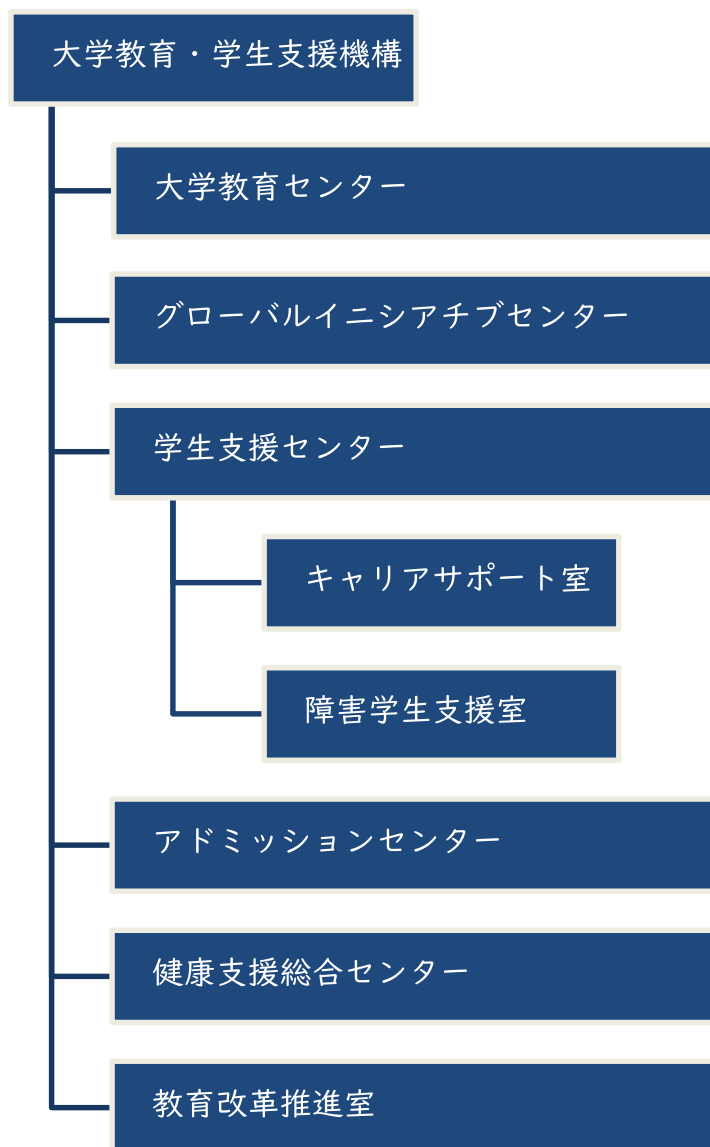
4.15	キャンパスニュース群の発行	64
4.16	事件・事故	64
5	アドミッションセンター	65
5.1	総合型選抜の実施	65
5.2	「入学者選抜方法改善研究報告書」の作成とヒアリング	65
5.3	学生募集広報の指針「高校アプローチ戦略」を策定	65
5.4	学生募集広報活動	66
5.4.1	高校教員向けオンライン入試説明会（アドミッションセンター主催）	66
5.4.2	群馬大学説明会 at 太田キャンパス（アドミッションセンター主催）	66
5.4.3	大学説明会，進学相談会等への参加	66
5.4.4	模擬授業の実施，高校訪問，大学見学の受け入れ	66
5.4.5	オープンキャンパスの企画・実施	67
5.4.6	全学大学案内の企画・編集・制作	67
5.4.7	デジタル広報	67
5.5	高大連携活動	67
6	健康支援総合センター	68
6.1	はじめに	68
6.2	令和6年度実施事業	69
6.2.1	学生定期健康診断の実施	69
6.2.2	精神保健調査の実施	69
6.2.3	学校生活に関する困りごと調査の実施	69
6.2.4	学生特殊健康診断の実施	70
6.2.5	外国人留学生健康診断の実施	70
6.2.6	自殺予防対策ワーキンググループの活動	70
6.3	健康支援総合センター利用状況	70
6.3.1	利用人数及び件数	70
6.3.2	健康相談の対応内容別件数及びカウンセリング報告	70
6.3.3	疾病領域別利用者数	71
6.3.4	診療科別医療機関紹介件数	71
6.3.5	薬剤別処方日数	71
6.3.6	桐生地区・保健室利用状況	71
6.3.7	昭和地区・学生健康相談室利用状況	72
6.4	教育関連活動	72
6.5	健康管理に関する調査研究活動	72
6.6	健康支援総合センター主催の委員会等	72
6.7	健康支援総合センターの全国会議等出席	72

6.8	学内行事実施に伴う救護業務	73
6.9	出版・広報活動	74
6.10	社会貢献活動	74
6.11	産業保健活動	75
6.11.1	安全衛生委員会	75
6.11.2	職員の定期健康診断	75
6.11.3	スタッフカウンセリング	75
6.12	通常業務以外の支援業務	75
6.13	健康支援総合センターの現状及び今後の方向性	75
7	教育改革推進室	77
7.1	教育課程・学習成果に関する取り組み	77
7.2	内部質保証に関する取り組み	77
7.3	その他の取り組み	78
7.3.1	ベストティーチャー賞	78
7.3.2	第15回全学FD連続講演会「大学教育のグランドデザイン」	78
8	資料編	79
8.1.1	表1 プレイスメントテスト結果推移	79
8.1.2	図1 TOEIC-IP 結果	80
8.1.3	表2 Can-do Statement	80
8.1.4	図2 Can-do Statement 2024年度入学生の回答結果	81
8.1.5	図3 課題テスト結果推移	81
8.1.6	表3 各学期の開講科目一覧と週当たりの授業回数	82
8.1.7	表4 日本語補講授業時間割	82
8.1.8	表5 各授業の概要	82
8.1.9	表6 大学間・学部等間協定校一覧（2024年度時点で締結済みのもの）	83
8.1.10	令和6年度入学料免除・徴収猶予実施状況	87
8.1.11	令和6年度授業料免除・徴収猶予実施状況	88
8.1.12	日本学生支援機構奨学生数	89
8.1.13	令和6年度学部1～3年次生欠席状況調査一覧	90
8.1.14	令和6年度学生教育研究災害傷害保険，学研災付帯賠償責任保険加入者数	91
8.1.15	令和6年度 クラブ・サークル一覧	92
8.1.16	令和6年度 進路状況及び主な就職先	93
8.1.17	アドミッションセンターが実施する新たな総合型選抜	105
8.1.18	2024年度学生募集広報 実績報告	106
8.1.19	2024年度 高大連携活動実績報告	111
8.1.20	令和6年度 荒牧・昭和地区学生定期健康診断日程表	114

8.1.21 令和6年度	学生定期健康診断受検状況（荒牧・昭和地区）	116
8.1.22 令和6年度	学生定期健康診断受検状況（桐生地区）	117
8.1.23 令和6年度	学生定期健康診断結果	118
8.1.24 令和6年度	精神保健調査結果	119
8.1.25 令和6年度	新入生の「学校生活に関する困りごと調査」結果	120
8.1.26 令和6年度	学生特殊健康診断結果	121
8.1.27 令和6年度	外国人留学生特別健康診断結果	122
8.1.28 令和6年度	健康支援総合センター利用状況	123
8.1.29 令和6年度	健康相談の対応内容	124
8.1.30 令和6年度	こころの健康相談者数	125
8.1.31 令和6年度	公認心理師(非常勤)による心理カウンセリング報告	126
8.1.32 令和6年度	疾病領域別利用者数	127
8.1.33 令和6年度	診療科別医療機関紹介件数	128
8.1.34 令和6年度	薬剤別処方日数	129
8.1.35 令和6年度	桐生地区・保健室利用状況	130
8.1.36 令和6年度	昭和地区・学生健康相談室利用状況	131
8.1.37 群馬大学全学	学習ふりかえりアンケート調査集計表	132
8.1.38 群馬大学全学	卒業時アンケート調査集計表	138
8.1.39 群馬大学大学院全学	修了時アンケート調査 集計表	154
8.1.40 第16回全学F D	連続講演会「大学教育のグランドデザイン」開催案内	178

1 大学教育・学生支援機構の組織

1.1 大学教育・学生支援機構の組織図



1.2 大学教育・学生支援機構構成員

大学教育・学生支援機構		
機構長	林	邦彦
副機構長	渡辺	秀司
大学教育センター		
センター長	渡辺	秀司
副センター長	尾崎	広明
グローバルイニシアチブセンター		
センター長・教授	飯島	睦美
副センター長・教授	ネウパネ・プラミラ	
副センター長・准教授	高波	幸代
副センター長・准教授	牧原	功
教授	野田	岳人
准教授	越智	貴子
准教授	コントレラス・ジェフリー	
准教授	フーゲンブーム・レイモンド	
准教授	ベルジュロン・シルバン	
講師	田中	広宣
講師	陳	雲蓮
講師	松田	デレク
講師	大和	啓子
講師	渡邊	知釈
助教	ホルブカ・アンドリアナ	
学生支援センター		
センター長・教授	結城	恵
副センター長・准教授	五味	洋一
キャリアサポート室		
室長	結城	恵
障害学生支援室		
室長	五味	洋一
アドミッションセンター		
センター長	板橋	英之
副センター長	栗原	淳一
副センター長	宮本	俊一
アドミッション・コー	飯塚	桐子

ディネーター	
アドミッション・コーディネーター	佐々木 斎人
健康支援総合センター	
センター長	齋藤 繁
副センター長・教授	竹内 一夫
講師	宮崎 博子
教育改革推進室	
室長	林 邦彦
副室長	渡辺 秀司
准教授	二宮 祐

 委員会等

大学教育・学生支援機構会議

委員	林 邦彦
委員	渡辺 秀司
委員	飯島 睦美
委員	結城 恵
委員	板橋 英之
委員	齋藤 繁
委員	二宮 祐
委員	笠井 好之
委員	尾崎 広明

大学教育・学生支援機構 機構長
 教育改革推進室 室長
 大学教育・学生支援機構 副機構長
 大学教育センター センター長
 グローバルイニシアチブセンター
 センター長
 学生支援センター センター長
 アドミッションセンター
 センター長
 健康支援総合センター センター長
 教育改革推進室
 学務部長
 大学教育センター 副センター長

大学教育センター学部教務委員会

委員長	渡辺 秀司
委員	尾崎 広明
委員	大庭 志野
委員	佐野 史
委員	伊藤 賢一
委員	茂木 精一郎
委員	久田 剛志
委員	天谷 賢児
委員	笠井 好之
委員	飯島 睦美
委員	二宮 祐

センター長
 副センター長
 教養教育部会長
 共同教育学部教務委員長
 情報学部教務委員長
 医学部医学科教務委員長
 保健学科教育課程専門委員長
 理工学部教務委員長
 学務部長
 グローバルイニシアチブセンター
 センター長
 教育改革推進室

大学教育センター大学院教務委員会

委員長	渡辺 秀司
-----	-------

大学教育センター センター長

委員	尾崎 広明
委員	渡部 孝子
委員	音山 若穂
委員	河島 基弘
委員	南嶋 洋司
委員	岩瀬 明
委員	齋尾 征直
委員	荒木 幹也
委員	笠井 好之
委員	飯島 睦美
委員	青木 悠樹
委員	鳥居 征司
委員	二宮 祐

大学教育センター 副センター長
 教育学研究科修士課程長
 教育学研究科専門職学位課程運営
 委員長
 社会情報学研究科学務委員長
 医学系研究科生命医科学専攻教務
 委員長
 医学系研究科医科学専攻教務委員
 長
 保健学研究科教務委員長
 理工学府教務委員長
 学務部長
 グローバルイニシアチブセンター
 センター長
 数理データ科学教育研究センター
 長
 食健康科学教育研究センター
 教育改革推進室

大学教育センター教養教育部会

部会長	大庭 志野
部会員	照屋 保
部会員	岩井 淳
部会員	岸 美紀子
部会員	横山 知行
部会員	中村 洋介
部会員	菅野 研一郎
部会員	齋藤 周
部会員	鈴木 裕之
部会員	中雄 勇人
部会員	青山 雅史
部会員	住吉 吉英
部会員	高波 幸代
部会員	渡辺 秀司
部会員	尾崎 広明
部会員	佐藤 幸市
部会員	二宮 祐

教養教育部会長
 共同教育学部
 情報学部
 医学系研究科
 保健学研究科
 理工学府
 科目委員会委員長
 科目委員会委員長
 科目委員会委員長
 科目委員会委員長
 科目委員会委員長
 科目委員会委員長
 グローバルイニシアチブセンター
 理工学府
 理工学府
 生体調節研究所
 教育改革推進室

科目委員会：学びのリテラシー委員会

委員長	菅野 研一郎
委員	伊東 陽
委員	永野 清仁
委員	小澤 厚志
委員	小林 正行
委員	大塚 岳
委員	和田 直樹
委員	武野 宏之
委員	渡邊 知釈

理工学府
 共同教育学部
 情報学部
 保健学研究科
 共同教育学部
 情報学部
 医学系研究科
 理工学府
 グローバルイニシアチブセンター

科目委員会：総合科目委員会

委員長	齋藤 周
委員	大野 富彦
委員	松崎 利行
委員	岩本 伸司
委員	金田 仁秀
委員	小竹 裕人
委員	上宮 英之
委員	渡邊 智秀

共同教育学部
情報学部
医学系研究科
理工学府
共同教育学部
情報学部
保健学研究科
理工学府

科目委員会：データ・サイエンス委員会

委員長	鈴木 裕之
委員	山本 亮介
委員	長井 歩
委員	齋藤 勇一郎
委員	伊藤 直史
委員	寺嶋 容明
委員	柴田 博仁
委員	豊村 暁
委員	金井 昌信
委員	濱元 信州

数理データ科学教育研究センター
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
理工学府
共同教育学部
情報学部
保健学研究科
理工学府
総合情報メディアセンター

科目委員会：スポーツ・健康委員会

委員長	中雄 勇人
委員	柿本 敏克
委員	田鹿 毅
委員	岩崎 篤
委員	田井 健太郎
委員	木山 慶子

共同教育学部
情報学部
保健学研究科
理工学府
共同教育学部
共同教育学部

科目委員会：人文・社会科学委員会

委員長	青山 雅史
委員	藤井 正希
委員	山本 康次郎
委員	曾根 逸人
委員	山崎 法子
委員	柿本 敏克
委員	江良 亮
委員	村田 祥子

共同教育学部
情報学部
医学系研究科
理工学府
共同教育学部
情報学部
情報学部
保健学研究科

科目委員会：自然科学委員会

委員長	住吉 吉英
委員	大下 達也
委員	石川 真一
委員	鯉淵 典之
委員	石井 孝文
委員	高江洲 俊光
委員	岩崎 博之

理工学府
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
理工学府
理工学府
共同教育学部

委員 西村 尚之
委員 牧野 孝俊
委員 鹿野 豊
委員 高橋 浩

情報学部
保健学研究科
理工学府（～R5.9）
理工学府（R5.10～）

大学教育センター大学院授業英語化推進部会

部会長 若井 明彦
部会員 佐藤 浩一
部会員 河島 基弘
部会員 川辺 浩志
部会員 齊尾 征直
部会員 荒木 幹也

理工学府
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
保健学研究科
理工学府

部会員 フーゲンブーム・レイモン
ド
部会員 越智 貴子

大学教育・学生支援機構
大学教育・学生支援機構

グローバルイニシアチブセンター運営会議

議長 飯島 睦美
構成員 ネウパネ・プラミラ
構成員 高波 幸代
構成員 牧原 功
構成員 菅生 千穂
構成員 高井 ゆと里
構成員 和田 直樹
構成員 李 範爽
構成員 海野 雅史
構成員 南嶋 洋司
構成員 鈴木 宏輔
構成員 服部 奈緒子
構成員 笠井 好之

センター長
副センター長
副センター長
副センター長
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
保健学研究科
理工学府
パブリックヘルス学環
医理工レギュラトリーサイエンス
学環
生体調節研究所
学務部長

学生支援センター運営委員会

委員長 結城 恵
委員 五味 洋一
委員 中村 保和
委員 山口 陽弘
委員 坂田 勝彦
委員 滝沢 琢己
委員 山上 徹也
委員 松尾 一郎
委員 吉田 秀文
委員 坂本 和靖
委員 南嶋 洋司
委員 近藤 浩子
委員 笠井 好之
委員 竹内 一夫

センター長
副センター長
共同教育学部
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
保健学研究科
理工学府
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
保健学研究科
学務部長
健康支援総合センター

学生支援センターキャリアサポート室

室長 結城 恵

学生支援センター長

副室長	坂本 和靖
室員	五味 洋一
室員	吉田 秀文
室員	南嶋 洋司
室員	近藤 浩子
室員	松尾 一郎
室員	笠井 好之
室員	牧原 功

情報学部
 学生支援センター副センター長
 共同教育学部
 医学系研究科
 保健学研究科
 理工学府
 学務部長
 グローバルイニシアチブセンター

アドミッションセンター運営会議

委員長	板橋 英之
	栗原 淳一
	宮本 俊一
	飯塚 桐子
	佐々木 斎人

アドミッションセンター長
 副センター長
 副センター長
 アドミッションセンター
 アドミッションセンター

入学試験委員会

委員長	板橋 英之
委員	栗原 淳一
委員	宮本 俊一
委員	濱田 秀行
委員	杉山 学
委員	浜崎 景
委員	臼田 滋
委員	高橋 学
委員	飯塚 桐子
委員	佐々木 斎人

アドミッションセンター長
 副センター長
 副センター長
 共同教育学部
 情報学部
 医学系研究科
 保健学研究科
 理工学府
 アドミッションセンター
 アドミッションセンター

高大連携・学生募集広報委員会

委員長	板橋 英之
委員	栗原 淳一
委員	宮本 俊一
委員	田井 健太郎
委員	柴田 博仁
委員	岸 美紀子
委員	齊尾 征直
委員	金井 昌信
委員	弓仲 康史
委員	フーゲンブーム・レイモンド
委員	飯塚 桐子
委員	佐々木 斎人

アドミッションセンター長
 副センター長
 副センター長
 共同教育学部
 情報学部
 医学系研究科
 保健学研究科
 理工学府
 理工学府
 グローバルイニシアチブセンター
 アドミッションセンター
 アドミッションセンター

健康支援総合センター運営委員会

委員長	齋藤 繁
委員	竹内 一夫
委員	宮崎 博子
委員	山口 陽弘
委員	坂田 勝彦

センター長
 副センター長
 健康支援総合センター
 共同教育学部
 情報学部

委員	滝沢 琢己
委員	山上 徹也
委員	松尾 一郎
委員	長谷川 靖彦
委員	笠井 好之
委員	大和 啓子

医学系研究科
保健学研究科
理工学府
総務部長
学務部長
グローバルイニシアチブセンター

教育改革推進室

室長	林 邦彦
副室長	渡辺 秀司
室員	二宮 祐
室員	音山 若穂
室員	加藤 毅
室員	岩瀬 明
室員	齋尾 征直
室員	越智 貴子
室員	幾田 英夫

室長
副室長
教育改革推進室
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
保健学研究科
グローバルイニシアチブセンター
大学教育・学生支援機構

教育アセスメント委員会

委員長	林 邦彦
副委員長	渡辺 秀司
委員	佐野 史
委員	伊藤 賢一
委員	岸 美紀子
委員	久田 剛志
委員	天谷 賢児
委員	笠井 好之
委員	佐々木 伸雄
委員	高波 幸代
委員	鈴木 裕之
委員	鳥居 征司

大学教育・学生支援機構 機構長
大学教育・学生支援機構 副機構長
共同教育学部
情報学部
医学系研究科
保健学研究科
理工学府
学務部長
生体調節研究所
グローバルイニシアチブセンター
数理データ科学教育研究センター
食健康科学教育研究センター

1.3 教員による地域貢献事業

教員名	活動内容	実施日
飯島 睦美	群馬県ユネスコ連絡協議会講師	2024 年 6 月 9 日
飯島 睦美	安中碓氷ユネスコ協会シンポジウム講師	2024 年 10 月 21 日
飯島 睦美	群馬県立太田高校講演	2024 年 11 月 13 日
飯島 睦美	埼玉県高等学校英語教育研究会英語劇発表会審査員	2024 年 11 月 21 日
飯島 睦美	小学校英語教育学会ブロックセミナー開催	2024 年 11 月 23 日
飯島 睦美	埼玉県入間地区英語研究会講師	2025 年 1 月 31 日
飯島 睦美	筑波大学附属桐が丘特別支援学校英語指導支援（オンライン指導含む）	通年
飯島 睦美	群馬県立玉村高校学習支援・授業指導	通年
飯島 睦美	群馬県観光物産国際協会評議員	通年
飯島 睦美	前橋市国際交流協会評議員	通年
陳 雲蓮	近代日本住宅に見る中国趣味の家具の文献調査（学術報告掲載誌：『家具道具室内史』第 16 号 特集「日本とアジアの家具」, pp.20-36, 2025 年 3 月）	通年
陳 雲蓮	近代日本住宅に見る中国趣味の家具の現場調査—広島県尾道市瀬戸田町耕三寺国重要文化財潮声閣の清朝家具調査（学術報告掲載誌：『家具道具室内史』第 16 号 特集「日本とアジアの家具」, pp.20-36, 2025 年 3 月）	2024 年 4 月 25-26 日
陳 雲蓮	草津町現地調査と勉強会 「日本の温泉文化を UNESCO 世界無形文化遺産に」	2024 年 5 月 12 日, 8 月 8 日
陳 雲蓮	草津温泉の国際的比較研究から見る地方都市のグローバルチャレンジ（案内人：群馬県議会元議長 萩原渉先生）	2024 年 8 月 6 日
陳 雲蓮	高雄築港台日工作坊（高雄港日本台湾ワークショップ 台湾中山大学）学術講演： 「近代台湾高雄建港研究：以打狗建港第一期，第二期工程為中心」	2024 年 9 月 5 日
牧原 功	文化庁 関東・甲信越ブロック日本語教師養成・研修推進拠点整備事業 連絡協議会委員	通年

牧原 功	「グローバル・ハタクラスぐんま」プロジェクト推進室委員	通年
牧原 功	群馬大学公開講座「地域における日本語支援」入門講座	2024 年 9 月 14 日
松田 デレク	群馬大学公開講座「地域における日本語支援」入門講座	2024 年 8 月 24 日, 31 日
宮崎 博子	群馬県内大学等メンタルヘルス研究会 「オープンダイアログ（対話の場を開く）を大学へ」	2024 年 8 月 29 日
宮崎 博子	群馬地方労働審議会 公益代表委員	通年
大和 啓子	群馬大学公開講座「地域における日本語支援」入門講座	2024 年 9 月 7 日
渡邊 知积	群馬大学公開講座「地域における日本語支援」入門講座	2024 年 9 月 21 日

2 大学教育センター

2.1 教養教育部会

2.1.1 はじめに

平成 23 年度に発足した教養教育部会は、教養教育を実施・運営するための調整をはじめとする実務的側面を担う組織である。部会長、副部会長、大学教育センター長、副センター長、科目委員会（学びのリテラシー、総合科目、データ・サイエンス、スポーツ・健康、人文・社会科学、自然科学）の各委員長、グローバルイニシアチブセンター、生体調節研究所、大学教育・学生支援機構から各 1 名、および、各学部教務委員（共同教育学部、情報学部、理工学部からは各 1 名、医学部からは医学科、保健学科より各 1 名の計 2 名）の構成員からなる。令和 6 年度は 17 名（副部会長と情報学部教務委員は兼任）のメンバーで活動した。

2.1.2 令和 6 年度活動概要

教養教育部会は、毎月 1 回（原則として第 3 月曜日）に定例部会をオンラインにて開催し、教養教育実施に関する諸問題について討議した。令和 6 年度は、4 月に第 1 回の部会を開催し、8 月の休会を除いて、令和 7 年 3 月まで計 11 回の定例会議及び 3 回の臨時会議を実施した。

2.1.3 令和 6 年度活動内容

令和 6 年度教養教育部会の主な業務は下記のとおりであった。

- 1) 次年度教養教育科目開講コマ数の確認
- 2) 次年度教養教育実施体制についての確認
- 3) 次年度教養教育科目の時間割の確認
- 4) 次年度教養教育等学年暦の確認
- 5) 非常勤講師の採用のための審査
- 6) ゲスト講師の委嘱のための審査
- 7) TA 及び SA の採用に関する審査
- 8) 学長と学生との懇談会の実施
- 9) 群馬大学文化講演会の実施
- 10) 教養教育科目の授業にかかる経費の確認
- 11) 授業評価アンケート項目及び教養教育アンケート項目の確認
- 12) ベストティーチャー賞候補者選考手順の確認
- 13) 次年度教養教育履修手引、授業案内作成の確認
- 14) 協定大学との単位互換科目の確認
- 15) 学生の移動を伴う授業にかかる経費配分の確認
- 16) 前年度の教養教育科目成績分布状況の確認
- 17) 次年度教養教育科目におけるメディア授業の確認

その他，具体的な活動の一部を以下に記載する。

1) 令和5年度教養教育科目成績分布状況の確認について

令和5年度教養教育科目成績分布状況について，適正な評価が行われているかどうかという観点から確認を行った。また，科目区分ごとの成績分布状況について担当教員へフィードバックを行った。

2) 教養教育授業評価について

全学部必修科目となっている「学びのリテラシー（1）」、「学びのリテラシー（2）」及び「データ・サイエンス」の授業評価アンケートを，全学部1年生を対象として実施した。いずれのアンケートにおいても，ほぼ全ての設問において8割～9割が良好との回答が得られており，講義目的は概ね達成されていると判断された。

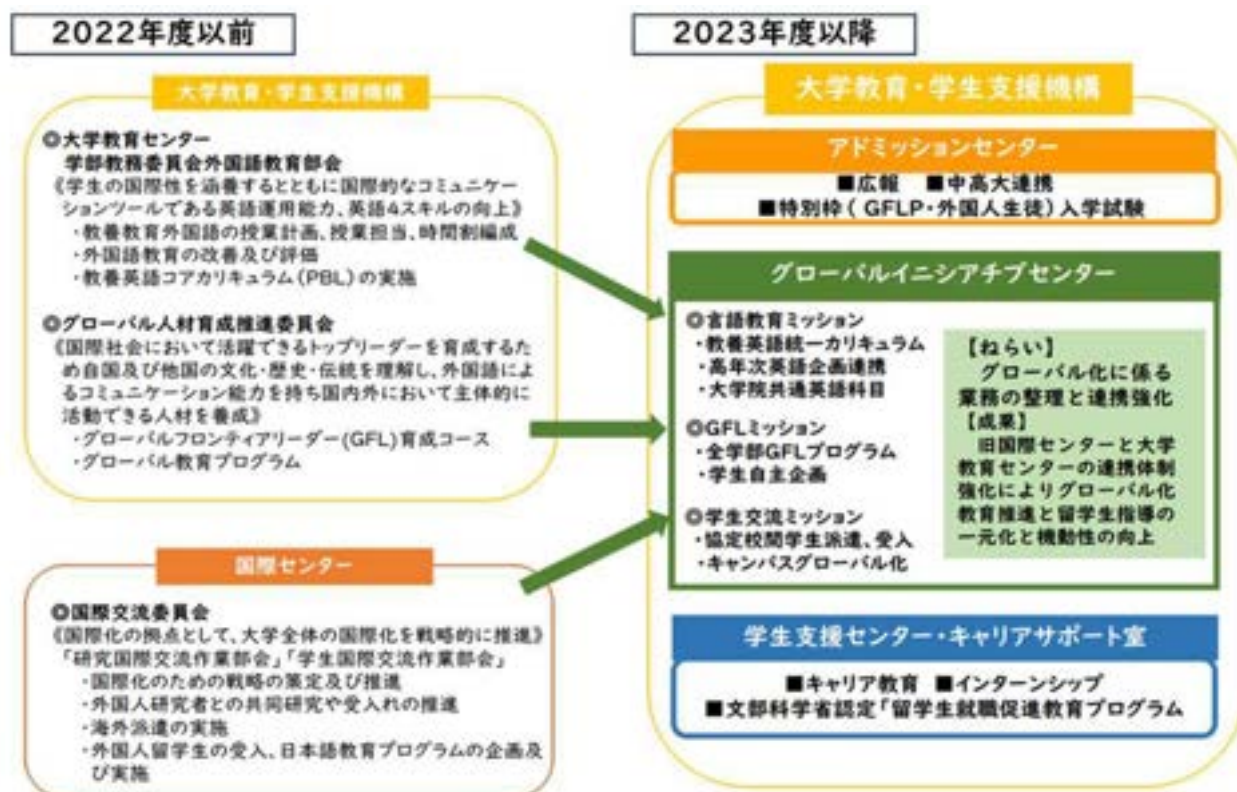
3) 学長と学生との懇談会実施について

各学部の新入生が参加して学長や関係理事等と直接意見交換を行う懇談会を実施した。主に教養教育科目に関する疑問や改善を希望する点などについて率直な意見交換がなされ，双方にとって貴重な機会となった。懇談から得られた知見は教養教育部会で共有され，以後の教養教育の展開で活用する仕組みとなっている。

3 グローバルイニシアチブセンター

令和5年4月、組織整備として、大学教育センター外国語教育部会と国際センターが統合され、大学教育・学生支援機構の中に、グローバルイニシアチブセンターとして設置された。これにより、それまでそれぞれにおいて進められてきた大学全体の国際化に関わる業務や活動が一元化されることとなった。

グローバルイニシアチブセンターは、「言語教育」「GFL（グローバルフロンティアリーダー）育成プログラム」そして「学生交流」の3つのミッションを担っている。



3.1 言語教育ミッション

3.1.1 英語教育

令和2年度から令和4年度までの3年間は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン（ライブ配信）での授業実施が基本とされてきたが、令和5年度より対面授業での実施となり令和6年度で2年目を迎えた。

3.1.1.1 英語習熟度別クラス編成とプレイスメントテスト

ELPA オンラインテスト対応 (ELCA) を利用し、入学決定者には入学式前に各自オンライン受験を義務付けた。

英語習熟度別のクラス編成の経緯は、平成19年度に行ったアンケート調査の分析結果に基づき、平成20年度から、希望する学部・学科のクラスを対象として正式に実施されることになり、平成21年度より、社会情報学部1年・2年、保健学科看護学専攻1年（保健A・Bクラス）、工学部応

用化学・生物化学科1年の英語クラスにおいて習熟度別クラス編成が開始された。平成22年度には、翌年度以降、工学部すべての学科に対して実施することが計画され、平成22年度末に社会情報学部及び工学部の全一年次生に対して、プレイスメントテストを実施した。このデータをもとに、平成23年度の4月には両学部の全新生に対して、習熟度別クラス編成を行った。平成25年度には、医学部（医学科・保健学科）の新生に対して、翌26年度には、教育学部の新生に対してもプレイスメントテストを実施した。また、平成28年度には、平成29年度以降に入学した教育学部2年生についても習熟度別クラス編成の実施が決定された。この結果、平成30年度には、医学部2年生（医学科・保健学科）を除く、すべての教養英語クラスにおいて、習熟度別クラス編成が実施された。

令和6年度も、例年同様、1年生については習熟度別クラスを全学部で編成し、履修者数を1クラス34名以下とした。これまで過去4回の結果を「8.1.1 表1 プレイスメントテスト結果推移」に示す。得点の推移については比較的安定しているが、語彙の項目については年々得点が下がる傾向があり、強化すべき言語項目についての示唆が得られた。

3.1.1.2 英語アチーブメントテスト

例年、アチーブメントテストは、年度末において1年生および医学部を除く2年生の全学生を対象に実施している。結果は後期英語授業の成績に一部算入される。

令和6年度は、アチーブメントテストとして対面によるTOEIC IPテストを実施した。やむを得ず対面受験が困難な学生に対しては、AI 監督システムを用いたオンライン形式のTOEIC IPオンラインテストを実施した。「8.1.2 図1 TOEIC-IP 結果」には、1年生の各学部のスコアを2022年度から2024年度まで示した。続く、「8.1.2 図2 2023年度入学者スコア推移」は、2023年度入学生の1年生から2年生にかけてのスコアの伸びを示したものである。医学部は2年次に統一カリキュラムの授業を受けていないため、残り3学部の推移を示している。学部による差は見られるものの、1年生よりも2年生の平均スコアがやや向上する傾向が見られた。リスニングおよびリーディングの各項目においても、得点は僅かではあるが上昇しており、これまでの教育的取り組みが効果を示し始めている可能性が高い。

特に、2023年度より導入したe-learning教材を教養基盤科目としての必修の英語科目における課題として組み入れたことが、学習成果に一定の効果をもたらしたと考えられる。全国的には2年次におけるスコアの低下が一般的な傾向といえるが、本学ではこれと異なる動向が見られつつある。今後も「学生の学習意欲・学習動機と的確に合致したカリキュラムの策定」を通じて、「自律的学習者の育成」を目指す必要がある。英語の教養教育科目と高年次教育とを連携させた英語カリキュラムの在り方について、引き続き検討を深めていく必要がある。

3.1.1.3 Can-do Statement の実施

Can-do Statement（英語学習自己省察ツール）を開発し、令和2年度に試行的に運用した。令和3年度より全学部を導入し、1年生は、入学時、前期末、後期末の3回、2年生は、前期末と後期

末の2回、教務システム上で実施している。

「8.1.3 表2 Can-do Statement」には、その内容を示しているが、この内容については、英語科目全体で定めた学習目標に従って、作成したものである。よって、単に言語をいかに効果的に習得するかという観点だけでなく、前半の9項目が「英語学習に対する姿勢、態度」に関する自己評価、後半の11項目が「英語力」に関する自己評価、合計20項目から構成されている。

例年、Can-do Statement については新入生の1年間での変化を示しているが、令和6年度は回答率が大幅な低減を見せたため、年度内での推移を示すことができなかった。今後は、教務システムでの周知や授業内での案内を徹底し、Can-do Statement をより効果的に使用できるように検討する。令和6年度入学生については、回答結果の傾向を「8.1.4 図2 Can-do Statement 2024年度入学生の回答結果」に示す。

本学の学生の傾向として、前半の9項目「英語学習に対する姿勢、態度」「問題解決能力」に関する自己評価が高く、後半の11項目「英語力」に対しての自己評価が比較的低く出る。

過去年度における実施でも、入学時に「学習態度」「問題解決スキル」の自己評価が「英語スキル」の自己評価より高い傾向があるため、実際に社会に出て役立つスキルを身に付けられるよう、多様性に富んだ背景を持つ人々と協働しながら建設的な意見を述べ、互いに学びあうことの重要性を意識させたい。

3.1.1.4 英語101・英語102

教養基盤科目としての英語科目について、外国語教育部会では、令和2年度から英語教育改善WGにおいて進めてきた全学の外国語教育改革に取り組み、令和3年度より、教養英語新カリキュラム（群馬大学教養英語コア・カリキュラム）を導入した。コア・カリキュラムでは、教養英語科目における共通目標を以下の通り掲げた。

- ① 英語による主体的・協働的な学びを通して、文化・社会と自分のつながりを認識し、場面・状況を考慮したうえで、もっとも適切な形で、自分のアイデンティティを英語で表現（発信）できる力を養う。
- ② 英語による主体的・協働的な学びを通して、身の回りの問題や変化に気づき、それについての考察を深め、解決策を発信する力を養う。

1年生における年次目標を以下の通り定め、この目標を達成するために、PBLを手法とした教材（Leap to the Future! 1, 2）を、本学内で制作した。尚、令和5年度までは1年生用の前期・後期で2冊の教科書を活用していたが、令和6年度から通年用教科書として再編集した。

1 年次目標

- ① 「話す」、「書く」活動を通して、自分自身や身のまわりの文化社会、及び他文化について、自らの考えを効果的に伝える意識を養う。

- ② 十分な「読む」、「聴く」活動を通して、多様な文化を理解し、感受する力を磨く。
- ③ 他者が使う英語やそれらが反映された文化に触れ、その違いに気付き、自分が使う英語を含め、多様な英語（文化）を受け入れる態度を身に付ける。
- ④ 地域・国内社会及び国際社会における諸問題に関して、英語で物事を批判的かつ論理的に考える力を養う。
- ⑤ 問題解決のために他者と協働し、自らが果たすべき役割を理解することで、率先して課題に取り組む態度を身に付ける。

3.1.1.5 英語 201・英語 202

2年次では、共通目標を以下の通り定め、それぞれの学部によって作成されたシラバスに従って、授業が行われた。

2年次目標

- 1) 身近な環境、及びより広い国内外における多様性に気付き、そこで起きている出来事に関して自ら批判的に考え、確固たる意見を持ち、場面・状況に適した方法で発信することができる。
- 2) 他者と協働し、地域・国内社会及び国際社会における問題・課題を発見し、その解決策を考え、提案することができる。

1年次、2年次ともに、共有評価基準（ルーブリック）を作成し、1年生全学部、2年生全学部（医学部を除く）において、統一カリキュラム・シラバスによる授業での評価の公平性を担保することとした。

Evaluation Item	%	Evaluation Method	Letter Grade				
			S	A	B	C	D
Knowledge/ Skill English Proficiency	30%	Reading English Radical English 9 [20%] ENC 188/201-240 Introduction activity [10%] ENC 192/202: TOEIC 2P [10%]	- Goals are fully achieved with excellent results. - Can communicate effectively using a wide range of vocabulary and the correct use of grammar in any situation. - Can fully understand and adequately express topics related to own and other areas of study.	- Goals have been achieved. - Can understand vocabulary and grammar correctly and communicate in most situations. - Can usually understand conversations, respond quickly, and deal with topics in specific fields.	- Goals have almost been achieved. - Can meet the needs of everyday life and communicate with a basic knowledge of vocabulary and grammar, and a limited level of expressiveness within a limited range. - Can understand the main points of an ordinary conversation, and there is no problem to respond.	- Minimum number of goals has been achieved. - Can communicate at a minimum level within a normal conversation although there are times where knowledge of vocabulary and grammar are insufficient. - Can understand simple conversations and can respond to familiar topics if spoken slowly and simpler words are used.	- Goals have not been achieved. - Cannot communicate well as it is only possible to understand some words – spoken and written. - Cannot understand the meaning of a simple conversation even if spoken slowly.
Thinking/ Judgment/ Expression Problem Solving Ability	40%	Report [20%] Presentation [20%]	- Can think more deeply about current issues through discussion and collaboration with others and can propose solutions and express them in the most appropriate way. - Can think of new questions and share them with others.	Can think more deeply about current issues through discussion and collaboration with others and can propose solutions and share them with others in an appropriate way.	Can think about current issues through discussion and collaboration with others and can propose more than one solution.	Can think about current issues through discussion and collaboration with others and can propose one solution.	Can think about current issues through discussion and collaboration with others but cannot come up with any solutions.
Character/ Engagement Ability To Learn Autonomously	30%	SR [20%] Class Activities [10%]	- Can set goals, manage oneself, and learn English actively. - Can self-evaluate the achievement level of goals, set the next goal clearly, and take action immediately.	- Can set goals, manage oneself, learn English. - Can self-evaluate the achievement level of goals and set the next goal.	Can set goals, take a positive approach to learning English, and self-evaluate the achievement level of goals.	Can learn English toward a set goal and check the achievement level of the goal.	Cannot self-evaluate as learning English is approached without setting goals.

英語 101, 102 および 201, 202 ルーブリック



Leap to the Future! 1, 2

3.1.1.6 英語 111・英語 112

理工学部においては、学生の大学院進学率が高く、その進学の有無判定には TOEIC の得点を利用されている。また学部・大学院ともに、卒業・修了後ビジネス界に就職する率が高くなる学部・研究科であり、職に就いた後も英語力を要求されることは必至である。そこで外国語教育部会は、平成 22 年度に群馬大学の学生のおよそ半数を占める工学部（現、理工学部）学生の英語力を増強するために、大幅な英語カリキュラムの改善を検討した。平成 23 年度には教育基盤センター（現、大学教育センター）「外国語教育部会」がこれを実行に移した。おもな変更点は以下のとおりであるが、平成 24 年度以降もこの方策を継承し、さらに、1 クラスの受講者数を削減するために、全体

のクラス増を実現した。令和 6 年度においても、計 20 クラスを開講し、1 クラス 30 名以下の少人数クラスでの授業を実施した。

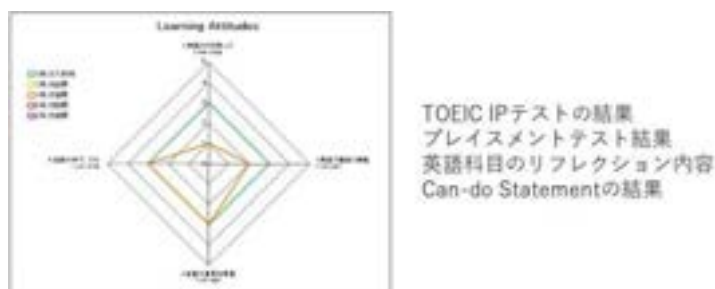
- 1) 週 2 回 (90 分×2 回) の英語授業を履修する。
- 2) 前期 2 単位、後期 2 単位で、1 年次に 4 単位を修得する。
- 3) 週 2 回のうち、1 回は文法・読解力の養成、1 回はコア・カリキュラムに沿って、全学統一の 4 技能育成を目的とした授業とする。上記に示した、3) 文法・読解力養成の授業が本授業に相当する。

本学における全学の卒業要件となる英語の単位数は 4 単位であるが、英語力が低く且つ英語に苦手意識を持つ学習者群については、1 年次に 4 単位を集中的に履修させることが望ましいと考え、週 2 回の授業で 4 単位を取得させるカリキュラムを運用している。

こうした改変の成果は、新カリキュラム導入から 2 年後の平成 25 年度末のアチーブメントテストの結果に明確に現れた。また、平成 27 年 7 月の TOEIC-IP テストの結果は前年度比の伸び率が高く、その原因としては、理工学部における統一カリキュラムの効果に加え、平成 27 年度より、理工学部の入試に英語試験が導入されたことに起因すると考えられる。さらに、入試科目の英語導入後においても、TOEIC-IP テスト結果は引き続き伸びている。

3.1.1.7 ポートフォリオへの記入

令和3年度より、英語学習を管理するための英語ポートフォリオを導入した。このポートフォリオでは、以下の内容が随時保存されていくこととなり、学生本人や指導教員も学生の学習状況を観察することが可能となっている。ただし、リフレクションへの記入は任意となっている。



このポートフォリオの有効活用により、学生が自己の学習状況をモニターしながら自律的に学習するメタ認知力も高めることが期待される。上図には、Can-do Statement の一部の学年経過を示している。このように、学生は自身の自己評価についても、どのように捉えていたかを確認することが可能となっており、新たな学習目標設定にも有効である。

3.1.1.8 理工学部推薦入試入学生英語課題テスト

令和3年度より、理工学部では推薦入試入学生を対象として、入学前の課題および入学後の課題テストを実施している。大学入試対策として頻繁に利用されている英語文法、語法、語彙に関する問題集を用いた自習を促し、入学後にその習得状況をテストによって確認することとした。

ここ数年、推薦入学者の入学時の英語力推移をみるため、同一問題によるテストを継続して実施している。「8.1.5 図3 課題テスト結果推移」に示す通り、平均点としては年々スコアの低下がみられる。理工学部は、他学部と異なり、1年次において1単位多くリーディング力に特化した授業を実施していることから、多読プログラムや e-learning システムを活用し、英語学習をモニタリングしながら、習得に困難を示す学生には、適宜指導を行うよう、非常勤・常勤の理工学部担当英語教員に依頼した。

過年度入学生との比較を行うため、この4年間、同一問題による課題テストを継続実施してきたが、その結果、2024年度入学生の平均点は、これまでの入学生と比較してさらに低く、50点台以下の分布が、昨年度に続き多くなっている。このことから、英語を苦手とする学生層が年々増加していることが懸念される。

よって、特に英語111、英語112においては、基礎的な英語力の養成を図り、英語101、英語102においては、より丁寧に習熟度を考慮したPBL型の授業を行う必要が生じた。さらには、Xreadingといったオンライン多読課題において、自主的かつ計画的に学習を進めることが困難と予想される学生が一定数存在することから、その進捗状況を注意深くモニターし、適宜指導を行うこととした。また、読後の確認テストは多読課題システムに組み込まれていたが、学生がより高い目標を持ち、意欲的に学習できる環境を整えるため、令和6年度後期より、確認テストの条件を削除し運用した。その結果、多くの学習者が多読課題における到達目標を達成することができた。

3.1.1.9 希望者受験用 TOEIC-IP, TOEFL ITP テスト

群馬大学では、平成 15 年度から TOEIC-IP を継続的に実施しており、外国語教育部会が中心となって、多くの学生の TOEIC-IP 受験を促している。実施は年 2 回（7 月／1 月）で、平成 21 年度からは、申し込み手続を群馬大学で直接行うことにより、受験料を低く抑えることが可能になった。

海外留学を希望する学生にとって TOEFL の成績が要求されることが多いため、群馬大学では、平成 20 年度から TOEFL-ITP を荒牧キャンパスで年 2 回（6 月もしくは 7 月と、12 月 もしくは 1 月）実施している。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、TOEFL-ITP 試験を中止としたが、令和 5 年度は、令和 4 年度と同様に、AI 監督をつけての試験として、TOEIC、TOEFL とともに再開し、令和 6 年度も同様に実施できた。しかし、TOEFL-ITP の 12 月受験については受験者が集まらずやむを得ず取りやめとなった。実施の形態や時期についても検討し、今後に向けて改善を図る。

3.1.2 ドイツ語・フランス語教育

3.1.2.1 ドイツ語技能検定試験・フランス語技能検定試験

群馬大学では、ドイツ語、フランス語担当教員の協力のもと、地域貢献活動の一環として、本学学生のみならず周辺地域の受験希望者も受験できるドイツ語技能検定とフランス語技能検定の公開試験を、20 年近くにわたり荒牧キャンパスで継続的に実施してきたが、コロナ禍により令和 2 年度から 4 年度までは中絶した。

ドイツ語技能検定試験についてはコロナ禍による中断を経て、令和 5 年度に再開した荒牧キャンパスでの冬期試験を令和 6 年度も継続して実施した。ただし、独検側の財政事情により、令和 5 年度以降は全級の実施は叶わず、2～5 級のみに縮小された。また、令和 5 年度以降は本学が北関東唯一の冬期試験会場となっている。

フランス語技能検定試験（5 級～準 1 級）は令和 5 年度に引き続き、春季試験、秋季試験ともに群馬県内の別の会場で実施した。それぞれの実施日時と受験者数は以下のとおりである。

ドイツ語技能検定試験（冬期試験のみ）

・実施日時：令和 6 年 12 月 1 日（5, 4, 3, 2 級）

学内外の総受験者数：42 名（複数級併願者含む）

フランス語技能検定試験

・実地日時：春季試験：令和 6 年 6 月 16 日（5, 4, 3, 準 2, 2 級）

学内外の総申込者数：40 名（複数級併願者含む）

・実地日時：秋季試験：令和 6 年 11 月 17 日（日）（5, 4, 3, 準 2, 2, 準 1 級）

学内外の総申込者数：46 名（複数級併願者含む）

3.1.2.2 ドイツ語・フランス語の共通アチーブメントテスト

現在 7 言語開講されている外国語教養科目は、特にドイツ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語などの印欧語族の言語学習において、高等学校までの英文法の学習を補完し、当該言語のみならず既習の英語の構造をも、より論理的に整理して理解する貴重な機会ともなっている。このことは、英語以外の外国語学習が、英語や母語を含んだ総合的な言語能力を高め、学習者のコミュニケーション能力全体の向上に寄与することにもつながる。

したがって教育内容の充実のためには、学習の達成度を客観的に把握することも重要であり、外国語教養科目のうち、専任教員が在籍しているドイツ語及びフランス語については、学習の進捗を測定するために、平成 21 年度以来授業の到達目標に合わせたアチーブメントテスト(ドイツ語 45 分、フランス語 30 分)を各言語共通の問題で実施してきた。

ドイツ語、フランス語ともコロナ禍のため令和 2 年度から 4 年度まで中止していたが、令和 5 年度から規模を若干縮小して再開しており、令和 6 年の実施状況は以下のとおりである。

ドイツ語共通アチーブメントテスト

- ・実施日 令和 6 年 1 月 21 日(火) 共同教育学部 EA クラス 15 名、EB クラス 16 名受験

フランス語共通アチーブメントテスト

- ・実施日 令和 7 年 2 月 10 日(月) 共同教育学部 EA クラス 25 名受験
- ・実施日 令和 7 年 2 月 4 日(火) 医学部医学科 2 名受験
- ・実施日 令和 7 年 2 月 5 日(水) 情報学部 7 名受験

なお、平成 21 年度以来 10 年以上にわたって実施されてきた本試験には、ここ数年以下のような一定の傾向が続いているが、この傾向は今回も変わらず、概ねコロナ禍以前と同様であった。

- * 4 単位(120 時間)を履修する学生の平均得点は、ドイツ語ではドイツ語技能検定 3 級合格者の最低得点と概ね同等か若干下回る程度、フランス語ではフランス語技能検定 4 級合格者の平均点と概ね同等である。
- * 2 単位履修者の平均得点は 4 単位履修者に比べて例年約 20 点低く、高得点者が少ないうえ、極端に得点が低い者が多い。
- * クラスサイズが 30 名を超えると得点が下がりはじめ、逆に極少人数のクラスではほぼ例外なく高得点になる傾向がある。

学生の英語以外の外国語に対する興味や学習意欲はむしろ高いと言えるが、学力・学習能力のみが年々少しずつ低下してゆく傾向が見られる。英語以外の外国語への興味・意欲を保ちながら、外国語の学習能力を高める指導の工夫、少人数授業の徹底、およびカリキュラムの拡充が、今後の課題であろう。また、外国語教養科目が卒業要件に入っていない学部・学科において、英語以外の外

国語の履修者の方が未履修者よりも、TOEIC などの英語の得点がより大きく向上することを示すデータも集積されつつある。

3.1.3 日本語教育

群馬大学では、留学生を対象に以下の日本語科目を提供している。

1. 教養教育科目：

- (1) 荒牧地区の交換留学生を主な対象とした荒牧中級日本語科目（JLPT・N2 未達レベル）
- (2) 荒牧地区の正規留学生等を対象とした日本語科目（JLPT・N2 以上レベル）

2. 学部・研究科開講 日本語科目

3. グローバルイニシアチブセンター開講 日本語補講コース日本語科目

1. および 2. は、グローバルイニシアチブセンターの教員が授業を担当しているが開講主体は、大学教育センターおよび各学部・研究科となっている。ここでは、3. グローバルイニシアチブセンターが開講する日本語補講コースについて、概要を報告する。また、補講コースに参加できない学生のために実施した日本語セッションについても併せて報告する。

3.1.3.1 日本語補講コース概要

教養教育、各学部、研究科等が開講する日本語科目が、主に日本語での研究遂行能力の向上を目指しているのに対し、グローバルイニシアチブセンターが開講する補講コースは群馬大学で学ぶ留学生が日本社会の中で支障なく留学生生活を過ごすための日本語能力の育成を目的としている。そのため、限られたリソースの中で、初学者が生活に必要な初級のレベルに主眼を置いてカリキュラムを組んでいる。ただし、ある程度の学習歴、例えば日本語能力試験（JLPT）の N2 や N1 を取得している場合であっても来日直後であったり、就職活動を控えていたりなど、実際の運用上の不安などから受講を希望する者もいるため、中級・上級レベルの授業も展開をしている。

補講コースは令和 4 年度にそれまで、昭和、桐生で独立していた補講コースを全学の留学生を対象としたオンラインコースとして統合し、すべての授業をオンラインミーティングシステム Zoom により実施している。令和 6 年度で 3 年目となった。

各学期の開講にあたっては、授業開始 3 週間前程度に各事務部等を通じ、新入生を含めた留学生に受講案内を送付した。オンライン申込フォームによる登録がなされると、グローバルイニシアチブセンター教員が必要に応じてオンラインプレイスメントテスト・面談等の連絡を個別に行い、参加クラスを決定、通知するという手順を取った。

また、補講科目については単位の付与は行っていないが、希望者には履修証明を発行している。令和 6 年度には 1 件の申請があった。

3.1.3.2 開講科目一覧

前期・後期それぞれ以下の科目を開講した（8.1.6 表 3 各学期の開講科目一覧と週当たりの授

業回数)。教養教育の学年暦に沿う形で、各学期 16 週で実施した。キャンパスごとの授業時間割が異なるため、日本語補講独自の時間割（8.1.7 表 4 日本語補講授業時間割）のように設定し、実施した。

各授業の概要（8.1.8 表 5 各授業の概要）のとおりである。コース全体として、受講生各自のレベルに合わせて、コミュニケーションの相手に不快感を与えずに効率的に目的を達成することができる言語能力・副言語能力の養成を図ることを目標としている。

3.1.3.3 初級クラスにおける発表活動と日本語学習支援ボランティアの活用

初級Ⅱ（学習歴半年程度）・初級Ⅲ（学習歴 1 年程度）のクラスでは、運用力の向上を目指し、学期中盤に、テキストの内容から離れた発表活動を実施した。発表のテーマは、初級Ⅱは「わたしのまち」、初級Ⅲは「日本で経験したこと／経験したいこと」とした。担当教員の添削を受けながら原稿を準備、発話練習を経て、発表し、聴衆からの日本語での質問、コメントに応答した。

発表活動は総合的な日本語力の向上につながるだけでなく、互いのバックグラウンドや経験を開示しあうことによって、テキスト学習からは見えづらいクラスメートの一側面を垣間見ることができ、その後の授業での学生間のやりとりも活発化するなどの積極的な効果が見られている。

発表当日の聴衆には、授業担当の日本語教員、コーディネーターのほかに、日本語学習支援ボランティアバンクに登録をしている日本人学生に参加を要請した。日本語学習支援ボランティアバンクは年度初めの留学フェアで周知を行い、LMS 上に登録を行い、活動ごとに参加者を募集している。参加者からは、留学生との交流が楽しかった等の感想がある一方で、授業時間が重なるなどの理由から思うように活動参加者を確保できないこともあり、声掛けの範囲や、ボランティアバンクの認知を広めていくことが今後の課題としてある。

3.1.3.4 日本語補講担当者研究会の実施

令和 6 年度の補講コースは、専任 2 名および非常勤講師 4 名で実施した。初級～初中級の 4 レベルにおいては、ティームティーチング制をとっていることもあり、各学期修了後には、日本語補講担当者研究会を実施し、教材や教授内容、教室運営等についての認識の一致、また教員間の意思疎通の円滑化を図った。その他、各回の主な検討課題については以下のとおりである。

第 1 回 2024 年 9 月 3 日 10:00～11:30 オンライン

- ・ 2024 年度前期成績確認・受講者状況の確認
- ・ 2024 年度後期担当分担・指導内容・授業運営方法検討
- ・ 初級主教材『生活の日本語いろいろ』の扱いと補助教材の作成について

第 2 回 2025 年 3 月 5 日 10:00～11:30 オンライン

- ・ 2024 年度後期成績確認・受講者状況の確認
- ・ 2025 年度前期担当分担・指導内容・授業運営方法の検討
- ・ 2025 年度オンラインシステム Teams への移行に伴う授業方法の確認

3.1.3.5 日本語補講受講者交流会の実施

2024年12月24日（火）15:00－16:00、日本語補講受講者交流会を実施した。補講コースはオンラインであるため、受講する学生同士の交流に限られる。特に桐生キャンパスの交換留学生は、日本語以外でもオンラインで受講する科目が多く、他の学生と接する機会がないとのことで、桐生キャンパス7号館5階インターナショナルラウンジでの実施とした。補講担当教員4名が出席し、昭和キャンパスからも学生たちの参加があり、約20名が集まった。自発的に会を進行する学生も現れ、飲み物を片手に和気あいあいと進められた。普段研究室以外の学生との交流が少ない出席者からは、「いろいろな学生と対面で会えてうれしい」「楽しい」との声があった。また、クラスの運営についても「もう少し確認クイズをこまめにしてほしい」などのフィードバックを得ることができた。

3.1.3.6 日本語セッション（桐生地区）

留学期間により、グローバルイニシアチブセンターが4月または10月から開始する補講日本語授業を受講できない短期留学生等を対象に、日本語学習のアドバイス、練習等を行う場として、日本語セッションを開催した。日本語補講コースコーディネータが企画・実施を担当した。チラシを作成し、桐生キャンパス留学生への学籍番号メールへの送付、理工学部学生支援系の管理する留学生 Teams を通じて周知した。桐生キャンパスインターナショナルラウンジ（理工学部7号館5階508）において、2025年2月26日、3月5日、3月13日、3月19日の13:00～14:00の計4回を実施した。米国パデュー大学からの JASSO 奨学金による短期留学生1名が毎回出席したほか、博士課程の学生1名の出席もあった。

3.2 GFL ミッション

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバル人材の育成に力を入れている。その一環として、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを設置し、共同教育学部と情報学部が連携した「教育・情報グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」及び医学部と理工学部が連携した「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」の2コースにより、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育成している。

※「グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム」は、文部科学省の委託事業「理数学生応援プロジェクト」として2012年まで実施していた「工学系フロンティアリーダーコース（FLC）」を全学に発展させたものとなる。

3.2.1 2024 年度活動内容

3.2.1.1 1 年生向けのプログラム

プログラム名	実施日	担当教員・講師	概要
特別 枠 英語 講義	6 月 5 日, 12 日, 19 日, 26 日 (全 4 回)	GIC : Neupane Pramila	GFL 特別枠の学生のための英語講座を通して、英語での会話スキル、メールの書き方やリーダーシップスキルの向上を図った。
グローバル交流 セミナー・ サマーセミナー	9 月 21～22 日		新一年生向けガイダンス、上級生との交流、留学生による発表、留学体験発表など様々な企画を盛り込んだ、GFL のキックオフ会になった。
Global Awareness I : Exploring Culture & Society	10 月 9 日, 23 日, 30 日, 11 月 13 日 (全 4 回)	GIC : Hoogenboom Raymond, Holubka Andriana , Bergeron Sylvain, Contreras Jeffrey	グループワークによるプレゼンテーションスキルの向上を図り、国際問題について理解を深めることを目的としている。スライドを用いて発表する「Pechakucha」を通して、英語での自然なコミュニケーション、英語表現力の向上となった。
特別講演会	11 月 6 日	World Road 株式会社 CEO 市川 太一氏	「WE HAVE A DREAM」～すべての国の人と夢でつながって感じたこと～をテーマに、地球を一つの学校と見立て、201 カ国以上の若者のストーリーを通して、そこから見えてきた夢について語った。
特別講演会 (医理工 GFL コース)	11 月 27 日	群馬大学 理工学 府 電子機械類知 能制御プログラム モハマド アブド スサマド カマル	渋滞のない未来は来るのか ～次世代交通システム研究の最前線と課題と展望～。最新研究とその実現について英語での講演であった。
特別講演会 (教育・情報 GFL コース)	2025 年 1 月 15 日	株式会社 Fine Feathers 宮入盛豪氏	夢を現実に～未来を切り拓くリーダー力～と題し、リーダーの心構え、起業や経営について、人生経験や成功者たちとの共通点をもとに講演を行った。
模擬国連	12 月 11 日, 18 日, 2025 年 1 月 8 日, 22 日 (全 4 回)	GIC : Neupane Pramila	「How to Create a More Peaceful World」のテーマに各国の代表役となって、国際問題を解決するための協力体制や政策プランについてディスカッションを行なった。最初に 21 ヶ国に分かれて自国の国益を考慮しながらリサーチ及び交渉を進め、最終回は、問題解決に向けて英語によるプレゼンテーションを行い、交渉力や協調性だけでなく、パブリックスピーキング能力、英語力の向上に繋がった。

県知事講演会	2025 年 2 月 12 日	群馬県知事山本 一太氏	「外国人児童生徒数が増加していることへの対応」「群馬県の観光面における町おこし」の2つのテーマについて、GFL 生からの提案に基づき、群馬県知事の山本一太氏と活発な意見交換を行った。学生からは、山本知事の親しみやすいながらも熱意を持って取り組むリーダーとしての在り方を目の前で感じ取れ、諸問題に対して自分ができることをしたいと前向きに考えられるようになったとの成果が報告された。
--------	--------------------	----------------	---

3.2.1.2 上級生向けのプログラム

プログラム名	実施日	担当教員・講師	概要
Global Awareness II : Global Issues and SDGs	6 月 10 日, 17 日, 24 日, 7 月 1 日, 8 日 (全 5 回)	GIC : NeupanePramila	SDGs や国際問題などをテーマに 6 つのグループに分かれてグループワークを行い、最後に英語でのプレゼンテーションを行った。英語でのコミュニケーション、ディスカッションやプレゼンテーション能力を強化することができた。
インテンシブイ ングリッシュ (医学部)	10 月 7 日, 21 日, 28 日, 11 月 11 日, 18 日 (全 5 回)	Mary Shibuya	学術的な文章の書き方を学び、プレゼンテーションからは、表現力を磨いた。医療に関するテーマでプレゼンテーションを行なった学生が多く、発表する側も聞く側も医学・医療に対して知識を深めることができた。
インテンシブイ ングリッシュ (理工学部)	4 月 24 日, 5 月 15, 29 日, 6 月 5 日, 12 日, 19 日, 26 日, 7 月 3 日, 10 日, 17 日 (全 10 回)	Deanna Clause	TED Talks の資料を用いることで、より良いプレゼンテーションとは何かを議論し、また講義の終盤では、各グループで「未来の科学技術」というテーマでプレゼンテーション発表を行った。
企業訪問&先輩 ゼミ	9 月 11 日	理工学部	プリンティングやイメージング、インダストリアル等様々な事業を幅広く行なっているキャノン（株）を訪問。グループに分かれ工場見学を行った。半導体製造に係る露光装置の内部等の見学など、大変貴重な経験となった。
先端研究学際講演会（医学部）	12 月 16 日	大学院理工学府 電子情報部門 教授 曾根逸人	ナノ計測加工技術で受精卵の重さを測る～不妊治療への応用を目指して～と題した講演があった。工学分野であるナノテクノロジーやセンサ等の科学技術が医療を支えていることを学ぶことができた。
先端研究学際講演会	10 月 30 日	重粒子線医学研究センター物理学	重粒子線がん治療の紹介～医学物理士の視点～と題した講演で、普段な

(理工学部)		部門教授 田代睦	なかなか触れることのできない研究分野である重粒子線がん治療の装置や治療方法、研究について学ぶことができた。
英語で語る世界の医療事情講座	6月20日, 27日 11月25日, 12月2日 (全4回)	医学部	医学部に在籍する留学生たちが講師役となり、それぞれの母国の医療事情について英語で紹介してもらう講座。4名の留学生に依頼し、母国における医療の話から、様々な医療システムの特徴や現状を学ぶ機会となった。
研究テーマプロポーザル講座及び先端研究キックオフ発表会	理工学部: 3月10日 情報学部: 2月(研究室によって実施)		2年次後期に希望者を対象に研究室に仮配属され、自身が取り組んできた研究内容について成果発表を行った。2年生は「研究テーマプロポーザル講座発表会」、3年生は「先端研究キックオフ発表会」として、それぞれ自身が取り組んできた研究内容について発表を行った。

3.2.1.3 GFL 生限定留学プログラム

プログラム名	実施期間	参加者数	備考
ディーキン大学短期留学プログラム (オーストラリア)	2024年2月15日～3月14日	14名	能力別英語クラスを受講するとともに、法学部での模擬法廷、経済学部市場取引室、スポーツ科学研究室などの見学を実施した。留学前後にTOEIC S&Wを実施し、全員の語学力の向上が確認できた。
大連工業大学短期留学プログラム(中国)	9月14日～23日	3名	日本語クラスや特別講義を受講する他、医薬博物館、旅順博物館の見学、大連市内の視察を行った。日本語を学ぶ大連工業大学の学生との交流では、英語、中国語、日本語を活用し語学の難しさを学んだ。
廈門大学短期留学プログラム (中国) * 理工学部限定	9月18日～25日	2名	研究室見学、セミナー、実験などへの参加の他、コロン島視察、福建煙草工場見学などを行った。現地学生との交流から、中国文化体験や日本文化について紹介するなど、文化交流をから多くのことを学んだ。
カトマンズ大学留学プログラム (ネパール) *一般学生も参加可能	8月10日～21日	8名	現地学生と共同授業、交流やフィールドワーク、文化体験を通じて、多様な価値観や社会課題について学ぶ貴重な機会となった。学生たちは毎日新しい発見を重ね、異文化理解と主体性を育むことができた。
ペトロナス工科大学留学プログラム (マレーシア) *一般学生も参加可能	2025年3月16日～25日	20名 (内 GFL 生 19名)	現地の授業、文化交流を通じて、マレーシアの多文化社会について理解を深めた。また、現地学生との共同活動を通して、実践的な英語運用能力や異文化コミュニケーション力を高めることができた。

3.2.1.4 GFLet' s

GFL リーダー学生による企画として全 7 回実施。各回の活動では、英語を使うアクティビティを行い、GFL 生だけでなく一般学生や留学生との交流の機会をつくることを目的とし、学部学年、国を超え異文化交流の場となった。

プログラム名	実施日	参加者数	備考
What is GFL? GFL 生徒話そう	4 月 15 日, 16 日	69 名	GFL のことを新入生に知ってもらうためのイベントを開催した。
鯉のぼりをつくろう	5 月 10 日	41 名	GFL 生と留学生による異文化交流。こいのぼりやかぶとの作成を通して、日本文化を紹介した。
ボードゲームを用いた交流会	6 月 5 日	25 名	グループに分かれ、世界の様々なボードゲームで交流した。
七夕祭り 短冊づくり	7 月 10 日	31 名	留学生に日本文化を知ってもらう目的で、短冊の作成、笹への飾りつけを行い、七夕祭りの紹介を行った。
Halloween Gathering	10 月 30 日	50 名	英語を使ったハロウィンクイズやワード当てゲームで非常に盛り上がった。
アンコンシャスバイアスを知る	11 月 27 日	12 名	アカデミックな議論に挑戦し、ワークショップやディスカッションを通じてアンコンシャスバイアスへの理解を深め、今後の生活への活かし方を考えた。
Christmas Gathering	12 月 17 日	29 名	クリスマスについてのクイズやオーナメント作りを通して留学生と楽しく交流した。

また、2024 年度後期からは桐生キャンパスにおいても学生自主企画として GFLet' s を実施した。

プログラム名	実施日	参加者数	備考
International Exchange	10 月 23 日	17 名	第一回目として、留学生と日本人学生が気軽に交流するきっかけを作った。
Board Game	11 月 13 日	20 名	カードゲームを通して、日本語、英語での交流を行った。留学生にとっては日本語の勉強、日本人にとっては、英語の勉強につながった。
Christmas Gathering	12 月 18 日	25 名	グループ対抗でのクイズ大会やフリートークを通しさまざまな国の Christmas の過ごし方を楽しく学んだ。

3.2.1.5 2023 年度成果報告会

実施日：2024 年 5 月 25 日（土）

場所：荒牧キャンパス

対象：GFL 生 GFL 生外の群馬大学生 高校生 高校教員 教職員他

参加者：183 名（GFL 生 83 名、他群馬大学生 44 名、高校生 16 名、他教職員・一般 40 名）

前年度1年間のGFL生の活動や留学体験についてその成果を発表する。4名の現役GFL生による口頭発表の他、39件のポスター発表を実施した。また特別講演として、国際協力NGOジョイセフ 甲斐 和歌子氏より、「国際協力で働くこと～ジェンダー、保健、そして日本」と題しご講演頂いた。GFL生と参加した本学学生・高校生との交流会も開催し、学生同士の貴重な交流・情報交換の場となった。

3.2.1.6 グローバル交流セミナー・サマーセミナー

実施日：2024年9月21日～22日（1泊2日 合宿研修）

場所：国立赤城青少年交流の家

対象：GFL1～2年生、他学年も参加推奨、留学生

GFL生としての最初の活動であり、GFL活動ガイダンス、学部別ガイダンスを行い、GFL生同士の交流を図ることを目的としている。また、GFL生の留学体験発表、ゲスト留学生との交流、GFL生が企画するプログラム等を実施し、学部学年を超えたコミュニケーションを行うことで、リーダーとしての自覚と今後のプログラム活動への意識を高めた。

3.2.1.7 高崎女子高校・GFL共同プロジェクト：Polaris

実施日：2024年8月31日、11月30日、2025年3月30日

場所：高崎女子高校および群馬大学荒牧キャンパス

対象：GFL生 群馬大学留学生、高崎女子高校生

多様な価値観を持つ他者と協働する力を育むことを目的に、異文化理解や国際的視野の促進に取り組んだ。生徒たちは主体的に活動に参加し、コミュニケーション力の向上が見られた。

3.2.1.8 GFL2024年度学生自主企画

2024/9 医療格差を知ろう

2024/10 サイエンステクノへの出展

2024/10 多文化共生からっかぜパーク

2024/10 桐生版 GFLet's

2024/10 ワシントン大学留学コミュニティづくり

2024/11 地区踏査からカンボジアの健康問題を明らかにする

2024/12 ASEAN 諸国における献血の課題

2024/12 ケニアの医療センターでのボランティア活動

2024/12 ぐん RUN～群馬をランニングしよう！～

2025/1 気韻生動 ～書道を通じた交流会～

2025/2 病院視察からカンボジア医療の現状を明らかにする

2025/2 群馬大学付属病院案内のやさしい日本語&多言語化

2025/3 世界における自殺の要因や対策

2025/3 世界の狂犬病の対策と看護

2025/3 医療現場における LGBTQ の課題と解決策

3.3 学生交流ミッション

3.3.1 国際化基盤

大学の国際化基盤に関わるものとして、協定の管理・運用及びオンライングローバルキャンパス (Smart Campus-to-Campus: SCC) を実施している。

3.3.1.1 大学間・学部等間協定

協定に基づいた教育研究交流の促進を行うため、海外の協定大学との協定の新規締結，更新，廃止の手続を行っている。8.1.9 表6 大学間・学部等間協定校一覧を示す。

R6 年度の活動実績として以下が主に上げられる。

- ・ 学部等間協定の新規締結 (5 件)，学部等間協定の更新 (1 件) 及び学部等間協定の廃止 (1 件) について対応した。

3.3.1.2 SCC

ポストコロナの新しい国際戦略として、海外の大学と DX を活用した国際連携を行うため、オンライングローバルキャンパス (Smart Campus-to-Campus: SCC) を開設している。

SCC は、DX で大学間の国際連携を加速化することを目的に (旧) 国際センターが提案したもので、SCC メンバー大学等間で、教育や研究のリソースを共有するオンライングローバルキャンパスである。

○ SCC 参加機関 (R5 年度実績)

No.	大学等機関名 (日本語表記名)	国	協定締結		その他
			一般	SCC	
1	群馬大学	日本			幹事校
2	FPT	ベトナム	2019.8	2021.11	FUNiX オンラインプラットフォームの提供
3	ランシット大学	タイ	2023.9	2023.9	VR/AR による SCC 同窓会バーチャル空間の開設

○ SCC で履修できるオンライン科目 (R5 年度実績)

- ・ 原則，FUNiX オンラインプラットフォーム上で掲載されているすべての科目履修が可能。
(該当 HP: <https://courses.funix.edu.vn/>)

- ・ SCC 限定の科目（SCC ロゴが掲載されているもの）は以下の 6 科目

No.	Couse name	Credits	Duration
1	Academic English 1	3	6 weeks
2	Academic English 2	3	6 weeks
3	Academic English 3	3	6 weeks
4	Academic English 4	3	6 weeks
5	Capstone project - Automotive Application Development	5	12 weeks
6	Introduction to Machine Learning	3	6 weeks

○ SCC に関連した学生交流の実績

- 1 SCC メンバー機関（ランシット大学）との国際協働教育（COIL）後期（2025 年 1 月）
本学側参加者数：40 名
ランシット大学側参加者数：41 名
- 2 SCC メンバー予定機関（フィレンツェ大学）との国際協働教育（COIL）（2024 年 11 月～12 月）
本学側参加者数：15 名
フィレンツェ大学側参加者数：15 名
- 3 SCC メンバー機関（FPT 大学）との国際インターンシップ事前研修（2024 年 8 月～9 月）
本学側参加者数：6 名
FPT 大学側参加者数：3 名
- 4 SCC メンバー機関（ランシット大学）との国際協働教育（COIL）前期（2024 年 7 月）
本学側参加者数：28 名
ランシット大学側参加者数：41 名

3.3.2 学生海外派遣

群馬大学学生の国際的視野を養うため、学生の海外派遣に関わる業務として以下を行った。

3.3.2.1 留学フェア

海外留学およびキャンパス内の国際交流活動への意欲を高め、グローバルイニシアチブセンターおよび各学部等の海外短期研修プログラム、長期交換留学、群馬大学基金グローバルチャレンジプログラムの概要を広く様々な学部・学年の学生に周知する目的で、オンライン（一部ハイブリッド）にて留学フェアを春と秋の 2 回、昼休み時間帯の 12:00～12:30 に開催した。開催日、内容、参加者数は以下のとおりである。

春の留学フェア

開催日	内容	参加者数
4 月 22 日(月) ※ハイブリッド	群馬大学海外留学プログラムの概要 語学試験対策コースについて	63
4 月 23 日(火)	2024 年度夏季短期研修（ベトナム・アメリカ）	66
4 月 24 日(水)	GFL プログラム オンキャンパスの国際交流活動	53

4月25日(木)	各学部等のプログラム（共同教育学部・医学部 保健学科・理工学部）	40
4月26日(金)	大学院生向け研究留学プログラム	27
	合計（延べ）	249

秋の留学フェア

開催日	内容	参加者数
10月15日(火)	群馬大学海外留学プログラムの概要 語学対策コース	54
10月16日(水)	オーストラリア・ウーロンゴン大学研修	43
10月17日(木)	【共同教育学部】共同教育学部の短期留学プログラム 【情報学部】ポーランド平和学習プログラム、情報学部派遣交換留学 【医学部保健学科】保健学科の留学・研修プログラムその他の紹介 【理工学部】UiTM(マレーシア)への初級・中級短期語学留学プログラム	51
10月18日(金)	長期交換留学	20
10月21日(月)	大学院生向け研究留学プログラム	24
	合計（延べ）	192

3.3.2.2 協定校の海外短期研修

夏休みや春休みを利用した2～5週間程度の海外短期研修を実施した。研修先、期間、研修内容、参加者、奨学金は下記のとおりである（GFLのみの実施分は含まず）。

研修先	派遣期間	研修内容	参加者数	備考
ベトナム・FPT大学 （群馬大学グローバルイニシアチブセンター主催）	2024.9.8 ～9.21	国際インターンシップ 研修	6名	群馬大学学生海外派遣 支援事業奨励金 教養教育科目「海外短期 研修⑨」単位認定
タイ・泰日工業大学（協定 校主催）	2024.8.26 ～9.3	異文化理解 プログラム	1名	
オーストラリア・ウーロン ゴン大学（群馬大学グロー バルイニシアチブセンタ ー主催）	2025.2.22 ～3.29	英語研修・ PBL プログラ ム	13名	群馬大学学生海外派遣 支援事業奨励金 JASSO 奨学金 教養教育科目「選択英語 B②」単位認定
ポーランド・ヤギェロン大 学/ワルシャワ大学/アウ シュビッツ博物館/シベリ ア孤児記念小学校/ほか （情報学部主催・グロー バルイニシアチブセンタ ー共催）	2025.2.28 ～3.10	異文化理解 プログラム	7名	群馬大学学生海外派遣 支援事業奨励金
スロベニア・リュブリャナ 大学（協定校主催）	2024.3.10 ～3.21	異文化理解 プログラム	1名	群馬大学学生海外派遣 支援事業奨励金
マレーシア・ペトロナス工	2025.3.16	異文化理解	一般学生 1	群馬大学学生海外派遣

科大学（群馬大学グローバルイニシアチブセンター GFL 部門主催）	～3.25	プログラム	名（GFL 生 19 名）	支援事業奨励金
-----------------------------------	-------	-------	---------------	---------

また、協定校主催のオンライン交流を下記のとおり行った。

台湾・東海大学	2024.8.20, 8.22	異文化理解 プログラム	3 名	
---------	--------------------	----------------	-----	--

3.3.2.3 協定校への長期派遣（授業履修）

大学間協定に基づく授業履修を目的とした 1 学期間以上の長期交換留学について、前年度の選考結果に基づき、下記のとおり派遣を行った。

	所属	学年	派遣先	区分	期間	奨学金等
1	情報学部	3 年	イギリス・キール大学	1 年	2024 年 9 月～ 2025 年 6 月	トビタテ!留学 JAPAN ぐんま赤尾奨学財団 群馬県大学生海外留 学奨学金給付制度

また、令和 7 年度派遣分について募集・選考を行い、下記のとおり派遣を内定した。

	所属	学年	派遣先（第 1 希望）	区分	派遣予定期間
1	共同教育学部	2 年	スロベニア・リュブリャナ大学	1 年	2025 年 9 月～2026 年 7 月
2	情報学部	2 年	スロベニア・リュブリャナ大学	1 学期	2025 年 9 月～2026 年 1 月
3	情報学部	2 年	イギリス・キール大学	1 年	2025 年 9 月～2026 年 6 月

3.3.2.4 群馬大学基金グローバルチャレンジプログラム

幅広い国際的視野を備え、国際交流活動を推進する人材の育成を図るため、学生が自ら企画し、自ら実現する海外での交流・研修・研究その他の活動を群馬大学基金により支援するグローバルチャレンジプログラム採択者の派遣を下記の通り行った。

	代表者 所属	代表者 学年	留学のテーマ	渡航先	受入機関	派遣期間
1	医学部 医学科	5	誰もが平等に、望んだ最期を迎えられる社会をめざして	イギリス フランス	Royal Trinity Hospice La Maison de Jeanne	2025 年 2 月～ 3 月
2	医学部 保健学科	3	治らないから治るへ、I 型糖尿病完治への第一歩	アメリカ	ハーバード大学医学部 附属ジョスリン糖尿病 センター	2025 年 2 月～ 3 月
3	共同教育 学部	3	日本の多文化共生を推進させるための知識と経験を獲得する	ベトナム ネパール	VINA JSC YouMe Nepal	2024 年 4 月～ 10 月, 12 月 ～2025 年 1 月

※「代表者」とは複数名が参加するプログラムの場合の代表者を指す

また、令和7年度（第7期）の募集・説明相談会・選考を行い、下記の3計画に対する最大50万円の支援が決定した。

	代表者 所属	代表者 学年	留学のテーマ	渡航先	受入機関	派遣予定時期
1	医学部 医学科	4	医療大国キューバで、 真の持続可能な地域 医療を追究する	イギリス フランス	Universidad de Ciencias Médicas de la Habana	2026年2月～ 3月
2	医学部 医学科	4	Building Resilience and Wellbeing in Youth	オースト リア デンマー ク オランダ	Orygen International Medical Cooperation Committee Ungdomsmodtagelsen Rugers PR033college The Prostitution Information center	2025年5月／ 11月
3	医学部 医学科	5	世界一厳しい動物愛 護法を課すスイスか ら学び考える、動物福 祉のあり方	スイス	Società Protezione Animali Bellinzona (SPAB)	2024年4月～ 11月、 12月～2025 年3月

3.3.2.5 大学院生向け研究留学（派遣）

研究留学とは、群馬大学と大学間交流協定を締結する海外の大学と連携して、大学院生を主な対象にして学生の派遣・受入を行い、双方の大学の指導教員より指導を受けながら1～3カ月程度の研究活動を行うもので、以下のとおり実施した。

研究留学（派遣）令和6年度実績

	所属	学年	派遣先大学	派遣期間
1	理工学府	修士1年	ディーキン大学	2024年6月3日～2024年8月5日
2	理工学府	修士1年	ウーロンゴン大学	2024年6月3日～2024年7月5日
3	医学系研究科	博士3年	モンペリエ大学	2024年11月5日～2024年12月13日
4	理工学府	修士1年	ハワイ大学マノア校	2024年10月21日～2024年11月22日

本研究留学は、本学と先方機関の共同指導による双方向交流を目指して実施している。本研究留学は、JASSO協定派遣・受入からの奨学金支給を受けて実施している。

3.3.2.6 奨学金応募支援

海外留学にかかわる下記の奨学金について、学内での応募とりまとめ、留学計画・申請書作成指導、面接指導、計画変更指導等の支援を行った。

官民協働海外留学支援制度トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム

応募者 5 名のうち下記 2 名が採択となり、派遣を行った。

	所属	学年	参加予定プログラム ／実践活動	派遣先	受入機関	派遣期間
1	大学院理工学 府	博士 2 年	研究留学（個別）／研 究インターン	ドイツ	マックス・プラ ンク石炭研究 所	2024 年 10 月～ 2025 年 4 月
2	情報学部	2 年	長期交換留学／フィ ールドワーク	イギリス	キール大学	2024 年 9 月～ 2025 年 6 月

公益財団法人ぐんま赤尾奨学財団群馬県大学生海外留学奨学金

応募者 2 名のうち下記 2 名が採択となり、派遣を行った。

	所属	学年	区分 (一般留学/研修留 学)	渡航先国	受入機関	渡航期間
1	情報学部	2 年	一般留学（群馬大学 長期交換留学）	イギリス	キール大学	2024 年 9 月～ 2025 年 7 月
2	医学部保 健学科	3 年	研修留学	ケニア	Kenya Voluntary Department Association	2024 年 9 月～ 2024 年 9 月

3.3.2.7 海外渡航危機管理オリエンテーション

グローバルイニシアチブセンターが主催あるいはとりまとめを行う海外派遣プログラム（GFL 生対象を含む）および各学部等によるプログラムについて、下記のとおり海外渡航危機管理オリエンテーションを行った。

日時	形態	対象	実施者
2024 年 4 月 1 日	遠隔	グローバルチャレンジプログラム	渡邊知積講師
2024 年 7 月 30 日	ハイブリッド	全学夏季研修 長期交換留学	JCSOS 海外留 学生安全対策協 議会
2024 年 9 月 9 日	遠隔	医学部医学科パジャジャラン大学研修	渡邊知積講師
2024 年 12 月 18 日	遠隔	共同教育学部日本人学校インターンシ ップ	渡邊知積講師
2025 年 1 月 28 日	遠隔	全学春季研修 グローバルチャレンジプログラム	JCSOS 海外留 学生安全対策協 議会

3.3.2.8 留学相談（一般）

プログラム応募済の者等を除く一般留学相談を下記のとおり行った（同一学生・同一案件の複数回の相談はまとめて1件とした）。

所属	学部 1 年	学部 2 年	学部 3 年	学部 4 年	修士 課程	博士 課程	総計
共同教育		1	2	1			4
情報	1	4					5
医学部医学科			1	2			3
医学部保健学科	1	1	1				3
理工	2	1	1	1			5
総計	4	7	5	4			20

相談内容	件 数
グローバルチャレンジ	3
トビタテ	3
個人留学（語学）	1
短期研修	6
長期交換	5
留学一般	2
総計	20

相談形態	件数
オンライン	6
メール	5
対面	9
総計	20

3.3.2.9 オープンキャンパス

本学への進学を考える高校生およびその保護者に向けて、下記のオープンキャンパス・学園祭において本学留学プログラムの紹介および説明相談会を行った。

通年（7月更新）

2024年9月7日（土）・8日（日）

2024年11月16日（土）

Web オープンキャンパス

理工学部オープンキャンパス

荒牧祭

3.3.3 留学生受入

学内国際化を目指し、キャンパスのグローバル化を進めるリソースとして留学生を受け入れるに

伴い、以下の留学生相談を始めとする取り組みを行った。

3.3.3.1 留学生相談

自国を離れて生活・学習を行う留学生を対象とした相談（カウンセリング）、および日本人学生を対象とした海外留学についての相談をグローバルイニシアチブセンター留学生アドバイザーおよびグローバルイニシアチブセンターに所属する専任教員各キャンパス1名ずつが担当している。令和6年度の相談件数及び内容は以下のとおりである。

相談件数：延べ166件

相談時期：

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	8	14	28	21	5	4	22	24	23	6	7	4

来談者の属性：

国籍等	中国、インドネシア、モンゴル、台湾、韓国、マレーシア、ベトナム、タイ等（人数の多い順）
性別	男性72、女性94
所属	理工31、情報46、共同教育39、医学33、保健16
身分	学部19、修士28、博士22、交換80、研究生16、不明1

相談内容：（複数回答による）

分類	相談例	件数
1 学習・研究	日本語学習・学位取得・研究の進め方・転学・休学	44
2 就職・進路	就職活動・進路の迷い・将来のこと	4
3 経済問題	奨学金・アルバイト・生活費・学費・医療費	2
4 人間関係	先生との関係・大学内人間関係・大学外人間関係・異性関係	4
5 心理的相談	不安・落込み・カルチャーショック・睡眠・生活リズム	1
6 危機管理	交通事故・物損・対人トラブル・セクシャルハラスメント・健康上の危機	0
7 日常生活	日本生活への適応・各種手続き・防災・生活用品・旅行	26
8 大学生活	キャンパス内情報・学内手続き	9
9 事務的事項	ビザ・査証・資格外活動・病院紹介・保険関係・住居関係・交流	18
10 家族	子弟の育児・保育園・学校・配偶者や家族との問題	0
11 海外留学研修	短期研修・交換留学・その他留学・海外派遣相談	0
12 その他	上記のいずれにもあてはまらないもの	2

対応：（複数回答による）

分類	件数
1. 事務を通じての事務的な対応	3
2. 必要な情報の提供	6
3. 他部局と連携しての対応	13
4. 学外機関と連携しての対応	4

5. 具体的援助	23
6. 助言・提案	57
7. カウンセリング的対応	6
8. その他	2

具体的相談内容の例（主なもの）

- ・各種書類の書き方指導および日本語添削（奨学金、履歴書、エントリーシート等）
- ・チューター活動
- ・研究室の人間関係
- ・日本語クラスの選択
- ・成績不振による心配の相談
- ・日本語学習サポート
- ・就職活動の進め方、面接練習
- ・日本人学生との交流機会の相談

3.3.3.2 長期交換留学受入

大学間交流協定に基づいて、協定校からの学生を1学期間、あるいは1年間の期間で受入れているが、令和6年度の実績についてここに報告する。

	派遣先大学	派遣先国	受入学部	留学期間
1	台北教育大学	台湾	情報学部	2024年4月-2024年9月
2	南洋理工大学	シンガポール	共同教育学部	2024年4月-2024年9月
3	南洋理工大学	シンガポール	共同教育学部	2024年4月-2024年9月
4	虎尾技科大学	台湾	情報学研究科	2024年10月-2025年9月
5	バクー国立大学	アゼルバイジャン	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
6	バクー国立大学	アゼルバイジャン	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
7	国立台北教育大学	台湾	情報学研究科	2024年10月-2025年9月
8	国立台北教育大学	台湾	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
9	嶺南大学校	韓国	情報学部	2024年10月-2025年3月
10	嶺南大学校	韓国	情報学部	2024年10月-2025年3月
11	建国大学校	韓国	理工学部	2024年10月-2025年3月
12	オストラバ工科大学	チェコ共和国	理工学府	2024年10月-2025年3月

文部科学省のプログラムを通して1年間、日本語能力及び日本事情、日本文化の理解の向上のための教育を受ける外国人留学生（日本語・日本文化研修留学生）を受け入れており、以下が令和6年度の実績である。

	派遣先大学	派遣先国	受入学部	留学期間
1	ヤギェウォ大学	ポーランド	情報学部	2024年10月-2025年9月
2	インドネシア教育大学	インドネシア	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
3	インドネシア教育大学	インドネシア	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
4	インドネシア教育大学	インドネシア	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
5	アナワク・メキシコ大学	メキシコ	共同教育学部	2024年10月-2025年9月
6	ウィディアタマ大学	インドネシア	共同教育学部	2024年10月-2025年9月

7	ティラック・マハラ シュトラ・ヴィディ ヤピース大学	インド	共同教育学部	2024 年 10 月-2025 年 9 月
---	----------------------------------	-----	--------	------------------------

大学間交換留学生の受入れスケジュール

8 月/ 2 月 協定校からの推薦締切

9 月/ 3 月 申請書類提出の締切

12 月/ 6 月 審査の結果

1 月/ 7 月 来日向け準備（宿舍手配，オンラインオリエンテーション，履修希望等）

3 月/ 9 月 来日

4 月/ 10 月 留学生向けオリエンテーション，授業開始

3.3.3.3 短期受入（サマープログラム）

2024 年度サマープログラム「日本地方都市のグローバルチャレンジ：群馬の自然，伝統と現代社会」は，本学交流協定校あるいは将来本学の協定校と成り得る機関に在籍する学部学生および大学院生を対象に，群馬県における様々な取り組みと現状について，自然，伝統的信仰，地域生活習慣病，カイク産業，中之条ピエンナーレ，日本における外国人という観点から，日本の現代地域社会の実態を学ぶための短期集中コースである。今年は English Café の学生のみならず，日本人学生もサマープログラムに参加しているため，国際共修の割合が増えた。

【実施期間と形態】

7 月 16 日～7 月 25 日(オンライン)，8 月 5 日～9 日(対面)の実施

【参加学生】3 カ国・1 地域の 4 つの協定校と群馬大学から 31 名参加，全員プログラム修了(A コース 24 名，B コース 6 名)。

大学名	国・地域	所属	
		学部生	大学院生
重慶交通大学	中国	4	5
北京首都医学院	中国		1
スリウィジャヤ大学	インドネシア	7	7
リュブリャナ大学	スロベニア	1	
国立台北教育大学	台湾	4	
群馬大学	日本	2	
合計	31		

【学内外の協力団体】

医学系研究科，重粒子医学研究センター，理工学府

草津町(御座ノ湯)，世界文化遺産富岡製糸場，群馬県青少年会館，大泉町

【A（英語による日本事情）コース，担当者：陳雲蓮】

	14:20-15:50	16:00-17:30	17:40-19:10
7月16日(火)		ウェルカムセッション，自己紹介	オリエンテーション：講義内容とプロジェクトワークの説明
7月17日(水)	日本事情 1：群馬にはなぜ糖尿病が多いのか(鯉淵典之教授)	国際交流 1(群大 English Caféの学生によるプレゼン) 休憩 10分	
7月18日(木)	日本事情 2：カイコ：日本と群馬におけるこれまでの歴史と将来の可能性（武田茂樹教授）	プロジェクトワーク 1&2 休憩 10分	
7月19日(金)	日本事情 3：中之条ビエンナーレ 2023(アーティスト 宮寄浩さん オンライン)	日本事情 4：中之条ビエンナーレ 2023の全体像（陳雲蓮）	プロジェクトワーク 3
7月20日(土)	休み 休み		
7月21日(日)			
7月22日(月)	日本事情 5：群馬の温泉町と建築（陳雲蓮）	プロジェクトワーク 4&5 休憩 10分	
7月23日(火)	日本事情 6：群馬の自然と社会—赤城山を中心に—（陳雲蓮）	国際交流 2（サマー学生によるプレゼン）休憩 10分	
7月24日(水)	群大への長期留学の紹介セッション(GIC 松田先生)	プロジェクトワーク 6&7 休憩 10分	
7月25日(木)	来日の準備とオリエンテーション		

来日オリエンテーション：7月31日(17:40-18:40) 事前準備の状況確認

8月7日—8月11日 1週間 @群馬大学

	10:20-11:50	12:40-14:10	14:20-15:50	16:00-17:30	17:40-19:10
8月5日(月)		初日，前橋駅集合，群馬大学(荒牧)へバスで移動	ウェルカムセッション	群大キャンパスツアー	
8月6日(火)	9:00 前橋駅集合，移動，草津まで移動および昼休憩	草津温泉の現地授業(萩原先生) 引率：野田先生，陳	草津温泉の現地見学と演習	自由活動	前橋駅に到着，解散
8月7日(水)	11:00 時に前橋駅集合 富岡製糸場まで電車で移動	富岡製糸場の現地授業(富岡製糸場世界文化遺産部主任) 引率：陳	富岡製糸場各施設の見学	自由活動	前橋駅に移動，解散
8月8日(木)	現地授業と見学のまとめ	プロジェクトワーク 8&9 最終発表の準備(全員参加)		日本文化体験(茶道，群馬大学茶道部)	
8月9日(金)		プロジェクトワーク 10 最終発表の準備 (全員参加)	最終発表と closing ceremony (全員参加)		Farewell party & 解散

【B（多文化社会日本）コース，担当者：松田デレク】

オンライン		
	16:00-17:30	17:40-19:10
7月16日(火)	ウェルカムセッション	オリエンテーション

7月17日（水）	講義1 日本における「移動する人びと」	国際交流 I
7月18日（木）	講義2 「移動する人びと」の文化	プロジェクトワーク1 海外の事例を留学生から学ぶ
7月19日（金）	講義3 現代の日本における「外国人」	特別講演会 日本における外国人問題に精通している専門家
7月20日（土）	休み	
7月21日（日）	休み	
7月22日（月）	講義4 「外国人」の子どもの教育	プロジェクトワーク2 海外における「外国人」とは？
7月23日（火）	講義5 日本の学校における多文化教育	特別講演会 日本の教育を多文化的な観点から研究されている専門家
7月24日（水）	講義6 前半のまとめ	プロジェクトワーク3 グループ発表について
7月25日（木）	来日の準備とオリエンテーション	

＊7月24日（水）14:20-15:50 群大への長期留学の紹介セッション

対面					
	10:20-11:50	12:40-14:10	14:20-15:50	16:00-17:30	17:40-19:10
8月5日（月）		初日、前橋駅集合、群馬大学へバスで移動	ウェルカムセッション	群大キャンパスツアー	
8月6日（火）	講義7 北関東における日系人を含む在住外国人の現状	プロジェクトワーク4 大泉町訪問時のグループワークの確認	プロジェクトワーク5 最終発表のためのワークショップ		
8月7日（水）	群馬県大泉町における多文化を体験する（在住外国人から話を聞く）				
8月8日（木）	プロジェクトワーク6 大泉町での見学から得られた学びについて	プロジェクトワーク7 実践で得られた知見を最終発表につなげる	プロジェクトワーク8 実践で得られた知見を最終発表につなげる	日本文化体験（茶道、群馬大学茶道部）	
8月9日（金）	講義8 日本の今後の多文化共生について	プロジェクトワーク9 最終発表の最終調整/ 練習	最終発表/ 閉講式		Farewell party

3.3.3.4 伝統文化実践科目、Jプログラム（日本語・日本文化研修留学生プログラム）

以下の内容で、交換留学生を対象としたプログラムを実施した。

①教養教育「伝統文化実践科目」

対象学生：交換留学生

授業の目標：

日本美術や邦楽の実践を通じて日本文化を学ぶことを目標とする。

実施期間：令和5年10月～令和6年9月

授業の概要：

日本美術演習（前期・後期，各32時間）

「日本画を描く」という活動を通して，その材料や道具について理解し，表現の方法を習得する。また，表現の背景にある日本の文化，日本人の美意識とそれに関係した言葉なども合わせて学習していく。

邦楽器演習（前期・後期，各32時間）

日本の伝統楽器である箏と三絃の音色に触れ，その美しさ，響きを生かしながら，演奏する。最終的には箏と三絃との合奏にも取り組む。また，演奏を通じて，日本の文化や礼儀作法を学ぶ。

②J プログラム（日本語・日本文化研修留学生プログラム）

対象学生：日本語・日本文化研修留学生，交換留学生

プログラム目標：

日本を研究対象とした諸研究を行うのに必要な知識や実社会でも役立つ日本語・日本文化に関するさまざまな知識を身につけることを目指す。修了時に，日本語で研究論文を作成し，自分の研究について口頭発表や質疑応答ができるようになることが目標となる。

実施期間：令和5年10月～令和6年9月の1年間。

プログラムの概要：

教養教育「日本語」受講者

授業科目		後期（10～3月）	前期（4～9月）
必須科目	日本語（教養教育）	4科目（120時間）	
	日本語（教養），教養・学部科目	6科目（180時間）	
	J 日本入門特別講義（教養）		1科目（30時間）
	課題研究（学部・センター）	論文・プレゼンテーション	

教養教育「荒牧中級日本語」受講者

授業科目		後期（10～3月）	前期（4～9月）
必須科目	荒牧中級日本語（教養教育）	8科目（240時間）	

	日本語（教養），教養・学部科目	2 科目（180 時間）	
	J 日本入門特別講義（教養）		1 科目（30 時間）
	課題研究（学部・センター）	論文・プレゼンテーション	

プログラム修了者：4 名

※プログラムは令和 5 年度後期からのものであるため、参考として令和 5 年度後期の授業科目も「後期」として記載している。

3.3.3.5 学生派遣事業

地域との国際交流を図ることを目的とした「グローバルイニシアチブセンター留学生派遣事業（地域貢献事業）実施要項」を制定し、近隣の教育機関（小中学校等）からの依頼に基づき、大学の留学生を派遣する事業を行っている。令和 6 年度実績は以下のとおり。

令和 6 年度派遣内容						
N o .	派遣日	派遣先 （依頼元）	派遣（依頼） の内容	派遣 留学生数	留学生の所属	留学生の 国籍
1	6 月 29 日 6 月 30 日	公民館	異文化交流行事	4	共同教育学部	インドネシア
					共同教育学部	インドネシア
					情報学研究科	ハンガリー
					共同教育学部	ウクライナ
2	8 月 4 日	県教育委員会	異文化交流行事	10	理工学府	バングラデシュ
					理工学部	ベトナム
					理工学部	マレーシア
					医学系研究科	モンゴル
					保健学研究科	バングラデシュ
					医学系研究科	サウジアラビア
					医学系研究科	モンゴル
					共同教育学部	インドネシア
					医学系研究科	モンゴル
					保健学研究科	バングラデシュ

3	8月5日	公民館	異文化交流行事	3	共同教育学部	インドネシア
					共同教育学部	インドネシア
					医学系研究科	モンゴル
4	9月16日	県教育委員会	異文化交流行事	7	情報学研究科	ハンガリー
					医学系研究科	バングラデシュ
					医学系研究科	モンゴル
					医理工レギュラトリーサイエンス学環	バングラデシュ
					共同教育学部	インドネシア
					理工学府	バングラデシュ
					理工学府	バングラデシュ
5	9月26日	高校	授業	2	医学系研究科	サウジアラビア
					医理工レギュラトリーサイエンス学環	バングラデシュ
6	12月4日	中学校	授業	5	理工学府	バングラデシュ
					理工学府	チェコ
					医学系研究科	モンゴル
					保健学研究科	中国
					理工学府	カンボジア
7	2月3日	公民館	異文化交流行事	3	共同教育学部	インドネシア
					共同教育学部	インド
					情報学部	ポーランド
8	3月17日	小学校	授業	4	パブリックヘルス学環	モンゴル
					共同教育学部	インドネシア
					理工学府	バングラデシュ
					理工学部	タイ

3.3.3.6 外国人留学生等実地研修旅行

1. 目的:

外国人留学生が、団体行動において、日本を取り巻く社会的背景や政治・経済・文化・歴史等を視察または体験し、日本に対する理解と市民との交流の機会の拡大を図るとともに留学生同士の親交を深めることを目的とする。

2. 実施日: 令和7年2月13日(木)

3. 実施場所: 大泉町観光協会, スバルビジターセンター

4. 参加人数: 14名(留学生14名)

5. スケジュール

7:50 前橋駅南口に集合

8:00 前橋駅出発

8:50 桐生キャンパスの正門近辺に集合

9:00 桐生キャンパス出発

10:00 大泉町観光協会での講話

11:00 ランチ

12:50 スバルビジターセンター訪問

14:50 スバルビジターセンター出発

3.3.3.7 ホームルーム

以下のように留学生を対象としたホームルームを実施した。

○荒牧留学生ホームルーム

目的:1 学期間,あるいは1 学事年度のみの留学を予定している大学間・学部等間交流協定に基づく交換留学生及び日本語・日本文化研修留学生への情報提供,異文化交流,オープンな相談の場の創出のためホームルームの時間を設けている。

【前期】

参加者: 大学間交流協定交換留学生 8名 日研生 4名

スケジュール

4月11日 オリエンテーション

4月18日 履修登録の説明

4月28日 「私のまち」について

5月19日 群馬大学学生との交流①

5月26日 群馬大学学生との交流②

6月2日 日本文化について学ぼう

6月9日 群馬大学生との交流③

6月16日 群馬大学生との交流④

- 6月30日 最終発表について+群馬を去る前に
- 7月7日 最終発表の練習
- 7月14日 最終発表①
- 7月21日 最終発表②

【後期】

参加者： 大学間・学部等間交流協定交換留学生 10 名 日研生 7 名

スケジュール

- 10月30日 日本の教育
- 11月6日 群大生との交流①
- 11月13日 異文化理解
- 11月20日 群大生との交流②
- 11月27日 インドについて知ろう
- 12月4日 韓国について知ろう
- 12月11日 台湾について知ろう
- 12月18日 年末の過ごし方
- 1月8日 春休みの課外活動について
- 1月15日 群大生との交流③
- 1月22日 修了生の報告会

○桐生留学生ホームルーム

1. 目的： 桐生キャンパスの留学生を対象に，他学生，教員との気軽なコミュニケーションの場を提供する。また，留学生の状況，修学上の不安・困難等を把握し，受入環境の改善へつなげることを目的とする。
2. 実施内容： 桐生キャンパス 7 号館 5 階インターナショナルラウンジ（508 室）に，教員 2 名が在室し，学生同士のコミュニケーションの場として学生への自由な来室を呼び掛けた。開始時の周知には，ポスター掲示，学生への Gmail，学生支援係の運営する留学生 Teams を用いた。
3. 実施日時 前期 2024 年 6 月 26 日（水）～7 月 31 日（水） 12:00～12:30 全 6 回
後期 2024 年 10 月 9 日（水）～1 月 22 日（水） 14:30～18:30 全 8 回
4. 参加人数 延べ人数 54（留学生 44 日本人学生 10）

5. 担当教員 高波幸代 大和啓子

6. 前期参加者からの要望・対応等

- ・お祈りの時間の関係から、総研棟の多目的ルームの使用時間延長の要望を受け、学生支援係を通じて庶務係に連絡をとり、17:00 までから 18:00 までへと使用時間が延長された。
- ・現在募集中の奨学金の情報を知りたいという要望を受け、学生支援係に伝えたところ、教務システムに奨学金情報が掲載された。
- ・荒牧（学部一年次）のように、学生同士の交流機会が欲しいとの留学生の声を受け、HR 参加者の GFL 生が自主企画として、桐生版 GFLET' S を後期に 3 回実施。
- ・銀行口座開設方法について電話での問い合わせ代行、卒業式の袴の手配方法をネットで一緒に調べる等日常生活上の支援。
- ・研究室内で人間関係の悩みを聞く等の相談業務。
- ・短期滞在の学生に自己紹介等の簡単な日本語のやりとりや研究室でのコミュニケーション方法のアドバイス、大学院入試面接の練習、日本語添削等、日本語サポートの実施。

3.3.3.8 チューター

群馬大学に在籍する留学生のアカデミックなサポートをペアになって行うチューター制度を実施した。チューター制度には、以下のような活動が含まれる。

a. 日本語の添削・指導

留学生のレポートや宿題の日本語チェックなど。

b. 課題やレポートの作成の支援・補助

言葉だけでなく、レポートの書き方や、文書の作成、発表の準備や図書館利用の方法など、具体的な学習スキルの支援についても含まれる。

c. 専門分野の学習支援

特に大学院生になると、専門分野の知識の理解が重要になってくる。同じ専門分野のチューターには、ゼミで十分にわからなかったこと、ゼミ内のルール、発表原稿や、執筆した文章の添削など様々な支援が含まれる。

実施期間：＜前期＞4 月-7 月、＜後期＞10 月-1 月

実施ペア数：

荒牧地区

＜前期＞15 ペア（学部留学生 12 名、大学院留学生 3 名）

＜後期＞13 ペア（学部留学生 10 名、大学院留学生 3 名）

3.3.4 学内国際化

2024 年度前期語学カフェ全体の報告

2022 年 10 月から、日本人学生と留学生がキャンパスに戻り、グローバルラウンジ等で活動する

学生が全般的に増加した。教務システムやグローバルイニシアチブセンターホームページ，SNS の広報に効果があり，語学カフェは本学の異文化理解の重要な場であり，国際交流，国際的視野を持つ人材育成の基盤となっている。荒牧，昭和，桐生の学部生と院生が同時に参加するため，ハイブリッド形式も併用しながらも，語学カフェがほぼ対面形式となった。対面形式のカフェでは，シンガポール，台湾，インドネシアからの留学生は英語，中国語が堪能であり，English Café と Chinese Café のファシリテーターを務め，日本人学生の参加増に貢献した。

3.3.4.1 全学 English Café

1. English Café at Aramaki, (木曜日 17:40-19:00 , 担当者：陳雲蓮)

実施期間	実施形態	実施回数	内容	登録人数	参加人数
前期 4月12日- 7月13日	対面@グローバルラウンジ	説明会3回 週に2回, 合計12回	アカデミックプレゼンの練習, サマープログラムの参加, トピック毎の会話練習, 留学生とペアで英会話	44名	264名 (平均:20名前後)
後期 10月10日- 1月15日	対面@グローバルラウンジ	説明会3回 週に1回, 合計13回	アカデミックプレゼンの練習, トピック毎の会話練習, 留学生とペアで英会話, Film Club	43名	合計: 260名 (冬休み前平均:20名前後, 冬休み後, 10名前後)

2. English Café at 桐生, (水曜日 11:30-12:30, 担当者：Raymond Hoogenboom)

実施期間	実施形態	実施回数	内容	参加人数 (延べ人数)
10月16日- 1月15日	対面@国際交流室	週に1回, 合計12回	アカデミックプレゼンの練習, トピック毎の会話練習, 留学生とペアで英会話	合計: 130名 (冬休み前平均:10名前後, 冬休み後, 10名前後)

報告：海外協定校の学生も交えて，本カフェの内容は，アカデミックプレゼンテーションや学会発表の練習，トピック毎の会話練習がメインであった。本カフェでは，海外協定校の学生も参加した。今学期は，とりわけ，帰国生，留学生と情報学部，理工学部の学生たちが参加し，国際社会の変容，戦争，格差，性の多様性について議論した。例年のようにサマープログラムにも積極的に協力した。この English Café をもっと多くの人に知ってもらいたいとの意見が寄せられた。しかし，英語を話すのはやはり苦手で前半で参加しなくなった学生もあり，今後，英会話初心者のための場所を設けることが依然として課題である。

3.3.4.2 教職員 English Café

(金曜日, 17:00-18:00 担当者: Katherleen Umeyama, 陳雲蓮)

実施期間	実施形態	実施回数	内容	登録人数	参加人数 (延べ人数)
前期 4月20日- 7月12日	オンライン	週に1 回, 合計 12回	アカデミックプレ ゼンの練習, 議 論, 異文化の会話 練習	33名	50名
後期 10月18日- 1月10日	オンライン	週に1 回, 合計 11回	アカデミックプレ ゼンの練習, 議 論, 異文化の会話 練習	33名	80名

報告: 昭和地区, グローバルイニシアチブセンターの若手研究者が新たに参加し, 教職員 English Café に新しい活気をもたらした。昭和地区の教職員も飛び込み参加であった。参加者は, 群馬大学での仕事, 研究, 教育についてそれぞれ発表した。話題はAI, 医学, 理学, 数学, 異文化, 事務仕事の効率化, 大学の研究費と運営費などで, 10分程度で発表し, 内容は興味深く, 質疑はとても活発であった。最終回に参加者全員の意見により 2025 年度以降も群馬大学教職員 English Café の継続実施という要望が寄せられた。

3.3.4.3 Chinese Café

(水曜日, 17:40-19:00, 担当者: 陳雲蓮)

実施期間	実施形態	実施回数	内容	登録人数	参加人数 (延べ人数)
前期 4月18日- 7月22日	対面@グローバ ルラウンジ	説明会3回 週に2回, 合計26回	ピンイン, 漢字, 文 法, 日常会話, HSK 試 験対策, 異文化交流 教材: 平山邦彦『口を 鍛える中国語作文』初 級編, コスモピア	16名	109名
後期 10月8日- 1月23日 17:40- 19:00	対面@グローバ ルラウンジ	説明会2回 週に1回, 合計13回	ピンイン, 漢字, 文 法, 日常会話, HSK 試 験対策, 異文化交流 教材: 平山邦彦『口を 鍛える中国語作文』初 級編, コスモピア	26名	142名

報告: 参加する日本人学生は中国語ネイティブの教員または留学生とペアを組んで台湾と本土の中国語を学習する。本カフェは, 基礎, 日常会話と中華圏の文化について学べるプログラムになっている。今学期は, 1年生, 2年生, 4年生と大学院生, 留学生が大勢参加したため, 発音と文法の勉強に力を入れた。Chinese Café でセンシティブな政治問題を取り上げないように教員と学生が常に意思疎通している。中国, 台湾の留学生がファシリテーターになり, 毎回, 10人以上勉強していた。中台関係, 日中関係の緊張が続くなか, 中国語を学習する日本人学生は減っていることが実情である。

3.3.4.4 国際理解講座：グローバルカフェ

(担当者：陳雲蓮)

2024 年度前期 「シンガポールの異文化共存社会」

実施日	実施形態	実施回数	内容	対象	参加人数
6月13日, 7月21日 17:40- 19:00	群大 English Café との共 催：対面	2回	シンガポール人学生 と教員によるシンガ ポールの異文化共存 社会について紹介し た。	学内の方	合計:41名 第1回:21 名, 第2回 20名。

報告：今学期は English Cafe のシンガポール人留学生たちの協力を得て、「シンガポールの異文化共存社会」の講演を対面で参加者に提供した。本学が初めて受け入れたシンガポール人留学生がシンガポールに関する様々な情報を日本の皆さんに届けたことで大変有意義な交流会であった。日本人学生からたくさん質問があり、参加者がシンガポールに興味を持つようになった。今後は、留学生主導の Global Café の継続実施を検討したい。

2024 年度後期「戦争遺産と国際関係を考える」

実施日	実施形態	実施回数	内容	対象	参加人数
10月30日 11月28日 16:00- 17:30	群大 English Café との共 催：対面とオ ンライン	2回	第1回 国立台湾大学副教 授 Dr. Shumei Wang によ る「戦争遺産としての墓 地と神社からみる東アジ アの国際交流」 第2回 国際関係に関す る討論会	学内の方	合計:42名 第1回:21 名, 第2回 21名。

報告：今学期は国立台湾大学副教授 Dr. Shumei Wang の協力を得て、「戦争遺産と国際関係を考える」ことをテーマにする国際理解講座を実施した。台湾と沖縄に残る日本人や台湾人の墓地、神社といった戦争遺産の現状及び政府による文化財政策の違いについて講演したのち、現代の「Heritage Making」という大きなテーマについて参加者たちは意見を交わした。

2回目において、学生たちはジェンダー、メディア、戦争、米大統領選挙が国際関係にもたらした影響や国際間の格差について議論したのち、グループプレゼンテーションを行なった。国際関係は遠い問題ではなく、民間人の生活まで影響していることを確認した。参加学生たちは大学で英語コミュニケーション能力、国際的感覚を養うことの重要性を改めて認識した。

3.3.5 学生交流のための奨励金等

重点取組の経費として、国際的な学生交流を推進するための奨励金を支給した。

3.3.5.1 群馬大学学生海外派遣支援事業奨励金

申請のあった以下のプログラムについて支援を行った。

	プログラム名
1	アジア圏協定校での短期研修・日本人学校インターンシップ
2	南カリフォルニア・健康スポーツ文化教育研修
3	音楽教育学生の 21 世紀型スキルアップのためのシアトル・フィールド・スタディ
4	アメリカ合衆国ミズーリ州立大学における教職インターンシップ
5	ポーランド平和学習プログラム
6	パジャジャラン大学との医学生の双方向社会医学実習短期派遣プログラム
7	世界共通課題 NCDs に対する協定校との協働研修
8	協定校ネットワークを活用した多職種連携教育グローバル・ワークショップ
9	ベトナム国での情報・知能・制御工学に関する共同研究と異文化体験を通じた国際力向上派遣プログラム
10	短期滞在異文化体験を通じた国際人育成プログラム
11	SDGs 時代を見据えたグリーンイノベーション人材育成
12	群を抜け！群馬大学全学向け海外短期研修プログラム
13	駆けろ世界を！群馬大学全学向け中・長期派遣プログラム
14	次世代リーダー育成のためのカトマンズ大学短期留学プログラム

3.3.5.2 海外派遣プログラム運営支援金（プログラム実施時の教員の引率費用）

プログラム実施時の教員の引率費用について、申請のあった 8 つのプログラムに対して支援した。

	プログラム名
1	アジア圏協定校での短期研修・日本人学校インターンシップ
2	南カリフォルニア・健康スポーツ文化教育研修
3	音楽教育学生の 21 世紀型スキルアップのためのシアトル・フィールド・スタディ
4	ポーランド平和学習プログラム
5	世界共通課題 NCDs に対する協定校との協働研修
6	協定校ネットワークを活用した多職種連携教育グローバル・ワークショップ
7	ベトナム国での情報・知能・制御工学に関する共同研究と異文化体験を通じた国際力向上派遣プログラム
8	ニューノーマル時代のデジタル社会を共創するアジャイル型国際協働プログラム（全学型グローバル AI 人材育成プログラム）

3.3.6 公開講座

グローバルイニシアチブセンターでは、群馬県内で在留外国人のため、これから定住外国人に対する日本語支援を始めたいと考えている方々を対象に、日本に定住する外国人について、その背景、来日の目的、環境などを理解し、日本語学習支援において必要な内容を検討することを目的として公開講座を開催した。

講座名「地域における日本語支援」入門講座

参加者：5 名

開催方法：毎回 13 時～15 時 対面

場所：前橋市中央公民館 509・508 学習室(前橋市本町 2 丁目 12-1 プラザ元気 21 内)

内容、担当者：

8月24日（土）ニューカマーとは誰なのか 担当：松田デレク

8月31日（土）どうして日本語を学ぶのか 担当：松田デレク

9月7日（土）やさしい日本語でのコミュニケーション 担当：大和啓子

9月14日（土）日本語教科書の中の文法 担当：牧原 功

9月21日（土）言葉の学習と習得 担当：渡邊知釈

3.3.7 学外諸会議への教員の派遣

留学生受入等，グローバルイニシアチブセンター業務に関わる学外諸会議に以下のとおり参加した。

- ・めぶくプラットフォーム・海外姉妹都市バーミングハム Samford University との意見交換会

場所：前橋市役所 日時：2024年6月28日（金）

出席者：高波幸代，松田デレク，渡邊知釈

- ・文化庁令和6年度日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

第1回連絡協議会・日本語教師能力研究部会

場所：オンライン 日時：2024年8月2日（金）

出席者：牧原功

- ・文化庁令和6年度日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

第1回連絡協議会・日本語教師能力研究部会

場所：オンライン 日時：2024年12月5日（木）

出席者：牧原功

4 学生支援センター

学生支援センターは、学生生活及び就職活動に対する支援、修学に係る相談等を行っている。運営に当たり委員会を置き、各学部等から委員が選出されている。審議内容等は、学生相談、生活支援及び就職支援等である。当該支援業務の事務は、学生支援課が各学部の学生支援担当係と連携を図り行っている。令和6年度の主な支援等の事項は、次のとおりである。

4.1 入学料免除及び徴収猶予

入学料について、学部生においては、特別な事情（学資負担者が1年以内に死亡又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合をいう。）により納入が著しく困難な場合について、また、大学院生、専攻科生においては、経済的理由により納入が困難、かつ、学業優秀と認められる場合又は特別な事情により納入が著しく困難な場合について、修学を支援するため、免除及び徴収猶予を行っている。

また、東日本大震災により罹災したことに伴う経済的理由により納入が著しく困難な場合について、免除を行っている。

4.1.1 入学料免除申請者数、免除者数

令和6年度入学料免除申請者数、免除者数は、次のとおりである（詳細は「8.1.10 令和6年度入学料免除・徴収猶予実施状況」のとおり）。

4月1日入学：免除申請者数 196人、免除者数 178人

10月1日入学：免除申請者数 22人、免除者数 21人

4.1.2 入学料徴収猶予申請者数、徴収猶予者数

令和6年度入学料徴収猶予申請者数、徴収猶予者数は、次のとおりである（詳細は「8.1.10 令和6年度入学料徴収猶予実施状況」のとおり）。

4月1日入学：徴収猶予申請者数 9人、徴収猶予者数 9人

10月1日入学：徴収猶予申請者数 0人、徴収猶予者数 0人

4.2 授業料免除及び徴収猶予

経済的理由により納入が困難、かつ、学業優秀と認められる学生又は特別な事情（学資負担者が納入期限の6月以内（入学者については、入学前年1月以降）に死亡又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合をいう。）により納入が著しく困難な場合について、修学を支援するため、授業料免除及び徴収猶予を行っている。

また、東日本大震災により罹災したことに伴う経済的理由により納入が著しく困難な場合について、又は学部生及び大学院に在籍する、成績が特に優秀な学生を対象として、授業料免除を行っている。

4.2.1 免除申請者数、免除者数

令和6年度授業料免除申請者数、免除者数は、次のとおりである（詳細は「8.1.11 令和6年度授業料免除」のとおり）。

前期：免除申請者数 730 人、免除者数 660 人

後期：免除申請者数 717 人、免除者数 649 人

4.2.2 徴収猶予申請者数、徴収猶予者数

令和6年度授業料徴収猶予申請者、徴収猶予者数は、次のとおりである（詳細は「8.1.11 令和6年度授業料徴収猶予実施状況」のとおり）。

前期：徴収猶予申請者数 3 人、徴収猶予者数 3 人

後期：徴収猶予申請者数 0 人、徴収猶予者数 0 人

4.3 寄宿料免除

本学では、学生本人又は学資負担者が風水害等の災害を受け、納入が著しく困難と認められる場合、寄宿料免除を行っている。

4.3.1 免除申請者数、免除者数

令和6年度寄宿料免除申請者数、免除者数は、次のとおりである。

免除申請者数 0 人、免除者数 0 人

4.4 奨学金

本学では、日本学生支援機構の奨学金と地方公共団体や民間奨学団体から本学に募集依頼のあった奨学金を扱っている。これらの奨学金は、いずれも学業・人物ともに優秀であり、かつ健康であって経済的理由により学資の支弁が困難であると認められた者が対象となる。

なお、日本学生支援機構の奨学金には、無利子貸与の第一種奨学金と有利子貸与の第二種奨学金と返還不要の給付奨学金があり、貸与奨学金は、貸与終了後に返還が必要となる。

4.4.1 日本学生支援機構奨学生数（令和6年10月1日現在）

令和6年10月現在の日本学生支援機構奨学生数は、次のとおりである。

第一種：学部生 806 人、大学院生 208 人

第二種：学部生 627 人、大学院生 34 人

給付：学部生 468 人、大学院生 0 人

（詳細は「8.1.12 日本学生支援機構奨学生数」のとおり：「学部生」には、専攻科生を含む。）

4.5 学生相談体制及び学生相談

本学は、次のような学生相談体制を設け、学生の個人的な問題や悩みごとへの相談に応じている。

4.5.1 学生相談体制

全学の学生を対象に荒牧キャンパスに学生相談室を、また、理工学部の学生を対象に桐生キャンパスに学生相談室分室を設けて相談に応じている。

4.5.2 主な相談事項

主な相談事項は、勉学・進路・就職活動、メンタルヘルス、クラブ・サークル活動、経済的事情・アルバイト、対人関係についてなどである。

4.5.3 学生相談実態調査アンケートの実施及び活用

令和6年12月現在で在籍している助教以上の専任教員に対して、令和6年1月1日から12月31日までの間に学生から相談のあった内容や各教員の対応について「学生相談実態調査アンケート」を令和7年2月に実施した。

実施方法については、Google フォームを活用し Web 上で回答を入力してもらい、入力されたデータを用いて報告書にまとめた。

なお、回収率は47.64%であった。(学生からの相談件数759件)

4.6 授業欠席状況調査

欠席状況調査は、授業への受講状況を通して本学学生の学業意欲を調査し、精神面の障害や不健康状態にある者を早期に発見して、面談等により本人へ適切な指導を与えることを目的としている。

4.6.1 授業欠席者数及び主な欠席理由

令和6年度前期欠席者数：30名、後期欠席者数：50名

詳細は「8.1.13 令和6年度学部1～3年次生欠席状況調査一覧（前期・後期）」のとおり

主な欠席理由：早朝に授業があるため寝坊、精神的な悩み、身体的病氣怪我、進路の迷い等

4.6.2 実施方法、時期

1) 実施方法

- ・ 実施時期は、5月（前期）と11月（後期）の年2回を実施基準月とする。
- ・ 調査対象は、卒業研究に着手(研究室に所属)しない学部学生とする。
- ・ 調査科目は、各学部が指定した科目とする。
ただし、1年次は、学部の依頼により大学教育センターが指定した授業科目とする。
- ・ 調査方法は、調査科目について連続4回の出欠チェックを行う。
- ・ 集計作業は、各学部担当事務（1年次生は学務部）が行う。
- ・ 4回のチェックのうち3回以上欠席した者をクラス担任別に集計する。
- ・ クラス担任別集計に基づき面接対象一覧と個人ごとの面接票を作成する。
- ・ 面接票には学籍番号、所属、氏名、電話番号等を記載する。

- ・ 学部長名（1年次生は学生相談・生活部会長名）で面接対象一覧と面接票を添えて、クラス担任等に対して欠席者の事情聴取を期限内に終了するよう依頼する。

2) クラス担任による欠席者の事情聴取

- ・ 調査方法は、クラス担任等が、直接面談により欠席理由等を聴取する。
- ・ 面談により適切な指導を行い、かつ、精神科医の面談の要否を判断し、その内容を面接票に記載して、その都度学部長（1年次生は学務部）に提出する。

3) 医師による欠席者との面談

クラス担任等から学部長（1年次生は学務部）に提出された面接票を、健康支援総合センター医師が確認し、医師の指導が必要であると判断した欠席者と面談を行い、必要なカウンセリング等を行う。

4.7 障害学生への支援

障害のある学生がその能力並びに障害の種別及び程度に応じ、十分な教育を受け、学生生活を送ることができるよう、大学教育・学生支援機構学生支援センターに、障害学生支援室を設置している。

4.7.1 支援内容

群馬大学障害学生修学支援実施要項に基づく修学支援が必要な学生には、個別に障害の種別及び程度に応じた支援内容を明記した「配慮願い」を授業担当教員へ通知している。また、全教員に対して「障害学生支援での一般的な配慮事項」を配付して周知を図っている。

聴覚障害学生には、授業ごとに必要に応じて、UDトークやパソコンテイク、手話通訳等の情報保障を行い、肢体不自由学生には、休憩室の設置、車椅子対応の施設整備、低身長者のための踏み台の設置、介助者による移動介助などの支援を行い、内部障害学生には、講義中のトイレ退席等の配慮、また、発達障害学生には、休憩室の設置、学生支援センター専任教員及び健康支援総合センター医師による面談、履修相談などの支援を行っている。

4.8 学生教育研究災害傷害保険，学研災付帯賠償責任保険

学生教育研究災害傷害保険は、学生が正課，学校行事，学校施設内外における課外活動，学校施設内，通学，学校施設等相互間の移動時に係る全ての傷害に対して補償を行う保険である。

学研災付帯賠償責任保険は、学生が正課，学校行事，インターンシップ，介護等体験活動，教育実習，ボランティア活動等及びその移動時に、他人にけがを負わせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する保険である。

本学では、教育研究の円滑な実施のために、入学の際、全員に当該保険へ加入することを勧めている。

4.8.1 加入者数

令和 6 年度の学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入者数は、学部生 4,787 人・大学院生 918 人の加入をしている。詳細は、「8.1.14 令和 6 年度学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険加入者数」のとおりである。

4.8.2 請求種別保険金請求件数

令和 6 年度の学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険の請求種別保険金請求件数は、総計 52 人の請求を行っている。

各地区の請求種別保険金請求件数

地区	学部	学生教育研究災害傷害保険						付帯賠償責任保険	総計
		正課中	学校行事中	通学中	課外活動中	その他	合計		
荒牧	教育・共同教育・社会情報・情報	2	4	3	5	2	16	0	16
昭和	医	5	0	5	9	2	21	1	22
桐生・太田	理工	7	0	2	3	2	14	0	14
合計		14	4	10	17	6	51	1	52

4.9 通学証明書、学生旅客運賃割引証

通学証明書は、学生が JR・私鉄・バス等の通学定期券を購入する際に必要となる証明書である。学生旅客運賃割引証は、学生の修学上の経済的負担軽減と学校教育の振興に寄与することを目的としている制度で、片道乗車区間の距離 100km を超える区間を乗車する際に使用することができる。

通学証明書の発行業務は、各キャンパス事務担当が行い、学生旅客運賃割引証発行は、証明書自動発行機で行っている。

令和 6 年度の通学証明書及び学生旅客運賃割引証の発行枚数等は、通学証明書(電車・バス) 1,202 枚、学生旅客運賃割引証 18,868 枚の発行を行っている。

各地区の通学署名書発行枚数

地区	前橋地区		昭和地区		桐生地区		太田地区		合計
区分	電車	バス	電車	バス	電車	バス	電車	バス	
枚数	499	455	46	39	153	1	9	0	1,202

各地区の学生旅客運賃割引証発行枚数及び主な発行理由

地区	正課	帰省	就職	課外活動	見学	旅行	その他	合計
荒牧	237	2,659	779	477	645	566	6	5,369
昭和	316	4,935	741	763	866	581	46	8,248

桐生	353	2,809	915	515	385	254	5	5,233
太田	0	5	6	3	4	0	0	12
合計	906	10,405	2,441	1,758	1,900	1,401	57	18,868

4.10 学生寮

本学には、前橋地区に養心寮、桐生地区に啓真寮の2寮がある。学生寮は、学生が修学にふさわしい環境において勉学を継続するための住居施設として設けられている。

4.10.1 養心寮入寮者数

令和6年度の養心寮入寮者数（定員は男子74人、女子62人、合計136人、寄宿料月額4,300円）は、延入居者数が1,340人で、入居率は82.1%である。なお、男子部屋数は77室であるが、入居不可室が3室あるため、74室を定員とした。

4.10.2 啓真寮入寮者数

令和6年度の啓真寮入寮者数（定員は男子59人、女子30人、合計89人、寄宿料月額【ワンルーム型25,000円、シェア型15,000円】）は、延入居者数が770人で、入居率は72.1%である。

詳細内訳

ワンルーム型：定員は男子23人、女子12人、合計35人、延入居者数が280人で、入居率は66.7%

シェア型：定員は男子36人、女子18人、合計54人、延入居者数が490人で、入居率は75.6%

4.11 生活支援施設

本学では、学生生活の利便性を確保し、経済面の支援を図るために荒牧地区、昭和地区及び桐生地区にそれぞれ食堂・売店等を設けており、群馬大学生生活協同組合に委託している。

食堂では食事及び懇親会等を、売店では、書籍、日用品、旅行斡旋等を市価より安く提供している。

4.11.1 食堂

事 項 ・ 地 区	荒 牧 地 区	昭 和 地 区	桐 生 地 区
座席数	447席 (ホール内405席,外42席)	286席 (ホール内264席,外22席)	558席 (ホール内438席,外20席, 桐園100席)
営業時間	11:30～13:30	11:30～13:30	11:15～13:45
年間営業日数	235日	232日	236日
年間利用者数	86,100人	41,800人	85,300人
提供メニュー数	30以上	20以上	40以上

4.11.2 売店

事 項 ・ 地 区	荒 牧 地 区	昭 和 地 区	桐 生 地 区
営業時間	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00
年間営業日数	232 日	232 日	232 日
年間利用者数	117,400 人	65,300 人	57,900 人

4.12 課外活動施設

本学には、荒牧、昭和、桐生の各キャンパスに各種の課外活動施設があり、体育の授業の他、学生の利用に供している。その主な施設については、次のような施設仕様、使用等状況である。

4.12.1 体育施設

荒牧キャンパス	
陸上競技場	陸上競技場は、400 メートルトラックである。陸上競技部が主として使用している。 また、トラック内のインフィールドも、やり投げ等の陸上種目の他、多目的な軽スポーツ実施の場として使用している。
サッカー・ラグビー場	サッカー・ラグビー場は、サッカー又はラグビーの公式試合が可能な面積を持っており、サッカー、ラグビー及びフットサル用のゴールが設置してある。また、夜間照明も設置してあり、サッカー部、ラグビー部、アメリカンフットボール部、フットサルサークル及びラクロス部が主として使用している。
テニスコート	テニスコートは、硬式専用コート3面、軟式専用コート3面（いずれもクレートコート）、全天候型コート2面（オムニコート）、両用コート1面（クレートコート（ゴルフ練習施設併設））の9コートがあり、硬式テニス部やソフトテニス部が主として使用している。 また、オムニコートは夜間照明が設置してあり、人工芝のため雨上がりにすぐ使えることもあり、利用率が高い。その反面、人工芝の消耗も激しく、修繕費がかかるのが難点となっている。
野球場	野球場は、天然芝で、夜間照明が設置してある。硬式野球部、準硬式野球部、医学部準硬式野球部及び軟式野球サークルが主として使用している。
プール	プールは、50 メートル8 コースで、6月から8月まで使用している。水泳部が主として使用している。循環器装置のメンテナンスを実施しているが、経年劣化による故障が多発しているため、継続維持をするための修繕費がかかるのが難点となっている。
第1体育館	第1体育館は、主としてバレーボール、バスケットボールなどに使用し、それぞれ2面使用可能である。バレーボール部、バスケットボール部が主として使用している。 大規模な改修を行っていないため、経年劣化による故障による修繕が増加している。
第2体育館	第2体育館は、主としてバドミントン、卓球、体操競技、ダンスなどに使用している。 また、ダンス用の広い面積の鏡や、体操での安全確保用のウレタンを敷き詰めたピットも設けている。 大規模な改修を行っていないため、経年劣化による故障による修繕が増加している。 なお、第1体育館、第2体育館の間にトレーニングルームが併設

	されている。
武道場	武道場は、剣道用の床面が1面、柔道用の畳面が1面の計2面があり、各種武道で使用する他、畳面にレスリング用マットを敷き詰めてレスリングをすることも可能である。主として剣道部、柔道部、空手道部、少林寺拳法部が使用している。
弓道場	弓道場は、平成22年度に新営され、公式試合が可能となった。主として弓道部が使用している。
馬場	馬場は、馬術部が使用している。乗馬して練習すると馬場の表面が荒れるため、馬術部学生が馬場の部室に常駐（授業時間及び深夜を除く）し、馬の飼育と馬場の管理を行っている。 なお、飼育している馬は馬術部の所有であり、その餌代は、日本中央競馬会からの寄付と馬術部の学生が負担している。
昭和キャンパス	
体育館	体育館は、バレーボール・バスケットボール・バドミントンなどの球技で使用するアリーナと、剣道場・柔道場各1面の武道場があり、武道場の2階は卓球場となっている。 昭和地区では体育の正課授業がないため、学生の課外活動用として、バレーボール部、バスケットボール部、バドミントン部、剣道部、柔道部、卓球部が主として使用している。
弓道場	弓道場は敷地面積が狭隘であるため、荒牧地区と比べると射場の幅は狭くなっている。弓道部が主として使用している。
桐生キャンパス	
菱グラウンド（サッカー・ラグビー場、野球場）	サッカー・ラグビー場は、サッカー及びラグビー用のゴールが設置しており、サッカー部、ラグビー部及びフットサルサークルが主として使用している。野球場は、天然芝で、硬式野球部が主として使用している。
テニスコート	テニスコートは全天候型コート（オムニコート）が3面あり、硬式テニス部、ソフトテニス部が主として使用している。 また、夜間照明が設置しており、人工芝のため雨上がりにすぐ使えることもあり、利用率が高い。その反面、人工芝の消耗も激しく、修繕費がかかるのが難点となっている。
プール	プールは、25メートル7コースで、6月から8月まで使用している。水泳部が主として使用している。荒牧地区同様に、近年は経年劣化による故障が多発しているため、継続維持をするための修繕費がかかるのが難点となっている。
体育館	体育館は、1階には剣道用の床面が1面、柔道用の畳面が1面の計2面があり、各種武道で使用している。剣道部、柔道部、空手道部、少林寺拳法部、ダンスサークル、八木節同好会が主として使用している。また、トレーニングルームも併設されている。2階は主として球技用のフロアであり、バスケットボール部、バレーボール部、卓球部、バドミントン部が主として使用している。
弓道場	弓道場は、弓道部が主として使用している。

4.12.2 文化施設

文化施設等は、次のとおりである（荒牧キャンパスのみ）。

ミューズホール：大学会館内の多目的ホールで、各種会合、集会等に使用する施設である。

集会室：2室の集会室があり、うち1室は和室である。和室は主として茶道部が使用している。

4.12.3 課外活動共用施設

○荒牧キャンパス

課外活動共用施設は、南北に2棟あり、北棟は主として運動系サークルが、南棟は主として文化系サークルが共同で利用している施設である。北棟は1階、2階ともに8部屋の計16部屋あり、南棟は1階、2階ともに6部屋の計12部屋がある。

北棟1階に運動講義関係の器具庫があり、その他の部屋は部室として使用している。南棟は音楽演奏に向く防音の部屋が1室、写真部用の暗室、学生が各種印刷に利用する印刷室などがある。また、荒牧祭実行委員会もこの課外活動共用施設を中心に活動している。

○昭和キャンパス

課外活動施設は体育館と繋がっており、1階、2階、3階に各6部屋の計18部屋あり、1階には音楽演奏に向く防音の部屋が4室ある。主に文化系クラブ・サークルが利用している。

○桐生キャンパス

課外活動共用施設は、1階に9部屋、2階と3階に各6部屋の計21部屋あり、1階には音楽演奏に向く防音の部屋が1室、写真部用の暗室、学生が各種印刷に利用する印刷室などがある。主に文化系クラブ・サークルの活動場所や運動部の器具庫及び倉庫として利用している。

4.12.4 合宿所

○荒牧キャンパス

4部屋あり、広さは談話室が12畳、1・2号室が計22畳、3号室が14畳、4号室が14畳である。なお、就寝用具などは学生の持ち込みとなっている。

○桐生キャンパス

4部屋あり、広さは1号室が12畳、2号室が15畳、3・4号室が各6畳である。

関東甲信越大学体育大会などの各種競技大会開催間近には、強化合宿で利用率が非常に高くなる。なお、就寝用具が部屋に備えられているが、就寝用具不足の場合は、学生の持ち込み対応となっている。合宿所内の共用の調理場や浴室等も利用できる。

4.13 学生団体及び主な活動

学生団体及び主な活動は、次のとおりである。

4.13.1 学生団体

令和6年度のクラブ・サークルは、「8.1.15 令和6年度 クラブ・サークル一覧」のとおりである。

本学の運動部で対外試合のある種目では、荒牧キャンパスと桐生キャンパスは「4年制大学」の

出場枠となり、昭和キャンパスは「6 年制大学」の出場枠となるため、同じスポーツ名ではあっても「荒牧・桐生」と「昭和」は別団体、というクラブ・サークルが多い。

4.13.2 大学祭

学生の意識高揚と、広く群馬大学を学外に情報発信することなどを目的とし、大学祭を開催している。令和 6 年度は、荒牧祭（荒牧キャンパス）を令和 6 年 11 月 16 日～17 日、群桐祭（桐生キャンパス）を令和 6 年 10 月 19 日～20 日に実施した。医学祭（昭和キャンパス）は隔年開催の為、令和 7 年度実施する。

4.13.3 関東甲信越大学体育大会

関東甲信越大学体育大会は、学生スポーツの健全な発達及び普及を図り、併せて相互の親睦に資するため関東甲信越地区 13 大学（東京地区大学を除く。）が共同で開催している。

令和 6 年度は、信州大学が主管校として、新潟大学、山梨大学、都留文科大学の 4 大学がそれぞれ以下の種目を担当し実施された。令和 6 年 8 月 15 日～令和 6 年 9 月 4 日の日程で全 16 種目が予定されたが、一部の競技は、台風接近の為中止された。各大学が担当した競技種目は下記のとおりである。

信州大学担当：陸上競技、ソフトテニス(中止)、体操、剣道、卓球、硬式野球

新潟大学担当：サッカー、テニス(中止)、バスケットボール(中止)、柔道、水泳(中止)

山梨大学担当：バドミントン、空手道、弓道(中止)

都留文科大学：準硬式野球(中止)、バレーボール(中止)

4.13.4 クラブ・サークルリーダーシップ研修会

クラブ・サークルリーダーシップ研修会は、クラブ・サークルの新旧リーダー等を対象に、課外活動団体の健全な活動及び発展に寄与させることを目的として毎年行っている。

令和 6 年度は、以下のとおり実施した。

（研修スタイル）令和 7 年 3 月 3 日 対面研修で開催

（研修内容《講演》）

- ・ クラブ・サークルリーダーのあるべき姿について(45 分)
- ・ 酒・たばこについて(20 分)
- ・ 生活安全について (25 分)
- ・ 安全運転セミナー(25 分)
- ・ 救命講習(60 分)

4.14 学生の就職支援

荒牧キャンパスに全学生が利用可能な進路指導室としてキャリアサポート室を設置している。学生自身の適性や志向を見定め、明確な目的意識を持たせ、社会や仕事、働くことの意味や意義を考

え学ばせる実践的な就業体験や各種の就職ガイダンス・セミナーを開催し、多様化する就職活動に対する支援を行っている。

4.14.1 進路状況及び主な就職先

令和6年度の学生の進路状況等は、「8.1.16 令和6年度進路状況及び主な就職先」のとおりである。

4.14.2 全学就職ガイダンス・セミナーの開催

本学で実施した就職ガイダンス等は、次のとおりである。

1) 就職ガイダンス

オリエンテーション

基礎セミナー 全8回

実践セミナー 全11回

上記とは別に障害学生向け就職セミナー及び外国人留学生のための就活セミナーを実施

2) 公務員講座 全3回

3) インターンシップ関係, 説明会及び成果報告会等 全5回

4) 就職活動体験発表会 全2回

5) 業界研究セミナー・公務員等業務概要説明会 各1回

6) 医学部生向け講座

4.14.3 キャリアカウンセリングの充実

学生の就職相談体制の強化として、荒牧地区、昭和地区及び桐生地区にキャリアカウンセラーを配置し、カウンセリングを実施した。

1) 利用のべ人数: 855人

2) 主な相談・指導内容

・就職活動の進め方・職業適性・自己分析の相談

・エントリーシート, 履歴書の添削

・面接試験の指導助言

4.14.4 キャリアサポート室における情報収集環境の充実

1) 求人情報や仕事研究・インターンシップ情報, 企業情報等を集約し, 「ぐんだい進路(群馬大学進路・就職支援システム)」に掲載

2) 就職情報検索等のためのパソコン・プリンターを設置

3) 各種求人・会社説明会・インターンシップ等・公務員試験案内等の設置と配付

4) 就職関連書籍の貸出

5) 就職ガイダンス開催・各種企業説明会, セミナー等の案内やカウンセリングの予約状況等につ

いて、X（旧ツイッター）、Gメールによる情報発信

4.14.5 就職支援の体制強化の充実

- 1) 国公私大学が参加する就職指導担当者研修会や全国就職指導ガイダンスにおいて意見交換を図るとともに企業の人事担当者等による専門的助言や情報の収集により就職支援体制を強化した。
- 2) インターンシップ等の就業体験を推進するため、実習先企業を継続的に確保し、また受入企業の新規開拓を図った。
 - ・インターンシップ受入企業等：321 企業・法人・官公庁
 - ・インターンシップ参加者：424 人
- 3) 就職活動に特化した情報を学生に提供できるよう、本学学生のための就職支援ポータルサイト「ぐんだい進路（群馬大学_進路・就職支援システム）」を導入した。

【主な機能】

- ・求人情報や仕事研究・インターンシップ情報、企業情報の閲覧
- ・エントリー受付
- ・進路希望、活動報告書及び進路決定届の登録
- ・キャリアカウンセリング・ガイダンスやセミナーの予約・変更・確認
- ・先輩の体験記（活動報告書・進路決定届）の閲覧

4.15 キャンパスニュース群の発行

主に各キャンパスの学生活動情報をウェブサイトに掲載し発信している。

4.16 事件・事故

本学学生が関係した事件・事故の件数は、次のとおりである。

- ・交通事故及び接触事故：17 件（学内 11 件，学外 6 件）
- ・盗難：1 件
- ・その他犯罪被害等：2 件

5 アドミッションセンター

アドミッションセンターは、学生受入センターを改組し、2022 年 4 月に発足した。センター長（副学長）、副センター長（専任及び兼任）及びアドミッション・コーディネータ（専任）が在籍する組織である。次に掲げるセンターの業務を円滑に遂行するため、アドミッションセンター運営会議（以下「運営会議」という。）、アドミッションセンター入学試験委員会（以下「入学試験委員会」という。）及びアドミッションセンター高大連携・学生募集広報委員会（以下「高大連携・学生募集広報委員会」という。）を設置している。

- ・ 入学者選抜方法の企画、立案及び改善に関すること。
- ・ 入学者選抜（大学入学共通テストを含む。）実施に係る総括に関すること。
- ・ 入学者選抜の結果の分析及び評価に関すること。
- ・ 入学者選抜に係る調査及び研究に関すること。
- ・ 入学者選抜に係る情報の保護、管理及び開示に関すること。
- ・ 入学者選抜に係るリスクマネジメントに関すること。
- ・ 高大連携活動の企画、立案及び実施に関すること。
- ・ 学生募集広報活動の企画、立案及び実施に関すること。

5.1 総合型選抜の実施

本学では、情報学部を核として ICT リテラシーを全学部生に提供するとともに、全ての領域の学生・研究者の研究活動をデータサイエンスで支援している。その取り組みを入学時から構築し、多様な学生を受け入れることを目的として、2025 年度入学者選抜（2024 年度実施）から、プログラミング等の高度な情報スキルを持つ高校生を対象にした総合型選抜「iTFL（information Technology Frontier Leader）入試」を実施している。また、同じく多様な背景を持つ学生の受入を促進することを目的として、2025 年度入学者選抜（2024 年度実施）から、私費外国人留学生選抜の出願資格に該当しない外国籍生徒等を主に対象とした新たな総合型選抜「外国人生徒等入試」も実施している（8.1.17 アドミッションセンターが実施する新たな総合型選抜）。

5.2 「入学者選抜方法改善研究報告書」の作成とヒアリング

2024 年度入学試験結果等の解析・検証を行うため、2024 年 4 月開催の第 1 回入学試験委員会において、各学部に「入学者選抜方法研究報告書」の作成依頼を行うとともに、当該報告書に係るヒアリングを実施し、アドミッションセンターと各学部の入試委員長、広報委員長の間で、入学者選抜及び学生募集広報の課題等について広く意見交換を行った。その後、2024 年 9 月開催の入学試験委員会において、各学部が「入学者選抜方法研究報告書」について報告し、学内で情報共有を図った。

5.3 学生募集広報の指針「高校アプローチ戦略」を策定

本戦略は年度初めの 4～5 月、最新の入試データをもとに更新・作成し、運営会議に諮った後、

高大連携・学生募集広報委員会等で報告している。本戦略に基づき、高校と本学の良好な関係構築を図り、文部科学省が進める高大接続改革（高等学校教育，大学教育，大学入学選抜の一体的な改革）を念頭に、よりよい学生の獲得を目指している。

5.4 学生募集広報活動

アドミッションセンターでは、学生募集に関わる様々な広報活動を行っている（8.1.18 2024 年度学生募集広報 実績報告）。主な学生募集広報活動は、次のとおりである。

5.4.1 高校教員向けオンライン入試説明会（アドミッションセンター主催）

学生受入センター（現・アドミッションセンター，以下同）では毎年 6 月下旬，高校の進路指導に役立ててもらうことを目的として，「高等学校等の教員を対象とした群馬大学説明会」を開催してきた。2020 年度以降は，学生受入センター副センター長がプレゼンターとなり，全学的なオンライン入試説明会を実施するとともに，選抜要項公表後にスライド資料をホームページに公開している。

説明会に際して，過去 3 年間の入試において志願者のあった高校へ案内を通知し，2024 年度においては，県内外から 40 校の参加があった。

5.4.2 群馬大学説明会 at 太田キャンパス（アドミッションセンター主催）

東武鉄道太田駅から徒歩 10 分という太田キャンパスの好立地を活かし，群馬県東毛地区，東武線沿線の埼玉県羽生・加須・久喜地区の高校生向けに，2023 年度から開催している。

2024 年度も高校生の冬休み期間に合わせて年末に実施し，高校生や保護者ら 71 人の参加があった。

5.4.3 大学説明会，進学相談会等への参加

2024 年度における大学説明会の実施は延べ 160 件で，うちオンライン対応が 32 件だった。2023 年度の実施件数（119 件）に比べて大幅に増えているが，これは各会場等へ群馬大学案内等を置く「資料参加」（47 件）を積極的に展開した結果である。アドミッションセンターでは対面の説明会を主軸に置きつつ，様々な手法で高校にアプローチをかけている。

5.4.4 模擬授業の実施，高校訪問，大学見学の受け入れ

2024 年度はオンラインを含め延べ 42 校に対して，各学部等による模擬授業を実施した。2023 年度からアドミッションセンターが実施する模擬授業をスタートさせ，講師陣には本学の名誉教授も加え，文理合わせて 11 講座（2025 年 3 月時点）をそろえた。2024 年度は市立太田，四ツ葉学園など 7 校で実施した。

さらに，アドミッションセンターを中心に県内・隣県等の延べ 32 校を訪問し，高校の進路指導主事らとの意見交換を行った。また，荒牧キャンパスを中心に 10 校の大学見学を受け入れた。

5.4.5 オープンキャンパスの企画・実施

教育・研究及び学園生活の現状を、具体的に分かりやすく伝える場として、2024年度も「群馬大学受験生応援サイトーWEB オープンキャンパスー」と、各学部によるオープンキャンパス（対面実施）を実施した。オープンキャンパスに際し、過去3年間で志願実績のある高校へ周知文書とフライヤーを送付し、本学ウェブサイトやSNSでも積極的に広報した。

5.4.6 全学大学案内の企画・編集・制作

「群馬大学案内 2025」を作成し、説明会等において配付した。そして2023年度と同様、過去3年間の入試において志願者のあった高校へ郵送した。

5.4.7 デジタル広報

アドミッションセンターが運営する「受験生応援サイト」を主軸に、受験生への情報発信（SNS含む）を積極的に行った。「入学者選抜に関する要項」や「学生募集要項」の発表、受験状況の公表のほか、2013年度からは試験問題及び解答例・評価のポイント、群馬大学入学者選抜における受験上の配慮内容、次年度以降の入試の変更点を公表している。また、大手の受験産業が運営する進学情報サイト等に入試情報を掲載し、より広範な広報も行っている。

5.5 高大連携活動

高校からの要望（大学教員へのインタビューや大学生の高校への派遣等）に対応した（8.1.19 2024年度高大連携活動実績報告）。

また、高等学校の必修科目「総合的な探究の時間」について、本センターと群馬県教育委員会の連携事業として、県内2高校との高大連携活動及び「高校と大学の『総合的な探究の時間』に関する情報交換会」を2024年度から開始した。このほか、県内高校の「総合的な探究の時間」に関する教員研修会に講師として参加するなど、従来の生徒を対象とした連携だけでなく高校教員を対象とした連携を行った。

6 健康支援総合センター

6.1 はじめに

センターは、学生及び教職員の心身の健康の保持増進を図るため、学生健康診断やその結果に基づいた助言・指導、及びその他健康に関する相談に対応し、各種感染症など修学に影響を与える疾病予防など、学生や教職員の健康管理に関する情報のアップデート及びセンターで蓄積している情報の整理し、これからの活動方針の構築とそれに関する研究活動を基本の業務としている。大学、とりわけ学生支援活動を取り巻く状況は、年々変化をしていく中で、その状況やニーズに合わせて、センターの役割も可能な限り柔軟な対応を念頭に入れ、その時点での重点項目も掲げて活動している。特に令和6年度にセンターが重点を置いた活動は、以下の3つに集約された。

- 1) 障害学生支援室など学内外の関連組織及び機関との円滑な連携強化と、学生の心身の健康に関する教育的視点を含む支援の拡充
- 2) 対人支援に関係する研修会を企画開催することで、教育・医療・福祉領域の支援担当者への支援などを中心とした地域貢献活動
- 3) 教職員のための産業保健活動の強化

令和6年度は上記の点に加えて、引き続き注意が必要な新型コロナウイルス等の感染症を取り巻く状況の変化にも柔軟に対応しながら、各種活動内容や方法及び日程について、関係者と対話しながら実施した。

以下に具体的な活動内容について列挙する。

- ① 学生相談に関しては、対面とオンラインによる面談方法を使い分けつつ、相談希望者のニーズに柔軟に対応した。また、相談希望者の相談申込の手続きの負担をできる限り減らすことを目的に、Google Formを用いた相談受付フォームを作成し、日程調整のためのやりとりに時間がかからない様な仕組みを構築した。
- ② 引き続き、セルフケアスキル向上を目指した学生向けセルフケアセミナー（オンライン全5回）を企画実施した。新たな試みとして、最終回にはセンター講師も登壇し、学生や教員からのセルフケアに関する質問に答えながら対談形式での情報提供を行なった。
- ③ 群馬県内の大学等教育機関における支援担当者及び学生・教職員、また地域の福祉系支援者を対象とした対人支援（特にメンタルヘルスを中心にした）に関する情報提供を継続的行なった。「オープンダイアログ（対話の場を開く）を大学へ」と題し、困りごとを抱えている方とその関係者との「対話」の重要性について体験するワークショップを開催した。
- ④ 産業医でもあるセンター教員が、心身の疾病による休職が必要になった教職員に対し、スムーズな復職が可能になるよう継続的な面談等の支援を行うことで、本学の産業保健活動に貢献した。

6.2 令和 6 年度実施事業

6.2.1 学生定期健康診断の実施

対象者は全学生であり、「8.1.20 令和 6 年度 荒牧・昭和地区学生定期健康診断日程表」「8.1.21 令和 6 年度 桐生地区学生定期健康診断日程表」に示した日程で実施した。受検状況は「8.1.22 令和 6 年度 学生定期健康診断受検状況（荒牧・昭和地区）」「8.1.23 令和 6 年度 学生定期健康診断受検状況（桐生地区）」に示すとおりであった。学部学生の受検率は前橋地区全体で 81.2%，桐生地区全体で 73.6%であった。1 年生については，共同教育学部 99.5%，情報学部 98.3%，医学部医学科 94.8%，医学部保健学科 99.4%，理工学部 95.2%と良好な受検率となった。各検査結果は「8.1.24 令和 6 年度 学生定期健康診断結果」に示すとおりであった。要精検者については，医療機関への紹介状を作成し，円滑な受診につなげ，その結果内容に応じて医師であるセンター教員が随時個別面談を行なった。

6.2.2 精神保健調査の実施

例年，4 月の健康診断時に精神保健調査（スクリーニング検査）を実施している。在学生については令和 3 年度より健康診断予約システムを用いて，予約時にオンライン上で回答を入力する形で実施した。新入生は，令和 3 年度より Google Form を用いた質問票にオンライン上で回答する様式に変更し，令和 5 年度からは在学生と同様に健康診断予約システムを用いた形式での回答を求めた。

調査内容は，メンタルヘルス質問票 33 項目を用い，抑うつ状態，気分変調，精神病像，食行動異常，生活支障度，相談希望，既往歴についてであり，スクリーニング方法は，精神科であるセンター教員が基準値を設定し，入力結果から得られた得点により面接の要否を判定した。面接が必要と判定された対象者に対しては，センター医師による対面またはオンラインでの面接を実施した。

結果については「8.1.25 令和 6 年度 精神保健調査結果」に示すとおりであった。要面接者は，新入生は 1.1%であり，令和 5 年度の 2.1%より減少したが，在学生 2.1%と令和 5 年度と比べ増加した。

一方，精神科，心療内科等に通院経験のある学生も 10.7%と数年前に比べかなり増加した。面接希望者含めセンターで継続的に支援をしていく必要のある学生数も増えており，学内でのカウンセリングの重要性がさらに増す結果となった。

6.2.3 学校生活に関する困りごと調査の実施

日常生活に関連した困りごとにより，修学や生活面に支障が出ている学生を必要な支援につなぐきっかけにするため，平成 28 年度より，全新生を対象にした「学校生活に関する困りごと調査」を行なっている。令和 6 年度は，7 月に行われる新生対象の必修講義内で調査についての周知を行い，Google Form を用いた質問票にオンライン上で回答してもらった。回答結果より「相談を希望する」「相談するべきかどうか迷っている」と答えた学生に対し早めの面接を勧めた。また各学生の困りごとの度合いを得点化し，一定の得点以上の困りごとの度合いが高いと推察される学生に個別に連絡し面接を勧めた。面談希望者には医師であるセンター講師が対応し，必要な場合には，個

別の支援体制の構築に務めた。結果は「8.1.26 令和 6 年度 新入生の「学校生活に関する困りごと調査」結果」に示すとおりであった。

6.2.4 学生特殊健康診断の実施

特殊健康診断は、「常時使用する労働者」が受診するものであり、教職員、非常勤教職員が対象となるが、学生も実習や実験研究を通じて教員等と同様の環境に属することから、特殊健康診断の対象とすることが必要であると考えている。そこで、平成 25 年度より学生に対しても同健康診断を実施している。令和 6 年度の対象者と健診結果を「8.1.27 令和 6 年度 学生特殊健康診断結果」に示した。受診者 68 名中、異常なし 64 名、要経過観察者 3 名、要精密検査者は 1 名であった。

電離放射線健康診断については、新規登録学生 97 名及び継続登録学生 132 名を対象に実施した。結果は、異常なし 221 名、要経過観察者 4 名、要精密検査者は 4 名であった。

要精密検査の学生には、医療機関を紹介し、必要な検査を受けるよう個別の指導を行っている。

6.2.5 外国人留学生健康診断の実施

平成 21 年度から感染性肺結核症のクオンティフェロン TB ゴールド検査を実施していたが、平成 30 年度からは T-SPOT に変更し実施した。令和 3 年度からは胸部レントゲン検査に変更し、11～12 月に検査を実施し所見の有無を確認した。結果は「資料 8.1.28 令和 6 年度 外国人留学生特別健康診断結果」に示すとおりであった。

6.2.6 自殺予防対策ワーキンググループの活動

学生の自殺予防対策の一環として、令和元年から関係部局と協働しワーキンググループを立ち上げ、令和 2 年度より学内の事例を精査し「群馬大学自殺予防ガイドライン」策定に向けた実務者レベルでのミーティングを継続して行った。

6.3 健康支援総合センター利用状況

6.3.1 利用人数及び件数

センター利用人数は、年間延べ 1,125 名であった。からだの健康相談、こころの健康相談、健康診断書の発行についての各件数を月別に集計した結果を「8.1.29 令和 6 年度 健康支援総合センター利用状況」に示す。健康診断書については、そのほとんどが自動発行のシステムを利用して発行されており、所定の健康診断書への記入が必要であった 3 件に関してはセンターで発行した。

6.3.2 健康相談の対応内容別件数及びカウンセリング報告

健康相談を「からだの健康相談」と「こころの健康相談」に分けて月別に集計した結果を「8.1.30 令和 6 年度 健康相談の対応内容」に示す。こころの健康相談者数とその内容については「8.1.31 令和 6 年度 こころの健康相談者数」に示した通りであった。また、荒牧・桐生キャンパスでの心理カウンセラーによる月別カウンセリング利用者数及び来談動機内訳を「8.1.32 令和 6 年度 公認

心理師（非常勤）による心理カウンセリング報告」に示した。学生本人だけではなく、学生の家族や担当教員からの相談に基づく面談、電話・メールによる相談にも随時対応した。学生は授業の合間時間を使って面談を希望するケースも多く、各キャンパス内で Zoom を使用したオンラインカウンセリングが受けられるよう、昭和キャンパスの学生健康相談室および学事・学生支援係、桐生キャンパス保健室の協力を得て、安心して心理カウンセリングが受けられる環境を確保できるよう随時対応を依頼した。担当教員と学生との面談時やセルフケアセミナーなどの学生向けの研修においても、困ったらなるべく早めに誰かに相談するなど、自身で抱え込み過ぎず口から出して言葉にしてみる大切さも繰り返し伝えた。今後もセンターで受ける健康相談件数は増加することが予想され、センターの医師や心理カウンセラーが対応する相談やカウンセリングにかかる時間数の増加は避けられないと予想される。

近年、大学としても大きな課題となっている外国人留学生のメンタルヘルスサポートについては、令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響で対応件数は一時的に減少したが、令和 6 年度は、センターを利用する留学生の数も増え、メンタルヘルスに関連する相談も増加し、専門の医療機関受診を勧めるケースもあり、日本語コミュニケーションが難しい学生も増えているため、GIC(グローバルイニシアチブセンター)の担当教職員と相談につなぐための仕組みについて改めて打ち合わせを行った。また、次年度以降、英語での心理カウンセリングが受けられるような体制の新設についても検討を開始した。

6.3.3 疾病領域別利用者数

疾病領域別利用者数を月ごとに集計した表を「8.1.33 令和 6 年度 疾病領域別利用者数」に示す。メンタルヘルスに起因する可能性のある症状に関連するものが圧倒的多数を占めた。相談希望者に対して、センター医師・心理カウンセラーにより個別面談を行い、内容により必要に応じて近隣の医療機関を紹介した。

6.3.4 診療科別医療機関紹介件数

センターから他の医療機関への紹介件数は、学生延べ 66 件、教職員 8 件であり、結果は「8.1.34 令和 6 年度 診療科別医療機関紹介件数」に示すとおりであった。

6.3.5 薬剤別処方日数

センターで処方した薬剤の量を投与日数で集計した。結果は「8.1.35 令和 6 年度 薬剤別処方日数」に示すとおりであった。

6.3.6 桐生地区・保健室利用状況

桐生地区での保健室利用状況は、「8.1.36 令和 6 年度 桐生地区・保健室利用状況」に示すとおりであった。

6.3.7 昭和地区・学生健康相談室利用状況

昭和地区での学生健康相談室利用状況は、「8.1.37 令和 6 年度 昭和地区・学生健康相談室利用状況」に示すとおりであった。

6.4 教育関連活動

例年、センターの医師は教員として教養教育等の講義を担当している。新入生を対象とした教養基盤科目のスポーツ・健康「健康教育」において、傷病対策及びメンタルヘルス不調対策として、それぞれ 90 分の講義を計 5 回、同一の内容で行った。内科医からは「からだからのサインに気づく」と題して大学生に必要となる日常に身近な傷病対策についての講義を行い、精神科医からは「精神の健康」をテーマに発達障害を含めたメンタルヘルス不調全般についての講義を行った。上記講義の中で本センターの利用の仕方を含むオリエンテーションも実施した。

また、令和 7 年 3 月にはクラブサークルリーダー研修において、「酒とタバコ」に関する健康講話を実施した。アルコールハラスメントの禁止についても改めて強調し伝えた。精神科医師は非常勤講師として、医学部医学科 3 年生臨床行動科学講義「心の健康を保つには」を行った。

6.5 健康管理に関する調査研究活動

学生支援センター教員と連携した共同研究について新たに検討を開始した。また、群馬大学「性の多様性に関する学生意識調査」からみる SOGI への展開についての調査資料の分析検討を行った。

6.6 健康支援総合センター主催の委員会等

下記の委員会等を主催した。

1) 令和 6 年度健康支援総合センター運営委員会（9 月 30 日， 3 月 18 日）

2) 令和 6 年度群馬県内大学等メンタルヘルス研究会（8 月 29 日開催）

「オープンダイアログ（対話）を大学へ 対等性・透明性を対話を通して体験してみよう」
講師 森川すいめい 精神科医／鍼灸師／オープンダイアログ国際トレーナー

3) 群馬県内大学等保健管理担当者会議（8 月 29 日，令和 7 年 1 月 22 日）

対面で開催し、群馬県内の大学，短期大学，高等専門学校の保健管理担当実務者及び事務担当者が出席した。会議内容は、研究集会の報告、「健康ミニガイド」の作成、保健管理担当者へのアンケート結果の報告を行い、また、センター講師らによる「対話」のための研修（体験）を企画開催した。

4) 第 1 回大学保健管理における統計分析研究会（令和 7 年 3 月 21，22 日いかほ秀水園にて開催）

全国大学保健管理協会主催

6.7 健康支援総合センターの全国会議等出席

下記の全国会議等にセンター教職員が出席し、大学学生支援及び産業医活動に関連した情報の収

集を行い、センター機能の強化につなげた。さらに関係大学との情報交換を行い、連携を深めた。

- 1) 第22回全国大学保健管理協会総会（ハイブリッド開催）：京都（6月17日）
副センター長が出席
- 2) 第8回国立大学保健管理施設協議会（ハイブリッド開催）：京都（6月17日）
副センター長が出席
- 3) 第62回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会：東京農工大学主催（9月5, 6日）
副センター長，センター講師が出席
- 4) 第48回日本自殺予防学会総会：埼玉医科大学主催（9月13, 14, 15日）
センター講師・公認心理師が出席
- 5) 第62回全国大学保健管理研究集会：神戸大学（10月16, 17日）
副センター長，センター講師が出席
- 6) 令和6年度国立大学法人保健管理施設協議会総会：神戸大学（10月18日）
副センター長が出席
- 7) 第46回全国大学メンタルヘルス学会：秋田大学（12月5, 6日）
センター講師が出席
- 8) 第26回フィジカルヘルスフォーラム：九州大学（令和7年3月13, 14日）
副センター長，センター講師が出席
- 9) 第1回大学保健管理における統計分析研究会：いかほ秀水園（令和7年3月21, 22日）
副センター長，センター講師が参画，全国大学保健管理協会主催

6.8 学内行事実施に伴う救護業務

下記の学内行事に教職員が救護活動を行った。

- ・ 共同教育学部体育大会
- ・ 関東甲信越地区国立大学法人等職員採用試験
- ・ 情報学部第3年次編入学試験
- ・ 共同教育学部・情報学部オープンキャンパス
- ・ 総合型選抜（iTFL入試，外国人生徒等入試）
- ・ 情報学部・社会情報学部スポーツ大会
- ・ 共同教育学部，情報学部推薦入学試験
- ・ 大学入学共通テスト
- ・ 個別学力検査（前期，後期）

6.9 出版・広報活動

下記の出版，広報活動を行った。

- 1) 監修（講師）「健康ミニガイド 2024～よりよいキャンパスライフを送るために～」
*群馬県内大学等保健管理担当者会議が，健康についての意識や知識を高めてもらうことを目的に共同で作成した冊子であり，新入生に配布した。
- 2) 共著（講師） 「デート DV 白書」vol112 暴力と貧困の連鎖を断ち切る「エンパワメント・メソッド」の検証と実装「エンパワメント・メソッド」ってなんだ～相談員のヒアリングを通して見えてきたもの
- 3) 共著（講師） CAMPUS HEALTH61(2)特集：LGBTQ の正しい理解を深める「性の多様性（SOGI/LGBT）対応ガイドライン策定への道のりから見えること～LGBTQ+の正しい理解を深めるために～」
- 4) 「群馬大学 大学教育・学生支援機構報告書 健康支援総合センター」の令和 5 年度の原稿を作成して提出した。
- 5) 群馬テレビ「ビジネスジャーナル」出演（副センター長）
「職場のメンタルヘルス～コロナ禍からの展望」2024 年 9 月 20 日放映
- 6) 共著（副センター長）「シンプル衛生・公衆衛生学 2024」（南江堂），2024 年，東京
- 7) 共著（副センター長）全国柔道整復学校協会監修「衛生・公衆衛生学 改訂第 6 版第 10 刷」（南江堂），2025 年 2 月，東京
- 8) 監修（副センター長）「衛生テキスト」（日本バーテンダー協会），2024 年，東京

6.10 社会貢献活動

センターの医師は，専門性を生かして下記の社会貢献活動を行った。

【精神科医・教授（副センター長）】

各種外部委員，嘱託医及び各関係機関からのコンサルテーション要請への対応

令和 6 年度 群馬県障害者雇用対策プロジェクトチーム・座長

令和 6 年度 全国大学メンタルヘルス学会・理事

令和 6 年度 全国大学保健管理協会・評議員

令和 6 年度 前橋市教育委員会学校問題対策委員

令和 6 年度 群馬産業保健総合支援センター・相談員

令和 6 年度 群馬大学医学部非常勤講師（精神医学）

令和 6 年度 北関東医学会・評議員

令和 6 年度 群馬職域メンタルヘルス交流会・幹事

そのほか群馬県医師会，各郡市医師会，群馬労働局，群馬県障害者職業センター，群馬労働基準協会連合会，群馬産業保健総合支援センター，日本産業カウンセラー協会，日本バーテンダー協会などの要請に応じて各種講演や講義を行った。

【内科医・講師】

嘱託医及び各関係機関からのコンサルテーション要請への対応

令和6年度 群馬地方労働審議会公益代表委員

令和6年度 群馬大学 性の多様性に関する基本的考え及び対応ガイドラインに基づく相談支援員（にじいろライン相談員）

令和6年度 群馬県内大学等メンタルヘルス研究会 企画開催・司会

令和6年度 群馬県内大学等保健管理担当者研修会 講師

6.11 産業保健活動

荒牧・上沖・若宮地区の産業医活動をセンター医師2名（内科，精神科）が兼務する体制で行った。昭和地区は非常勤産業医（精神科）1名が勤務しており，桐生・太田地区は桐生市医師会医師に依頼している。例年継続的に行われている産業医部会についても状況の共有に基づき産業保健活動として必要と判断された場合に開催された。

6.11.1 安全衛生委員会

センター講師が荒牧及び若宮事業場の安全衛生委員会に産業医として参加し，職場巡視報告及び議事等の質疑応答を通じて，職場環境改善のための指摘を行った（1回／月，8月を除く。メール会議の月もあり，その場合は資料を閲覧）。

6.11.2 職員の定期健康診断

人事労務課からの依頼を受け，若宮事業場及び上沖事業場の職場健診における内科診察を行った。全事業場に勤務する教職員の健診結果の判定及び個別結果の事後措置，医療保健相談についてはセンター医師（講師）が対応した。

6.11.3 スタッフカウンセリング

人事労務課に協力して，非常勤産業カウンセラー1名を配置し，教職員のためのカウンセリング予約調整業務を行った。

6.12 通常業務以外の支援業務

増加している外国人留学生の健康問題への対応について，GIC（グローバルイニシアチブセンター）の担当部門と支援に関する打ち合わせを随時行った。

6.13 健康支援総合センターの現状及び今後の方向性

令和6年度も，コロナ禍中に確立してきたオンラインによる活動を組み込みながら，日々の業務を遂行してきた。健康相談の件数は，コロナ禍以前に比べて急増しており，また内容も修学に関すること，個人的な日常生活に関すること，交友関係に関することなど相談内容も多岐に渡り，また

それに伴い精神的な症状を訴える学生も多くなり、精神領域の専門的な対応（医療機関受診及び心理カウンセリングの利用検討など）が必要となっている。また、日本語が不得手で、孤独感を強める外国人留学生の相談も増え、英語などを使用した心理的なサポートが必要になる場合も増えている。

報告の冒頭に述べたように、精神科、心療内科等に通院歴のある学生の人数が増加し、入学前から治療を受けながら修学を目指す学生も多くなり、本人からだけではなく、担当教員やご家族からの相談も含めるとメンタルヘルスに関する相談対応件数は年々増加している。現在、医療機関などの学外機関や障害学生サポートルームやGICなどの学内の関連部門との連携も取りながら、支援業務が滞りなく進むような仕組みの再構築も目指している。また、人事労務課管轄の教職員の健康問題についても、センター医師が産業医を兼任しながら対応し、メンタルヘルス不調による休職者の対応などにも当たっている。

孤立や孤独感、生きづらさなどを抱えた学生や教職員が安心して大学に籍を置けるように、相談支援体制の新たな取り組みも開始した。問題を抱えた人を中心に、その問題に関係する複数の人々で対話するオープンダイアログ（北欧フィンランドの精神科診療の現場から始まった取り組み）を対人支援の一つの形として「対話ミーティング」を取り入れた。センターを利用する方々が安心して相談できる体制作りをさらに推し進めて行きたい。

7 教育改革推進室

教育改革推進室は平成 28 年度概算要求「地域と連携した教育体制の整備と展開」が予算措置されたことを受け、平成 28 年 7 月に、大学教育・学生支援機構の教育基盤センター及び教育企画室の改編とともに設置された。大学教育に関する、(1) 教育実施体制及び教育方法、(2) 地域と連携した教育、(3) 社会ニーズを踏まえた教育プログラム、(4) アクティブ・ラーニングに関する企画立案を行うことが業務となっている。

7.1 教育課程・学習成果に関する取り組み

各講義、演習等が学位授与の方針であるディプロマ・ポリシー、教育課程編成・実施の方針であるカリキュラム・ポリシーと整合するように、かつ、学生が主体的に学ぶことができるような取り組みを進めている。そのためにシラバス、カリキュラム・ツリー、カリキュラム・マップの点検を実施している。また、学生が評価の観点毎に到達基準を把握できるルーブリックの導入、学生が振り返りを通して学修目標を自覚し自学自習できるポートフォリオシステムの利用推進、学習の管理やレポート執筆に関するフライヤーの作成、配布を行っている。

各教員の講義、演習等に関する授業コンサルテーションを随時受け付けている。特に、オンライン授業の効果的な方法、LMS (Learning Management System: 学習管理システム) の一つである Moodle の利用、アクティブ・ラーニングの推進についての相談活動を実施している。

7.2 内部質保証に関する取り組み

教育活動に関する適切な根拠（資料、情報）を収集するために、インスティテューショナル・リサーチ (IR) を実施している。講義毎の成績評価分布の分析、履修パターンの分析等を行っている。

学習成果を把握する一環として、群馬大学全学学習ふりかえりアンケート調査（学部対象）、群馬大学全学卒業時アンケート調査（学部対象）、群馬大学全学修了時アンケート調査（大学院対象）を毎年実施している。また、本年度においては群馬大学卒業生・修了生就職先機関アンケート調査、群馬大学卒業（大学院修了）生のインタビュー調査、群馬大学卒業・修了後全学アンケート調査を実施した。これらの 3 件の調査は 3 年毎に実施することになっている。

また、教育研究活動を推進、点検・評価する各学部・研究科等の組織—医学部保健学科カリキュラム評価委員会、医学部保健学科カリキュラム評価委員会看護学教育評価 WG、医学部医学科教学 IR 会議、医学部医学科カリキュラム評価委員会、理工学部理工学教育センター運営委員会、数理データ科学教育研究センターデータ利用倫理審査委員会、大学評価室会議、経営 IR 室会議、大学教育センター学部教務委員会教養教育部会ぐんま未来学 WG、大学教育・学生支援機構教育アセスメント委員会、大学教育・学生支援機構教育改革推進室会議、大学教育・学生支援機構会議、大学教育センター学部教務委員会教養教育部会、大学教育センター大学院教務委員会、大学教育センター学部教務委員会、総合情報メディアセンター情報化推進室荒牧地区情報システム運用委員会、総合情報メディアセンター運営委員会荒牧地区連絡部会、グローバル×ジェネリックスキル特別専攻室 WG、医学部多職種人材育成のための医療安全教育センターなど—において、教育の PDCA サイクルを機

能させる取り組みについての専門的助言を実施している。

7.3 その他の取り組み

7.3.1 ベストティーチャー賞

ベストティーチャー賞は、教育実践に顕著な成果を挙げた教員に対して、その功績を表彰するとともに、受賞者による公開模擬授業を通して、本学の教員の意欲向上及び大学教育の活性化を図ることを目的として、平成 18 年度から実施している。各学部等より推薦された候補者から、審査委員会による書面審査により学長賞及び優秀賞を選出した。

7.3.2 第 15 回全学 FD 連続講演会「大学教育のグランドデザイン」

平成 21 年度より実施している全学 F D 連続講演会を引き続き開催した。本年度は「学生への合理的配慮」をタイトルとして、障害者差別解消法の改正などについて文部科学省高等教育局学生支援課奥井雅博課長補佐からご講演いただいた。また、本学における合理的配慮について障害学生サポートルーム五味洋一室長からご説明いただいた。

8 資料編

8.1.1 表1 プレイメントテスト結果推移

学部	年度	語い	文法	リーディング	リスニング	総合
医学部医学科	2024	129.1	127.7	264.8	220.5	742.1
	2023	129.1	125.5	259.7	217.7	731.9
	2022	128.6	125.8	263.7	225.2	743.2
	2019	134.1	134.0	267.4	216.8	752.4
	2018	133.2	135.3	261.6	215.2	745.4
医学部保健学科	2024	104.6	100.9	215.6	184	605
	2023	107	103.2	213.7	189.5	613.4
	2022	108.3	105.4	219.6	190.9	624.2
	2019	113.8	112.9	205.6	183.8	616.1
	2018	114.7	114.8	203.7	184.1	617.3
情報学部 社会情報学部	2024	101.6	102.5	208.5	187.3	599.9
	2023	105.1	102	217.7	184.3	609.1
	2022	106.2	103	215.9	182.6	607.7
	2019	108.9	111.0	194.9	180.5	595.3
	2018	112.2	109.8	196.5	173.9	592.4
教育学部	2024	95.3	94.2	191.2	175.8	556.4
	2023	99.7	98.6	200.2	179	577.5
	2022	101.8	98.8	203.6	179.2	583.4
	2019	106.9	107.7	192.9	181.0	588.5
	2018	108.3	107.6	187.1	175.8	578.9
理工学部	2024	98.3	97.2	195.9	175.1	566.5
	2023	99.2	97.6	195.9	172.2	564.9
	2022	102	101.2	199.4	174.8	577.3
	2019	105.9	107.7	185.3	171.9	570.8
	2018	104.9	105.8	177.1	166.3	554.1

8.1.2 図1 TOEIC-IP 結果



図2 2023年度入学者スコア推移



8.1.3 表2 Can-do Statement

Learning Attitudes

1. I can participate actively in English lessons. 英語の授業へ積極的に参加できる。
2. I can cooperate with my classmates using only English. 英語だけを使って、クラスメイトと協力できる。
3. I can participate actively in English discussions. 英語で議論に積極的に参加できる。
4. I can appreciate and accept the opinions of other people. 他者の意見を尊重し、受け入れることができる。
5. I can understand and take responsibility for my roles in tasks and activities. 活動の中で、それぞれが果たすべき役割を理解し、自らの行動に移すことができる。

Problem-Solving Skills

6. I can discuss and identify existing problems about a topic. あるテーマに関して話し合い、問題・課題を見つけることができる。
7. I can work actively with others to make a plan for problem-solving tasks. 問題解決に向けての過程を他者と協働し、計画することができる。
8. I can analyze data from a variety of (on-line and paper-based) sources. 様々な文献から得たデータを分析できる。
9. I can make recommendations based on data. データに基づき、解決策を推奨できる。

English Skills

10. I can read English quickly and understand the content. 英語を素早く読み、内容を理解できる。
11. I can read approximately ... words per minute. 私は1分間に...語読むことができる。①100語以下 ②150語程度 ③200語程度 ④250語以上
12. I can take useful notes from written and spoken English resources. 英語で話されたり、書かれた内容から重要な情報を書き留めることができる。
13. I can organize my ideas well for a particular audience in written English. 英語で自分の考えを構成し、読み手を意識しながら書くことができる。
14. I can ask and answer questions in an English conversation. 英会話において質問をしたり答えたりできる。
15. I can discuss and explain life-related topics in English. 英語で自分の身近なことを議論したり説明したりできる。
16. I can answer questions in English and give additional information when appropriate. 状況に応じて情報を補足し、適切に英語で答えることができる。
17. I can share my ideas and give my opinion confidently in English. 自分の考えを共有し、英語で自信を持って意見を述べられる。
18. I can think critically and express my own opinions regarding social and cultural issues in English. 社会的・文化的な事柄に関して、英語で批判的かつ論理的に考え、英語で意見を述べるができる。
19. I can present a specific topic confidently in English (e.g., Poster, PowerPoint, Video). 英語であるテーマについて自信を持って発表できる。
20. I can listen, understand, and give my opinions about an English presentation. 他者の英語による発表を聞いて、内容を理解し、英語で意見を述べることができる。

8.1.4 図2 Can-do Statement 2024 年度入学生の回答結果

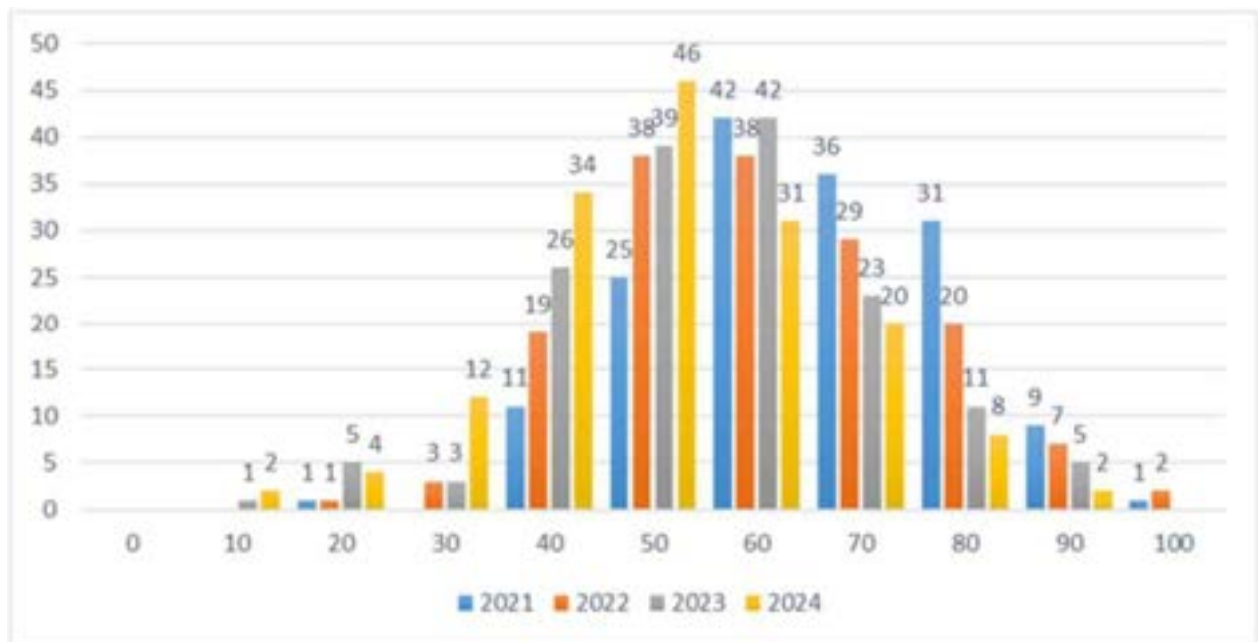
学習態度					問題解決能力				英語力										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
3.17	2.56	2.45	3.65	3.18	3.14	3.31	3.02	3.05	2.43	1.91	2.45	2.31	2.38	2.24	2.21	2.09	2.15	2.11	2.32

8.1.5 図3 課題テスト結果推移

2024 年 4 月 14 日, 15 日実施 ・ 159 名受験

平均点 (100 点満点)

	2021 年度 (156 名受験)	2022 年度 (157 名受験)	2023 年度 (156 名受験)	2024 年度 (159 名受験)
全体	69	64	60	55
物質・環境 類	68	63	59	53
電子・機械 類	69	65	60	58



8.1.6 表3 各学期の開講科目一覧と週当たりの授業回数

前期 計 17 コマ／週		後期 計 17 コマ／週	
科目名	授業回数／週	科目名	授業回数／週
初級 1	4	初級 1	4
初級 2	4	初級 2	4
初級 3	3	初級 3	3
初中級	2	初中級	2
中級会話 I	1	中級会話 II	1
中級聴解 I	1	中級聴解 II	1
中級総合 I	1	中級総合 II	1
上級 I	1	上級 II	1

8.1.7 表4 日本語補講授業時間割

1－2 限	8:40～10:20
3－4 限	10:20～11:50
5－6 限	12:50～14:20
7－8 限	14:30～16:00
9－10 限	16:00～17:30

8.1.8 表5 各授業の概要

初級 1	日本語の音声・文字～初級前半の内容を総合的に学習する 主教材：いんどり生活の日本語 入門
初級 2	初級半ばの内容を総合的に学習する 主教材：いんどり生活の日本語 初級 I
初級 3	初級後半の内容を総合的に学習する。 主教材：いんどり生活の日本語 初級 II
初中級	初級修了程度のレベルで日本語の運用力の向上を目指して学習する
中級会話 I・II	中級レベルで「話す」技能向上を目指して学習する
中級聴解 I・II	中級レベルで「聞く」技能向上を目指して学習する
中級総合 I・II	N2 受験レベルで学修上必要な日本語の基礎力向上を目指し学習する
上級 I・II	N2 以上レベルで学修上必要な日本語運用力の向上を目指して学習する

8.1.9 表6 大学間・学部等間協定校一覧（2024年度時点で締結済みのもの）

【大学間協定校】

No.	国	大学名	締結日
1	中国	西安交通大学	20210412
2	中国	廈門大学	20200429
3	中国	瀋陽化工大学	20200129
4	中国	大連医科大学	20100104
5	中国	大連理工大学	20070130
6	中国	大連工業大学	20200129
7	中国	中国科学院過程工程研究所	20190227
8	中国	重慶交通大学	20090325
9	中国	海南大学	20230413
10	韓国	嶺南大学校	20200201
11	韓国	釜山大学校	20230414
12	韓国	建国大学校	20191009
13	韓国	ソウル大学校	20081027
14	台湾	東海大学	20200212
15	台湾	国立台北教育大学	20180205
16	台湾	国立虎尾科技大学	20230613
17	フィリピン	フィリピン大学マニラ校	20190108
18	モンゴル	モンゴル国立医科学大学	20210705
19	モンゴル	モンゴル生命科学大学	20230802
20	マレーシア	マラ工科大学	20210120
21	インドネシア	パジャジャラン大学	20150420
22	インドネシア	インドネシア教育大学	20230401
23	シンガポール	南洋理工大学	20150320
24	タイ	チェンマイ大学	20171030
25	タイ	泰日工業大学	20171030
26	タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校	20230420
27	タイ	ランシット大学	20230912
28	タイ	ラジャマンガラ工科大学イーサン校	20231211
29	スロベニア	リュブリャーナ大学	20080919
30	イタリア	フィレンツェ大学	20230509
31	アゼルバイジャン	バクー国立大学	20191030
32	チェコ	オストラバ工科大学	20240229
33	リトアニア	ヴィータウタス・マグヌス大学	20181022
34	英国	キール大学	20231018
35	米国	サンディエゴ州立大学	20230831
36	米国	ニューヨーク州立大学ストーニブルック校	20140829
37	米国	ピュージェット・サウンド大学	20230411
38	米国	ハワイ大学マノア校	20230710
39	ニカラグア	ニカラグア国立自治大学	20170110
40	オーストラリア	ウーロンゴン大学	20140715

41	オーストラリア	ディーキン大学	20230303
----	---------	---------	----------

【学部等間】

No.	学部	国	大学名	締結日
1	共同教育	韓国	大邱大学	20160329
2	共同教育	ベトナム	ハノイ教育大学	20170208
3	共同教育	米国	ミズーリ州立大学	20150219
4	共同教育	米国	モアヘッド州立大学	20151216
5	共同教育	米国	フォートルイス大学	20180426
6	共同教育	米国	アダムス州立大学	20190218
7	情報	台湾	世新大学	20230713
8	情報	ハンガリー	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学	20231024
9	情報	ポーランド	ヤギェウォ大学	20120329
10	情報	クロアチア	ザグレブ大学	20230602
11	情報	リトアニア	ヴィリニウス大学	20190403
12	医学	インドネシア	スリウィジャヤ大学	20191226
13	医学	米国	ワシントン大学	20020402
14	医学	コロンビア	サバナ大学	20040420
15	保健	中国	北京協和医学院	20181230
16	保健	韓国	仁済大学校	20190328
17	保健	インドネシア	イスラム・サルタン・アグング大学	20201117
18	保健	ニュージーランド	オタゴ大学	20171101
19	保健	ベトナム	ホンバン国際大学	20240506
20	理工	中国	中国鉱業大学	20220309
21	理工	中国	西南交通大学	20090701
22	理工	中国	河北工業大学	20220222
23	理工	中国	揚州大学	20170515
24	理工	中国	厦門理工学院	20200831
25	理工	中国	江蘇科技大学	20220309
26	理工	中国	中国科学院	20220715
27	理工	中国	山東大学	20230920
28	理工	中国	蘇州大学	20180214
29	理工	韓国	ソウル科学技術大学校産業大学院	20150501
30	理工	韓国	慶熙大学校工科大学	20210705
31	理工	韓国	忠南大学校	20150811
32	理工	台湾	義守大学	20140527
33	理工	台湾	国立勤益科技大学	20150430
34	理工	台湾	国立陽明交通大学	20180102
35	理工	台湾	国立中央大学	20180108
36	理工	インド	ヒンドスタン大学	20180605
37	理工	インド	チトカラ大学	20180606
38	理工	マレーシア	マレーシア国立大学	20200528
39	理工	マレーシア	パハン大学	20160410
40	理工	マレーシア	マレーシアマラッカ技術大学	20180912

41	理工	マレーシア	モナシュ大学マレーシア校	20230214
42	理工	マレーシア	マレーシア科学大学	20230210
43	理工	ベトナム	ハノイ工科大学	20080123
44	理工	ベトナム	FPT 大学	20190801
45	理工	ベトナム	トュイロイ大学	20221122
46	理工	ベトナム	通信郵政学院	20220701
47	理工	インドネシア	バンドン工科大学	20240322
48	理工	インドネシア	ジャカルタ州立大学	20160713
49	理工	インドネシア	スマトラ工科大学	20230826
50	理工	フィリピン	セブ工科大学	20200203
51	理工	バングラデシュ	ダッフオディル国際大学工 学部	20190208
52	理工	バングラデシュ	ダッフオディル国際大学科 学情報技術部	20190208
53	理工	バングラデシュ	クルナ工科大学	20221215
54	理工	バングラデシュ	ノアカリ科学技術大学	20220430
55	理工	パキスタン	イスラミア・バハーワルプ ル大学	20221219
56	理工	タイ	マヒドン大学	20220222
57	理工	タイ	チュラロンコン大学	20220808
58	理工	タイ	カセサート大学	20220126
59	理工	タイ	ラジャマンガラ工科大学	20201220
60	理工	タイ	キングモンクット工科大学 ラートクラバン校	20081212
61	理工	フランス	モンペリエ国立高等化学大 学院	20170120
62	理工	フランス	高等科学技術学院	20230424
63	理工	フランス	ESIEE パリ	20230704
64	理工	ルーマニア	クルージュナポカ工科大学	20231030
65	生体調節研究 所	中国	内蒙古大学	20220615
66	生体調節研究 所	中国	湖南大学	20220818
67	生体調節研究 所	中国	首都医科大学	20221012
68	医学部附属病 院	中国	中日友好病院	20160121
69	医学部附属病 院	中国	青島大学附属病院	20241114
70	重粒子線医学 研究センター	韓国	韓国原子力医学院	20200420
71	重粒子線医学 研究センター	韓国	ソウル国立大学	20210611
72	重粒子線医学 研究センター	韓国	KAIST 情報技術統合研究所	20181213
73	重粒子線医学 研究センター	韓国	大邱カトリック大学校	20200327
74	重粒子線医学 研究センター	韓国	延世大学校	20200925

75	重粒子線医学 研究センター	韓国	高麗大学	20230615
76	重粒子線医学 研究センター	インド	タタメモリアルセンター	20210909
77	重粒子線医学 研究センター	ドイツ	ドイツ重イオン研究所ヘル ムホルツセンター	20200327
78	重粒子線医学 研究センター	ドイツ	ハイデルベルグ大学	20180726
79	重粒子線医学 研究センター	オーストリア	ウィーン医科大学	20140414
80	重粒子線医学 研究センター	米国	マサチューセッツ総合病院	20180628
81	重粒子線医学 研究センター	米国	d/b/a メイヨークリニック	20081023
82	重粒子線医学 研究センター	米国	プレイリビューA&M 大学	20170728
83	未来先端研究 機構	オーストラリア	クイーンズランド大学	20230227
84	グローバルイ ニシアチブセ ンター	ポーランド	ワルシャワ大学	20240508

※国，大学の順。締結日は最終更新日とした。

8.1.10 令和6年度入学料免除・徴収猶予実施状況

令和6年度入学科徴収額予算状況

[illegible]

令和6年度入学科免除実施状況

[illegible]

8.1.12 日本学生支援機構奨学生数

令和6年度日本学生支援機構奨学生数(学部・研究科別内訳)

学部・研究科		1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次		計	
		一階	二階	一階	二階	一階	二階	一階	二階	一階	二階	一階	二階	一階	二階
学部	教 育 学 部	37	31	15	32	29	30	28	19	17	39	25	28		
	共 同 教 育 学 部													136	104
	社 会 情 報 学 部														
	情 報 学 部	33	25	17	37	25	17	34	16	19	39	30	22	143	96
	医 学 部	12	8	5	11	12	5	14	8	7	12	15	7	69	70
	医 学 科														
	医 学 部	35	24	19	24	24	22	38	20	15	31	23	23	128	81
研究科	医 学 部	86	69	47	87	81	54	74	64	50	83	72	54	330	266
	工 学 部	203	157	103	131	151	118	168	127	108	204	165	134	806	627
	学 部 計						0							0	0
	特別支援教育特別専攻科	0	0	0										0	0
大学院	教育学研究科	0	0		0	0								0	0
	博士課程													0	0
	専門修士課程	3	0		3	0								6	0
	情報学研究科	10	3		0	0								10	3
	医学系研究科	5	0		4	1								9	1
	博士課程	0	0		1	0			0	0	2	0		3	0
	博士課程	0	0		5	0								14	0
	博士前期課程	9	0											1	0
	博士後期課程	0	0		1	0			0	0				1	0
	博士前期課程	73	14		85	14								156	29
	博士後期課程	3	0		0	0			3	0				6	0
	博士前期課程	1	2											1	2
	博士後期課程	0	0											0	0
	工学部	103	17		99	15			3	0		2	0	208	34
大学院計														0	0
全学計		103	17		99	15			3	0		2	0	208	34
全学計														2143	0

※一人の学生が第一階と第二階とを併用している場合もあるため、総べ人数である。

8.1.13 令和6年度学部1～3年次生欠席状況調査一覧

令和6年度 学部1～3年次生欠席状況調査一覧（後期）

	共同教育学部 (教育学部)	情報学部 (社会情報学部)			医学部			理工学部 (工学部)	合計
	名	名	名	名	名	名	名	名	名
1年生 対象者数	204	174	114	166	200	508	1,166	508	1,166
欠席者数	4	5	1	0	1	11	21	11	21
	2.0%	2.9%	0.9%	0.0%	0.4%	2.2%	1.8%	2.2%	1.8%
2年生 対象者数	201	179	144	167	311	523	1,214	523	1,214
欠席者数	2	9	1	1	2	2	15	2	15
	1.0%	5.0%	0.7%	0.6%	0.6%	0.4%	1.2%	0.4%	1.2%
3年生 対象者数	201	172	137	161	298	545	1,216	545	1,216
欠席者数	0	2	0	1	1	11	14	11	14
	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	0.3%	2.0%	1.2%	2.0%	1.2%
合 計 対象者数	606	525	395	494	809	1,576	3,596	1,576	3,596
欠席者数	6	16	2	2	4	24	50	24	50
	1.0%	3.0%	0.5%	0.4%	0.4%	1.5%	1.4%	1.5%	1.4%

※ 学生数は、令和5年11月1日現在

※ 欠席者数下段は、欠席率

令和6年度学部1～3年次生欠席状況調査一覧（前期）

	共同教育学部 (教育学部)	情報学部 (社会情報学部)			医学部			理工学部 (工学部)	合計
	名	名	名	名	名	名	名	名	名
1年生 対象者数	204	174	115	167	282	512	1,172	512	1,172
欠席者数	1	3	1	0	1	10	15	10	15
	0.5%	1.7%	0.9%	0.0%	0.4%	2.0%	1.3%	2.0%	1.3%
2年生 対象者数	201	179	144	168	312	527	1,219	527	1,219
欠席者数	4	3	0	1	1	4	12	4	12
	2.0%	1.7%	0.0%	0.6%	0.3%	0.8%	1.0%	0.8%	1.0%
3年生 対象者数	201	172	137	161	298	547	1,218	547	1,218
欠席者数	1	0	0	0	0	2	3	2	3
	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.4%	0.2%
合 計 対象者数	606	525	396	496	892	1,586	3,609	1,586	3,609
欠席者数	6	6	1	1	2	16	30	16	30
	1.0%	1.1%	0.3%	0.2%	0.2%	1.0%	0.8%	1.0%	0.8%

※ 学生数は、令和5年5月1日現在

※ 欠席者数下段は、欠席率

8.1.14 令和6年度学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険加入者数

令和6年度学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険加入者数

※令和7年3月1日在籍学生のみ

学部(人)

(令和7年3月1日現在)

学部名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
共同教育学部		207	197	205	185			794
教育学部					1			1
情報学部		176	175	177	169			697
社会情報学部		1						1
医学部	医学科	131	131	125	123	112	104	726
	保健学科	163	167	157	148			635
	計	294	298	282	271	112	104	1,361
理工学部 工学部	昼間コース	575	497	491	426			1,989
	夜間主コース							0
	計	575	497	491	426	0	0	1,989
合計		1,253	1,167	1,155	1,052	112	104	4,843

大学院・専攻科(人)

(令和7年3月1日現在)

研究科名		1年	2年	3年	4年	計
教育学研究科(専門職学位課程)		21	19			40
社会情報学研究科(修士課程)		4	2			6
情報学研究科(修士課程)		42				
医学研究科	修士課程	9	5			14
	博士課程	31	31	27	11	100
保健学研究科	博士前期課程	40	29			69
	博士後期課程	9	16	4		29
計		89	81	31	11	212
理工学府 工学研究科	博士前期課程	331	293			624
	博士後期課程	37	19	4		60
	計	368	312	4	0	684
パブリックヘルス学環(修士課程)		6				6
医理エレギュラトリーサイエンス学環(修士課程)		4				4
特別支援教育特別専攻科		4				4
合計		538	414	35	11	998

8.1.15 令和6年度 クラブ・サークル一覧

令和6年度クラブサークル一覧

【文化部】計63団体

民放ジャズ研究会	フーキー・ロック愛好会
演劇・吹奏部	FlowOrchestra
声の会(OGの贈答の予供と通ひ会)	アカベリサークルVoiceCream
読書会(みぎとぎとサークルegg(えぐ))	書道研究会
演劇部・アクト・ミュージック	マンドリン・ソサエティ
音楽研究会	メサイア賛美会連・合唱団
かるた会	高等学校モダンジャズ研究会
読書文芸研究会gakuba	専門学校モダンジャズ研究会
競技麻雀部	群馬教育研究会
高等学校競技麻雀部	イベント企画団体LAMP+
群馬大学SSO会	YMCAクラブ(子供たちと交流)
アコースティックギターサークルGuita	情報メカトロニクス研究会
外国語研究会Origin	映画部【MEMENTO】
高等学校音楽部	ELMO
FORG 国際医療ボランティアの会	ディズニーサークルGuD
歌声合唱団	Origin 昭和支部
茶道部	高等学校ダンスサークル
美術写真部	OPEN
高等学校写真部	放送部(GU-MC9)
短大写真部	ボードゲームサークル
書道部	国際ボランティア学生協会I.V.U.S.A
舞踊研究会	作楽部
大人マールスターズ	スマブラサークル
吹奏団	ボカモンサークルバドレックス
たんぽぽ(音楽研究ふれあい支援)	Cheers
東洋高等学校	Le Pont
美術愛好会	群馬大学音楽サークル POPPING UP GUNMA
ピアノ部	Aspia medica
マァンタスフィッシュ部	短大ミュージックサークル
フィリハーモニックサーカスト部	ビジュアルサークル
小笠原、アレルダーキャンプの	Fore-Bridge Orchestra
ボランティアサークルAAAcircle	小笠原扶養サークルキャンプ
アドバンス【Advance】	ボランティアサークルLEADS
ボランティア子供向けイベント	

【運動部】計64団体

体育連部	ハンドボール部
アメリカンフットボール部	馬術部
バスケットボールサークルGts	バスケットボール研究会
学生マナー・ユースチーム	全学バスケットボール部男子部
空手連部	全学バスケットボール部女子部
全学弓道部	高等学校男子バスケットボール部
高等学校弓道部	高等学校女子バスケットボール部
全学剣道部	全学バドミントン部
高等学校剣道部	高等学校バドミントン部
全学陸式テニス部	全学バレーボール部
高等学校陸式テニス部	高等学校男子バレー部
陸式野球部	高等学校女子バレー部
高等学校ソフト部	保護バレーボール部
サイクリング部	ストリートダンスサークルS-DTyle
全学サッカー部	フィールドサッカー部
高等学校サッカー部	フットサル部
サバイバルゲーム部	全学ラグビー部
少林寺拳法部	高等学校ラグビー部
自動車部	全学陸上競技部
柔道部	高等学校陸上部
準硬式野球部	バレーボールサークルoneway
高等学校準硬式野球部	女子フットサルサークルRUSH
水泳部	ウインターマーズ部
全学スキー部	保護スキー連部
高等学校スキー部	WSC(ウィナル・ボール・クラブ)
全学ソフトテニス部	チカムス部
高等学校軟式テニス部	Navi
体操部	ダブルダッチサークル Rally
全学卓球部	群馬大学ユニバースカウト
高等学校卓球部	Gunma University Motorcycle Club
フリスビーCコーチングスタッフ	リョウカン
軟式野球サークル アウィル	サッカーサークルGuts

【その他】計3団体

民放クラブ・サークル協議会	全学学生委員会
民放音楽行委員会	

8.1.16 令和6年度 進路状況及び主な就職先

令和6年度学部卒業者の進路状況(9月卒業を含む)【確定】

上段：R5卒
下段：R6卒

区 分 学 部	卒 業 年 度	① 就 職 者 数 (A)	進 学 者 数										就 職 者 数										就 職 率 (E) E=C/(A+B-D) *100				
			大 学 院 ・ 専 攻 科 院 校 等					研 究 生 院 校 等					計 (B)					業 務 所 内 訳									
			大 学 院 ・ 専 攻 科 院 校 等					研 究 生 院 校 等					計 (B)					業 務 所 内 訳									
			大 学 院 ・ 専 攻 科 院 校 等					研 究 生 院 校 等					計 (B)					業 務 所 内 訳									
			大 学 院 ・ 専 攻 科 院 校 等					研 究 生 院 校 等					計 (B)					業 務 所 内 訳									
共同教育学部 教育学部	R5	192	12				1	2							49	41	14	9	1	32	17		163	13	1	92.6	
	R6	196	9	1											61	54	10	12	1	29	12	1	180	4	2	97.8	
情報学部 社会情報学部	R5	117	1																	90	18	2	110	5	1	95.7	
	R6	179	39								1	40								115	16	3	134	2	3	98.5	
医学部 医学科	R5	129	1									1							125	1			126	2		98.4	
	R6	112																	106				106	5	1	95.5	
保健学科 理工学部	R5	162	25								25								122	6	9		137			100.0	
	R6	155	26	1	1	1	1	1			29								114	3	8		125		1	100.0	
理工学部	R5	545	366		3	2	3	2			371			2					136	20			166		0	100.0	
	R6	468	299	1		1	1	1			301								129	23			152	1	14	99.3	
計	R5	1145	405		3	3	3	2	413			49	41	16	9	1	247	265	72	2	702	20	10	702	20	10	97.2
	R6	1110	373	3	1	2	1	380				61	54	10	12	1	220	276	59	4	697	12	21	697	12	21	98.3

令和6年度学部卒業生の進路状況(9月卒業を含む)【確定】

就職活動・準備中、その他内訳

区分		就職活動・準備中の者				計	その他						計	
		新卒採用	公務員	国家公務員	その他		新卒就労	進学準備		専攻	左記以外	不明		
学部	共同教育学部・経済学部	1	1	0	2	4	0	0	0	0	2	0	0	2
	情報学部・社会情報学部	0	1	0	1	2	0	0	0	0	3	0	0	3
	医学部	0	0	5	0	5	0	0	0	0	1	0	0	1
	保健学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	理工学部	0	0	0	1	1	3	0	0	1	9	1	0	14
合 計		1	2	5	4	12	3	0	0	1	16	1	0	21

令和6年度研究科等修了者の進路状況(既修了者を含む)【確定】

上段：R5段
下段：R6段

区 分 研 究 科	修 了 年 度 (A)	進 学 者 数										計 (B)	既 修 了 者 数										計 (C)	其 他 進 学 者 (D)	既 修 了 率 (E) E=C/(A+B) ×100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		進 学 者 数											計 (B)	既 修 了 者 数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		進 学 者 数												計 (B)	既 修 了 者 数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		進 学 者 数													計 (B)	既 修 了 者 数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
教育学研究科	R5	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																</

令和6年度研究科等修了者の進路状況(既修了者を含む)【確定】
就職活動・準備中、その他内訳

学部			就職活動・準備中の者				計 (D)	その他							計 (D)
			教員採用	公務員	国家公務	その他		帰国 (留学生)	専事従事	各種試験準備		未定	左記以外	不明	
										他学部	大学院				
教育学研究科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会情報学研究科			0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	1
医学系 研究科	修士	生命医科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	博士	医科学	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	2
保健学 研究科	博士前期	保健学	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	博士後期	保健学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理工学部	博士前期		0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	5
	博士後期		0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	4
合 計			0	0	2	2	4	7	0	0	0	6	0	0	13

令和6年度専攻科修了者の進路状況【確定】

上段：R5卒
下段：R6卒

区 分 専 攻 科	修 了 率 率 (A)	7 進 学 者 数 (B)	進 学 者 数					就 職 者 数											就 職 活 動 中 (D)	就 職 率 (E) E=C/(A-B-D) ×100
			大 学 院 ・ 専 攻 科	大 学 生	高 等 専 修 学 校 生	留 学 生	計 (B)	業 種 別 内 訳								計 (C)				
								教 員						医 療 機 関	一 般 企 業		公 営 機 関	自 営 業		
								幼 小	中	高	特 別 支 障	其 他								
特別支援教育特別専攻科	R5	7						3		2						5	2	73.4		
	R6	4								4						4		100.0		

令和6年度 学部卒業者の就職先

【共同教育学部・教育学部】

■教育

(小学校)

前橋市 高崎市 桐生市 伊勢崎市 太田市 沼田市 館林市 渋川市 藤岡市 富岡市 安中市 みどり市 榛東村 吉岡町 中之条町
 長野原町 東吾妻町 昭和村 玉村町 大泉町
 群馬大学共同教育学部附属小学校
 新潟県 茨城県 埼玉県 京都府

(中学校・義務教育学校・中等教育学校)

前橋市 高崎市 桐生市 伊勢崎市 太田市 沼田市 館林市 渋川市 富岡市 安中市 みどり市 吉岡町 玉村町 板倉町 川場村
 群馬大学共同教育学部附属中学校
 栃木県 埼玉県 神奈川県

(高等学校)

県立前橋工業 県立前橋清陵 県立伊勢崎 県立館林女子 県立下仁田 学校法人東京農業大学 学校法人桐丘学園
 千葉県 学校法人小林学園

(特別支援学校)

県立聾学校 県立高崎 県立太田 県立太田高等 県立渋川 県立渡良瀬
 埼玉県 東京都 千葉県

■公務

群馬県

高崎市

神流町

宇都宮市

群馬県警察

富岡市

川島町

群馬県市町村会館会事務組合

みどり市

■企業・法人等

株式会社ミヤケン

森田税務会計事務所

合同会社ジェニユイン

公益財団法人渋川市まちづくり財団

株式会社ニトリ

株式会社スズヤ

三菱地所ハウスネット株式会社

スターバックスコーヒージャパン株式会社

シンコースポーツ株式会社

モチコ出版株式会社

株式会社ベスト・エデュケーション

群馬県商工会連合会

国立大学法人群馬大学

有限会社大浩商事

株式会社NTTデータフィナンシャルテクノロジー

アクセンチュア株式会社

株式会社明日葉

株式会社臨海(旧 臨海セミナー)

株式会社ヤマダホールディングス

桜山学園保育クラブ

株式会社高崎イベントサービス

社会福祉法人元氣村

株式会社BFT

株式会社具立メンテナンス

JR東日本メカトロニクス株式会社

CKCネットワーク株式会社

【情報学部・社会情報学部】

■公称

群馬県
前橋市群馬県警察
伊勢崎市

渋川市

財務省関東財務局
東京高等裁判所国税庁関東信越国税局
栃木県防衛省
東京都

■企業・法人等

株式会社一栄工務店群馬
薄藤電機株式会社
株式会社岡毛システムズ
株式会社群馬銀行
株式会社サンボウ
特定非営利活動法人 たかさきコミュニケーションズ群馬化学工業株式会社
株式会社CATENAS
富士スバル株式会社
株式会社東和銀行
特定非営利活動法人 Next Generation株式会社日東電機製作所
株式会社ジーシーシー
株式会社プリマベール
順生信用金庫
公益財団法人群馬県スポーツ協会ティ・エス・ネットワークス株式会社
グランディハウス株式会社
株式会社高砂製菓
株式会社丸金
株式会社アドバンテクト
株式会社アシスト
株式会社アイ・エス・ジーシステム
株式会社エス・エム・エス・データテック
株式会社NTTデータNJK
エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社
SDテクノロジ株式会社
株式会社ソフトクリエイティブホールディングス
鈴与シンワート株式会社
株式会社デジタルガレージ
株式会社電通総研
株式会社フォーミュレーションI. T. S.
株式会社リブセンス
住友商事マシネックス株式会社
株式会社ビックカメラ
東京海上日動火災保険株式会社
ソフトコミュニケーションズ株式会社
株式会社電通プロモーションエグゼ
株式会社くらしの友
株式会社きららグループホールディングス
UTエიმ株式会社
株式会社NTTデータMSE
長野朝日放送株式会社
株式会社サカイ引越センター
株式会社NTTデータ九州株式会社常陽銀行
東京鋼管株式会社
株式会社ベルク
理研ビタミン株式会社
株式会社パイロットコーポレーション
株式会社アーキテクトコア
アヴァント株式会社
エクシオ・デジタルソリューションズ株式会社
株式会社NTTデータフィナンシャルテクノロジー
NTTテクノクロス株式会社
キヤノンITソリューションズ株式会社
株式会社ジャステック
東京コンピュータサービス株式会社
株式会社トラストシステム
株式会社日本サーバ
株式会社Vitalize
SBS東芝ロジスティクス株式会社
リコージャパン株式会社
一般社団法人全国労働金庫協会
三井住友海上火災保険株式会社
株式会社第一通信社
株式会社プレジジョンマーケティング
学校法人東京歯科大学
株式会社ネオキャリア
いすゞ自動車株式会社
株式会社ミカド電機
上田交通株式会社
株式会社船井総合研究所国立大学法人 筑波大学
株式会社フカサワ
大成通関株式会社
横河電機株式会社
J-POWER(電源開発株式会社)
株式会社SDホールディングス
アルプスシステムインテグレーション株式会社
SCSK株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ビジネスプレインズ
SCSKニアシオアシシステムズ株式会社
株式会社ジール
ソフトビューベリオン株式会社
株式会社DNPデジタルソリューションズ
株式会社テコテック
日販テクシード株式会社
株式会社マーブル
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社A3
大同生命保険株式会社
共同エンジニアリング株式会社
株式会社大和総研
株式会社プロントコーポレーション
エン・ジャパン株式会社
株式会社マイナビ
株式会社アルファシステムズ
株式会社ミマキエンジニアリング
株式会社スギ薬局(スギ薬局グループ)
グリーンライフ株式会社

【医学部 医学科】

■医療・福祉系

前橋赤十字病院
高崎総合医療センター
伊勢崎市民病院
公立館林厚生病院
公立富岡総合病院

群馬中央病院
日高病院
太田記念病院
渋川医療センター
群馬大学医学部附属病院

※病院名は通称で表記

群馬県済生会前橋病院
桐生厚生総合病院
利根中央病院
公立藤岡総合病院

札幌西円山病院
自治医科大学附属さいたま医療センター
獨協医科大学埼玉医療センター
深谷赤十字病院
埼玉協同病院
慶應義塾大学病院
聖路加国際病院
東京都立駒込病院
新橋中央総合病院
横浜国立大学附属病院
横浜青葉市立市民病院
東邦大学医療センター三軒倉病院
千葉東がんセンター
恵寿総合病院
聖隷三万原病院
広島西医療センター

筑波大学附属病院
埼玉医科大学国際医療センター
埼玉メディカルセンター
さいたま市立病院
羽生総合病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院
国立国際医療研究センター
東京都立墨東病院
東京臨海病院
横浜国立大学附属市民総合医療センター
小田原市立病院
成田赤十字病院
千葉市立青葉病院
岐阜大学医学部附属病院
近畿大学病院

自治医科大学附属病院
埼玉医科大学総合医療センター
さいたま赤十字病院
草加市立病院
東京科学大学附属病院
順天堂大学医学部附属練馬病院
虎の門病院
武蔵野赤十字病院
荻窪病院
横浜中央病院
国際医療福祉大学成田病院
東金九十九里地域医療センター
船橋市立医療センター
群馬済生会総合病院
りんくう総合医療センター

【医学部 保健学科】

■公設

群馬県
甘楽町

前橋市

桐生市

栃木県
板橋区

小山市

山梨市

■医療・福祉系

前橋赤十字病院
老年病研究所附属病院
関越中央病院
石井病院
利根中央病院
社会福祉法人希望の家

群馬中央病院
善光会病院
榑名荘病院
美原記念病院
群馬県立小児医療センター
群馬大学医学部附属病院

※病院名は通称で表記

前橋協立病院
日高病院
黒沢病院
群馬県立がんセンター
公立七日市病院

東北医科大学病院
自治医科大学附属病院
宮崎記念病院
自治医科大学附属さいたま医療センター
深谷赤十字病院
秀和総合病院
富士見総合病院
戸田中央リハビリテーション病院
順天堂大学医学部附属練馬病院
国立国際医療研究センター
日本赤十字社医療センター
原宿リハビリテーション病院
令和あらかわ病院
江田記念病院
亀田総合病院
松本中川病院
福井大学医学部附属病院
大阪大学附属病院

秋田大学医学部附属病院
足利赤十字病院
埼玉医科大学病院
獨協医科大学埼玉医療センター
小川赤十字病院
本庄総合病院
こうのすま生病院
東京科学大学附属病院
順天堂大学東京江東高齢者医療センター
虎の門病院
公益財団法人がん研究会
総合東京病院
湘南鎌倉総合病院
順天堂大学医学部附属浦安病院
信州大学医学部附属病院
千歳中央病院
富士市立中央病院
姫路赤十字病院

筑波大学附属病院
栃木県済生会宇都宮病院
埼玉医科大学総合医療センター
さいたま赤十字病院
川口市立医療センター
上尾中央総合病院
大宮中央総合病院
慶應義塾大学病院
東京女子医科大学病院
東京都立病院機構
社会医療法人社団昭栄会
新橋リハビリテーション病院
横浜新都市脳神経外科病院
千葉西総合病院
飯田市立病院
津関南麓こもろ医療センター
名古屋市立大学病院
ちゅうざん病院

■企業・法人等

ビジネススクラフ株式会社

アーチーズ株式会社

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社

【理工学部 物質・環境類】

■公称

群馬県

厚生労働省 群馬労働局
厚生労働省 埼玉労働局
特別区人事・厚生事務組合
長野県警署
長野市

高崎市

群馬県
千歳市
宇都宮市

太田市

東京都
神奈川県
越谷市

■企業・法人等

信田建設株式会社
千代田工業株式会社
株式会社システムクリエイターズ
株式会社環境技術コンサルタント
ケイアイスター不動産株式会社
キヤノン・エンボール・システム株式会社
株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
株式会社ニッポン
カーリットホールディングス株式会社
株式会社明電舎
太陽誘電株式会社
日本製紙株式会社
株式会社EUNA
株式会社日本総合研究所
明治安田システム・テクノロジー株式会社
株式会社アエナ
株式会社オリエント・エンサルタンツグローバル
株式会社メイトックフィルダース
株式会社NCTO
株式会社日産オートモーティブテクノロジー
株式会社堀本組
アビ株式会社
株式会社サンデーフォークプロモーション

株式会社原田
株式会社ジーシーシー
国立大学法人筑波大学(附属筑波特別支援学校)
埼玉建設株式会社
NEテラノ(株)
株式会社LDX
株式会社日本デジカサービス
関東化学株式会社
環境計器株式会社
株式会社SUSARU
メタウォーター株式会社
株式会社ザ・ワークス
パナソニック・コネクティブ株式会社
神谷アソシエイト株式会社
株式会社JDFパシカ
株式会社建設技術研究所
日本消防検定協会
ヒロセ電機株式会社
株式会社日立ハイシステム21
小片組工業株式会社
共和レザー株式会社
九州旅客鉄道株式会社

小倉クラッチ株式会社
ぐんまみらい環境組合
株式会社大協興工
株式会社松永建設
新日本空研株式会社
キユーピータマゴ株式会社
平岡織染株式会社
東洋電機製造株式会社
FDH株式会社
日清紡ホールディングス株式会社
株式会社IDホールディングス
チームラボ株式会社
株式会社BFT
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
株式会社ビウス
東日本高速道路株式会社(MEXCO東日本)
日産自動車株式会社
株式会社アルトナー
国立大学法人横浜大学
一般社団法人日本警察機械向上協会 警上警察総合研究所

【理工学部 電子・機械類】

■公称

高崎市

宇都宮市

■企業・法人等

三益半導体工業株式会社
株式会社ジーシーシー
株式会社森エンジニアリング
株式会社大協興工
カジマカトロエンジニアリング株式会社
アプライドマテリアルズジャパン株式会社
キヤノン電子株式会社
クラウドエース株式会社
フコク情報システム株式会社
バーソルクロステクノロジー株式会社
株式会社アイエアイ
Petroleum Nasional Berhad(マレーシア)

株式会社26エアロスペース・エンジニアリング
株式会社岡モリスシステム
三井機械工業株式会社
富士電機株式会社
日本無線株式会社
東京電力ホールディングス株式会社
S&S株式会社
アクセンチュア株式会社
日産自動車株式会社
ニデック株式会社
Rayco Safety Systems Malaysia Sdn. Bhd.(マレーシア)

サンデン株式会社
群馬トヨタ自動車株式会社
株式会社OKI/フコウエ
株式会社メイトック
株式会社Jコオ
N&Cネッツエスアイ株式会社
株式会社サンダ
株式会社テラノプロ テラノプロ・デザイン社
ユニプレス株式会社

【理工学部 化学・生物化学類】

■企業・法人等

株式会社山田製作所
新埼玉環境センター株式会社
フューチャーインスペース株式会社
日亜化学工業株式会社

株式会社Cyber Connect
漢方工業株式会社
人の森株式会社

株式会社セイシン企業
株式会社青木園研究所

【理工学部 情報通信システム電気工学科】

■企業・法人等

株式会社大貫社

株式会社レゾナック

【理工学部 情報通信工学科】

■公称

船橋市

■企業・法人等

富士通工業株式会社
株式会社アルタイル

株式会社日立プラントメカニクス

太平洋セメント株式会社

【理工学部 電子情報工学科】

■企業・法人等

株式会社東芝
株式会社トリードワークス
株式会社群馬県立大学

株式会社いい生活
株式会社エイジェック

株式会社テラノプロ テラノプロ・エンジニアリング社
マイクロ・データ株式会社

【理工学部 総合電気工学科】

■企業・法人等

三益半導体工業株式会社

横浜ゴム株式会社

令和6年度 研究科等修了者の就職先

【教育学研究科】

■教員

(小学校)

前橋市 高崎市 桐生市 伊勢崎市 沼田市 館林市 渋川市 富岡市 安中市 みどり市

(中学校)

前橋市 高崎市 太田市 沼田市 富岡市

(高等学校)

県立太田東 県立松本

(特別支援学校)

県立館林 県立渡良瀬
埼玉県

【社会情報学研究科】

■公務員

群馬県警察

■企業・法人等

国立大学法人お茶の水女子大学 新選勝(中国)

【医学系研究科 修士課程 生命医科学専攻】

■医療・福祉系

群馬県総合病院

※病院名は通称で表記

■企業・法人等

データコム株式会社 キヤノンメディカルシステムズ株式会社 第一三共ケミカルファーマ株式会社
太陽誘電株式会社 株式会社SUBARU 学校法人実践女子学園

【医学系研究科 博士課程 医学専攻】

■教員

高崎健康福祉大学 日本大学 国立大学法人群馬大学

■公務員

群馬県

■医療・福祉系

前橋市十字病院 群馬県立心臓血管センター 菊池内科クリニック
みんなの前橋クリニック 関生厚生総合病院 伊勢崎市立病院
公立藤岡総合病院 群馬大学医学部附属病院
第二州立中央病院(モンゴル)

※病院名は通称で表記

■企業・法人等

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

【保健学研究科 博士前期課程 保健学専攻】

■教員

高崎健康福祉大学 群馬大学 群馬バース大学 公立大学法人名古屋市立大学
京都大学 東京医療保健大学

■公務員

前橋市 館林市

■医療・福祉系

老年病研究所附属病院 東京看護整形外科病院 高沢病院
関生厚生総合病院 奥源記念病院 群馬リハビリテーション病院
群馬大学医学部附属病院 みかん訪問看護リハビリテーション 熊谷総合病院
群馬県立生活協同組合 東京科学大学附属病院 豊橋義塾大学病院
東京大学医学部附属病院 賢育会病院 東京都リハビリテーション病院
虎の門病院 高島中央総合病院 横浜市立大学附属病院
群馬県立中央病院 今村クリニック

※病院名は通称で表記

■企業・法人等

Meiji Seika ファルマ株式会社 H. U. グループホールディングス株式会社 IQVIAジャパングループ
株式会社エス・エル・シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社 ユナイテッド・ワールド・リッジSIAKジャパン

【保健学研究科 博士後期課程 保健学専攻】

■教員

群馬医療福祉大学
日本医科大学

長野保健医療大学

京都義塾大学

■公務

群馬市

【理工学研究科 博士前期課程 物質・生命理工学教育プログラム】

■公務

内閣官庁 内閣人事局

■企業・法人等

新栄化学工業株式会社
株式会社ミツバ
デクセリアルズ株式会社
武州製薬株式会社
TOPPAN株式会社
セントラル硝子株式会社
リケンテクノス株式会社
株式会社JCU
関東電化工業株式会社
機水化学工業株式会社
中外製薬工業株式会社
日本パーカライジング株式会社
日本分光株式会社
株式会社Jコオ
株式会社日立製作所
日清紡プレーキ株式会社
ペルテック株式会社
日本ビューレット・バックカード合同会社
東京研究開発法人 平成教育研究開発機構(JKSA)
横浜ゴム株式会社
株式会社マクニカ
日星電機株式会社
株式会社G&Aアサ
サウヤ株式会社
日亜化学工業株式会社

三益半導体工業株式会社
株式会社環境技術
株式会社機水化成品埼玉
株式会社エンプラス
アキレス株式会社
デンカポリマー株式会社
栄研化学株式会社
株式会社コーセー
出光ファインコンポジット株式会社
太陽ホールディングス株式会社
東京化成工業株式会社
千住金属工業株式会社
マックス株式会社
ルネサスエレクトロニクス株式会社
三愛電機株式会社
太平洋セメント株式会社
東京電力ホールディングス株式会社
株式会社phronesis
東京応化工業株式会社
オイスエ工業株式会社
チカ製薬株式会社
浜松中トニクス株式会社
ニプロファーマ株式会社
富士フイルム和光製薬株式会社
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社

サンデン株式会社
国立大学法人群馬大学
株式会社T&K TOKA
株式会社OKI/フタウェア
カーリットホールディングス株式会社
ニチアス株式会社
和研製薬株式会社
株式会社シーボン
信越化学工業株式会社
大塚製薬株式会社
藤倉化成株式会社
日本コークス工業株式会社
太陽誘電株式会社
沖電気工業株式会社
トビー工業株式会社
日本板硝子株式会社
株式会社電通研
株式会社サンブラネット
多摩化学工業株式会社
株式会社AESDジャパン
ミネベアミツミ株式会社
興和株式会社
日東電工株式会社
株式会社チクノフローワン

【理工学研究科 博士前期課程 知能機械創成理工学教育プログラム】

■教員

造形設計学院(ベトナム)

■企業・法人等

株式会社ミツバ
株式会社パナソニックシステムネットワークス開発事業部
信越化学工業株式会社
SMC株式会社
株式会社ニコン
株式会社荏原製作所
太陽誘電株式会社
沖電気工業株式会社
株式会社日立製作所
株式会社SUBARU
東京通信インフラシステムズ株式会社
株式会社ゼネテック
ANA(全日本空輸株式会社)
いすゞ自動車株式会社
株式会社アルトナー
OVIングループ株式会社(OViken & plus Holdings)
トヨタ自動車株式会社
株式会社アスパーク
村田機械株式会社

株式会社大気社
日本精工株式会社
富士電機株式会社
キヤノン株式会社
株式会社小松製作所
太陽誘電モバイルテクノロジ株式会社
東芝テック株式会社
三愛電機エンジニアリング株式会社
ナブテスコオートモーティブ株式会社
三愛製薬株式会社
TIS株式会社
八千代エンジニアリング株式会社
ジャパンマリンユナイテッド株式会社
セイコーエプソン株式会社
ヤマザキマザック株式会社
本田重工業株式会社
パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社
ニチコン株式会社

TOPPAN株式会社
日本光電工業株式会社
住友重機工業株式会社
東京エレクトロン株式会社
株式会社平和
株式会社Jコオ
パナソニック株式会社
スタンレー電気株式会社
本田技研工業株式会社
日新ソリューションズ株式会社
TDCソフト株式会社
レイズネクスト株式会社
ボッシュ株式会社
株式会社ミマキエンジニアリング
株式会社デンソーウェーブ
パナソニック株式会社
川崎重工業株式会社
吉河AS株式会社

【職工学専攻 博士前期課程 環境創生理工学教育プログラム】

■公認

群馬県
国土交通省前橋市
国土交通省 関東地方整備局

足利市

■企業・法人等

群馬化学工業株式会社
株式会社有沢製作所
三機工業株式会社
日清エンジニアリング株式会社
リンレイカーブ株式会社
ニチアス株式会社
日鉄ケミカル＆マテリアル株式会社
コスモエンジニアリング株式会社
太陽誘電株式会社
太平洋セメント株式会社
首都圏技術株式会社
株式会社ニューフレアテクノロジー株式会社山田製作所
株式会社大林組
大成建設株式会社
山崎製パン株式会社
日産化学株式会社
カーリットホールディングス株式会社
吉岡電気工業株式会社
株式会社シード
株式会社日立製作所
東京電力ホールディングス株式会社
株式会社Mamoi
株式会社フジヤマ太田都市ガス株式会社
鹿島建設株式会社
株式会社ニチレイフーズ
株式会社ウラレ
関東電化工業株式会社
三井化学株式会社
DOWAホールディングス株式会社
マックス株式会社
日清紡プレーキ株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
日産自動車株式会社
中国工業株式会社

【職工学専攻 博士前期課程 電子情報・数値計算プログラム】

■企業・法人等

株式会社ジーシーシー
国立研究開発法人産業技術総合研究所
日本電産工業株式会社
信越化学工業株式会社
シチズン・システムズ株式会社
太陽誘電株式会社
株式会社3コオ
株式会社東芝
東京電力ホールディングス株式会社
ラクスル株式会社
パナソニックコネクタ株式会社
株式会社インターネットイニシアティブ
JBOC株式会社
株式会社日立システムズ
日本電気株式会社(NEC)
株式会社Ridge-i
JFEテクノリサーチ株式会社
パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社
富士通株式会社
スズキ株式会社
株式会社インゼリティー
株式会社ノーリツ関越エンジニアリング株式会社
株式会社LDXL
P4C株式会社
マックス株式会社
株式会社アドバンスト
沖電気工業株式会社
本田技研工業株式会社
BIPROGY株式会社
株式会社NTTデータ
NECソリューションイノベータ株式会社
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
日本アイ・ピー・エム株式会社
東京海上日動システムズ株式会社
フリー株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
SOLIZE株式会社
日立ヴァンタラ株式会社
東京エレクトロンデバイス株式会社
株式会社マキタ
パナソニック株式会社
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社オリエンタル白石株式会社
アサヒグループ食品株式会社
東京計器株式会社
東京エレクトロン株式会社
日清紡マイクロデバイス株式会社
パナソニック株式会社
株式会社SUBARU
株式会社日本総合研究所
MS&ADシステムズ株式会社
株式会社ラキール
株式会社エー・ティ・プランニング
株式会社ワールドスカイ
イーソル株式会社
NTTデータルウィーブ
株式会社野村総合研究所(NRI)
株式会社MHIパワーコントロールシステムズ
富士ソフト株式会社
セイコーエプソン株式会社
スマートインプリント株式会社
日新電機株式会社

【職工学専攻 博士後期課程】

■教育

国立大学法人群馬大学
学校法人足利大学
江都専修学院専門学校(中国)

建福化工大学(中国)

常熟理工学院(中国)

■企業・法人等

群馬大学高度人材育成センター
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

天津立深電池有限公司(中国)

揚州大学(中国)

令和6年度 専攻科修了者の就職先

【特別支援教育特別専攻科】

■教育

(小学校)

葛崎市

(特別支援学校)

県立沼田

埼玉県

県立渡良瀬

8.1.17 アドミッションセンターが実施する新たな総合型選抜



8.1.18 2024 年度学生募集広報 実績報告

2024 年度学生募集広報 実績報告

2025 年 4 月 14 日
アドミッションセンター

1. <前提として>

- ①アドミッションセンター（旧：広報本部学生受入部門）では 2020 年度から、過去 3 年の本学への志願者数（一般選抜＋特別選抜）に基づいた戦略的かつ具体的な学生募集広報の指針「高校アプローチ戦略」を策定し、全学としての説明会、模擬授業、高校訪問などを行ってきた。
- ②「高校アプローチ戦略」は毎年度初めの 4～5 月、最新の入試データをもとに更新・作成し、その年度の「高校アプローチ戦略」として活用、高校と本学との良好な関係構築を図り、より優秀な学生の獲得を目指している。

2. <2024 年度の学生募集広報活動について総括>

◇説明会等の取り組み

2024 年度における大学説明会の実施は延べ 160 件で、うちオンライン対応が 32 件だった。2023 年度の実施件数（119 件）に比べて大幅に増えているが、これは各会場等へ群馬大学案内等を置く「資料参加」（47 件）を積極的に展開した結果である。アドミッションセンターでは、対面の説明会を主軸に置きつつ、こうした様々な手法で高校にアプローチをかけている。また、近年では、静岡県で開催される説明会に声がかかることが多くなってきており、2024 度は東北大学主催で複数の国立大学が参加する説明会に参加し、40 人以上の高校生らを集めた。静岡県は毎年一定数の志願者を集めており、「高校アプローチ戦略」で強化中の県として掲げていることから、今後も積極的に説明会を展開していく。

一方、毎年度行っている本センター主催の高校教員向けオンライン入試説明会では、通常の説明会のほか、2024 年度は、共同教育学部と医学部保健学科のみで 2026 年度入試を見据えた説明会も行った。こちらも 59 校の参加があり、高いニーズを示した。

そして、2023 年度から始めた本センター主催の「群馬大学説明会 at 太田キャンパス」は 2024 年度も好評を博し、100 人を超える申し込みがあった。理工学部太田キャンパスの全面協力で、説明会だけでなく、講演会やキャンパスツアーも行った。2024 年度もマスメディアが取材に訪れ、NHK が特集で報じるなど太田キャンパスの PR の場ともなった。

◇センターが実施する模擬授業

2023 年度からアドミッションセンターが実施する模擬授業を本格スタートさせ、講師陣には本学の名誉教授も加え、文理合わせて 11 講座（2025 年 3 月時点）をそろえた。2024 年度は市立太田、四ツ葉学園など 7 校で実施した。引き続き積極的に実施し、各学部の負担を減らすとともに、高校側のオファーに迅速に対応していく。

◇進路担当の高校教員へ情報配信

2020 年度に始まった全学の高校訪問や大学説明会の実施などでアドミッションセンターと直接つながった高校教員の名簿は、2024 年度末で約 280 名となった。オープンキャンパス実施のタイミングや学生募集要項公表といった情報はこうした高校教員に直接メールしている。進路担当教員に直接アプローチできる希少な手法なので、各学部においても広報したい案件があれば、アドミッションセンターまでご連絡いただきたい。

3. <具体的な施策>

3-1. 主に高校生を対象

種別	開催日	実施内容・回数・参加者数等	実施者
大学説明会	通年	延べ160件（うちオンライン32件） （2023年度119件、2022年度125件）	アドミッションセンター 学生受入課 各学部
模擬授業	通年	延べ42件 （2023年度42件、2022年度49件）	アドミッションセンター 各学部
大学見学	通年	群馬、栃木、埼玉、茨城、長野の5県から10校	アドミッションセンター 各学部
全学オープンキャンパス GU' DAY2024 （オンライン）	通年	通年のオープンキャンパスサイトを作成・公開	アドミッションセンター
他大学主催説明会	6月23日（日）	東北大学入試センター主催の大学説明、進学相談会 ⇒東海地方を中心とする22校から高校生ら41名申込	アドミッションセンター
オンライン進学イベント	10月19日（土）、20日（日）	・夢ナビライブ 2024Web ⇒学部教員による、夢ナビ講義 Video・講義ライブ質問対応・研究室訪問 ⇒学生によるトークライブ ⇒職員による大学説明	アドミッションセンター
	7月21日（日）、11月24日（日）	・ユニフェス Online ⇒職員による大学説明（動画配信）	アドミッションセンター
群馬大学説明会 at 太田キャンパス	12月26日（木）	東毛地区を中心に71名参加 ※申込：高校生50名、保護者50名、高校教員1名＝計101名	アドミッションセンター

※各学部のオープンキャンパスイベント

種別	開催日	実施内容・回数・参加者数等	実施者
2024 共同教育学部オープンキャンパス （来校型）	7月15日（月・祝）	(1) 全体説明会 (2) 在学生によるイベント a 在学生と参加者（高校生）とのフリートーク b キャンパスツアー (3) 各専攻の体験型イベント イベント参加者計：延べ844名 （高校生516名、保護者328名）	共同教育学部
2024 情報学部オープンキャンパス	7月28日（日）	学部の概要、入試概要、模擬授業、PBL授業の成果発表のイベント、キャンパスツアー&トークイベント等の体験（408名の参加）	情報学部

(来校型)			
情報学部キャンパス自由見学会(個別相談会含む)	3月24日(月)～31日(月)	来校型の抽選に漏れた生徒を中心に応募あり(19名(保護者含)の参加)	情報学部
2024 医学科オープンキャンパス(来校型)	8月16日(金)19日(月)～21日(金)	・スキルラボセンター・シミュレータ体験&研究室見学ツアー (申込者288名、参加者239名) ※8/16は台風のため開催中とした。	医学科
2024 保健学科オープンキャンパス(来校型)	8月9日(金)、13日(火)、14日(水)	・キャンパスツアー ・Q&A (申込者1,110名、参加者1,004名)	保健学科
2024 保健学科オープンキャンパス(WEB)	8月30日(金)～配信	模擬授業体験 (4専攻各教員による授業を掲載)	保健学科
2024 理工学部オープンキャンパス(来校型)	9月7日(土)、8日(日)	・研究室見学 ・ミニ講義 ・群馬大学理工学部まるわかりセミナー ・機器分析センター「マイスター育成プログラム」説明会 ・学生広報大使トークライブ ・在学生とフリートーク 先輩リケジョとゆるゆるトーク【女子生徒限定企画】 ・駆けろ世界を！群馬大学の留学プログラム ・個別相談コーナー(入試、カリキュラム、学生生活、グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成プログラム、障害サポート) ・部活・サークル紹介 ・低速電動バス(MAYU)試乗体験 (申込者2,281名、参加者2,040名)	理工学部

3-2. 主に高校(教員)を対象

種別	開催日	内容	対応・実施者
高校訪問	通年	主に進路担当教員を対象、32校 (2023年度28校、2022年度16校)	アドミッションセンター 各学部
進学相談会	5月10日(金)	東京・多摩地区高校進路指導協議会主催の進学相談会 東京都の高校38校参加	アドミッションセンター
入試説明会	6月21日(金)	本学主催オンライン入試説明会 過去3年で志願実績のある高校1,314校に周知し、40校参加 (2023年度75校、2022年度79校)	アドミッションセンター

	10月30日（	共同教育学部、医学部保健学科のみの2026年度入試説明会 過去3年で上記2学部・学科に志願実績のある高校425校に周知し、59校参加	
本学入試情報公開	6月14日（金）	高校教員向けに、2025年度入試の資料を本学webサイトで公開	アドミッションセンター 学生受入課
入試説明会	8月5日（月）	千葉県向けオンライン入試説明会 千葉、東京、埼玉の高校15校参加	アドミッションセンター
入試説明会	8月7日（水）	東京・多摩地区向けオンライン入試説明会 都立高校中心に18校参加	アドミッションセンター

3-3. 情報の発信、送付

実施日	内容	対象	対応
通年	オンライン入試説明会、オープンキャンパス、学生募集要項公表等の情報をメールで随時送信	・高校訪問等の現場で名刺交換した高校教員約270名 ・6月21日のオンライン入試説明会に参加した高校40校	アドミッションセンター
通年	「高大コネクトサービス」で、オンライン入試説明会、オープンキャンパス、学生募集要項公表等の情報を随時配信	全国の高校約3,600校	アドミッションセンター 学生受入課
4月	群馬大学案内2025	過去3年で志願実績のある高校1,317校の進路担当教員	アドミッションセンター

3-4. 有料広告案件

実施日	媒体名	内容	規格・部数等	対応
4月1日～ （2021年度から契約更新）	JR桐生駅電照看板	理工学部改組紹介	JR桐生駅内のサインボードに、ポスターデザインコンテスト受賞デザインによる広告を掲載。オープンキャンパスに関わる広告含む。	理工学部
4月1日～ （2021年度から契約更新）	太田駅電照看板	理工学部改組紹介	東武鉄道太田駅内のサインボードに、ポスターデザインコンテスト受賞デザインによる広告を掲載。オープンキャンパスに関わる広告含む。	理工学部
6月14日～	上毛新聞	オープンキャンパス告知、大学概要、入試場情報	・オープンキャンパス告知を掲載したタブロイド紙を、県内高校へ配布配布 ・WEBサイト「みんなの進路」に大学概要と入試情報を掲載（2025年3月31日まで）	アドミッションセンター
7月	生活情報誌 ・桐生みどりフリモ	オープンキャンパス告知	桐生みどりフリモ50,000部発行 世帯カバー率70%	理工学部

8月17日～ 9月7日	Google 広告	オープンキャンパス告知	広告運用サポート、バナー制作含む	理工学部
8月19日～ 8月30日	中吊りポスター	オープンキャンパス告知	JR 両毛線・上越線・信越線・吾妻線	理工学部
8月21日～ 9月3日	中吊りポスター	オープンキャンパス告知	東武鉄道 伊勢崎線北部（桐生線・佐野線・小泉線・亀戸線・大師線含む） 秩父鉄道 普通電車	理工学部
10月1日発行	長野県民新聞別冊 （「近隣県の大学特集」）	大学概要、SNS等の紹介	・発行部数4万部 ・長野県の全高校2、3年生に、高校を通して直接配布	アドミッションセンター
1月	Web DMを配信	情報学部の受験案内	共通テスト前後に受験生へ配信 （6,000通）	情報学部

※大学説明会、模擬授業等の件数はデータブレイン「高校アプローチ管理」から集計（延べ数）

【参考】総務部総務課等で取り組んだ学生募集広報にも関連する事項

概要	展開等	実施内容
卒業生の活躍を広報するwebサイト新設	7月～	卒業生の活躍を広報する専用webサイトを新設。大学HPのトップページからアクセス
キャンパスに掲示板	9月～	荒牧キャンパスバス停に掲示板を新設
ホームカミングデー	11月16日（土）	ホームカミングデー当日に学生広報大使主催のキャンパスツアーを開催

8.1.19 2024 年度 高大連携活動実績報告

2024 年度 高大連携活動実績報告

2025 年 5 月 19 日
アドミッションセンター

1. <前提として>

高大連携の考え方

1-1. 高大連携とは？

高大連携とは広義にとらえると「大学が高校との接点を有するすべての活動」であるが、狭義にとらえる場合は、①「高校発の高大連携プログラムに大学として対応していくタイプ」、②「大学発の高大連携プログラムに高校側を応じさせていくタイプ」が考えられる。①には例えば「総合的な探究の時間」にかかわる高校からの要望に応えること、②には例えば総合型選抜につなげる入試設計やアドミッションセンターが提供する模擬授業などが含まれる。

1-2. 本学の高大連携におけるスタンス

本学としてはマンパワーや予算などを勘案し、当面は上記①②のスタンスで高大連携をとらえ、文部科学省や高校の動向を踏まえた上で柔軟に対応していきたい。

2. <2024 年度の高大連携について総括>

◇前年度に引き続き、アドミッションセンターには高校で実施されている授業「総合的な探究の時間」についての依頼及び相談が多くあった。高校現場では探究の指導方法や授業計画の模索が続いている。

◇「総合的な探究の時間」の充実、大学が求める資質・能力を持った多様な人材の育成につながると考えられる。効果的な高大連携を目指して、2024 年度は従来の「生徒を対象とした連携」に加え、「高校教員を対象とした連携」を開始した。具体的には以下のとおりである。

- ・群馬県教育委員会との連携事業として、高校の探究授業担当者と大学の「総合的な探究の時間」に関する情報交換会を実施した。
- ・前橋東高校、桐生清桜高校の 2 校と連携を実施し、効果的な高大連携の事例を他校へ共有した。
- ・館林高校、高崎商業高校、桐生清桜高校の教員研修において、探究に関する講演を実施した。

3. <実績>

3-1. 群馬県教育委員会との連携事業

日付	項目	実施内容
5 月 22 日	検討委員会	情報交換会の実施内容について、群馬大学、教育委員会、総合教育センター、高校教員で検討
6 月～11 月	高大連携	前橋東高校、桐生清桜高校と、総合的な探究の時間における生徒の資質・能力向上を目指した連携を実施
1 月 15 日	高校と大学の「総合的な探究の時間」に関する情報交換会	県内公立高校及び中等教育学校の「総合的な探究の時間」担当教員 86 名と、群馬大学教員による情報交換会を実施

3-2. 高校からの相談対応

県内高等学校等から、総合的な探究の時間等に関する相談及び依頼が、7件あった。

3-3. 大学生の高校への派遣

総合的な探究の時間に本学の学生が参加し、高校生の探究活動に対する指導助言を行うもの。
県内高等学校等から、3件の依頼があった。

3-4. 大学教員へのインタビュー

高校生が自身の探究活動について大学教員にインタビューを行うもの。
2025年度は23件の依頼があった。

3-5. 大学教員の派遣

総合的な探究の時間（SSHを含む）に本学教員が参加し、高校生の探究活動に対する指導助言等を行う。

- ・アドミッションセンターで調整を行ったもの：14件
- ・教員や学部等に直接依頼があったもの（学校行事（授業（探究）、SSH、特別活動など））：56件
- ・教員や学部等に直接依頼があったもの（学校行事以外）：9件
- ・その他、高校との連携（高校運営への協力等）：17件

3-6. 高校生向けプログラム・イベントの実施

	プログラム名	内容
1	高大連携授業（高校生を対象とした授業公開）	一部の授業を公開し、高校生が無料で受講できるようにする。
2	ぐんまプログラミングアワード 2024 IoT スクール	5/26 ハンズオン指導、6/16 アイデアソン指導、6/30 ハッカソン指導
3	一日体験理工学教室 機械の学校	21 テーマを準備し、実験・研究体験を行う。
4	医学部医学科をめざす高校生の職場体験セミナー	群馬県内病院の見学や医師、看護師等の医療スタッフとの交流を通して医師という職業について理解を深めるとともに、参加者の将来の進路選択の一助となることを目的として、医学部医学科をめざす高校生の職場体験セミナーを実施。
5	一日体験理科教室	8つのテーマを準備し、実験・研究体験を行う。
6	ふしぎ！金属組織と強度の関係を解き明かす！	JSPS ひらめき☆ときめきサイエンス採択事業。研究・実験体験を実施。
7	大学を知り社会を知ろう	群馬県主催、事務局はものづくり研究機構。群大教員と SUBARU による講義、研究室見学を実施。
8	高校生サイエンスインストラクター育成プログラム	群馬大学公開講座 高校生が科学実験・調査のインストラクターとして活動できるスキルを身につけられるように、4つのコースを設けてプログラムを実施。本プログラム受講後に高校等で実験等のイベントを主催もしくは相当の活動を行った受講生を、インストラクターとして認定する。

	プログラム名	内容
9	宇宙工学への扉 2024	JSPS ひらめき☆ときめきサイエンス採択事業。研究・実験体験を実施。
10	24 summer オープンラボ student programme (前橋女子高校対象)	実験実習、体験
11	Polaris	高崎女子高校と群馬大学生 (GFL) が連携して、国際交流や国際理解のイベントを実施。
12	高校生のための最先端生命科学&重粒子線医学セミナー	前橋女子高校の生徒が研究講義や施設見学を行う
13	ぐんま DX・データサイエンス地域循環型人材育成交流会	高校生と群馬大学生による発表の実施 (参加高校は高崎、前橋、藤岡中央、筑波大学附属駒場、N 高 S 高ほか)
14	医学部医学科をめざす高校生の職場体験セミナー2025 春	県内高校在校生及び県内在住の高校生を対象に、病院施設の見学、シミュレータ等を用いた体験、現場で働く医師やメディカルスタッフとの交流等を実施。

8.1.20 令和6年度 荒牧・昭和地区学生定期健康診断日程表

令和6年度学生定期健康診断日程表（荒牧・昭和地区）

【在校生】		※予約制（人数枠）												合計人数 （1,500名）					
		9時			10時			11時			13時			14時			15時		
		～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）
共通		35	35	35	35	35	40	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	40	850
4/1（月）		35	35	35	35	35	40	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	40	850
4/2（火）		35	35	35	35	35	40	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	40	850
4/3（水）		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	450

【新入生】														合計人数 （1,500名）					
		9時			10時			11時			13時			14時			15時		
		～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）	～13時 （150名）	13～30時 （30～45時）	45時～ （150名）
共通																			
4/3（水）		共通新入生1年			共通新入生1年			共通新入生1年			共通新入生1年			共通新入生1年			共通新入生1年		
					</														

令和6年度 桐生地区学生定期健康診断日程表

令和6年度学生定期健康診断日程表【桐生地区】

学年別		学年別人数(人数)													
学年	人数	8/27-8/28	8/29-8/30	8/31-9/1	9/2-9/3	9/4-9/5	9/6-9/7	9/8-9/9	9/10-9/11	9/12-9/13	9/14-9/15	9/16-9/17	9/18-9/19	9/20-9/21	9/22-9/23
4/1(男)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
4/2(女)	15	15	15	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	15
4/3(計)	35	35	35	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	35

【8/1, 2】

学年	人数	8/27-8/28	8/29-8/30	8/31-9/1	9/2-9/3	9/4-9/5	9/6-9/7	9/8-9/9	9/10-9/11	9/12-9/13	9/14-9/15	9/16-9/17	9/18-9/19	9/20-9/21	9/22-9/23
4/1(男)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
4/2(女)	15	15	15	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	15
4/3(計)	35	35	35	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	35

- 1) 健康診断項目：身体計測、視力検査（自己申告）、聴覚検査、胸部X線撮影、内科診察
- 2) 健康診断会場：桐生市役所
- 3) 健康診断受付は当日は健康診断受付係の指示に従ってください。

8.1.21 令和6年度 学生定期健康診断受検状況（荒牧・昭和地区）

令和6年度 学生定期健康診断受検状況（荒牧・昭和地区）

	対象者数	血圧測定・内科診察		採血量		胸囲×経運動	
		受検者数	受検率	受検者数	受検率	受検者数	受検率
学 部 合 計	3,321	2,906	87.5%	2,832	85.3%	2,900	87.3%
大 学 院 専 攻 科 合 計	477	178	37.3%	175	36.7%	178	37.3%
合 計	3,798	3,084	81.2%	3,007	79.2%	3,078	81.0%

対象者数は令和6年4月1日現在の学生数とし、休学者は除いた。

受検率は小数点第二位を四捨五入

上記の他に、下記の53名が受検した。

民間教育学部特別聴講学生8名、社会情報学部および情報学部研究生6名・特別聴講学生4名、医学部特別研究学生5名
理工学部30名（2年2名、4年6名、大学院理工学部1年5名、大学院理工学部2年17名）

<学部学生>

		対象者数	血圧測定・内科診察		採血量		胸囲×経運動		
			受検者数	受検率	受検者数	受検率	受検者数	受検率	
民間教育学部	1年	204	203	99.5%	201	98.5%	203	99.5%	
	2年	201	184	91.5%	178	88.6%	184	91.5%	
	3年	197	179	90.9%	174	88.3%	179	90.9%	
	4年	211	173	82.0%	170	80.6%	171	81.0%	
合 計		813	739	90.9%	723	88.9%	737	90.7%	
情報学部	1年	174	171	98.3%	168	96.6%	171	98.3%	
	2年	179	139	77.7%	134	74.9%	139	77.7%	
	3年	169	109	64.5%	103	60.9%	109	64.5%	
	4年	199	125	62.8%	122	61.3%	125	62.8%	
合 計		721	544	75.5%	527	73.1%	544	75.5%	
医学部	医学科	1年	115	109	94.8%	108	93.9%	109	94.8%
		2年	139	106	76.3%	101	72.7%	106	76.3%
		3年	135	77	57.0%	71	52.6%	76	56.3%
		4年	122	75	61.5%	72	59.0%	74	60.7%
		5年	116	111	95.7%	108	93.1%	111	95.7%
		6年	113	107	94.7%	103	91.2%	107	94.7%
	合計	740	585	79.1%	563	76.1%	583	78.8%	
	保健学科	1年	165	164	99.4%	164	99.4%	163	98.8%
		2年	164	159	97.0%	157	95.7%	158	96.3%
		3年	159	119	74.8%	114	71.7%	119	74.8%
4年		155	116	74.8%	112	72.3%	116	74.8%	
合計	643	558	86.8%	547	85.1%	556	86.5%		
合 計		1,383	1,143	82.6%	1,110	80.3%	1,139	82.4%	
理 工 学 部		1年	504	480	95.2%	472	93.7%	480	95.2%
学部合計		3,421	2,906	84.9%	2,832	82.8%	2,900	84.8%	

<大学院学生>

			対象者数	血圧測定・内科診察		採血量		胸囲×経運動	
				受検者数	受検率	受検者数	受検率	受検者数	受検率
教育学研究史料	修士課程	1年	25	11	44.0%	11	44.0%	11	44.0%
	修士課程	2年	24	8	33.3%	8	33.3%	8	33.3%
教育学部特別支援教育特別専攻科			4	4	100%	4	100%	4	100%
合 計			53	23	43.4%	23	43.4%	23	43.4%
情報学・社会情報学研究史料	修士課程	1年	43	39	90.7%	39	90.7%	39	90.7%
社会情報学研究史料	修士課程	2年	11	3	27.3%	3	27.3%	3	27.3%
合 計			54	42	77.8%	42	77.8%	42	77.8%
医学系研究史料	修士課程	1年	15	13	86.7%	12	80%	13	86.7%
		2年	8	7	87.5%	7	87.5%	7	87.5%
	博士課程	1年	47	13	27.7%	12	25.5%	13	27.7%
		2年	46	13	28.3%	13	28.3%	13	28.3%
		3年	32	4	12.5%	4	12.5%	4	12.5%
		4年	69	6	8.7%	6	8.7%	6	8.7%
	合 計		217	56	25.8%	54	24.9%	56	25.8%
保健学研究史料	博士前期課程	1年	51	27	52.9%	27	52.9%	27	52.9%
		2年	51	15	29.4%	14	27.5%	15	29.4%
	博士後期課程	1年	11	5	45.5%	5	45.5%	5	45.5%
		2年	13	2	15.4%	2	15.4%	2	15.4%
		3年	15	3	20.0%	3	20.0%	3	20.0%
	合 計		141	52	36.9%	51	36.2%	52	36.9%
合 計			358	108	30.2%	105	29.3%	108	30.2%
パブリックヘルス学環	修士課程	1年	6	4	66.7%	4	66.7%	4	66.7%
健康エンバロメントリサーチ学環	修士課程	1年	6	1	16.7%	1	16.7%	1	16.7%
大 学 院 の 合 計			477	178	37.3%	175	36.7%	178	37.3%

8.1.22 令和6年度 学生定期健康診断受検状況（桐生地区）

令和6年度 学生定期健康診断受検状況（桐生地区）

区 分		対象者数	血圧測定・内科診察		尿検査		胸部X線撮影		
			受検者数	受検率	受検者数	受検率	受検者数	受検率	
理 工 学 部	2 年	508	428	84.3%	422	83.1%	426	83.9%	
	3 年	540	359	66.5%	354	65.6%	357	66.1%	
	4 年	487	307	63.0%	289	59.3%	307	63.0%	
	合計	1,535	1,094	71.3%	1,065	69.4%	1,090	71.0%	
大 学 院 理 工 学 府	修 士 課 程	1 年	347	326	93.9%	323	93.1%	326	93.9%
		2 年	345	244	70.7%	237	68.7%	244	70.7%
		合計	692	570	82.4%	560	80.9%	570	82.4%
	博 士 課 程	1 年	47	27	57.4%	26	55.3%	26	55.3%
		2 年	15	7	46.7%	7	46.7%	7	46.7%
		3 年	37	14	37.8%	14	37.8%	14	37.8%
		合計	99	48	48.5%	47	47.5%	47	47.5%
	理工学府合計		791	618	78.1%	607	76.7%	617	78.0%
	医理工レギュラートソーサイエンス学類		4	4	100.0%	4	100.0%	4	100.0%
合 計		2,330	1,716	73.6%	1,676	71.9%	1,711	73.4%	

対象者数は令和6年4月1日現在の学生数とし休学者は除いた

受検率は小数点第2位を四捨五入

上記の他に研究生4名が受検した

8.1.23 令和6年度 学生定期健康診断結果

令和6年度 学生定期健康診断結果

(1)身体測定

	受験者数	結 果									
		中 止				正 常		肥 満			
		BMI 17.0以下		BMI 17.1～18.4		BMI 18.5～24.9		BMI 25.0～29.9		BMI 30.0以上	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
共同教育学部	762	25	3.3%	59	7.7%	573	75.2%	82	10.8%	23	3.0%
情報学部	588	43	7.3%	81	13.8%	407	69.5%	37	6.3%	18	3.1%
医 学 部	1,256	37	2.9%	102	8.1%	989	78.7%	107	8.5%	21	1.7%
造 工 学 部	480	24	5.0%	52	10.8%	349	72.7%	39	8.1%	16	3.3%
合 計	3,084	129	4.2%	294	9.5%	2,318	75.2%	265	8.6%	78	2.5%

(2)血圧測定

1)一次検査

	受検者数	結 果			
		正常血圧		高血圧症い	
		人数	%	人数	%
共同教育学部	762	754	99.0%	8	1.0%
情報学部	588	577	98.5%	9	1.5%
医 学 部	1,256	1,235	98.3%	21	1.7%
造 工 学 部	480	469	97.7%	11	2.3%
合 計	3,084	3,035	98.4%	49	1.6%

2)二次検査

	対象者数	結 果			
		正常血圧	経過観察	医療機関紹介	未受検
共同教育学部	8	8	0	0	0
情報学部	9	8	1	0	0
医 学 部	21	18	2	0	1
造 工 学 部	11	10	1	0	0
合 計	49	44	4	0	1

(3)尿検査

1)一次検査

	受検者数	結 果		陽性項目内訳		
		陽性者数	%	蛋白	潜血	糖
共同教育学部	746	18	2.4%	2	15	1
情報学部	569	15	2.6%	5	9	1
医 学 部	1,220	31	2.5%	7	20	4
造 工 学 部	472	12	2.5%	8	4	0
合 計	3,007	76	2.5%	22	48	6

2)二次検査

	対象者数	結 果					医療機関紹介結果				備 考
		異常値L	蛋白陽性	潜血陽性	糖陽性	未受検	異常値L	経過観察	要治療	結果報告 否L	
共同教育学部	18	10	2	2	0	4	1	1	0	0	2
情報学部	15	10	1	1	0	4	0	0	0	0	2
医 学 部	31	20	2	0	2	7	1	1	0	2	腎臓病1名
造 工 学 部	12	11	0	0	0	1	0	0	0	0	
合 計	76	51	5	3	2	16	2	2	0	6	

(4)胸部X線間接撮影検査

	受検者数	要 検 査		医療機関紹介結果					備 考
		人 数	%	異常値L	経過観察	要治療	結果報告 なし		
共同教育学部	760	2	0.3%	1	1	0	0	腎臓病1名	
情報学部	588	1	0.2%	0	1	0	0		
医 学 部	1,252	9	0.7%	0	2	1	6	腎臓病7名	
造 工 学 部	480	0	0%	0	0	0	0		
合 計	3,078	12	0.4%	1	4	1	6		

(5)内科診察

	受検者数	心臓音		医療機関紹介結果					備考
		人数	%	異常なし	経過観察	要治療	結果報告なし		
共同教育学部	762	2	0.3%	1	1	0	0		
情報学部	588	2	0.3%	1	1	0	0		
医 学 部	1,256	3	0.2%	2	0	1	0	心室期外収縮1名	
造 工 学 部	480	0	0%	0	0	0	0		
合 計	3,084	7	0.2%	4	2	1	0		

8.1.24 令和6年度 精神保健調査結果

令和6年度 精神保健調査結果

(1) 新入生の精神保健調査

令和3年度まで学生健康診断時に提出した「健康状態記録票」内の「メンタルヘルス質問票」を基に要面接者を抽出していたが、令和2年度よりオンラインでの回答とし、今年度より在学生と同様に健診前に入力した回答データを基に要面接者を抽出し、センター常勤医師が面接を行った。対象学生は、各学部の1年生とし、編入生(社会情報学部・医学部・理工学部)を含めた。

	対象学生数	要 接 触		面接を受けた学生数	結 果			
		人数	%		健診時の相談を希望	カウンセリング継続	障害学生サポートルーム紹介	医療機関紹介
共同教育学部	193	5(1)	2.6%	1	0	1	0	0
情報学部	175	4	2.3%	1	1	0	0	0
医学部	282	2	0.7%	2	0	1	1	0
理工学部	501	2	0.4%	1	0	1	0	0
合 計	1,151	13(1)	1.1%	5	1	3	1	0

注：()は、通院中にて面接を除外した学生数で内数

※これまでに精神科、心療内科、神経科に通院歴あり：89名(7.7%)

要 接 触			
2023年度 (令和5年度)		2022年度 (令和4年度)	
人数	%	人数	%
2	1.0%	6	3.0%
7	3.9%	1	0.5%
3	1.1%	3	1.1%
12	2.4%	12	2.3%
24	2.1%	22	1.9%

(2) 在学生の精神保健調査

学生健康診断予約時に入力した「メンタルヘルス質問票」を基に要面接学生を抽出し、センター常勤医師が面接を行った。対象学生は、質問票に入力した学生とした。

	対象学生数	要 接 触		面接を受けた学生数	結 果			
		人数	%		健診時の相談を希望	カウンセリング継続	障害学生サポートルーム紹介	医療機関紹介
共同教育学部	593	12(2)	2.0%	3	1	1	1	0
情報学部	449	12(3)	2.7%	3	2	1	0	0
医学部	1,011	12(1)	1.2%	3	2	0	0	1
理工学部	1,170	31(2)	2.6%	4	1	2	2	1
合 計	3,223	67(8)	2.1%	13	6	4	3	2

注：()は、通院中またはカウンセリング中にて面接を除外した学生数で内数

※これまでに精神科、心療内科、神経科に通院歴あり：344名(10.7%)

要 接 触			
2023年度 (令和5年度)		2022年度 (令和4年度)	
人数	%	人数	%
12(2)	2.0%	22	3.8%
7(2)	1.9%	6(1)	1.5%
14	0.9%	9	0.8%
18(3)	1.4%	38(3)	2.1%
51(7)	1.3%	75(10)	1.9%

(3) 追記

質問内容

現在は新入生用と在学生用の違いをなくし、33項目版に一本化して、抑うつ状態、気分変調、精神病像、食行動異常、生活支障度、相談希望、既往歴等をスクリーニングしている。

結果の分析

対象学生数は、新入生(1,151名：前年1,146名)、在学生(3,223名：前年3,853名)である。コロナ禍が進む中、WEB上での問診票回答へと変更しており、従来の紙媒体のときと比べて回答率は低いため、今後はより積極的に回答を呼びかけていく予定である。要面接者(スクリーニング陽性者)の割合は、新入生は従来の1%台からコロナ禍発生時には4%弱と急増したが、現在は従来の水準に戻りつつある。

在学生もコロナ禍発生前の2%程度となっており、ほぼ従来と同程度に落ち着きつつある。実際に面接を受けた者は、新入生は6名から5名と同程度に、在学生は21名から13名と減少していた。一方、「これまでに精神科、心療内科、神経科に通院歴のあるもの」の人数は、

新入生では89名(7.7%)と微増、在学生については人数は昨年とほぼ同じ344名であったが比率は10.7%とやや増加していた。コロナ禍前には比べると倍以上に増加してきており、このように年々、通院経験のある学生の学内比率は明らかに増加している(数年後には全学生の1割に達することになる)ところから、学外の専門医療機関と連携しながら、学内におけるメンタルヘルス支援体制の拡充を進めていく必要

性が、かつてないほど高まっている。面接結果については、新入生・在学生ともに全員何らかの対応を必要としており、カウンセリング業務の維持あるいは拡充の必要性が、引き続き認められた。コロナ禍以降、面接を受けたものの中で「問題なし」とされるものが減少し、面談後の経過観察が必要と判断されるケースが増加したことに加え、学生自らがカウンセリングを希望するケースも増えている。また、コロナ禍前から、発達障害を中心に、障害学生サポートルームと共同して支援にあたる学生への対応が増加している。今後もメンタルヘルス不調や発達障害などの治療を継続しながら修学をする学生への両立的なサポート体制の強化が必要となると考えられる。現在、対面授業や課外活動の完全再開もあり、本来の大学のあるべき姿に戻ってきている一方で、コミュニケーションに課題を抱える学生からの相談も多く、それに伴うメンタルヘルス不調学生への現場対応のニーズが、引き続き高い状態である。

8.1.25 令和6年度 新入生の「学校生活に関する困りごと調査」結果

令和6年度 新入生の「学校生活に関する困りごと調査」結果

日常生活に関連した困りごとにより、様学や生活面に支障が出ている学生を支援につなぐきっかけにするため、平成28年より、新入生(各学部新入生対象で、大学院入学生、特別支援教育特別専攻科、編入生は除く)を対象に、「学校生活に関する困りごと調査」を実施している。実施時期は7月で、1年生全員が受講する教育教育の講義内で周知し、google formから各自回答する形式で調査を行う。

調査で、「相談を希望する」「相談をすべきか困っている」に回答した学生全員、また各学生における困りごとの度合いを得点化し、一定の得点以上の学生にも連絡をし、相談希望の有無を確認後、センター講師(医師)が面接を行い、自身が抱える問題の早期把握に努める。さらに学生の自覚している困りごとの実情に合わせて、担当教員や学生支援センター、障害学生サポートルームの支援者との連携も視野に入れつつ、必要に応じて学内のカウンセリングや外部医療機関の利用についても検討する。

今年度の調査結果の概要は以下に示した通りである。全回答者の6.3%(52名)が要面接者であり、うち18名と面接を行った。そのうちの7名はカウンセリングにつながり、5名については引き続き随時の相談が必要であると判断し、経過について確認をしている。全体の回答率は70%であり、スクリーニング調査としては一定の成果を挙げていると認識しているが、共同教育学部の回答率が6割を下回っていることなどを考えると、さらに回答率をあげることができるよう、周知方法や調査実施時期についても再検討していく予定である。

1. 回答率

	対象者数	回答率	
		人数	%
共同教育学部	204	107	52.5%
情報学部	174	138	79.3%
医学部	280	211	75.4%
理工学部	504	366	72.6%
合 計	1,162	822	70.7%

※対象者数は2024年4月1日現在の学生数とし休学者は除いた。

2. 結果

	回答 学生数	要 面 接		面接をうけた 学生数	結 果				
		人数	%		問題なし	随時の相談を 推奨	カウンセリング 継続	学生支援センターで 継続対応 (障害学生サポートルーム 併用)	医療機関 紹介
共同教育学部	107	10	9.3%	4	0	1	3	0	0
情報学部	138	14(1)	10.1%	7	5	0	1	0	1
医学部	211	12	5.7%	3	0	2	1	0	0
理工学部	366	16(1)	4.4%	4	0	2	2	0	0
合 計	822	52(2)	6.3%	18	5	5	7	0	1

注：()は、通院中またはカウンセリング中または障害学生サポートルームにてフォロー中にて、面接を断られた学生数で内数

※「新入生の精神保健調査」との関連

	「学校生活に関する 困りごと調査」 要面接者数	「新入生の精神保健調査」 においても要面接と 判断された学生数
共同教育学部	10	1
社会情報学部	14	0
医学部	12	0
理工学部	16	2
合 計	52	3

※学校生活に関する困りごと、またはそれ以外の相談希望の有無別結果

	〇を記入	面接をうけた 学生数	結 果				
			問題なし	随時の相談を 推奨	カウンセリング 継続	学生支援センターで 継続対応 (障害学生サポートルーム 併用)	医療機関 紹介
相談希望あり	1(1)	0	0	0	1	0	0
相談を述べている	51(1)	18	5	5	7	0	1
相談希望なし	0	0	0	0	0	0	0

8.1.26 令和6年度 学生特殊健康診断結果

令和6年度 学生特殊健康診断結果(桐生地区)

1. 特定化学物質及び有機溶剤健康診断

実施日:2024年12月4日(水)

実施場所:第一会議室

対象者:リスク評価システムにおいてリスクレベル「Ⅲ」以上と判断された大学院生及び学部4年生

検査項目:尿検査、診察、血液検査等(取扱物質により指定)

検査結果:

受診者数	結果		
	異常なし	要経過観察	要精査
68	64	3	1

※要精査者1名については、医療機関を紹介した

2. 電離放射線健康診断

(1) 新規登録学生

実施日:2024年6月26日(水)

実施場所:2号館 大学院講義室

検査項目:血液検査、診察(眼・皮膚)等

検査結果:

受診者数	結果		
	異常なし	要経過観察	要精査
97	89	4	4

※要精査者4名については、医療機関を紹介した

(2) 継続登録学生

実施内容:「健康診断問診票(学生継続登録用)」の提出をもって受診とする

医師が内容を確認し、必要と認めた場合、後日検査を実施する

問診票確認結果:

受診者数	結果	
	検査を要しない (異常なし)	検査を要する (血液・眼・皮膚)
132	132	0

8.1.27 令和6年度 外国人留学生特別健康診断結果

令和6年度 外国人留学生特別健康診断結果

例年秋入学時期に合わせて、検査を実施してきたが、平成31年4月に入学した学生で7月に感染性肺結核を発症し、入院加療が必要になった事案が発生したことから、入学後すぐに、胸部レントゲン検査を実施していく方針に決定した。また、令和2年度より新型コロナウイルス感染症予防の観点から、血液検査は実施せず、胸部レントゲン検査のみを実施している。

1. 受検状況

	対象者数	受検者	
		人数	%
共同教育学部	9	8	88.9%
情報学部	9	9	100%
医学部	20	20	100%
理工学部	26	26	100%
合 計	64	63	98.4%

対象者：前年度の留学生健診以降に入学し、4月の学生定期健康診断(胸部レントゲン検査)を受検していない外国人留学生

2. 胸部レントゲン検査結果

	受検者数	異常なし		要精検	
		人数	%	人数	%
共同教育学部	8	8	100%	0	0%
情報学部	9	9	100%	0	0%
医学部	20	19	95.0%	1	5.0%
理工学部	26	26	100%	0	0%
合 計	63	62	98.4%	1	1.6%

※要精検者1名については、医療機関を紹介した。

3. メンタルヘルス質問票による精神保健調査

	回答者数	問題なし		要面談者数		面談結果			
		人数	%	人数	%	問題なし	随時の相談を推奨	個別カウンセリング	医療機関紹介
共同教育学部	9	5	55.6%	4	44.4%	0	2	2	0
情報学部	9	9	100%	0	0%	0	0	0	0
医学部	20	19	95.0%	1	5.0%	0	0	0	1
理工学部	23	23	100%	0	0%	0	0	0	0
合 計	61	56	91.8%	5	8.2%	0	2	2	1

8.1.28 令和6年度 健康支援総合センター利用状況

令和6年度健康支援総合センターの利用状況について

利用人数(学生・教職員)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
荒牧キャンパス	共同教育学部	12	28	30	13	10	12	11	17	9	12	8	9	171
	情報・社会情報学部	14	20	14	15	12	7	20	21	11	11	4	7	156
	医 学 部	3	9	10	10	5	1	8	5	4	3	4	1	63
	理 工 学 部	13	21	15	12	1	3	11	6	4	6	0	0	92
昭和キャンパス	医 学 部	5	7	10	10	4	6	0	3	8	9	9	5	76
相生・太郎キャンパス	理 工 学 部	19	29	31	28	13	19	24	27	18	27	25	20	280
学 生 合 計		66	114	110	88	45	48	74	79	54	68	50	42	838
教 職 員		18	32	41	32	16	22	14	25	27	20	22	18	287
合 計		84	146	151	120	61	70	88	104	81	88	72	60	1,125

利用件数(学生)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
からだの健康相談	14	34	24	15	4	1	9	3	5	8	1	0	118
こころの健康相談	52	79	86	73	41	47	65	74	49	60	49	42	717
健康診断書発行	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
合 計	66	114	110	88	45	48	74	79	54	68	50	42	838

利用件数(教職員)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
からだの健康相談	0	0	2	4	2	1	1	0	1	1	1	4	17
こころの健康相談	18	32	39	28	14	21	13	25	26	19	21	14	270
健康診断書発行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	18	32	41	32	16	22	14	25	27	20	22	18	287

8.1.29 令和6年度 健康相談の対応内容

令和6年度 からだの健康相談・こころの健康相談の対応内容

【学生】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
からだの健康相談	相談のみ（助言・指導）	3	7	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	15	
	外傷処置	2	5	4	3	1	0	3	0	1	1	1	0	21	
	投薬	2	10	11	7	1	0	3	2	0	4	0	0	40	
	休養ベッド使用	3	6	4	1	0	0	3	1	2	2	0	0	22	
	健康・保健用器具貸し出し	0	2	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	11	
	障害学生サポートルーム紹介	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	医療機関紹介	2	14	5	3	1	0	3	1	3	3	0	0	35	
	救急転送	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	
こころの健康相談	医師	メンタルヘルス相談	22	38	43	35	16	22	30	35	27	27	25	19	339
		カウンセラー紹介	4	8	4	1	1	0	4	3	2	3	1	3	34
		障害学生サポートルーム紹介	0	0	2	0	1	1	1	2	0	1	0	0	8
		医療機関紹介	0	4	3	1	4	1	1	2	0	0	1	2	19
	カウンセラー	カウンセリング	30	41	43	38	25	25	35	39	22	33	24	23	378
		センター医師紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合 計	70	137	126	93	51	50	86	85	57	75	52	47	929

【教職員】

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康相談	相談のみ（助言・指導）		0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3
	外傷処置		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	投薬		0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	休養ベッド使用		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	健康・保健用器具貸し出し		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	障害学生サポートルーム紹介		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
	医療機関紹介		0	0	0	4	1	0	1	0	0	0	1	1	8
	救急転送		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
こころの健康相談	医師	メンタルヘルス相談	8	18	25	16	6	11	6	12	14	7	8	3	134
		カウンセラー紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害学生サポートルーム紹介	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
		医療機関紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カウンセラー	カウンセリング	10	14	14	12	8	10	7	13	12	12	13	11	136
		センター医師紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合 計		18	32	41	33	17	22	14	25	27	20	22	19

8.1.30 令和6年度 こころの健康相談者数

令和6年度 こころの健康相談者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
荒牧キャンパス	共同教育学部	10	17	18	10	10	12	11	14	8	9	7	9	135
	情報学部	10	11	12	9	8	7	19	19	10	10	4	7	126
	医 学 部	1	7	7	10	5	1	7	3	4	3	4	1	53
	理 工 学 部	8	11	8	6	1	3	5	5	1	3	0	0	51
昭和キャンパス	医 学 部	4	4	10	10	4	6	0	5	5	9	9	5	74
樹生・本田キャンパス	理 工 学 部	19	29	31	28	13	18	23	28	18	26	25	20	278
学 生 合 計		52	79	86	73	41	47	65	74	49	60	49	42	717
教 職 員		18	32	39	28	14	21	13	25	26	19	21	14	270
合 計		70	111	125	101	55	68	78	99	75	79	70	56	987

令和6年度 こころの健康相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心理性格	26	39	42	33	19	28	35	36	33	32	20	13	356
対人関係	1	0	5	0	1	1	0	0	0	1	0	0	9
心体の不調	35	53	57	43	18	25	30	35	20	30	28	26	400
修学	5	4	8	20	8	4	6	7	5	4	1	4	76
その他	4	8	8	10	6	5	5	13	7	8	9	6	89
合 計	71	104	120	106	52	63	76	91	65	75	58	49	930

1回の相談につき、相談内容が複数の場合があります。

スタッフカウンセリングについては相談内容を確認していないため除外

8.1.31 令和6年度 公認心理師(非常勤)による心理カウンセリング報告

令和6年度 公認心理師(非常勤)による心理カウンセリング報告

1. 学生

カウンセリング人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
養牧地区	19	21	21	21	16	16	19	23	15	16	15	16	218
桐生地区	0	2	2	1	1	1	4	3	2	5	3	3	27
合 計	19	23	23	22	17	17	23	26	17	21	18	19	245

カウンセリング回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
養牧地区	30	41	43	38	25	25	35	39	22	33	24	23	378
桐生地区	0	2	3	2	1	1	8	6	3	7	3	4	40
合 計	30	43	46	40	26	26	43	45	25	40	27	27	418

カウンセリング動機内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心理性ゆ	22	27	31	21	17	21	25	26	16	22	11	10	249
対人関係	1	0	1	0	0	0	4	3	2	3	1	2	17
心体の不調	9	14	13	15	3	3	9	13	2	12	7	10	110
修学	5	4	6	12	5	2	6	1	3	3	1	3	51
その他	4	7	4	9	6	5	4	10	4	8	8	6	75
合 計	41	52	55	57	31	31	48	53	27	48	28	31	502

カウンセリング動機内訳は複数の場合あり

2. カウンセラー配置状況

	養牧地区		桐生地区	
	面接時間	カウンセラー	面接時間	カウンセラー
月曜日	10:00-17:00	内山 知子		
火曜日	10:00-15:00	内山 知子		
水曜日	10:00-15:00	内山 知子	12:00-16:00	難星 敬美
木曜日	12:00-17:00	金子 美咲	13:00-17:00 【隔週】	川合 利恵
金曜日	12:00-17:00	金子 美咲		

8.1.32 令和6年度 疾病領域別利用者数

令和6年度 疾病領域別利用者数

【学生】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	循環器系	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	呼吸器系	0	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8
	消化器系	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	5
	腎臓系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内分泌・代謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5	10	4	5	1	1	3	0	3	2	0	0	34
精神科		52	79	86	73	41	47	65	74	49	60	49	42	717
外科・整形外科		6	11	13	6	0	0	5	0	1	3	1	0	46
脳神経外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科		1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
皮膚科		0	4	4	3	1	0	0	2	0	0	0	0	14
歯科・口腔外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科		1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	4
合 計		66	113	110	88	45	48	74	77	54	68	50	42	835

【教職員】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	循環器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	呼吸器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
	消化器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	腎臓系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内分泌・代謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4
精神科		18	32	39	28	14	21	13	25	26	19	21	14	270
外科・整形外科		0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
脳神経外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
耳鼻咽喉科		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科		0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
歯科・口腔外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		18	32	41	32	16	22	14	25	27	20	22	18	287

8.1.33 令和6年度 診療科別医療機関紹介件数

令和6年度 診療科別医療機関紹介件数

【学生】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	循環器系	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	呼吸器系	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	消化器系	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	腎臓系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内分泌・代謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0	8
精神科		0	4	3	1	4	1	1	2	0	0	1	2	19
外科・整形外科		1	6	1	1	0	0	2	0	1	2	0	0	14
脳神経外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科		0	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
歯科・口腔外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計		2	18	8	4	5	1	4	3	3	3	1	2	54

【教職員】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	循環器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	呼吸器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消化器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	腎臓系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内分泌・代謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
精神科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科・整形外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
耳鼻咽喉科		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科		0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
歯科・口腔外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	4	1	0	1	0	0	0	1	1	8

8.1.34 令和6年度 薬剤別処方日数

令和6年度 薬剤別処方日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
解熱・消炎・鎮痛剤	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8	0	0	9
感 冒 剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6
鎮咳剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
去痰剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漢方剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健胃剤・抗潰瘍剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 腸 剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鎮 吐 剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※外用副腎皮質ホルモン剤	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
※外用抗生剤	1	2	2	3	0	0	2	0	0	0	0	0	10
※外用保湿剤	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
※炎症性皮膚疾患治療剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※経皮吸収型鎮痛・抗炎症剤	3	3	11	3	0	0	0	0	0	2	0	0	22
※経口補水液	0	4	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	7
合 計	4	10	13	8	1	0	3	2	0	17	0	0	58

※の薬剤については、処方日数ではなく、個装単位とした。

8.1.35 令和6年度 桐生地区・保健室利用状況

令和6年度 桐生地区保健室利用状況

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生	63	73	50	43	5	3	32	8	21	23	8	11	348
大学院生	41	23	11	24	12	13	17	13	5	32	8	18	213
学生合計	104	96	64	67	17	16	49	22	26	55	16	29	561
教職員	10	13	7	8	4	6	6	4	10	8	5	2	84
合計	114	109	71	76	21	24	55	26	36	63	21	31	645

利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
からだの健康相談	95	93	44	51	16	14	20	14	27	48	16	16	482
こころの健康相談	0	2	0	2	1	1	8	6	3	7	3	4	40
健康診断書発行	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5
学生教育研究支援協議会関係	19	14	23	17	4	9	27	6	8	10	0	3	140
合 計	114	109	71	76	21	24	55	26	36	65	21	23	647

※「こころの健康相談」は、桐生キャンパスにおいて対面で実施した数を集計

利用内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
からだの健康相談	相談のみ(助言・指導)	66	56	25	42	14	12	16	7	22	30	15	321
	外傷処置	7	6	3	2	0	1	2	4	1	4	2	35
	検査	12	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	14
	休養ベッド使用	3	18	9	5	0	0	1	0	2	3	1	48
	保健用器具・処置室し出し	2	8	0	4	0	0	0	2	1	3	0	20
	医療機関紹介	3	2	1	4	1	0	1	0	1	2	0	16
	搬送転送	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	4
こころの健康相談	医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カウンセラー	0	2	0	2	1	1	8	6	3	7	3	40
合 計	95	93	47	59	17	15	28	20	30	50	21	23	392

※「こころの健康相談」は、桐生キャンパスにおいて対面で実施した数を集計

8.1.36 令和6年度 昭和地区・学生健康相談室利用状況

令和6年度 昭和地区・学生健康相談室利用状況

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医学科	77	84	43	11	6	40	19	60	18	18	9	1	386
保健学科	93	125	22	40	3	5	43	115	34	15	6	1	502
大学院	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
学生合計	171	211	66	51	9	45	62	175	52	34	15	2	893
教職員	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
合計	171	212	66	51	9	45	63	175	52	34	15	2	895

利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康相談	3	4	6	1	0	0	2	1	1	2	0	0	20
外傷処置	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1	1	0	7
ペット休養	1	4	10	2	0	1	2	2	1	2	1	0	26
予防接種相談	166	202	49	46	9	44	59	171	50	29	13	2	840
医療機関紹介	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	171	212	66	51	9	45	63	175	52	34	15	2	895

1. 「予防接種・感染症検査証明書」業務

医学部については、入学前に医療機関を受診し必要な検査とワクチン接種を受け、「予防接種・感染症検査結果証明書」を入学時に提出することを義務としている。項目はB型肝炎、結核、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎の6項目である。B型肝炎、結核は検査結果、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎の4種の感染症については予防接種歴から必要に応じて追加ワクチン接種、抗体検査を行うことになっている。令和元年度までは入学後すぐに全員と面談し、証明書を受領、内容の確認とデータの管理を行っていた。内容の複雑さから証明書の不備が非常に多く、提出書類の不備・不足等がある学生に対して適切に検査やワクチン接種が受けられるよう指導を行ったり、引っ越し等の事情からスムーズに受診が進まない学生には、速やかに受診し証明書を提出できるよう、アドバイスを行ってきた。

令和2年度から令和4年度は新型コロナウイルスへの対策で、証明書類のLMSでの提出、連絡は基本的にメール又は電話で行い、相談を受ける方法とし、内容、状況によって必要だと判断した場合は対面での確認作業や相談を行った。令和5年度から従来の入学時に対面して提出する形に戻し、全員個別で面談し、確認作業と説明を行った。B型肝炎ワクチン接種はほぼ全員が対象となるため、基本的には入学時には完了とはならないため、その後も継続して感染症管理に関することがスムーズに行えるようサポートを行った。

2. B型肝炎ワクチン接種について

B型肝炎ワクチン接種については、令和元年度まで集団接種で行ってきた。新型コロナウイルス流行により令和2年度は実施できなかった。集団接種再開は困難と判断され、令和3年度から掛かりつけ医療機関で個人でワクチン接種と抗体検査を受け、大学に証明書類を提出する方法に変更し、提出方法は「予防接種・感染症検査結果証明書」と同様、LMSに提出する方法とし、必要時アドバイス等サポートを行った。令和3年度～令和4年度に掛け、多くの学生がワクチン接種を進め、完了させた。完了しなかった学生に対しては年度末に連絡を取り状況を確認、令和5年度の早い段階で完了できるよう、サポートを継続した。令和5年度からは前期、後期の2回に分け、接種証明書と検査に関する証明書類を対面で提出する方法とし、進捗状況に合わせて、個別でサポートを行った。

3. カウンセリング対応

カウンセリングをZOOMで実施する際、授業の合間や終了直後に受ける希望がある学生から依頼を受け、昭和キャンパス内でカウンセリングを受けることができるよう、個室の確保を行った。当日は必要に応じて、部屋の管理、ネットワークの確認などを行い、スムーズにカウンセリングが受けられるように配慮した。

対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対応件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4

4. その他の業務

月	内 容
4～5月	学生定期健康診断再検査
4～3月	新入生「予防接種・感染症検査結果証明書」に関する相談業務、証明書内容確認、データ整理作業
4～3月	「B型肝炎ワクチン接種」に関する相談業務、証明書内容確認、データ整理作業、ワクチン接種スケジュールの確認
11月	留学生検診
12月	医学科1年生予防接種・感染症検査結果証明書ファイリング作業

学習ふりかえりアンケート
【全学(医学科4年生、5年生を除く)】
2024年度末実施

回答者学部・学科					
学年	共同教育 学部	情報学部	医学部医 学科	医学部保 健学科	理工学部
合計	n	合計	n	合計	n
1年生	14.0%	16.9%	8.5%	16.5%	44.0%
2年生	14.2%	19.7%	13.6%	14.5%	38.0%
3年生	10.8%	16.6%	12.0%	10.0%	50.6%
合計	13.4%	17.7%	10.8%	14.5%	43.6%

(省略)設問02 学科・専攻・コース
(省略)設問03 入学年度(または編入年度)
(省略)設問04 学年

設問05 授業や勉強の様子 A授業に真面目に出席した					
学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	62.2%	34.5%	2.9%	0.4%	550
2年生	58.3%	38.0%	3.5%	0.3%	345
3年生	65.6%	31.5%	2.5%	0.4%	241
合計	61.7%	34.9%	3.0%	0.4%	1136

設問06 授業や勉強の様子 B授業の予習や復習をした

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	19.3%	52.6%	25.0%	3.1%	548
2年生	17.4%	55.7%	25.5%	1.4%	345
3年生	22.0%	57.7%	18.7%	1.7%	241
合計	19.3%	54.6%	23.8%	2.3%	1134

設問07 授業や勉強の様子 C 授業で出された宿題や課題はきちんとやった

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	68.3%	29.4%	1.8%	0.4%	549
2年生	67.2%	30.2%	2.0%	0.6%	344
3年生	75.5%	22.4%	1.7%	0.4%	241
合計	69.5%	28.2%	1.9%	0.4%	1134

設問08 授業や勉強の様子 Dグループワークやディスカッションに、積極的に参加した					
学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	47.8%	49.6%	2.4%	0.2%	548
2年生	41.0%	54.7%	3.8%	0.6%	344
3年生	45.8%	49.2%	4.6%	0.4%	240
合計	45.3%	51.1%	3.3%	0.4%	1132

設問09 授業や勉強の様子 E計画を立てて勉強した

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	22.2%	47.1%	26.5%	4.2%	550
2年生	20.3%	49.9%	26.1%	3.8%	345
3年生	27.4%	49.4%	21.2%	2.1%	241
合計	22.7%	48.4%	25.3%	3.6%	1136

設問10 授業や勉強の様子 F興味をもったことについて自主的に勉強した

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	32.8%	48.1%	17.1%	2.0%	549
2年生	23.8%	54.4%	18.3%	3.5%	344
3年生	33.6%	49.8%	15.8%	0.8%	241
合計	30.2%	50.4%	17.2%	2.2%	1134

設問11 授業や勉強の様子 G 進路や将来について積極的に考えた

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	29.8%	45.1%	22.2%	2.9%	550
2年生	26.4%	47.0%	23.8%	2.9%	345
3年生	42.9%	45.4%	11.3%	0.4%	240
合計	31.5%	45.7%	20.4%	2.4%	1135

2023年度末実施

回答者学部・学科					
学年	共同教育 学部	情報学部	医学部医 学科	医学部保 健学科	理工学部
合計	n	合計	n	合計	n
1年生	13.5%	17.6%	9.8%	14.5%	44.6%
2年生	10.8%	18.5%	8.1%	10.6%	52.0%
3年生	8.8%	21.3%	11.2%	14.5%	44.2%
合計	11.7%	18.6%	9.6%	13.2%	46.9%

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	61.4%	35.8%	2.2%	0.7%	598
2年生	56.8%	38.5%	4.0%	0.7%	405
3年生	67.1%	30.5%	2.4%	0.0%	249
合計	61.0%	35.6%	2.8%	0.6%	1252

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	20.8%	55.6%	19.1%	4.5%	601
2年生	19.2%	56.9%	20.4%	3.4%	406
3年生	24.2%	56.0%	17.3%	2.4%	248
合計	21.0%	56.1%	19.2%	3.7%	1255

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	70.0%	27.1%	2.3%	0.5%	601
2年生	64.7%	33.1%	1.7%	0.5%	405
3年生	75.4%	23.0%	1.2%	0.4%	248
合計	69.4%	28.2%	1.9%	0.5%	1254

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	48.4%	45.9%	4.5%	1.2%	601
2年生	42.4%	50.7%	6.4%	0.5%	406
3年生	47.4%	46.6%	4.4%	1.6%	249
合計	46.3%	47.6%	5.1%	1.0%	1256

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	21.3%	45.8%	28.8%	4.2%	601
2年生	22.5%	46.5%	27.7%	3.2%	404
3年生	25.0%	51.6%	20.2%	3.2%	248
合計	22.4%	47.2%	26.7%	3.7%	1253

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	30.9%	48.6%	18.0%	2.5%	599
2年生	30.6%	47.9%	19.3%	2.2%	405
3年生	35.2%	51.0%	13.0%	0.8%	247
合計	31.7%	48.8%	17.4%	2.1%	1251

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	29.5%	45.6%	21.5%	3.3%	599
2年生	30.6%	48.1%	20.0%	1.2%	405
3年生	46.2%	40.5%	12.0%	1.2%	247
合計	33.2%	45.4%	19.2%	2.2%	1251

2022年度末実施

回答者学部・学科					
学年	共同教育 学部	情報学部・ 社会情報 学部	医学部医 学科	医学部保 健学科	理工学部
合計	n	合計	n	合計	n
1年生	12.2%	16.3%	9.0%	15.5%	46.9%
2年生	13.8%	19.7%	11.1%	13.0%	42.3%
3年生	8.9%	11.7%	7.8%	21.0%	50.6%
合計	12.2%	16.6%	9.5%	15.6%	46.1%

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	62.2%	34.0%	3.5%	0.3%	685
2年生	60.8%	35.6%	3.1%	0.4%	477
3年生	65.2%	31.6%	2.7%	0.4%	256
合計	62.3%	34.1%	3.2%	0.4%	1418

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	19.7%	52.6%	24.6%	3.1%	684
2年生	22.4%	56.6%	19.3%	1.7%	477
3年生	28.8%	54.1%	15.6%	1.6%	257
合計	22.3%	54.2%	21.2%	2.3%	1418

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	68.2%	28.6%	3.1%	0.1%	686
2年生	71.8%	25.8%	2.1%	0.2%	476
3年生	77.0%	21.0%	1.6%	0.4%	257
合計	71.0%	26.3%	2.5%	0.2%	1419

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	46.4%	47.3%	4.1%	0.3%	686
2年生	44.4%	49.9%	5.0%	0.6%	477
3年生	42.0%	48.2%	9.3%	0.4%	257
合計	44.9%	47.3%	5.4%	0.4%	1420

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	20.0%	47.6%	27.0%	5.4%	685
2年生	20.8%	48.9%	27.1%	3.2%	476
3年生	18.3%	56.0%	21.8%	3.9%	257
合計	20.0%	47.6%	26.1%	4.4%	1418

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	28.1%	50.9%	19.0%	2.0%	684
2年生	26.0%	49.9%	22.6%	1.5%	477
3年生	33.1%	47.1%	17.5%	2.3%	257
合計	28.3%	47.9%	20.0%	1.9%	1418

学年	とてもあ はまる	まああ はまる	あまりあ はまらない	まったくあ い	n
1年生	28.2%	46.3%	23.0%	2.5%	682
2年生	30.0%	45.3%	22.6%	2.1%	477
3年生	48.2%	36.2%	14.8%	0.8%	257
合計	32.4%	44.1%	21.4%	2.0%	1416

8.1.37群馬大学全学学習ふりかえりアンケート調査集計表

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	50.4%	43.8%	5.3%	0.5%	100.0%	550
2年生	40.3%	52.8%	6.1%	0.9%	100.0%	345
3年生	44.0%	47.3%	7.9%	0.8%	100.0%	241
合計	46.0%	47.3%	6.1%	0.7%	100.0%	1136

設問13 どの程度身についていたか B自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	16.4%	46.2%	32.5%	4.9%	100.0%	550
2年生	18.0%	40.7%	37.5%	3.8%	100.0%	344
3年生	20.1%	50.6%	24.7%	4.6%	100.0%	239
合計	17.7%	45.5%	32.4%	4.5%	100.0%	1133

設問14 どの程度身についていたか C異なる委員や立場をふまえて、考えをまとめる

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	32.8%	56.2%	10.2%	0.7%	100.0%	548
2年生	27.5%	56.7%	15.1%	1.2%	100.0%	345
3年生	32.5%	58.3%	7.9%	1.3%	100.0%	240
合計	31.2%	56.7%	11.2%	1.0%	100.0%	1133

設問15 どの程度身についていたか D自分の知識や考えを文章で論理的に書く

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	38.3%	51.3%	9.1%	1.3%	100.0%	548
2年生	30.1%	56.7%	12.0%	1.2%	100.0%	342
3年生	33.1%	59.0%	7.5%	0.4%	100.0%	239
合計	34.7%	54.6%	9.7%	1.1%	100.0%	1129

設問16 どの程度身についていたか E自分で目標を設定し、計画的に行動する

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	26.0%	51.0%	19.4%	3.1%	100.0%	549
2年生	23.3%	52.3%	22.1%	2.3%	100.0%	344
3年生	27.1%	57.1%	14.6%	1.3%	100.0%	240
合計	25.4%	52.7%	19.4%	2.5%	100.0%	1133

設問17 どの程度身についていたか Fものごとを批判的・多面的に考える

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	32.2%	55.7%	11.3%	0.7%	100.0%	549
2年生	27.6%	59.9%	11.4%	0.6%	100.0%	344
3年生	34.0%	58.1%	7.5%	0.4%	100.0%	241
合計	31.2%	57.5%	10.7%	0.6%	100.0%	1134

設問18 どの程度身についていたか G現状を分析し、問題点や課題を発見する

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	32.1%	56.6%	10.8%	0.5%	100.0%	548
2年生	29.0%	57.5%	13.2%	0.3%	100.0%	341
3年生	33.8%	58.3%	7.5%	0.4%	100.0%	240
合計	31.5%	57.2%	10.8%	0.4%	100.0%	1129

設問19 どの程度身についていたか H筋道を立てて論理的に問題を解決する

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	28.6%	59.7%	10.6%	1.1%	100.0%	546
2年生	27.8%	59.1%	13.2%	0.0%	100.0%	342
3年生	29.0%	61.8%	8.3%	0.8%	100.0%	241
合計	28.4%	60.0%	10.4%	0.7%	100.0%	1129

設問20 どの程度身についていたか I個別的な視野を身につける

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	20.4%	34.2%	34.2%	7.7%	100.0%	549
2年生	12.5%	38.1%	43.3%	6.1%	100.0%	344
3年生	19.5%	37.8%	34.4%	8.3%	100.0%	241
合計	17.8%	37.8%	37.0%	7.3%	100.0%	1134

設問21 どの程度身についていたか Jなにごとも粘り強く取り組む姿勢をもつ

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	36.8%	51.2%	10.4%	1.6%	100.0%	549
2年生	31.6%	51.0%	15.1%	2.3%	100.0%	345
3年生	33.2%	55.2%	9.5%	2.1%	100.0%	241
合計	34.4%	52.0%	11.6%	1.9%	100.0%	1135

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	49.2%	44.5%	5.3%	1.0%	100.0%	600
2年生	44.4%	47.9%	6.9%	0.7%	100.0%	405
3年生	42.2%	49.4%	7.6%	0.8%	100.0%	249
合計	46.3%	46.6%	6.3%	0.9%	100.0%	1254

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	16.8%	41.4%	34.8%	7.0%	100.0%	601
2年生	19.5%	48.4%	27.7%	4.4%	100.0%	405
3年生	18.1%	47.8%	28.9%	5.2%	100.0%	249
合計	17.9%	44.9%	31.3%	5.8%	100.0%	1255

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	30.0%	55.1%	13.3%	1.7%	100.0%	601
2年生	34.5%	54.8%	9.9%	0.7%	100.0%	403
3年生	30.9%	52.6%	14.5%	2.0%	100.0%	249
合計	31.6%	54.5%	12.5%	1.4%	100.0%	1253

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	35.3%	52.4%	10.3%	2.0%	100.0%	601
2年生	35.4%	51.0%	12.6%	1.0%	100.0%	404
3年生	28.5%	57.0%	13.3%	1.2%	100.0%	249
合計	34.0%	52.9%	11.6%	1.5%	100.0%	1254

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	24.7%	52.3%	20.5%	2.5%	100.0%	600
2年生	27.0%	55.1%	16.6%	1.2%	100.0%	403
3年生	28.6%	52.0%	17.7%	1.6%	100.0%	248
合計	26.2%	53.2%	18.7%	1.9%	100.0%	1251

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	33.7%	55.6%	10.2%	0.5%	100.0%	599
2年生	31.3%	59.1%	8.6%	1.0%	100.0%	406
3年生	25.0%	61.7%	12.1%	1.2%	100.0%	248
合計	31.2%	57.9%	10.1%	0.8%	100.0%	1253

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	33.0%	56.3%	9.7%	1.0%	100.0%	600
2年生	31.7%	59.4%	7.9%	1.0%	100.0%	404
3年生	31.7%	56.2%	10.0%	2.0%	100.0%	249
合計	32.3%	57.3%	9.2%	1.2%	100.0%	1253

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	28.5%	58.9%	11.6%	1.0%	100.0%	601
2年生	27.1%	59.6%	12.6%	0.7%	100.0%	406
3年生	25.0%	63.3%	10.5%	1.2%	100.0%	248
合計	27.3%	60.0%	11.7%	1.0%	100.0%	1255

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	17.2%	42.7%	33.7%	6.3%	100.0%	599
2年生	15.8%	42.0%	35.3%	6.9%	100.0%	405
3年生	12.1%	39.9%	36.3%	11.7%	100.0%	248
合計	15.7%	41.9%	34.7%	7.6%	100.0%	1252

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	33.5%	52.7%	12.3%	1.5%	100.0%	600
2年生	30.8%	55.9%	11.8%	1.5%	100.0%	406
3年生	38.3%	51.6%	8.9%	1.2%	100.0%	248
合計	33.6%	53.5%	11.5%	1.4%	100.0%	1254

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	44.2%	49.7%	4.8%	1.3%	100.0%	686
2年生	43.2%	49.6%	6.3%	0.8%	100.0%	474
3年生	43.6%	46.3%	9.7%	0.4%	100.0%	257
合計	43.8%	49.0%	6.2%	1.0%	100.0%	1417

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	16.3%	45.6%	32.7%	5.4%	100.0%	686
2年生	17.2%	49.2%	31.1%	2.5%	100.0%	476
3年生	16.0%	44.1%	37.1%	2.7%	100.0%	256
合計	16.6%	46.5%	32.9%	3.9%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	31.5%	56.6%	10.6%	1.3%	100.0%	680
2年生	28.9%	60.2%	9.9%	1.0%	100.0%	477
3年生	28.0%	57.6%	13.2%	1.2%	100.0%	257
合計	30.0%	58.0%	10.8%	1.2%	100.0%	1414

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	32.6%	56.3%	9.4%	1.8%	100.0%	684
2年生	29.1%	59.1%	11.1%	0.6%	100.0%	477
3年生	28.8%	55.6%	14.4%	1.2%	100.0%	257
合計	30.7%	57.1%	10.9%	1.3%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	22.7%	55.0%	18.8%	3.5%	100.0%	682
2年生	22.0%	55.6%	21.2%	1.3%	100.0%	477
3年生	26.8%	48.2%	22.2%	2.7%	100.0%	257
合計	23.2%	54.0%	20.2%	2.6%	100.0%	1416

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	30.2%	58.0%	11.4%	0.4%	100.0%	685
2年生	31.5%	54.0%	13.9%	0.6%	100.0%	476
3年生	29.2%	58.0%	11.7%	1.2%	100.0%	257
合計	30.5%	56.6%	12.3%	0.6%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	30.6%	59.8%	8.8%	0.7%	100.0%	682
2年生	29.5%	59.4%	10.7%	0.4%	100.0%	475
3年生	31.6%	57.4%	9.0%	2.0%	100.0%	256
合計	30.4%	59.2%	9.5%	0.8%	100.0%	1413

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	27.0%	59.8%	11.5%	1.6%	100.0%	684
2年生	24.4%	62.2%	12.8%	0.6%	100.0%	476
3年生	27.6%	58.4%	13.2%	0.8%	100.0%	257
合計	26.3%	60.3%	12.3%	1.1%	100.0%	1417

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	19.4%	48.4%	27.8%	4.4%	100.0%	686
2年生	14.7%	35.0%	42.6%	7.8%	100.0%	477
3年生	13.3%	30.5%	45.7%	10.5%	100.0%	256
合計	16.7%	40.7%	36.0%	6.6%	100.0%	1419

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	30.4%	52.6%	14.9%	2.0%	100.0%	684
2年生	29.6%	55.5%	14.1%	0.8%	100.0%	476
3年生	36.2%	49.8%	12.1%	1.9%	100.0%	257
合計	31.2%	53.1%	14.1%	1.6%	100.0%	1417

設問22 どの程度身に付いたか K 自分の考えを相手に伝えるように話す				
学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	38.9%	52.5%	7.9%	547
2年生	27.2%	61.7%	10.1%	345
3年生	36.3%	55.8%	7.1%	240
合計	34.8%	56.0%	8.4%	1132

設問23 どの程度身に付いたか L図や数表を用いて問題を理解し、表現することができる

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	26.9%	51.7%	19.4%	547
2年生	25.3%	56.4%	17.4%	344
3年生	31.3%	54.6%	12.1%	240
合計	27.3%	53.8%	17.2%	1131

設問24 どの程度身に付いたか M外国語でコミュニケーションする

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	16.3%	39.7%	35.5%	547
2年生	9.6%	37.2%	41.3%	344
3年生	10.0%	29.3%	46.4%	239
合計	12.9%	36.7%	39.6%	1130

設問25 授業期間中1日あたり生活時間 A授業時間以外の大学での学習(図書館、空き教室など)

学年	1時間未満 1時間未満	2時間未満 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	37.5%	44.7%	13.8%	550
2年生	33.1%	43.9%	16.3%	344
3年生	36.1%	41.7%	11.7%	240
合計	37.1%	43.8%	14.1%	1134

設問26 授業期間中1日あたり生活時間 B自宅での学習

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	41.2%	43.5%	11.1%	549
2年生	30.1%	47.8%	15.9%	345
3年生	23.5%	51.3%	17.2%	238
合計	34.1%	46.5%	13.4%	1132

設問27 授業期間中1日あたり生活時間 Cクラブ・サークル活動

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	44.4%	23.6%	21.9%	547
2年生	54.7%	21.6%	18.1%	342
3年生	67.1%	15.8%	11.7%	240
合計	52.3%	21.3%	18.6%	1129

設問28 授業期間中1日あたり生活時間 Dアルバイト

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	27.2%	15.4%	16.5%	545
2年生	32.8%	11.3%	16.3%	344
3年生	25.8%	13.3%	19.6%	240
合計	28.6%	13.7%	17.1%	1129

設問29 普段の生活 Aひんぱんに話し合い一緒に遊んだりする友だちがい

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	63.9%	24.4%	7.5%	549
2年生	51.9%	33.9%	10.4%	345
3年生	46.5%	34.9%	12.0%	241
合計	56.6%	29.5%	9.3%	1135

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	36.6%	54.7%	7.5%	601
2年生	33.9%	57.4%	7.4%	404
3年生	32.9%	59.8%	6.8%	249
合計	35.0%	56.6%	7.3%	1254

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	24.7%	56.3%	17.5%	600
2年生	27.7%	57.3%	14.1%	405
3年生	23.5%	57.5%	17.4%	247
合計	25.4%	56.9%	16.4%	1252

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	13.4%	39.1%	37.4%	599
2年生	13.7%	39.1%	36.6%	402
3年生	10.6%	25.2%	41.9%	246
合計	12.9%	36.3%	38.0%	1247

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	38.2%	43.9%	13.2%	599
2年生	32.8%	40.2%	17.8%	405
3年生	38.7%	36.7%	15.7%	248
合計	36.6%	41.3%	15.2%	1252

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	35.5%	47.5%	11.9%	598
2年生	27.9%	44.2%	14.9%	405
3年生	24.6%	40.3%	25.4%	248
合計	30.9%	45.0%	16.6%	1251

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	49.3%	22.2%	19.4%	594
2年生	63.9%	16.4%	13.4%	402
3年生	69.1%	14.9%	10.8%	249
合計	58.0%	18.9%	15.7%	1245

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	33.7%	11.1%	15.1%	596
2年生	27.2%	15.6%	19.0%	405
3年生	26.9%	15.7%	20.9%	249
合計	30.2%	13.4%	17.5%	1250

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	58.4%	27.8%	8.9%	598
2年生	51.6%	33.7%	13.7%	403
3年生	49.4%	32.9%	13.3%	249
合計	54.4%	30.7%	9.8%	1250

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	34.3%	57.0%	8.0%	686
2年生	30.5%	58.4%	10.5%	476
3年生	30.7%	58.8%	10.1%	257
合計	32.3%	57.8%	9.2%	1419

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	23.6%	59.0%	15.5%	686
2年生	23.1%	58.5%	17.0%	477
3年生	21.5%	55.1%	21.9%	256
合計	23.0%	58.1%	17.1%	1419

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	13.3%	46.2%	34.0%	686
2年生	9.0%	40.3%	40.5%	477
3年生	7.4%	22.7%	49.6%	256
合計	10.8%	40.0%	39.0%	1419

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	43.7%	41.2%	10.4%	684
2年生	44.7%	33.3%	14.9%	477
3年生	47.5%	31.1%	10.9%	257
合計	44.7%	36.7%	12.0%	1418

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	31.0%	46.4%	17.1%	686
2年生	18.9%	49.3%	6.3%	476
3年生	14.8%	41.2%	29.2%	257
合計	24.0%	46.6%	20.0%	1419

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	53.5%	21.2%	17.4%	684
2年生	60.7%	16.7%	14.6%	473
3年生	76.5%	7.5%	10.6%	255
合計	60.1%	17.2%	15.2%	1412

学年	1時間未満 1時間未満	2時間以上 2時間未満	3時間以上 3時間未満	n
1年生	36.0%	12.2%	18.4%	680
2年生	29.6%	14.7%	21.4%	476
3年生	38.2%	13.8%	16.9%	254
合計	34.3%	13.3%	19.1%	1410

学年	とても まわ	あまり まわ	まったく まわ	n
1年生	53.1%	32.1%	9.2%	685
2年生	52.6%	33.8%	9.4%	477
3年生	43.1%	37.3%	13.3%	255
合計	51.2%	33.6%	10.0%	1417

説明30 普段の生活 B勉強について相談できる友だちや先輩がいた

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	60.0%	28.0%	8.9%	3.1%	100.0%	550
2年生	48.5%	40.7%	7.0%	3.8%	100.0%	344
3年生	43.6%	41.5%	9.1%	5.8%	100.0%	241
合計	53.0%	34.7%	8.4%	3.9%	100.0%	1135

説明31 普段の生活 C気軽に相談できる教員がいた

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	10.9%	28.1%	39.4%	21.5%	100.0%	548
2年生	9.3%	31.9%	40.0%	18.8%	100.0%	345
3年生	14.5%	36.5%	35.7%	13.3%	100.0%	241
合計	11.2%	31.0%	38.8%	19.0%	100.0%	1134

説明32 普段の生活 D授業に興味・関心をもてなかった

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	9.1%	27.9%	47.6%	15.3%	100.0%	548
2年生	7.2%	26.4%	48.7%	17.7%	100.0%	345
3年生	9.5%	19.9%	52.7%	17.8%	100.0%	241
合計	8.6%	25.7%	49.0%	16.6%	100.0%	1134

説明33 普段の生活 E 授業が難しくてついていけないと感じた

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	8.9%	39.6%	41.5%	10.0%	100.0%	550
2年生	6.4%	36.9%	45.9%	10.8%	100.0%	344
3年生	3.3%	27.0%	49.8%	19.9%	100.0%	241
合計	7.0%	36.1%	44.6%	12.3%	100.0%	1135

説明34 普段の生活 F大学の中に自分の居場所がないように感じた

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	4.6%	13.5%	41.4%	40.5%	100.0%	548
2年生	2.9%	13.6%	41.7%	41.7%	100.0%	345
3年生	1.7%	12.9%	41.5%	44.0%	100.0%	241
合計	3.4%	13.4%	41.5%	41.6%	100.0%	1134

説明35 普段の生活 G友だちとの関係で困ることがあった

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	4.9%	15.7%	38.1%	41.2%	100.0%	548
2年生	2.6%	13.1%	41.3%	43.0%	100.0%	344
3年生	3.3%	8.4%	31.4%	56.9%	100.0%	239
合計	3.9%	13.4%	37.7%	45.1%	100.0%	1131

説明36 普段の生活 H教員との関係で困ることがあった

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	3.3%	6.2%	37.1%	53.4%	100.0%	547
2年生	1.5%	6.4%	36.9%	55.2%	100.0%	344
3年生	0.8%	7.1%	34.0%	58.1%	100.0%	241
合計	2.2%	6.4%	36.4%	54.9%	100.0%	1132

説明37 普段の生活 Iアルバイトで困ることがあった

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	5.7%	17.3%	29.4%	47.6%	100.0%	548
2年生	3.5%	14.6%	32.1%	49.9%	100.0%	343
3年生	1.7%	10.4%	31.7%	56.3%	100.0%	240
合計	4.2%	15.0%	30.7%	50.1%	100.0%	1131

説明38 普段の生活 J体調が悪く困ることがあった

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	9.1%	27.1%	31.6%	32.2%	100.0%	547
2年生	6.4%	31.1%	29.4%	33.1%	100.0%	344
3年生	6.2%	21.2%	37.8%	34.9%	100.0%	241
合計	7.7%	27.0%	32.2%	33.0%	100.0%	1132

説明39 普段の生活 K生活習慣が崩れて困ることがあった

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	10.5%	35.3%	31.1%	23.1%	100.0%	550
2年生	10.7%	33.6%	29.9%	25.7%	100.0%	345
3年生	8.7%	23.7%	32.0%	35.7%	100.0%	241
合計	10.2%	32.3%	30.9%	26.6%	100.0%	1136

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	54.5%	33.4%	7.4%	4.7%	100.0%	598
2年生	52.6%	33.7%	8.7%	5.0%	100.0%	403
3年生	49.0%	35.3%	8.8%	6.8%	100.0%	249
合計	52.8%	33.9%	8.1%	5.2%	100.0%	1250

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	9.3%	26.4%	39.6%	24.7%	100.0%	599
2年生	9.9%	25.2%	40.5%	24.4%	100.0%	405
3年生	16.1%	37.8%	34.5%	11.6%	100.0%	249
合計	10.9%	28.3%	38.9%	22.0%	100.0%	1253

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	9.0%	27.8%	46.0%	17.2%	100.0%	600
2年生	8.9%	25.5%	48.3%	17.3%	100.0%	404
3年生	8.5%	25.0%	46.0%	20.6%	100.0%	248
合計	8.9%	26.5%	46.7%	17.9%	100.0%	1252

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	8.2%	31.7%	47.1%	13.1%	100.0%	597
2年生	9.9%	36.3%	44.0%	9.9%	100.0%	405
3年生	6.5%	22.2%	48.0%	23.4%	100.0%	248
合計	8.4%	31.3%	46.2%	14.1%	100.0%	1250

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	3.5%	14.7%	38.6%	43.2%	100.0%	599
2年生	3.7%	12.1%	44.3%	46.7%	100.0%	404
3年生	4.4%	12.5%	37.9%	45.2%	100.0%	248
合計	3.8%	13.4%	40.3%	42.5%	100.0%	1251

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	2.7%	16.2%	35.7%	45.4%	100.0%	599
2年生	3.7%	10.4%	39.2%	46.7%	100.0%	403
3年生	2.8%	12.1%	33.5%	51.6%	100.0%	248
合計	3.0%	13.5%	36.4%	47.0%	100.0%	1250

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	2.3%	7.8%	37.7%	52.1%	100.0%	599
2年生	2.2%	5.0%	37.6%	55.2%	100.0%	404
3年生	2.4%	6.0%	35.9%	55.6%	100.0%	248
合計	2.3%	6.6%	37.3%	53.8%	100.0%	1251

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	4.0%	16.4%	27.9%	51.7%	100.0%	596
2年生	4.7%	14.9%	29.5%	51.0%	100.0%	404
3年生	2.8%	10.1%	31.0%	56.0%	100.0%	248
合計	4.0%	14.7%	29.0%	52.3%	100.0%	1248

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	7.2%	27.3%	30.9%	34.6%	100.0%	598
2年生	8.4%	25.2%	32.8%	33.6%	100.0%	405
3年生	4.4%	24.2%	35.5%	35.9%	100.0%	248
合計	7.0%	26.0%	32.5%	34.5%	100.0%	1251

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	12.2%	31.5%	30.0%	26.3%	100.0%	600
2年生	8.4%	28.9%	34.1%	28.6%	100.0%	405
3年生	10.1%	27.8%	33.9%	28.2%	100.0%	248
合計	10.5%	29.9%	32.1%	27.5%	100.0%	1253

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	49.1%	36.7%	8.3%	5.8%	100.0%	686
2年生	50.8%	37.6%	8.4%	3.2%	100.0%	476
3年生	45.7%	38.7%	10.2%	5.5%	100.0%	256
合計	49.1%	37.4%	8.7%	4.9%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	9.9%	23.6%	39.1%	27.3%	100.0%	685
2年生	11.9%	30.4%	37.7%	19.9%	100.0%	477
3年生	13.7%	37.9%	38.3%	10.2%	100.0%	256
合計	11.3%	28.5%	38.5%	21.7%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	6.7%	28.5%	48.9%	15.9%	100.0%	685
2年生	8.0%	30.3%	47.3%	14.5%	100.0%	476
3年生	7.0%	23.0%	49.2%	20.7%	100.0%	256
合計	7.2%	28.1%	48.4%	16.3%	100.0%	1417

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	8.2%	38.8%	43.6%	9.5%	100.0%	686
2年生	6.5%	41.9%	42.8%	8.8%	100.0%	477
3年生	2.4%	25.1%	54.5%	18.0%	100.0%	255
合計	6.6%	37.4%	45.3%	10.8%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	4.4%	11.5%	45.7%	38.4%	100.0%	685
2年生	2.1%	13.8%	47.8%	36.3%	100.0%	477
3年生	3.1%	12.5%	46.9%	37.5%	100.0%	256
合計	3.4%	12.5%	46.6%	37.5%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	3.5%	15.0%	38.0%	43.4%	100.0%	686
2年生	2.5%	13.7%	43.7%	40.1%	100.0%	476
3年生	2.3%	11.3%	42.6%	43.8%	100.0%	256
合計	3.0%	13.9%	40.8%	42.4%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	2.2%	10.7%	34.6%	52.6%	100.0%	685
2年生	1.9%	8.2%	41.3%	48.6%	100.0%	477
3年生	2.0%	5.9%	39.5%	52.7%	100.0%	256
合計	2.0%	9.0%	37.7%	51.3%	100.0%	1418

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	3.2%	15.4%	25.7%	55.7%	100.0%	684
2年生	2.5%	12.4%	33.6%	51.5%	100.0%	476
3年生	2.8%	15.9%	27.8%	53.6%	100.0%	252
合計	2.9%	14.4%	28.8%	53.9%	100.0%	1412

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	6.0%	22.9%	29.6%	41.5%	100.0%	686
2年生	5.2%	24.9%	32.5%	37.3%	100.0%	477
3年生	6.7%	21.7%	35.8%	35.8%	100.0%	254
合計	5.9%	23.4%	31.7%	39.1%	100.0%	1417

学年	とても	まあ	あまり	まったく	合計	n
1年生	11.1%	29.1%	31.7%	28.2%	100.0%	685
2年生	8.0%	35.7%	31.0%	25.3%	100.0%	474
3年生	9.4%	36.5%	30.6%	23.5%	100.0%	255
合計	9.8%	32.6%	31.3%	26.4%	100.0%	1414

説明40 大学での学び方について考えに近いものA
1. あまり興味がなくても、単位を落とされる授業が多い
2. 単位をとるのが難しくて、自分の興味のある授業がよい

学年	1	2	合計	n
1年生	60.6%	39.4%	100.0%	546
2年生	50.9%	49.1%	100.0%	344
3年生	46.0%	54.0%	100.0%	239
合計	54.6%	45.4%	100.0%	1129

説明41 大学での学び方について考えに近いものB

1. 授業の意義や必要性を察えてほしい
2. 授業の意義や必要性は自分で見出したい

学年	1	2	合計	n
1年生	61.4%	38.6%	100.0%	549
2年生	59.8%	40.2%	100.0%	343
3年生	57.3%	42.7%	100.0%	239
合計	60.0%	40.0%	100.0%	1131

説明42 大学での学び方について考えに近いものC

1. 授業の中で必要なのはすべて扱ってほしい
2. 授業はさっかけて後は自分で学ぶたい

学年	1	2	合計	n
1年生	85.5%	14.5%	100.0%	546
2年生	80.9%	19.1%	100.0%	345
3年生	76.1%	23.9%	100.0%	238
合計	82.1%	17.9%	100.0%	1129

説明43 大学での学び方について考えに近いものD

1. 自分のレベルに合った授業をしてほしい
2. 授業は難しくてもチャレンジがほしい

学年	1	2	合計	n
1年生	87.2%	12.8%	100.0%	547
2年生	83.2%	16.8%	100.0%	345
3年生	73.9%	26.1%	100.0%	238
合計	83.2%	16.8%	100.0%	1130

説明44 大学での学び方について考えに近いものE

1. 教員が知識、技術を教える講義形式の授業が多いほうがよい
2. 学生が自分で調べて発表する演習形式の授業が多いほうがよい

学年	1	2	合計	n
1年生	79.5%	20.5%	100.0%	546
2年生	82.9%	17.1%	100.0%	345
3年生	82.0%	18.0%	100.0%	239
合計	81.1%	18.9%	100.0%	1130

説明45 大学での学び方について考えに近いものF

1. 大学での学習の方法は、大学の授業で指導をうけるほうがよい
2. 大学での学習の方法は、学生が自分で工夫するがよい

学年	1	2	合計	n
1年生	54.1%	45.9%	100.0%	545
2年生	50.4%	49.6%	100.0%	345
3年生	46.0%	54.0%	100.0%	239
合計	51.3%	48.7%	100.0%	1129

説明46 大学での学び方について考えに近いものG

1. 学生生活については、大学の教員が指導・支援するほうがよい
2. 学生生活については、学生の自主性に任せるほうがよい

学年	1	2	合計	n
1年生	33.5%	66.5%	100.0%	547
2年生	29.1%	70.9%	100.0%	344
3年生	22.6%	77.4%	100.0%	239
合計	29.8%	70.2%	100.0%	1130

(省略) 説明47 今年学習したことの中で、最も有意義だったことその理由 (自由記述)

(省略) 説明48 今年学習している中で、直面した問題とその解決策 (自由記述)

(省略) 説明49 今年の学習を初めからやり直したら、次回はどのように変えるか (自由記述)

(省略) 説明50 今年履修したかった授業科目や、以前履修したけれども再び履修したかった授業科目 (自由記述)

学年	1	2	合計	n
1年生	54.9%	45.1%	100.0%	599
2年生	55.6%	44.4%	100.0%	405
3年生	41.9%	58.1%	100.0%	248
合計	52.6%	47.4%	100.0%	1252

学年	1	2	合計	n
1年生	52.5%	47.5%	100.0%	598
2年生	60.2%	39.8%	100.0%	405
3年生	61.1%	38.9%	100.0%	247
合計	56.7%	43.3%	100.0%	1250

学年	1	2	合計	n
1年生	81.9%	18.1%	100.0%	598
2年生	81.7%	18.3%	100.0%	404
3年生	79.8%	20.2%	100.0%	247
合計	81.4%	18.6%	100.0%	1249

学年	1	2	合計	n
1年生	80.9%	19.1%	100.0%	598
2年生	85.4%	14.6%	100.0%	403
3年生	79.4%	20.6%	100.0%	248
合計	82.1%	17.9%	100.0%	1249

学年	1	2	合計	n
1年生	81.2%	18.8%	100.0%	596
2年生	83.9%	16.1%	100.0%	404
3年生	80.2%	19.8%	100.0%	248
合計	81.9%	18.1%	100.0%	1248

学年	1	2	合計	n
1年生	51.2%	48.8%	100.0%	596
2年生	55.5%	44.5%	100.0%	402
3年生	52.0%	48.0%	100.0%	246
合計	52.7%	47.3%	100.0%	1244

学年	1	2	合計	n
1年生	31.2%	68.8%	100.0%	596
2年生	29.7%	70.3%	100.0%	404
3年生	27.4%	72.6%	100.0%	248
合計	30.0%	70.0%	100.0%	1248

学年	1	2	合計	n
1年生	56.9%	43.1%	100.0%	686
2年生	51.1%	48.9%	100.0%	476
3年生	43.9%	56.1%	100.0%	255
合計	52.6%	47.4%	100.0%	1417

学年	1	2	合計	n
1年生	54.6%	45.4%	100.0%	685
2年生	66.4%	33.6%	100.0%	476
3年生	58.6%	41.4%	100.0%	256
合計	59.3%	40.7%	100.0%	1417

学年	1	2	合計	n
1年生	81.4%	18.6%	100.0%	684
2年生	81.9%	18.1%	100.0%	475
3年生	82.7%	17.3%	100.0%	255
合計	81.8%	18.2%	100.0%	1414

学年	1	2	合計	n
1年生	84.1%	15.9%	100.0%	685
2年生	83.6%	16.4%	100.0%	477
3年生	75.5%	24.5%	100.0%	253
合計	82.4%	17.6%	100.0%	1415

学年	1	2	合計	n
1年生	80.3%	19.7%	100.0%	685
2年生	77.9%	22.1%	100.0%	476
3年生	83.2%	16.8%	100.0%	256
合計	80.0%	20.0%	100.0%	1417

学年	1	2	合計	n
1年生	49.8%	50.2%	100.0%	683
2年生	52.8%	47.2%	100.0%	475
3年生	51.2%	48.8%	100.0%	256
合計	51.1%	48.9%	100.0%	1414

学年	1	2	合計	n
1年生	28.4%	71.6%	100.0%	686
2年生	32.4%	67.6%	100.0%	475
3年生	31.3%	68.8%	100.0%	256
合計	30.3%	69.7%	100.0%	1417

設問51 身につけることにつながる経験 A専門的学識・技能の修得						
学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	21.9%	61.9%	13.5%	2.8%	100.0%	540
2年生	22.6%	65.9%	10.3%	1.2%	100.0%	340
3年生	32.9%	62.9%	3.8%	0.4%	100.0%	237
合計	24.4%	63.3%	10.5%	1.8%	100.0%	1117

設問52 身につけることにつながる経験 B専門的学識・技能を現実の諸課題に対する活用

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	14.4%	57.2%	24.5%	3.9%	100.0%	542
2年生	16.0%	58.0%	24.6%	1.5%	100.0%	338
3年生	26.2%	59.5%	13.5%	0.8%	100.0%	237
合計	17.4%	57.9%	22.2%	2.5%	100.0%	1117

設問53 身につけることにつながる経験 C幅広い教養

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	28.8%	58.6%	11.1%	1.5%	100.0%	541
2年生	15.0%	50.4%	30.4%	4.1%	100.0%	339
3年生	18.6%	56.5%	23.2%	1.7%	100.0%	237
合計	22.5%	55.1%	19.5%	2.3%	100.0%	1117

設問54 身につけることにつながる経験 D多面的・総合的な判断

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	21.4%	63.2%	14.2%	1.3%	100.0%	543
2年生	15.9%	59.4%	22.6%	2.1%	100.0%	340
3年生	16.5%	66.9%	15.7%	0.8%	100.0%	236
合計	18.7%	62.8%	17.1%	1.4%	100.0%	1119

設問55 身につけることにつながる経験 E論理的思考力

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	23.2%	65.1%	10.7%	0.9%	100.0%	542
2年生	24.5%	64.6%	10.0%	0.9%	100.0%	339
3年生	24.7%	67.2%	7.2%	0.9%	100.0%	235
合計	23.9%	65.4%	9.8%	0.9%	100.0%	1116

設問56 身につけることにつながる経験 Fコミュニケーション能力

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	32.4%	54.3%	11.2%	1.8%	100.0%	543
2年生	21.8%	58.4%	18.3%	1.5%	100.0%	339
3年生	28.1%	57.0%	12.8%	2.1%	100.0%	235
合計	28.3%	56.2%	13.7%	1.8%	100.0%	1117

設問57 身につけることにつながる経験 G社会で生起する問題に対して取り組み意欲

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	20.6%	60.0%	17.5%	1.8%	100.0%	543
2年生	14.1%	57.6%	25.9%	2.4%	100.0%	340
3年生	19.9%	58.1%	20.8%	1.3%	100.0%	236
合計	18.5%	58.9%	20.7%	1.9%	100.0%	1119

設問58 身につけることにつながる経験 H豊かな人間性・広い視野・社会的倫理観

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	17.5%	64.1%	15.8%	2.6%	100.0%	543
2年生	12.6%	58.5%	25.8%	2.6%	100.0%	341
3年生	16.0%	60.8%	20.3%	3.0%	100.0%	237
合計	15.7%	61.8%	19.8%	2.7%	100.0%	1121

設問59 身につけることにつながる経験 I国内外での活躍

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	12.0%	32.8%	33.9%	21.2%	100.0%	542
2年生	7.6%	28.2%	42.1%	22.1%	100.0%	340
3年生	8.1%	39.4%	37.7%	14.8%	100.0%	236
合計	9.8%	32.8%	37.2%	20.1%	100.0%	1118

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	23.4%	61.5%	13.1%	2.0%	100.0%	595
2年生	28.3%	61.0%	9.4%	1.2%	100.0%	403
3年生	34.8%	57.5%	7.7%	0.0%	100.0%	247
合計	27.2%	60.6%	10.8%	1.4%	100.0%	1245

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	16.8%	52.8%	26.4%	4.0%	100.0%	595
2年生	21.1%	58.1%	20.1%	0.7%	100.0%	403
3年生	25.7%	58.4%	14.7%	1.2%	100.0%	245
合計	20.0%	55.6%	22.0%	2.4%	100.0%	1243

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	27.8%	58.1%	12.7%	1.3%	100.0%	597
2年生	18.9%	50.5%	26.9%	3.7%	100.0%	402
3年生	16.8%	51.2%	27.9%	4.1%	100.0%	244
合計	22.8%	54.3%	20.3%	2.7%	100.0%	1243

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	25.2%	59.1%	14.9%	0.8%	100.0%	596
2年生	16.9%	62.5%	19.1%	1.5%	100.0%	403
3年生	19.2%	57.1%	22.4%	1.2%	100.0%	245
合計	21.3%	59.8%	17.8%	1.1%	100.0%	1244

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	26.7%	59.7%	12.6%	1.0%	100.0%	596
2年生	21.7%	66.6%	11.2%	0.5%	100.0%	401
3年生	24.5%	64.9%	9.0%	1.6%	100.0%	245
合計	24.6%	63.0%	11.4%	1.0%	100.0%	1242

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	30.6%	52.8%	14.6%	2.0%	100.0%	595
2年生	25.6%	53.8%	19.9%	0.7%	100.0%	403
3年生	31.6%	51.6%	14.3%	2.5%	100.0%	244
合計	29.1%	52.9%	16.3%	1.7%	100.0%	1242

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	21.5%	56.8%	18.0%	3.7%	100.0%	595
2年生	17.4%	60.3%	20.6%	1.7%	100.0%	403
3年生	20.5%	56.1%	18.9%	4.5%	100.0%	244
合計	20.0%	57.8%	19.0%	3.2%	100.0%	1242

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	19.1%	58.6%	19.5%	2.9%	100.0%	596
2年生	17.4%	59.6%	20.8%	2.2%	100.0%	403
3年生	17.1%	59.2%	19.6%	4.1%	100.0%	245
合計	18.2%	59.0%	19.9%	2.9%	100.0%	1244

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	10.4%	27.0%	43.6%	19.0%	100.0%	596
2年生	10.0%	36.1%	35.3%	18.7%	100.0%	402
3年生	10.6%	32.2%	32.7%	24.5%	100.0%	243
合計	10.3%	31.0%	38.8%	20.0%	100.0%	1243

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	20.2%	62.2%	14.8%	2.8%	100.0%	677
2年生	26.2%	62.3%	10.4%	1.1%	100.0%	469
3年生	27.4%	65.5%	5.2%	2.0%	100.0%	252
合計	23.5%	62.8%	11.6%	2.1%	100.0%	1398

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	15.7%	54.9%	25.2%	4.2%	100.0%	683
2年生	16.0%	60.6%	20.6%	2.8%	100.0%	470
3年生	14.6%	62.6%	21.3%	1.6%	100.0%	254
合計	15.6%	58.2%	23.0%	3.3%	100.0%	1407

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	26.5%	59.3%	12.3%	1.9%	100.0%	683
2年生	12.8%	56.0%	28.7%	2.6%	100.0%	470
3年生	13.9%	53.2%	27.4%	5.6%	100.0%	252
合計	19.6%	57.1%	20.5%	2.8%	100.0%	1405

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	21.2%	63.5%	14.0%	1.3%	100.0%	680
2年生	15.5%	62.8%	19.4%	2.3%	100.0%	470
3年生	13.8%	61.8%	21.3%	3.1%	100.0%	254
合計	17.9%	63.0%	17.1%	2.0%	100.0%	1404

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	24.3%	62.8%	11.6%	1.3%	100.0%	683
2年生	18.0%	67.7%	13.8%	0.4%	100.0%	471
3年生	20.9%	64.0%	13.8%	1.2%	100.0%	253
合計	21.6%	64.7%	12.7%	1.0%	100.0%	1407

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	29.7%	52.9%	14.6%	2.8%	100.0%	684
2年生	25.9%	56.9%	15.1%	2.1%	100.0%	471
3年生	29.0%	50.2%	19.6%	1.2%	100.0%	255
合計	28.3%	53.8%	15.7%	2.3%	100.0%	1410

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	21.6%	58.0%	18.3%	2.0%	100.0%	684
2年生	14.6%	56.3%	26.6%	2.6%	100.0%	467
3年生	15.3%	57.3%	25.9%	1.6%	100.0%	255
合計	18.1%	57.3%	22.4%	2.1%	100.0%	1406

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	20.4%	58.2%	19.2%	2.2%	100.0%	682
2年生	14.1%	58.4%	24.7%	2.8%	100.0%	469
3年生	13.3%	57.6%	24.7%	4.3%	100.0%	255
合計	17.0%	58.2%	22.0%	2.8%	100.0%	1406

学年	とても た	まあ あ	あまり な	まったく き	合計	n
1年生	9.5%	30.6%	41.2%	18.7%	100.0%	684
2年生	5.3%	34.0%	41.5%	19.2%	100.0%	468
3年生	4.7%	29.1%	38.6%	27.6%	100.0%	254
合計	7.3%	31.4%	40.8%	20.5%	100.0%	1406

Q8 群馬大学に入学(編入)を決めた理由

2025年3月卒業生											
	Q8-1 興味のある学問分野があること	Q8-2 資格や免許が取得できること	Q8-3 将来就きたい職業に就けること	Q8-4 自分の学力と偏差値が合っていること	Q8-5 就職の実績がよいこと	Q8-6 キャンパスの雰囲気がよいこと	Q8-7 親元を離れること	Q8-8 経済的な負担が少ないこと	Q8-9 親や学校の先生にすすめられたこと	Q8-10 その他	n
医学科	度数 27.3%	3 54.5%	6 36.4%	4 45.5%	5 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.0%
保健学科	度数 50.0%	41 65.9%	54 57.3%	47 40.2%	33 4.9%	4 4.9%	10 12.2%	37 45.1%	13 15.9%	4 4.9%	82 100.0%
共同教育	度数 55.3%	26 72.3%	34 66.0%	31 48.9%	23 10.6%	5 4.3%	2 2.1%	23 48.9%	9 19.1%	3 6.4%	47 100.0%
社会情報	度数 50.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%
理工	度数 65.8%	79 1.7%	2 17.5%	21 47.5%	57 5.8%	7 5.8%	4 10.8%	57 47.5%	27 22.5%	10 8.3%	120 100.0%
情報	度数 72.7%	40 1.8%	1 29.1%	16 43.6%	5 9.1%	5 9.1%	8 14.5%	30 54.5%	7 12.7%	4 7.3%	55 100.0%
合計	度数 59.9%	190 30.6%	97 37.5%	119 45.1%	21 6.6%	21 6.6%	16 10.1%	151 47.6%	58 18.3%	22 6.9%	317 100.0%

2024年3月卒業生											
	Q8-1 興味のある学問分野があること	Q8-2 資格や免許が取得できること	Q8-3 将来就きたい職業に就けること	Q8-4 自分の学力と偏差値が合っていること	Q8-5 就職の実績がよいこと	Q8-6 キャンパスの雰囲気がよいこと	Q8-7 親元を離れること	Q8-8 経済的な負担が少ないこと	Q8-9 親や学校の先生にすすめられたこと	Q8-10 その他	n
医学科	度数 37.5%	3 62.5%	5 25.0%	2 25.0%	2 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	8 100.0%
保健学科	度数 46.9%	38 61.7%	50 55.6%	45 46.9%	5 6.2%	5 6.2%	5 6.2%	39 48.1%	7 8.6%	3 3.7%	81 100.0%
共同教育	度数 44.1%	15 21.8%	21 76.5%	10 29.4%	3 8.8%	3 8.8%	1 2.9%	22 64.7%	11 32.4%	3 8.8%	34 100.0%
社会情報	度数 70.0%	35 2.0%	1 28.0%	14 38.0%	4 8.0%	4 8.0%	3 6.0%	25 50.0%	11 22.0%	3 6.0%	50 100.0%
理工	度数 209 56.5%	19 5.1%	72 19.5%	150 40.5%	55 14.9%	55 14.9%	29 7.8%	150 40.5%	66 17.8%	21 5.7%	370 100.0%
情報	度数 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	度数 55.2%	300 17.7%	159 29.3%	219 40.3%	68 12.5%	68 12.5%	27 5.0%	239 44.0%	97 17.9%	31 5.7%	543 100.0%

Q09 入学(編入)時、教育ポリシーについて知っていたか

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らない	N/A	合計	とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らない	N/A	合計
医学科	度数	1	4	4	2	0	11	0	2	2	4	0	8
	%	9.1%	36.4%	36.4%	18.2%	0.0%	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	3	33	34	12	0	82	3	34	33	11	0	81
	%	3.7%	40.2%	41.5%	14.6%	0.0%	100.0%	3.7%	42.0%	40.7%	13.6%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	0	24	17	5	1	47	0	16	14	4	0	34
	%	0.0%	51.1%	36.2%	10.6%	2.1%	100.0%	0.0%	47.1%	41.2%	11.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	0	1	0	2	8	22	13	7	0	50
	%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	16.0%	44.0%	26.0%	14.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	9	47	41	23	0	120	29	146	134	55	6	370
	%	7.5%	39.2%	34.2%	19.2%	0.0%	100.0%	7.8%	39.5%	36.2%	14.9%	1.6%	100.0%
情報	度数	5	27	16	7	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	9.1%	49.1%	29.1%	12.7%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	18	136	112	50	1	317	40	220	196	81	6	543
	%	5.7%	42.9%	35.3%	15.8%	0.3%	100.0%	7.4%	40.5%	36.1%	14.9%	1.1%	100.0%

Q10 入学(編入)時、満足していたか

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足して入学しなかった	まったく満足して入学しなかった	N/A	合計	とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足して入学しなかった	まったく満足して入学しなかった	N/A	合計
医学科	度数	6	4	1	0	0	11	4	2	2	0	0	8
	%	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	32	47	1	2	0	82	32	41	6	2	0	81
	%	39.0%	57.3%	1.2%	2.4%	0.0%	100.0%	39.5%	50.6%	7.4%	2.5%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	19	21	6	0	1	47	12	20	2	0	0	34
	%	40.4%	44.7%	12.8%	0.0%	2.1%	100.0%	35.3%	58.8%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	1	0	0	0	2	24	23	2	1	0	50
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	48.0%	46.0%	4.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	29	70	20	1	0	120	90	225	44	6	5	370
	%	24.2%	58.3%	16.7%	0.8%	0.0%	100.0%	24.3%	60.8%	11.9%	1.6%	1.4%	100.0%
情報	度数	19	32	2	2	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	34.5%	58.2%	3.6%	3.6%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	106	175	30	5	1	317	162	311	56	9	5	543
	%	33.4%	55.2%	9.5%	1.6%	0.3%	100.0%	29.8%	57.3%	10.3%	1.7%	0.9%	100.0%

Q11 入学(編入)時、主体性はどうだったか

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		自分から積極的にやりたいことを探した	与えられれば興味を持ってやるほうだった	与えられても、よほど興味がなければやらない	あてはまらない、わからない	N/A	合計	自分から積極的にやりたいことを探した	与えられれば興味を持ってやるほうだった	与えられても、よほど興味がなければやらない	あてはまらない、わからない	N/A	合計
医学科	度数	3	8	0	0	0	11	2	4	2	0	0	8
	%	27.3%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	27	47	7	1	0	82	21	53	6	1	0	81
	%	32.9%	57.3%	8.5%	1.2%	0.0%	100.0%	25.9%	65.4%	7.4%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	14	29	1	2	1	47	16	16	2	0	0	34
	%	29.8%	61.7%	2.1%	4.3%	2.1%	100.0%	47.1%	47.1%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	0	2	19	28	2	1	0	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	38.0%	56.0%	4.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	37	66	12	4	1	120	66	249	37	12	6	370
	%	30.8%	55.0%	10.0%	3.3%	0.8%	100.0%	17.8%	67.3%	10.0%	3.2%	1.6%	100.0%
情報	度数	25	25	3	1	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	45.5%	45.5%	5.5%	1.8%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	106	177	23	8	3	317	124	350	49	14	6	543
	%	33.4%	55.8%	7.3%	2.5%	0.9%	100.0%	22.8%	64.5%	9.0%	2.6%	1.1%	100.0%

Q12 学習の様子:授業に真面目に出席した

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	6	3	2	0	0	11	2	3	3	0	0	8
	%	54.5%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	37	43	2	0	0	82	45	34	2	0	0	81
	%	45.1%	52.4%	2.4%	0.0%	0.0%	100.0%	55.6%	42.0%	2.5%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	24	18	3	1	1	47	17	15	2	0	0	34
	%	51.1%	38.3%	6.4%	2.1%	2.1%	100.0%	50.0%	44.1%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	29	19	2	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	58.0%	38.0%	4.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	63	52	4	1	0	120	177	171	18	3	1	370
	%	52.5%	43.3%	3.3%	0.8%	0.0%	100.0%	47.8%	46.2%	4.9%	0.8%	0.3%	100.0%
情報	度数	35	16	4	0	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	63.6%	29.1%	7.3%	0.0%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	165	133	16	2	1	317	270	242	27	3	1	543
	%	52.1%	42.0%	5.0%	0.6%	0.3%	100.0%	49.7%	44.6%	5.0%	0.6%	0.2%	100.0%

Q13 学習の様子:授業の予習や復習をした

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	4	2	5	0	0	11	1	3	3	1	0	8
	%	36.4%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%	100.0%	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	13	38	29	2	0	82	12	51	16	2	0	81
	%	15.9%	46.3%	35.4%	2.4%	0.0%	100.0%	14.8%	63.0%	19.8%	2.5%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	2	29	11	4	1	47	4	21	7	1	1	34
	%	4.3%	61.7%	23.4%	8.5%	2.1%	100.0%	11.8%	61.8%	20.6%	2.9%	2.9%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	0	2	7	27	15	1	0	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	14.0%	54.0%	30.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	17	70	32	1	0	120	50	208	95	16	1	370
	%	14.2%	58.3%	26.7%	0.8%	0.0%	100.0%	13.5%	56.2%	25.7%	4.3%	0.3%	100.0%
情報	度数	11	29	10	5	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	20.0%	52.7%	18.2%	9.1%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	47	170	87	12	1	317	74	310	136	21	2	543
	%	14.8%	53.6%	27.4%	3.8%	0.3%	100.0%	13.6%	57.1%	25.0%	3.9%	0.4%	100.0%

Q14 学習の様子:授業で出された宿題や課題はきちんとやった

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	9	2	0	0	0	11	4	4	0	0	0	8
	%	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	48	32	2	0	0	82	51	30	0	0	0	81
	%	58.5%	39.0%	2.4%	0.0%	0.0%	100.0%	63.0%	37.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	25	18	2	1	1	47	19	14	0	0	1	34
	%	53.2%	38.3%	4.3%	2.1%	2.1%	100.0%	55.9%	41.2%	0.0%	0.0%	2.9%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	0	2	35	14	1	0	0	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	70.0%	28.0%	2.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	83	31	6	0	0	120	220	136	8	3	3	370
	%	69.2%	25.8%	5.0%	0.0%	0.0%	100.0%	59.5%	36.8%	2.2%	0.8%	0.8%	100.0%
情報	度数	39	13	1	1	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	70.9%	23.6%	1.8%	1.8%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	204	98	11	2	2	317	329	198	9	3	4	543
	%	64.4%	30.9%	3.5%	0.6%	0.6%	100.0%	60.6%	36.5%	1.7%	0.6%	0.7%	100.0%

Q15 学習の様子:グループワークやディスカッションに、積極的に参加した

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	5	5	1	0	0	11	1	5	2	0	0	8
	%	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	31	44	4	1	2	82	25	49	7	0	0	81
	%	37.8%	53.7%	4.9%	1.2%	2.4%	100.0%	30.9%	60.5%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	19	24	2	1	1	47	12	22	0	0	0	34
	%	40.4%	51.1%	4.3%	2.1%	2.1%	100.0%	35.3%	64.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	2	0	0	2	20	23	7	0	0	50
	%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.0%	46.0%	14.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	43	61	14	2	0	120	100	218	46	5	1	370
	%	35.8%	50.8%	11.7%	1.7%	0.0%	100.0%	27.0%	58.9%	12.4%	1.4%	0.3%	100.0%
情報	度数	22	27	6	0	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	40.0%	49.1%	10.9%	0.0%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	120	161	29	4	3	317	158	317	62	5	1	543
	%	37.9%	50.8%	9.1%	1.3%	0.9%	100.0%	29.1%	58.4%	11.4%	0.9%	0.2%	100.0%

Q16 学習の様子:計画を立てて勉強した

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	4	5	2	0	0	11	2	5	0	1	0	8
	%	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	17	44	17	4	0	82	13	44	21	3	0	81
	%	20.7%	53.7%	20.7%	4.9%	0.0%	100.0%	16.0%	54.3%	25.9%	3.7%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	4	25	13	4	1	47	5	19	10	0	0	34
	%	8.5%	53.2%	27.7%	8.5%	2.1%	100.0%	14.7%	55.9%	29.4%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	2	0	0	2	12	22	12	3	1	50
	%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	24.0%	44.0%	24.0%	6.0%	2.0%	100.0%
理工	度数	24	57	33	6	0	120	62	167	118	22	1	370
	%	20.0%	47.5%	27.5%	5.0%	0.0%	100.0%	16.8%	45.1%	31.9%	5.9%	0.3%	100.0%
情報	度数	12	25	13	5	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	21.8%	45.5%	23.6%	9.1%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	61	156	80	19	1	317	94	257	161	29	2	543
	%	19.2%	49.2%	25.2%	6.0%	0.3%	100.0%	17.3%	47.3%	29.7%	5.3%	0.4%	100.0%

Q17 学習の様子:興味をもったことについて自主的に勉強した

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	3	5	3	0	0	11	2	6	0	0	0	8
	%	27.3%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	22	50	9	1	0	82	20	51	9	1	0	81
	%	26.8%	61.0%	11.0%	1.2%	0.0%	100.0%	24.7%	63.0%	11.1%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	13	26	7	0	1	47	12	17	4	1	0	34
	%	27.7%	55.3%	14.9%	0.0%	2.1%	100.0%	35.3%	50.0%	11.8%	2.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	14	31	5	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	28.0%	62.0%	10.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	27	66	22	5	0	120	98	193	69	9	1	370
	%	22.5%	55.0%	18.3%	4.2%	0.0%	100.0%	26.5%	52.2%	18.6%	2.4%	0.3%	100.0%
情報	度数	24	21	9	1	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	43.6%	38.2%	16.4%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	89	169	51	7	1	317	146	298	87	11	1	543
	%	28.1%	53.3%	16.1%	2.2%	0.3%	100.0%	26.9%	54.9%	16.0%	2.0%	0.2%	100.0%

Q18 学習の様子:進路や将来について積極的に考えた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったくあ てはまら ない	N/A	合計
医学科	度数	5	6	0	0	0	11	5	3	0	0	0	8
	%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	37	36	8	1	0	82	32	43	4	2	0	81
	%	45.1%	43.9%	9.8%	1.2%	0.0%	100.0%	39.5%	53.1%	4.9%	2.5%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	24	19	3	0	1	47	18	15	1	0	0	34
	%	51.1%	40.4%	6.4%	0.0%	2.1%	100.0%	52.9%	44.1%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	1	1	0	2	21	22	6	1	0	50
	%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	42.0%	44.0%	12.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	43	47	24	5	1	120	111	167	78	12	2	370
	%	35.8%	39.2%	20.0%	4.2%	0.8%	100.0%	30.0%	45.1%	21.1%	3.2%	0.5%	100.0%
情報	度数	33	17	3	1	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	60.0%	30.9%	5.5%	1.8%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	142	125	39	8	3	317	187	250	89	15	2	543
	%	44.8%	39.4%	12.3%	2.5%	0.9%	100.0%	34.4%	46.0%	16.4%	2.8%	0.4%	100.0%

Q19 カを入れたこと:大学の授業

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力 を入れた	まあ力を 入れた	あまり力 を入れな かった	まったく 力を入れ なかった	N/A	合計	とても力 を入れた	まあ力を 入れた	あまり力 を入れな かった	まったく 力を入れ なかった	N/A	合計
医学科	度数	4	4	3	0	0	11	2	5	0	1	0	8
	%	36.4%	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	26	47	9	0	0	82	21	53	6	1	0	81
	%	31.7%	57.3%	11.0%	0.0%	0.0%	100.0%	25.9%	65.4%	7.4%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	14	27	3	2	1	47	10	22	2	0	0	34
	%	29.8%	57.4%	6.4%	4.3%	2.1%	100.0%	29.4%	64.7%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	0	2	14	28	8	0	0	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	28.0%	56.0%	16.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	35	69	12	4	0	120	93	225	44	7	1	370
	%	29.2%	57.5%	10.0%	3.3%	0.0%	100.0%	25.1%	60.8%	11.9%	1.9%	0.3%	100.0%
情報	度数	16	34	3	2	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	29.1%	61.8%	5.5%	3.6%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	95	183	30	8	1	317	140	333	60	9	1	543
	%	30.0%	57.7%	9.5%	2.5%	0.3%	100.0%	25.8%	61.3%	11.0%	1.7%	0.2%	100.0%

Q20 カを入れたこと:ゼミ、研究室活動

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	1	2	2	6	0	11	0	2	3	3	0	8
	%	9.1%	18.2%	18.2%	54.5%	0.0%	100.0%	0.0%	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	22	52	6	2	0	82	22	56	2	1	0	81
	%	26.8%	63.4%	7.3%	2.4%	0.0%	100.0%	27.2%	69.1%	2.5%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	19	23	3	1	1	47	17	13	4	0	0	34
	%	40.4%	48.9%	6.4%	2.1%	2.1%	100.0%	50.0%	38.2%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	0	2	21	26	3	0	0	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	42.0%	52.0%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	63	46	9	2	0	120	188	158	16	5	3	370
	%	52.5%	38.3%	7.5%	1.7%	0.0%	100.0%	50.8%	42.7%	4.3%	1.4%	0.8%	100.0%
情報	度数	32	20	2	1	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	58.2%	36.4%	3.6%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	137	145	22	12	1	317	248	255	28	9	3	543
	%	43.2%	45.7%	6.9%	3.8%	0.3%	100.0%	45.7%	47.0%	5.2%	1.7%	0.6%	100.0%

Q21 カを入れたこと:卒業論文や卒業研究

		2025年3月卒業生							2024年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	該当せず	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	該当せず	N/A	合計
医学科	度数	1	0	0	0	10	0	11	1	1	0	0	6	0	8
	%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	90.9%	0.0%	100.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	32	44	6	0	0	0	82	33	47	0	1	0	0	81
	%	39.0%	53.7%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.7%	58.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	19	25	1	1	0	1	47	18	14	2	0	0	0	34
	%	40.4%	53.2%	2.1%	2.1%	0.0%	2.1%	100.0%	52.9%	41.2%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	0	2	27	21	2	0	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	54.0%	42.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	69	37	10	1	1	2	120	199	147	17	2	4	1	370
	%	57.5%	30.8%	8.3%	0.8%	0.8%	1.7%	100.0%	53.8%	39.7%	4.6%	0.5%	1.1%	0.3%	100.0%
情報	度数	32	19	1	2	1	0	55	-	-	-	-	-	-	-
	%	58.2%	34.5%	1.8%	3.6%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-
合計	度数	153	126	19	4	12	3	317	278	230	21	3	10	1	543
	%	48.3%	39.7%	6.0%	1.3%	3.8%	0.9%	100.0%	51.2%	42.4%	3.9%	0.6%	1.8%	0.2%	100.0%

Q22 カを入れたこと:授業以外の自主的な勉強(資格試験など)

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	5	5	1	0	0	11	2	3	1	2	0	8
	%	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	23	31	27	1	0	82	17	46	17	1	0	81
	%	28.0%	37.8%	32.9%	1.2%	0.0%	100.0%	21.0%	56.8%	21.0%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	8	25	10	3	1	47	7	15	9	3	0	34
	%	17.0%	53.2%	21.3%	6.4%	2.1%	100.0%	20.6%	44.1%	26.5%	8.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	1	1	0	2	7	24	14	5	0	50
	%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	14.0%	48.0%	28.0%	10.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	24	40	46	10	0	120	62	146	134	27	1	370
	%	20.0%	33.3%	38.3%	8.3%	0.0%	100.0%	16.8%	39.5%	36.2%	7.3%	0.3%	100.0%
情報	度数	17	23	14	1	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	30.9%	41.8%	25.5%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	77	124	99	16	1	317	95	234	175	38	1	543
	%	24.3%	39.1%	31.2%	5.0%	0.3%	100.0%	17.5%	43.1%	32.2%	7.0%	0.2%	100.0%

Q23 カを入れたこと:留学、海外研修・経験

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	2	2	2	5	0	11	0	0	2	6	0	8
	%	18.2%	18.2%	18.2%	45.5%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	7	10	21	44	0	82	7	11	15	48	0	81
	%	8.5%	12.2%	25.6%	53.7%	0.0%	100.0%	8.6%	13.6%	18.5%	59.3%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	4	6	11	25	1	47	0	5	7	22	0	34
	%	8.5%	12.8%	23.4%	53.2%	2.1%	100.0%	0.0%	14.7%	20.6%	64.7%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	0	2	0	2	4	3	10	33	0	50
	%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	8.0%	6.0%	20.0%	66.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	9	9	28	74	0	120	21	31	66	250	2	370
	%	7.5%	7.5%	23.3%	61.7%	0.0%	100.0%	5.7%	8.4%	17.8%	67.6%	0.5%	100.0%
情報	度数	4	8	9	34	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	7.3%	14.5%	16.4%	61.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	26	35	71	184	1	317	32	50	100	359	2	543
	%	8.2%	11.0%	22.4%	58.0%	0.3%	100.0%	5.9%	9.2%	18.4%	66.1%	0.4%	100.0%

Q24 カを入れたこと:サークルや部活動

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	5	1	3	2	0	11	3	1	4	0	0	8
	%	45.5%	9.1%	27.3%	18.2%	0.0%	100.0%	37.5%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	24	15	12	31	0	82	23	22	13	23	0	81
	%	29.3%	18.3%	14.6%	37.8%	0.0%	100.0%	28.4%	27.2%	16.0%	28.4%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	11	9	6	20	1	47	10	9	3	12	0	34
	%	23.4%	19.1%	12.8%	42.6%	2.1%	100.0%	29.4%	26.5%	8.8%	35.3%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	0	1	0	2	5	8	11	26	0	50
	%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	10.0%	16.0%	22.0%	52.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	32	17	19	52	0	120	66	57	46	199	2	370
	%	26.7%	14.2%	15.8%	43.3%	0.0%	100.0%	17.8%	15.4%	12.4%	53.8%	0.5%	100.0%
情報	度数	14	10	8	22	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	25.5%	18.2%	14.5%	40.0%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	87	52	48	128	2	317	107	97	77	260	2	543
	%	27.4%	16.4%	15.1%	40.4%	0.6%	100.0%	19.7%	17.9%	14.2%	47.9%	0.4%	100.0%

Q25 カを入れたこと:アルバイト

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	3	5	2	1	0	11	2	4	2	0	0	8
	%	27.3%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	32	33	14	3	0	82	30	38	8	4	1	81
	%	39.0%	40.2%	17.1%	3.7%	0.0%	100.0%	37.0%	46.9%	9.9%	4.9%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	15	24	5	2	1	47	12	15	5	2	0	34
	%	31.9%	51.1%	10.6%	4.3%	2.1%	100.0%	35.3%	44.1%	14.7%	5.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	1	0	0	0	2	20	23	6	1	0	50
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.0%	46.0%	12.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	40	46	22	11	1	120	106	149	62	51	2	370
	%	33.3%	38.3%	18.3%	9.2%	0.8%	100.0%	28.6%	40.3%	16.8%	13.8%	0.5%	100.0%
情報	度数	27	16	10	2	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	49.1%	29.1%	18.2%	3.6%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	118	125	53	19	2	317	170	229	83	58	3	543
	%	37.2%	39.4%	16.7%	6.0%	0.6%	100.0%	31.3%	42.2%	15.3%	10.7%	0.6%	100.0%

Q26 カを入れたこと:社会活動(NPO 活動、ボランティアなど)

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	1	1	2	7	0	11	0	2	1	5	0	8
	%	9.1%	9.1%	18.2%	63.6%	0.0%	100.0%	0.0%	25.0%	12.5%	62.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	8	21	24	29	0	82	3	11	27	40	0	81
	%	9.8%	25.6%	29.3%	35.4%	0.0%	100.0%	3.7%	13.6%	33.3%	49.4%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	1	9	17	19	1	47	1	4	18	11	0	34
	%	2.1%	19.1%	36.2%	40.4%	2.1%	100.0%	2.9%	11.8%	52.9%	32.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	0	2	0	2	3	6	14	27	0	50
	%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	6.0%	12.0%	28.0%	54.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	6	11	31	72	0	120	17	40	85	227	1	370
	%	5.0%	9.2%	25.8%	60.0%	0.0%	100.0%	4.6%	10.8%	23.0%	61.4%	0.3%	100.0%
情報	度数	4	8	12	31	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	7.3%	14.5%	21.8%	56.4%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	20	50	86	160	1	317	24	63	145	310	1	543
	%	6.3%	15.8%	27.1%	50.5%	0.3%	100.0%	4.4%	11.6%	26.7%	57.1%	0.2%	100.0%

Q27 カを入れたこと:就職活動

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	N/A	合計
医学科	度数	6	4	1	0	0	11	4	3	0	1	0	8
	%	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	29	36	9	6	2	82	39	34	6	2	0	81
	%	35.4%	43.9%	11.0%	7.3%	2.4%	100.0%	48.1%	42.0%	7.4%	2.5%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	18	15	9	3	2	47	14	13	5	2	0	34
	%	38.3%	31.9%	19.1%	6.4%	4.3%	100.0%	41.2%	38.2%	14.7%	5.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	22	22	4	2	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	44.0%	44.0%	8.0%	4.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	17	23	40	40	0	120	60	83	88	138	1	370
	%	14.2%	19.2%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%	16.2%	22.4%	23.8%	37.3%	0.3%	100.0%
情報	度数	21	16	8	10	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	38.2%	29.1%	14.5%	18.2%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	91	95	68	59	4	317	139	155	103	145	1	543
	%	28.7%	30.0%	21.5%	18.6%	1.3%	100.0%	25.6%	28.5%	19.0%	26.7%	0.2%	100.0%

Q28 カを入れたこと:インターンシップ、学外実習

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れたかった	まったく力を入れたらなかった	N/A	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れたかった	まったく力を入れたらなかった	N/A	合計
医学科	度数	2	1	2	6	0	11	0	4	2	2	0	8
	%	18.2%	9.1%	18.2%	54.5%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	18	37	12	15	0	82	15	29	21	16	0	81
	%	22.0%	45.1%	14.6%	18.3%	0.0%	100.0%	18.5%	35.8%	25.9%	19.8%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	12	6	9	19	1	47	9	8	8	9	0	34
	%	25.5%	12.8%	19.1%	40.4%	2.1%	100.0%	26.5%	23.5%	23.5%	26.5%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	1	1	0	2	10	23	10	7	0	50
	%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	20.0%	46.0%	20.0%	14.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	11	29	37	43	0	120	34	63	102	170	1	370
	%	9.2%	24.2%	30.8%	35.8%	0.0%	100.0%	9.2%	17.0%	27.6%	45.9%	0.3%	100.0%
情報	度数	9	19	10	17	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	16.4%	34.5%	18.2%	30.9%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	52	92	71	101	1	317	68	127	143	204	1	543
	%	16.4%	29.0%	22.4%	31.9%	0.3%	100.0%	12.5%	23.4%	26.3%	37.6%	0.2%	100.0%

Q29 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあつた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	4	5	1	1	0	11	3	4	0	1	0	8
	%	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	26	45	9	2	0	82	26	45	10	0	0	81
	%	31.7%	54.9%	11.0%	2.4%	0.0%	100.0%	32.1%	55.6%	12.3%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	14	26	5	1	1	47	9	21	4	0	0	34
	%	29.8%	55.3%	10.6%	2.1%	2.1%	100.0%	26.5%	61.8%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	20	22	8	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.0%	44.0%	16.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	38	70	11	0	1	120	148	177	35	8	2	370
	%	31.7%	58.3%	9.2%	0.0%	0.8%	100.0%	40.0%	47.8%	9.5%	2.2%	0.5%	100.0%
情報	度数	15	30	8	1	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	27.3%	54.5%	14.5%	1.8%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	97	177	35	5	3	317	206	269	57	9	2	543
	%	30.6%	55.8%	11.0%	1.6%	0.9%	100.0%	37.9%	49.5%	10.5%	1.7%	0.4%	100.0%

Q30 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	1	5	5	0	0	11	2	3	2	1	0	8
	%	9.1%	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	19	44	19	0	0	82	18	47	16	0	0	81
	%	23.2%	53.7%	23.2%	0.0%	0.0%	100.0%	22.2%	58.0%	19.8%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	9	24	10	3	1	47	7	15	11	1	0	34
	%	19.1%	51.1%	21.3%	6.4%	2.1%	100.0%	20.6%	44.1%	32.4%	2.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	1	1	0	2	11	22	16	1	0	50
	%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	22.0%	44.0%	32.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	20	52	36	11	1	120	60	156	117	33	4	370
	%	16.7%	43.3%	30.0%	9.2%	0.8%	100.0%	16.2%	42.2%	31.6%	8.9%	1.1%	100.0%
情報	度数	13	27	9	6	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	23.6%	49.1%	16.4%	10.9%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	62	152	80	21	2	317	98	243	162	36	4	543
	%	19.6%	47.9%	25.2%	6.6%	0.6%	100.0%	18.0%	44.8%	29.8%	6.6%	0.7%	100.0%

Q31 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	1	6	3	1	0	11	4	2	1	1	0	8
	%	9.1%	54.5%	27.3%	9.1%	0.0%	100.0%	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	29	45	8	0	0	82	22	49	8	1	1	81
	%	35.4%	54.9%	9.8%	0.0%	0.0%	100.0%	27.2%	60.5%	9.9%	1.2%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	21	20	4	1	1	47	14	17	3	0	0	34
	%	44.7%	42.6%	8.5%	2.1%	2.1%	100.0%	41.2%	50.0%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	1	0	0	2	12	34	4	0	0	50
	%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	24.0%	68.0%	8.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	43	64	11	1	1	120	142	193	27	6	2	370
	%	35.8%	53.3%	9.2%	0.8%	0.8%	100.0%	38.4%	52.2%	7.3%	1.6%	0.5%	100.0%
情報	度数	22	27	5	1	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	40.0%	49.1%	9.1%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	117	162	32	4	2	317	194	295	43	8	3	543
	%	36.9%	51.1%	10.1%	1.3%	0.6%	100.0%	35.7%	54.3%	7.9%	1.5%	0.6%	100.0%

Q32 印象に残る経験:大学の個性や特色をいかした教育を受けられた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	2	3	5	1	0	11	1	4	2	1	0	8
	%	18.2%	27.3%	45.5%	9.1%	0.0%	100.0%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	20	48	12	2	0	82	19	50	12	0	0	81
	%	24.4%	58.5%	14.6%	2.4%	0.0%	100.0%	23.5%	61.7%	14.8%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	13	25	5	3	1	47	10	17	4	3	0	34
	%	27.7%	53.2%	10.6%	6.4%	2.1%	100.0%	29.4%	50.0%	11.8%	8.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	13	27	10	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	26.0%	54.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	33	56	24	7	0	120	86	189	77	16	2	370
	%	27.5%	46.7%	20.0%	5.8%	0.0%	100.0%	23.2%	51.1%	20.8%	4.3%	0.5%	100.0%
情報	度数	17	23	12	3	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	30.9%	41.8%	21.8%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	85	156	59	16	1	317	129	287	105	20	2	543
	%	26.8%	49.2%	18.6%	5.0%	0.3%	100.0%	23.8%	52.9%	19.3%	3.7%	0.4%	100.0%

Q33 印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	1	7	3	0	0	11	3	4	0	1	0	8
	%	9.1%	63.6%	27.3%	0.0%	0.0%	100.0%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	24	50	7	1	0	82	25	53	3	0	0	81
	%	29.3%	61.0%	8.5%	1.2%	0.0%	100.0%	30.9%	65.4%	3.7%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	20	16	7	3	1	47	15	16	3	0	0	34
	%	42.6%	34.0%	14.9%	6.4%	2.1%	100.0%	44.1%	47.1%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	0	1	0	2	13	27	10	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	26.0%	54.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	46	56	14	4	0	120	87	207	59	14	3	370
	%	38.3%	46.7%	11.7%	3.3%	0.0%	100.0%	23.5%	55.9%	15.9%	3.8%	0.8%	100.0%
情報	度数	16	29	7	2	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	29.1%	52.7%	12.7%	3.6%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	107	159	38	11	2	317	143	307	75	15	3	543
	%	33.8%	50.2%	12.0%	3.5%	0.6%	100.0%	26.3%	56.5%	13.8%	2.8%	0.6%	100.0%

Q34 印象に残る経験:学習について、相談にのったり支援してくれる人がいた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	1	6	3	1	0	11	1	2	2	3	0	8
	%	9.1%	54.5%	27.3%	9.1%	0.0%	100.0%	12.5%	25.0%	25.0%	37.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	28	43	9	2	0	82	21	46	14	0	0	81
	%	34.1%	52.4%	11.0%	2.4%	0.0%	100.0%	25.9%	56.8%	17.3%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	16	21	7	3	0	47	14	13	7	0	0	34
	%	34.0%	44.7%	14.9%	6.4%	0.0%	100.0%	41.2%	38.2%	20.6%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	0	1	0	2	10	23	14	3	0	50
	%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	20.0%	46.0%	28.0%	6.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	42	49	22	7	0	120	91	167	84	26	2	370
	%	35.0%	40.8%	18.3%	5.8%	0.0%	100.0%	24.6%	45.1%	22.7%	7.0%	0.5%	100.0%
情報	度数	18	27	7	3	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	32.7%	49.1%	12.7%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	106	146	48	17	0	317	137	251	121	32	2	543
	%	33.4%	46.1%	15.1%	5.4%	0.0%	100.0%	25.2%	46.2%	22.3%	5.9%	0.4%	100.0%

Q35 印象に残る経験:学習以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	1	5	3	2	0	11	1	2	2	3	0	8
	%	9.1%	45.5%	27.3%	18.2%	0.0%	100.0%	12.5%	25.0%	25.0%	37.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	23	43	14	2	0	82	26	40	14	1	0	81
	%	28.0%	52.4%	17.1%	2.4%	0.0%	100.0%	32.1%	49.4%	17.3%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	11	23	8	5	0	47	7	18	7	2	0	34
	%	23.4%	48.9%	17.0%	10.6%	0.0%	100.0%	20.6%	52.9%	20.6%	5.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	0	1	0	2	12	20	14	4	0	50
	%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	24.0%	40.0%	28.0%	8.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	39	49	19	13	0	120	88	162	95	22	3	370
	%	32.5%	40.8%	15.8%	10.8%	0.0%	100.0%	23.8%	43.8%	25.7%	5.9%	0.8%	100.0%
情報	度数	18	21	11	5	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	32.7%	38.2%	20.0%	9.1%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	93	141	55	28	0	317	134	242	132	32	3	543
	%	29.3%	44.5%	17.4%	8.8%	0.0%	100.0%	24.7%	44.6%	24.3%	5.9%	0.6%	100.0%

Q36 印象に残る経験:教育に対して熱意のある教員がいた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	3	4	4	0	0	11	2	3	2	1	0	8
	%	27.3%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%	100.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	33	37	11	0	1	82	37	37	6	1	0	81
	%	40.2%	45.1%	13.4%	0.0%	1.2%	100.0%	45.7%	45.7%	7.4%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	26	18	1	1	1	47	19	14	1	0	0	34
	%	55.3%	38.3%	2.1%	2.1%	2.1%	100.0%	55.9%	41.2%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	1	0	0	2	11	32	7	0	0	50
	%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	22.0%	64.0%	14.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	56	44	14	5	1	120	119	186	52	11	2	370
	%	46.7%	36.7%	11.7%	4.2%	0.8%	100.0%	32.2%	50.3%	14.1%	3.0%	0.5%	100.0%
情報	度数	22	27	5	1	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	40.0%	49.1%	9.1%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	141	130	36	7	3	317	188	272	68	13	2	543
	%	44.5%	41.0%	11.4%	2.2%	0.9%	100.0%	34.6%	50.1%	12.5%	2.4%	0.4%	100.0%

Q37 印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて学習を進められた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	1	8	2	0	0	11	3	4	0	1	0	8
	%	9.1%	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	26	47	7	1	1	82	20	57	3	0	1	81
	%	31.7%	57.3%	8.5%	1.2%	1.2%	100.0%	24.7%	70.4%	3.7%	0.0%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	16	23	5	2	1	47	12	18	4	0	0	34
	%	34.0%	48.9%	10.6%	4.3%	2.1%	100.0%	35.3%	52.9%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	0	1	0	2	10	37	3	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	20.0%	74.0%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	42	53	21	4	0	120	101	203	52	11	3	370
	%	35.0%	44.2%	17.5%	3.3%	0.0%	100.0%	27.3%	54.9%	14.1%	3.0%	0.8%	100.0%
情報	度数	21	27	5	2	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	38.2%	49.1%	9.1%	3.6%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	106	159	40	10	2	317	146	319	62	12	4	543
	%	33.4%	50.2%	12.6%	3.2%	0.6%	100.0%	26.9%	58.7%	11.4%	2.2%	0.7%	100.0%

Q38 印象に残る経験:学習の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導された

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	2	3	4	2	0	11	3	0	2	3	0	8
	%	18.2%	27.3%	36.4%	18.2%	0.0%	100.0%	37.5%	0.0%	25.0%	37.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	11	38	26	7	0	82	7	28	33	13	0	81
	%	13.4%	46.3%	31.7%	8.5%	0.0%	100.0%	8.6%	34.6%	40.7%	16.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	6	21	11	8	1	47	4	8	14	8	0	34
	%	12.8%	44.7%	23.4%	17.0%	2.1%	100.0%	11.8%	23.5%	41.2%	23.5%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	3	14	20	13	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.0%	28.0%	40.0%	26.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	21	40	34	25	0	120	55	157	96	59	3	370
	%	17.5%	33.3%	28.3%	20.8%	0.0%	100.0%	14.9%	42.4%	25.9%	15.9%	0.8%	100.0%
情報	度数	5	11	21	18	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	9.1%	20.0%	38.2%	32.7%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	45	114	97	60	1	317	72	207	165	96	3	543
	%	14.2%	36.0%	30.6%	18.9%	0.3%	100.0%	13.3%	38.1%	30.4%	17.7%	0.6%	100.0%

Q39 印象に残る経験:学習の成果を正に評価された

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	2	5	2	2	0	11	2	4	1	1	0	8
	%	18.2%	45.5%	18.2%	18.2%	0.0%	100.0%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	15	59	7	1	0	82	14	62	5	0	0	81
	%	18.3%	72.0%	8.5%	1.2%	0.0%	100.0%	17.3%	76.5%	6.2%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	10	28	7	1	1	47	12	16	6	0	0	34
	%	21.3%	59.6%	14.9%	2.1%	2.1%	100.0%	35.3%	47.1%	17.6%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	14	35	0	1	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	28.0%	70.0%	0.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	41	61	15	3	0	120	80	242	40	6	2	370
	%	34.2%	50.8%	12.5%	2.5%	0.0%	100.0%	21.6%	65.4%	10.8%	1.6%	0.5%	100.0%
情報	度数	18	33	3	1	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	32.7%	60.0%	5.5%	1.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	86	187	35	8	1	317	122	359	52	8	2	543
	%	27.1%	59.0%	11.0%	2.5%	0.3%	100.0%	22.5%	66.1%	9.6%	1.5%	0.4%	100.0%

Q40 印象に残る経験:貴重な友人をつくることができた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	N/A	合計
医学科	度数	3	6	2	0	0	11	5	3	0	0	0	8
	%	27.3%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	52	25	3	1	1	82	49	26	6	0	0	81
	%	63.4%	30.5%	3.7%	1.2%	1.2%	100.0%	60.5%	32.1%	7.4%	0.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	26	15	2	3	1	47	20	8	3	3	0	34
	%	55.3%	31.9%	4.3%	6.4%	2.1%	100.0%	58.8%	23.5%	8.8%	8.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	1	0	0	0	2	23	19	5	2	1	50
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	46.0%	38.0%	10.0%	4.0%	2.0%	100.0%
理工	度数	68	34	6	10	2	120	186	126	39	16	3	370
	%	56.7%	28.3%	5.0%	8.3%	1.7%	100.0%	50.3%	34.1%	10.5%	4.3%	0.8%	100.0%
情報	度数	29	13	8	5	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	52.7%	23.6%	14.5%	9.1%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	179	94	21	19	4	317	283	182	53	21	4	543
	%	56.5%	29.7%	6.6%	6.0%	1.3%	100.0%	52.1%	33.5%	9.8%	3.9%	0.7%	100.0%

Q41 教養教育科目の単位数(卒業要件)

		2025年3月卒業生					2024年3月卒業生				
		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	N/A	合計	多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	N/A	合計
医学科	度数	4	7	0	0	11	3	5	0	0	8
	%	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	100.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	8	73	1	0	82	13	67	1	0	81
	%	9.8%	89.0%	1.2%	0.0%	100.0%	16.0%	82.7%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	16	29	1	1	47	9	25	0	0	34
	%	34.0%	61.7%	2.1%	2.1%	100.0%	26.5%	73.5%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	2	2	47	0	1	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.0%	94.0%	0.0%	2.0%	100.0%
理工	度数	14	105	1	0	120	50	307	5	8	370
	%	11.7%	87.5%	0.8%	0.0%	100.0%	13.5%	83.0%	1.4%	2.2%	100.0%
情報	度数	1	51	3	0	55	-	-	-	-	-
	%	1.8%	92.7%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-
合計	度数	43	267	6	1	317	77	451	6	9	543
	%	13.6%	84.2%	1.9%	0.3%	100.0%	14.2%	83.1%	1.1%	1.7%	100.0%

Q42 教養教育科目は、文献検索、資料作成、口頭発表の能力を身に付ける点で十分か

		2025年3月卒業生					2024年3月卒業生				
		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	N/A	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	N/A
医学科	度数	3	4	3	1	0	11	1	6	1	0
	%	27.3%	36.4%	27.3%	9.1%	0.0%	100.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%
保健学科	度数	15	57	10	0	0	82	16	57	5	3
	%	18.3%	69.5%	12.2%	0.0%	0.0%	100.0%	19.8%	70.4%	6.2%	3.7%
共同教育	度数	7	31	7	1	1	47	0	29	4	1
	%	14.9%	66.0%	14.9%	2.1%	2.1%	100.0%	0.0%	85.3%	11.8%	2.9%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	14	31	4	0
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	28.0%	62.0%	8.0%	0.0%
理工	度数	28	74	13	5	0	120	82	213	54	14
	%	23.3%	61.7%	10.8%	4.2%	0.0%	100.0%	22.2%	57.6%	14.6%	3.8%
情報	度数	10	35	7	3	0	55	-	-	-	-
	%	18.2%	63.6%	12.7%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-
合計	度数	63	202	41	10	1	317	113	336	68	18
	%	19.9%	63.7%	12.9%	3.2%	0.3%	100.0%	20.8%	61.9%	12.5%	3.3%

Q43 英語・外国語教養科目は、国際的なコミュニケーションの能力を身に付ける点で十分か

		2025年3月卒業生					2024年3月卒業生				
		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	N/A	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	N/A
医学科	度数	2	3	3	3	0	11	1	4	2	1
	%	18.2%	27.3%	27.3%	27.3%	0.0%	100.0%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%
保健学科	度数	10	39	25	8	0	82	7	44	23	6
	%	12.2%	47.6%	30.5%	9.8%	0.0%	100.0%	8.6%	54.3%	28.4%	7.4%
共同教育	度数	5	24	14	3	1	47	1	24	7	2
	%	10.6%	51.1%	29.8%	6.4%	2.1%	100.0%	2.9%	70.6%	20.6%	5.9%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	10	29	7	3
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	20.0%	58.0%	14.0%	6.0%
理工	度数	15	63	32	9	1	120	56	179	92	36
	%	12.5%	52.5%	26.7%	7.5%	0.8%	100.0%	15.1%	48.4%	24.9%	9.7%
情報	度数	5	32	12	6	0	55	-	-	-	-
	%	9.1%	58.2%	21.8%	10.9%	0.0%	100.0%	-	-	-	-
合計	度数	37	162	87	29	2	317	75	280	131	48
	%	11.7%	51.1%	27.4%	9.1%	0.6%	100.0%	13.8%	51.6%	24.1%	8.8%

Q44 情報の科目は、情報処理能力を身に付ける点で十分か

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		十分であ る	おおむね 十分であ る	やや不 十分である	不十分で ある	N/A	合計	十分であ る	おおむね 十分であ る	やや不 十分である	不十分で ある	N/A	合計
医学科	度数	2	3	2	4	0	11	1	5	1	1	0	8
	%	18.2%	27.3%	18.2%	36.4%	0.0%	100.0%	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	11	48	19	3	1	82	8	58	12	3	0	81
	%	13.4%	58.5%	23.2%	3.7%	1.2%	100.0%	9.9%	71.6%	14.8%	3.7%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	8	23	13	2	1	47	4	23	4	3	0	34
	%	17.0%	48.9%	27.7%	4.3%	2.1%	100.0%	11.8%	67.6%	11.8%	8.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	11	32	6	0	1	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	22.0%	64.0%	12.0%	0.0%	2.0%	100.0%
理工	度数	22	65	28	4	1	120	65	217	65	17	6	370
	%	18.3%	54.2%	23.3%	3.3%	0.8%	100.0%	17.6%	58.6%	17.6%	4.6%	1.6%	100.0%
情報	度数	9	32	7	7	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	16.4%	58.2%	12.7%	12.7%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	52	172	70	20	3	317	89	335	88	24	7	543
	%	16.4%	54.3%	22.1%	6.3%	0.9%	100.0%	16.4%	61.7%	16.2%	4.4%	1.3%	100.0%

Q45 「キャリアサポート室」や「就職ガイダンス」などの大学の就職支援は役立ったか

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても役 立った	少し役 立った	あまり役 立たな かった	ほとんど 役立た なかつた	N/A	合計	とても役 立った	少し役 立った	あまり役 立たな かった	ほとんど 役立た なかつた	N/A	合計
医学科	度数	1	1	2	7	0	11	0	2	2	4	0	8
	%	9.1%	9.1%	18.2%	63.6%	0.0%	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	17	32	19	14	0	82	8	43	20	10	0	81
	%	20.7%	39.0%	23.2%	17.1%	0.0%	100.0%	9.9%	53.1%	24.7%	12.3%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	9	10	13	15	0	47	4	11	10	9	0	34
	%	19.1%	21.3%	27.7%	31.9%	0.0%	100.0%	11.8%	32.4%	29.4%	26.5%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	14	22	8	6	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	28.0%	44.0%	16.0%	12.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	17	59	23	20	1	120	48	156	100	59	7	370
	%	14.2%	49.2%	19.2%	16.7%	0.8%	100.0%	13.0%	42.2%	27.0%	15.9%	1.9%	100.0%
情報	度数	9	22	11	12	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	16.4%	40.0%	20.0%	21.8%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	53	125	69	68	2	317	74	234	140	88	7	543
	%	16.7%	39.4%	21.8%	21.5%	0.6%	100.0%	13.6%	43.1%	25.8%	16.2%	1.3%	100.0%

Q46 「キャリアサポート室」を利用したか

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		よく利用 した	ときどき 利用した	ほとんど 利用しな かった	まったく 利用しな かった	N/A	合計	よく利用 した	ときどき 利用した	ほとんど 利用しな かった	まったく 利用しな かった	N/A	合計
医学科	度数	0	1	0	10	0	11	0	0	1	7	0	8
	%	0.0%	9.1%	0.0%	90.9%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	5	16	19	42	0	82	5	16	13	47	0	81
	%	6.1%	19.5%	23.2%	51.2%	0.0%	100.0%	6.2%	19.8%	16.0%	58.0%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	0	6	7	33	1	47	1	4	9	20	0	34
	%	0.0%	12.8%	14.9%	70.2%	2.1%	100.0%	2.9%	11.8%	26.5%	58.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	0	1	0	2	8	13	17	12	0	50
	%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	16.0%	26.0%	34.0%	24.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	1	24	23	71	1	120	21	56	72	216	5	370
	%	0.8%	20.0%	19.2%	59.2%	0.8%	100.0%	5.7%	15.1%	19.5%	58.4%	1.4%	100.0%
情報	度数	7	10	15	23	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	12.7%	18.2%	27.3%	41.8%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	13	58	64	180	2	317	35	89	112	302	5	543
	%	4.1%	18.3%	20.2%	56.8%	0.6%	100.0%	6.4%	16.4%	20.6%	55.6%	0.9%	100.0%

Q47 大学が行った「就職ガイダンス」に参加したか

		2025年3月卒業生				2024年3月卒業生					
		何回も参 加した	数回参加 した	1回も参 加しな かった	N/A	合計	何回も参 加した	数回参加 した	1回も参 加しな かった	N/A	合計
医学科	度数	0	0	11	0	11	0	1	7	0	8
	%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	9	38	35	0	82	11	55	14	1	81
	%	11.0%	46.3%	42.7%	0.0%	100.0%	13.6%	67.9%	17.3%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	2	12	31	2	47	2	10	22	0	34
	%	4.3%	25.5%	66.0%	4.3%	100.0%	5.9%	29.4%	64.7%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	2	6	33	11	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	12.0%	66.0%	22.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	19	74	26	1	120	33	213	120	4	370
	%	15.8%	61.7%	21.7%	0.8%	100.0%	8.9%	57.6%	32.4%	1.1%	100.0%
情報	度数	5	28	22	0	55	-	-	-	-	-
	%	9.1%	50.9%	40.0%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-
合計	度数	35	153	126	3	317	52	312	174	5	543
	%	11.0%	48.3%	39.7%	0.9%	100.0%	9.6%	57.5%	32.0%	0.9%	100.0%

Q48 大学院への進学について、情報提供はしっかり行われていたか

		2025年3月卒業生							2024年3月卒業生						
		しっかり 行われて いた	だいたい 行われて いた	あまり行 われてい なかった	ほとんど 行われて いなかった	わからな い	N/A	合計	しっかり 行われて いた	だいたい 行われて いた	あまり行 われてい なかった	ほとんど 行われて いなかった	わからな い	N/A	合計
医学科	度数	0	3	1	2	5	0	11	0	0	2	1	5	0	8
	%	0.0%	27.3%	9.1%	18.2%	45.5%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	62.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	13	41	17	3	8	0	82	9	43	16	5	8	0	81
	%	15.9%	50.0%	20.7%	3.7%	9.8%	0.0%	100.0%	11.1%	53.1%	19.8%	6.2%	9.9%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	2	6	9	7	23	0	47	2	9	9	2	12	0	34
	%	4.3%	12.8%	19.1%	14.9%	48.9%	0.0%	100.0%	5.9%	26.5%	26.5%	5.9%	35.3%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	0	0	2	0	2	2	18	12	4	14	0	50
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	4.0%	36.0%	24.0%	8.0%	28.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	20	70	17	5	8	0	120	90	200	48	8	22	2	370
	%	16.7%	58.3%	14.2%	4.2%	6.7%	0.0%	100.0%	24.3%	54.1%	13.0%	2.2%	5.9%	0.5%	100.0%
情報	度数	5	24	10	8	8	0	55	-	-	-	-	-	-	-
	%	9.1%	43.6%	18.2%	14.5%	14.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-
合計	度数	40	144	54	25	54	0	317	103	270	87	20	61	2	543
	%	12.6%	45.4%	17.0%	7.9%	17.0%	0.0%	100.0%	19.0%	49.7%	16.0%	3.7%	11.2%	0.4%	100.0%

Q49 インターンシップ(学外実習を含む)に行ってみて、どのように感じたか

		2025年3月卒業生							2024年3月卒業生						
		大いに充 実した時 間を過ご せた	まあ充実 した時間 を過ごせ た	あまり充 実した時 間は過ご せなかつ た	まったく 充実した 時間は過 ごせなかつ た	行って いない	N/A	合計	大いに充 実した時 間を過ご せた	まあ充実 した時間 を過ごせ た	あまり充 実した時 間は過ご せなかつ た	まったく 充実した 時間は過 ごせなかつ た	行って いない	N/A	合計
医学科	度数	3	4	0	0	4	0	11	0	3	0	0	5	0	8
	%	27.3%	36.4%	0.0%	0.0%	36.4%	0.0%	100.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	25	34	4	0	19	0	82	16	36	3	0	26	0	81
	%	30.5%	41.5%	4.9%	0.0%	23.2%	0.0%	100.0%	19.8%	44.4%	3.7%	0.0%	32.1%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	11	14	1	0	20	1	47	14	5	0	0	15	0	34
	%	23.4%	29.8%	2.1%	0.0%	42.6%	2.1%	100.0%	41.2%	14.7%	0.0%	0.0%	44.1%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	1	0	1	0	2	15	22	3	1	9	0	50
	%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	30.0%	44.0%	6.0%	2.0%	18.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	18	39	5	1	56	1	120	37	75	19	5	229	5	370
	%	15.0%	32.5%	4.2%	0.8%	46.7%	0.8%	100.0%	10.0%	20.3%	5.1%	1.4%	61.9%	1.4%	100.0%
情報	度数	12	16	4	2	21	0	55	-	-	-	-	-	-	-
	%	21.8%	29.1%	7.3%	3.6%	38.2%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-
合計	度数	69	107	15	3	121	2	317	82	141	25	6	284	5	543
	%	21.8%	33.8%	4.7%	0.9%	38.2%	0.6%	100.0%	15.1%	26.0%	4.6%	1.1%	52.3%	0.9%	100.0%

Q50 教室や演習室などの教育施設に満足したか

		2025年3月卒業生					2024年3月卒業生				
		満足して いる	やや満足 している	やや不満 である	不満であ る	N/A	満足して いる	やや満足 している	やや不満 である	不満であ る	N/A
医学科	度数	1	4	3	3	0	1	5	1	1	0
	%	9.1%	36.4%	27.3%	27.3%	0.0%	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%
保健学科	度数	15	49	14	4	0	13	44	21	2	1
	%	18.3%	59.8%	17.1%	4.9%	0.0%	16.0%	54.3%	25.9%	2.5%	1.2%
共同教育	度数	9	25	10	2	1	9	22	2	1	0
	%	19.1%	53.2%	21.3%	4.3%	2.1%	26.5%	64.7%	5.9%	2.9%	0.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	15	28	7	0	0
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	30.0%	56.0%	14.0%	0.0%	0.0%
理工	度数	32	59	26	3	0	93	221	41	12	3
	%	26.7%	49.2%	21.7%	2.5%	0.0%	25.1%	59.7%	11.1%	3.2%	0.8%
情報	度数	15	27	6	7	0	-	-	-	-	-
	%	27.3%	49.1%	10.9%	12.7%	0.0%	-	-	-	-	-
合計	度数	72	165	60	19	1	131	320	72	16	4
	%	22.7%	52.1%	18.9%	6.0%	0.3%	24.1%	58.9%	13.3%	2.9%	0.7%

Q51 授業以外の自主的な活動をする上で、施設に満足したか

		2025年3月卒業生					2024年3月卒業生				
		満足して いる	やや満足 している	やや不満 である	不満であ る	N/A	満足して いる	やや満足 している	やや不満 である	不満であ る	N/A
医学科	度数	1	2	4	4	0	2	4	0	2	0
	%	9.1%	18.2%	36.4%	36.4%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
保健学科	度数	14	48	18	2	0	13	50	15	3	0
	%	17.1%	58.5%	22.0%	2.4%	0.0%	16.0%	61.7%	18.5%	3.7%	0.0%
共同教育	度数	9	19	14	4	1	10	16	7	1	0
	%	19.1%	40.4%	29.8%	8.5%	2.1%	29.4%	47.1%	20.6%	2.9%	0.0%
社会情報	度数	0	1	0	0	1	11	28	9	1	1
	%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	22.0%	56.0%	18.0%	2.0%	2.0%
理工	度数	31	60	20	9	0	93	208	42	22	5
	%	25.8%	50.0%	16.7%	7.5%	0.0%	25.1%	56.2%	11.4%	5.9%	1.4%
情報	度数	15	23	5	12	0	-	-	-	-	-
	%	27.3%	41.8%	9.1%	21.8%	0.0%	-	-	-	-	-
合計	度数	70	153	61	31	2	129	306	73	29	6
	%	22.1%	48.3%	19.2%	9.8%	0.6%	23.8%	56.4%	13.4%	5.3%	1.1%

Q52 専門的学識・技能を修得した

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	4	7	0	0	0	11	4	4	0	0	0	8
	%	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	37	41	4	0	0	82	32	47	1	0	1	81
	%	45.1%	50.0%	4.9%	0.0%	0.0%	100.0%	39.5%	58.0%	1.2%	0.0%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	19	21	5	1	1	47	17	16	1	0	0	34
	%	40.4%	44.7%	10.6%	2.1%	2.1%	100.0%	50.0%	47.1%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	9	33	7	1	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	18.0%	66.0%	14.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	29	79	11	0	1	120	106	234	23	5	2	370
	%	24.2%	65.8%	9.2%	0.0%	0.8%	100.0%	28.6%	63.2%	6.2%	1.4%	0.5%	100.0%
情報	度数	15	30	6	3	1	55	-	-	-	-	-	-
	%	27.3%	54.5%	10.9%	5.5%	1.8%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	104	179	27	4	3	317	168	334	32	6	3	543
	%	32.8%	56.5%	8.5%	1.3%	0.9%	100.0%	30.9%	61.5%	5.9%	1.1%	0.6%	100.0%

Q53 専門的学識・技能を現実の諸課題に対して活用ができるようになった

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	2	7	2	0	0	11	4	3	1	0	0	8
	%	18.2%	63.6%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	32	41	9	0	0	82	27	48	5	0	1	81
	%	39.0%	50.0%	11.0%	0.0%	0.0%	100.0%	33.3%	59.3%	6.2%	0.0%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	18	20	8	0	1	47	14	20	0	0	0	34
	%	38.3%	42.6%	17.0%	0.0%	2.1%	100.0%	41.2%	58.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	1	0	0	2	5	34	10	1	0	50
	%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	10.0%	68.0%	20.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	24	80	12	3	1	120	74	230	57	4	5	370
	%	20.0%	66.7%	10.0%	2.5%	0.8%	100.0%	20.0%	62.2%	15.4%	1.1%	1.4%	100.0%
情報	度数	12	30	10	3	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	21.8%	54.5%	18.2%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	89	178	42	6	2	317	124	335	73	5	6	543
	%	28.1%	56.2%	13.2%	1.9%	0.6%	100.0%	22.8%	61.7%	13.4%	0.9%	1.1%	100.0%

Q54 人間社会、歴史・文化、自然等についての幅広い教養を身に付けた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	1	3	4	3	0	11	2	2	3	1	0	8
	%	9.1%	27.3%	36.4%	27.3%	0.0%	100.0%	25.0%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	25	42	14	1	0	82	17	53	7	3	1	81
	%	30.5%	51.2%	17.1%	1.2%	0.0%	100.0%	21.0%	65.4%	8.6%	3.7%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	13	23	9	1	1	47	15	18	1	0	0	34
	%	27.7%	48.9%	19.1%	2.1%	2.1%	100.0%	44.1%	52.9%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	0	1	0	2	9	38	3	0	0	50
	%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	18.0%	76.0%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	25	65	26	3	1	120	62	225	72	8	3	370
	%	20.8%	54.2%	21.7%	2.5%	0.8%	100.0%	16.8%	60.8%	19.5%	2.2%	0.8%	100.0%
情報	度数	17	30	4	4	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	30.9%	54.5%	7.3%	7.3%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	82	163	57	13	2	317	105	336	86	12	4	543
	%	25.9%	51.4%	18.0%	4.1%	0.6%	100.0%	19.3%	61.9%	15.8%	2.2%	0.7%	100.0%

Q55 幅広い教養、学際的な理解に基づいて、様々な問題に対して多面的・総合的な判断ができるようになった

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	1	4	3	3	0	11	2	4	1	1	0	8
	%	9.1%	36.4%	27.3%	27.3%	0.0%	100.0%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	26	46	8	1	1	82	19	56	4	1	1	81
	%	31.7%	56.1%	9.8%	1.2%	1.2%	100.0%	23.5%	69.1%	4.9%	1.2%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	14	23	9	0	1	47	10	23	1	0	0	34
	%	29.8%	48.9%	19.1%	0.0%	2.1%	100.0%	29.4%	67.6%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	10	39	1	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	20.0%	78.0%	2.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	29	74	14	2	1	120	66	243	53	6	2	370
	%	24.2%	61.7%	11.7%	1.7%	0.8%	100.0%	17.8%	65.7%	14.3%	1.6%	0.5%	100.0%
情報	度数	11	35	5	4	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	20.0%	63.6%	9.1%	7.3%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	81	183	40	10	3	317	107	365	60	8	3	543
	%	25.6%	57.7%	12.6%	3.2%	0.9%	100.0%	19.7%	67.2%	11.0%	1.5%	0.6%	100.0%

Q56 論理的思考力を身に付けた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	3	4	3	1	0	11	4	2	2	0	0	8
	%	27.3%	36.4%	27.3%	9.1%	0.0%	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	27	47	6	2	0	82	21	55	4	1	0	81
	%	32.9%	57.3%	7.3%	2.4%	0.0%	100.0%	25.9%	67.9%	4.9%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	14	24	8	0	1	47	12	21	1	0	0	34
	%	29.8%	51.1%	17.0%	0.0%	2.1%	100.0%	35.3%	61.8%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	0	1	0	0	2	11	35	4	0	0	50
	%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	22.0%	70.0%	8.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	37	72	8	2	1	120	103	228	28	7	4	370
	%	30.8%	60.0%	6.7%	1.7%	0.8%	100.0%	27.8%	61.6%	7.6%	1.9%	1.1%	100.0%
情報	度数	16	27	8	4	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	29.1%	49.1%	14.5%	7.3%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	98	174	34	9	2	317	151	341	39	8	4	543
	%	30.9%	54.9%	10.7%	2.8%	0.6%	100.0%	27.8%	62.8%	7.2%	1.5%	0.7%	100.0%

Q57 コミュニケーション能力を高めた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	2	6	2	1	0	11	5	2	1	0	0	8
	%	18.2%	54.5%	18.2%	9.1%	0.0%	100.0%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	28	45	7	2	0	82	28	46	6	1	0	81
	%	34.1%	54.9%	8.5%	2.4%	0.0%	100.0%	34.6%	56.8%	7.4%	1.2%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	22	17	3	4	1	47	13	18	2	1	0	34
	%	46.8%	36.2%	6.4%	8.5%	2.1%	100.0%	38.2%	52.9%	5.9%	2.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	12	30	8	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	24.0%	60.0%	16.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	35	65	15	3	2	120	82	209	67	9	3	370
	%	29.2%	54.2%	12.5%	2.5%	1.7%	100.0%	22.2%	56.5%	18.1%	2.4%	0.8%	100.0%
情報	度数	16	31	5	3	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	29.1%	56.4%	9.1%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	103	165	33	13	3	317	140	305	84	11	3	543
	%	32.5%	52.1%	10.4%	4.1%	0.9%	100.0%	25.8%	56.2%	15.5%	2.0%	0.6%	100.0%

Q58 社会で生起する問題に対し主体的に取り組む意欲を持つようになった

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	2	3	3	3	0	11	3	3	1	1	0	8
	%	18.2%	27.3%	27.3%	27.3%	0.0%	100.0%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	27	44	8	3	0	82	17	58	4	2	0	81
	%	32.9%	53.7%	9.8%	3.7%	0.0%	100.0%	21.0%	71.6%	4.9%	2.5%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	14	25	7	0	1	47	6	24	3	0	1	34
	%	29.8%	53.2%	14.9%	0.0%	2.1%	100.0%	17.6%	70.6%	8.8%	0.0%	2.9%	100.0%
社会情報	度数	0	1	0	1	0	2	7	35	7	1	0	50
	%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	14.0%	70.0%	14.0%	2.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	25	68	20	5	2	120	64	214	73	17	2	370
	%	20.8%	56.7%	16.7%	4.2%	1.7%	100.0%	17.3%	57.8%	19.7%	4.6%	0.5%	100.0%
情報	度数	10	32	9	4	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	18.2%	58.2%	16.4%	7.3%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	78	173	47	16	3	317	97	334	88	21	3	543
	%	24.6%	54.6%	14.8%	5.0%	0.9%	100.0%	17.9%	61.5%	16.2%	3.9%	0.6%	100.0%

Q59 自然との共生を基盤とした豊かな人間性と広い視野及び社会的倫理観を身に付けた

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計	とてもそう 思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わな い	N/A	合計
医学科	度数	1	5	3	2	0	11	2	4	0	2	0	8
	%	9.1%	45.5%	27.3%	18.2%	0.0%	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	24	48	7	3	0	82	13	60	6	2	0	81
	%	29.3%	58.5%	8.5%	3.7%	0.0%	100.0%	16.0%	74.1%	7.4%	2.5%	0.0%	100.0%
共同教育	度数	10	30	6	0	1	47	6	23	5	0	0	34
	%	21.3%	63.8%	12.8%	0.0%	2.1%	100.0%	17.6%	67.6%	14.7%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	1	1	0	0	2	8	31	11	0	0	50
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	16.0%	62.0%	22.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	28	66	20	4	2	120	57	231	63	16	3	370
	%	23.3%	55.0%	16.7%	3.3%	1.7%	100.0%	15.4%	62.4%	17.0%	4.3%	0.8%	100.0%
情報	度数	9	31	11	4	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	16.4%	56.4%	20.0%	7.3%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	72	181	48	13	3	317	86	349	85	20	3	543
	%	22.7%	57.1%	15.1%	4.1%	0.9%	100.0%	15.8%	64.3%	15.7%	3.7%	0.6%	100.0%

Q60 社会から信頼され国内外で活躍することができるようになった

		2025年3月卒業生						2024年3月卒業生					
		とても 思う	まあ 思う	あまり 思わない	まったく 思わない	N/A	合計	とても 思う	まあ 思う	あまり 思わない	まったく 思わない	N/A	合計
医学科	度数	1	3	5	2	0	11	1	2	3	2	0	8
	%	9.1%	27.3%	45.5%	18.2%	0.0%	100.0%	12.5%	25.0%	37.5%	25.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	15	37	21	8	1	82	9	39	23	9	1	81
	%	18.3%	45.1%	25.6%	9.8%	1.2%	100.0%	11.1%	48.1%	28.4%	11.1%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	3	17	20	6	1	47	2	16	11	5	0	34
	%	6.4%	36.2%	42.6%	12.8%	2.1%	100.0%	5.9%	47.1%	32.4%	14.7%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	0	1	1	0	2	5	21	14	10	0	50
	%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	10.0%	42.0%	28.0%	20.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	12	45	44	17	2	120	38	147	121	62	2	370
	%	10.0%	37.5%	36.7%	14.2%	1.7%	100.0%	10.3%	39.7%	32.7%	16.8%	0.5%	100.0%
情報	度数	4	22	14	15	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	7.3%	40.0%	25.5%	27.3%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	35	124	105	49	4	317	55	225	172	88	3	543
	%	11.0%	39.1%	33.1%	15.5%	1.3%	100.0%	10.1%	41.4%	31.7%	16.2%	0.6%	100.0%

Q61 群馬大学のカリキュラムを全体としてどう評価するか

		2025年3月卒業生					2024年3月卒業生						
		十分であ る	おおむ ね十分であ る	やや不 十分である	不十分 である	N/A	合計	十分であ る	おおむ ね十分であ る	やや不 十分である	不十分 である	N/A	合計
医学科	度数	3	4	2	2	0	11	2	5	0	1	0	8
	%	27.3%	36.4%	18.2%	18.2%	0.0%	100.0%	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	17	61	3	1	0	82	15	62	2	1	1	81
	%	20.7%	74.4%	3.7%	1.2%	0.0%	100.0%	18.5%	76.5%	2.5%	1.2%	1.2%	100.0%
共同教育	度数	8	36	2	0	1	47	6	24	2	2	0	34
	%	17.0%	76.6%	4.3%	0.0%	2.1%	100.0%	17.6%	70.6%	5.9%	5.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	0	2	0	0	0	2	11	36	3	0	0	50
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	22.0%	72.0%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	28	79	8	3	1	119	81	251	30	6	2	370
	%	23.5%	66.4%	6.7%	2.5%	0.8%	100.0%	21.9%	67.8%	8.1%	1.6%	0.5%	100.0%
情報	度数	12	34	6	3	0	55	-	-	-	-	-	-
	%	21.8%	61.8%	10.9%	5.5%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
合計	度数	68	216	21	9	2	316	115	378	37	10	3	543
	%	21.5%	68.4%	6.6%	2.8%	0.6%	100.0%	21.2%	69.6%	6.8%	1.8%	0.6%	100.0%

8.1.39 群馬大学大学院全学修了時アンケート調査 集計表

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査(2025年3月修了生、2024年3月修了生対象)

【社会情報学研究科】集計表

回収数:2025年3月修了生4、2024年3月修了生8

Q1 研究科等(略)

Q2 課程(略)

Q3 入学年度(略)

Q4 出身学部

		群馬大学	群馬大学 以外	合計
2024年3月修了生	度数	2	6	8
	%	25.0%	75.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	3	4
	%	25.0%	75.0%	100.0%

Q5 社会人大学院生

		社会人大 学院生であ	社会人大 学院生でな	合計
2024年3月修了生	度数	1	7	8
	%	12.5%	87.5%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	2	4
	%	50.0%	50.0%	100.0%

Q6 修了後の進路

		就職する (群馬県 内)	就職する (群馬県 外)	群馬大学 大学院に進 学する	他の大学の 大学院に進 学する	その他	合計
2024年3月修了生	度数	3	2	0	0	3	8
	%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	37.5%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	2	0	0	1	4
	%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%

Q7-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由:希望する研究分野があること

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	6	8
	%	75.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	4
	%	75.0%	100.0%

Q7-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由:指導教員の資質・能力がすぐれていること

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	5	8
	%	62.5%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	4
	%	75.0%	100.0%

Q7-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由:研究施設が十分であること

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	0	8
	%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	4
	%	50.0%	100.0%

Q7-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由:資格や免許が取得できること

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	0	8
	%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%

Q7-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由：将来就きたい職業につながる事

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	0	8
	%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%

Q7-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由：就職の実績がよいこと

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	0	8
	%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%

Q7-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由：大学教員からすすめられたこと

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	2	8
	%	25.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	4
	%	50.0%	100.0%

Q7-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由：経済的な負担が少ないこと

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	4	8
	%	50.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	4
	%	25.0%	100.0%

Q7-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由：その他

		該当する	合計
2024年3月修了生	度数	1	8
	%	12.5%	100.0%
2025年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%

Q8 入学時、教育ポリシーについて知っていたか

		とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	N/A	合計
2024年3月修了生	度数	1	3	3	1	0	8
	%	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	3	0	0	0	4
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9 入学時、満足していたか

		とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学した	合計
2024年3月修了生	度数	5	3	0	0	8
	%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10 印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあつた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	3	5	0	0	8
	%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q11 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	2	5	1	0	8
	%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	3	0	0	4
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	5	3	0	0	8
	%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q13 印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	3	4	1	0	8
	%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q14 印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	3	5	0	0	8
	%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q15 印象に残る経験:研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	5	3	0	0	8
	%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	0	1	0	4
	%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験:研究以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	度数	2	3	2	0	1	8
	%	25.0%	37.5%	25.0%	0.0%	12.5%	100.0%
2025年3月修了生	度数	0	3	1	0	0	4
	%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	6	2	0	0	8
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	0	1	0	4
	%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	3	2	3	0	8
	%	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	0	3	0	4
	%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	100.0%

Q19 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	度数	5	3	0	0	8
	%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマ選択の自由度

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	度数	5	2	1	0	8
	%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:研究テーマに対する指導

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	度数	5	2	1	0	8
	%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q22 満足度:指導教員とのコミュニケーション

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	度数	5	2	1	0	8
	%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q23 満足度:図書館

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	度数	2	5	1	0	8
	%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	0	4	0	0	4
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:研究施設・設備・機器等

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	度数	2	4	2	0	8
	%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	3	0	0	4
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q25 満足度:就職支援

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	該当せず (社会人学生)	合計
2024年3月修了生	度数	1	2	4	0	1	8
	%	12.5%	25.0%	50.0%	0.0%	12.5%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	1	1	0	1	4
	%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	100.0%

Q26 幅広く豊かな学識を身に付けた

		とても思う	まあ思う	あまり思う	まったく思う	合計
2024年3月修了生	度数	4	2	2	0	8
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q27 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

		とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	度数	3	4	1	0	8
	%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q28 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

		とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	度数	2	3	3	0	8
	%	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	1	3	0	0	4
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q29 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

		とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	度数	2	5	1	0	8
	%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q30 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

		十分である	おおむね十 分である	やや不十分 である	不十分であ る	合計
2024年3月修了生	度数	4	4	0	0	8
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査(2025年3月修了生、2024年3月修了生対象)

【医学系研究科】集計表

回収数:2025年3月修了生11、2024年3月修了生9

Q1 研究科等(略)

Q2 課程(略)

Q3 入学年度(略)

Q4 出身学部

			群馬大学	群馬大学 以外	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	3
		%	66.7%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	3	3	6
		%	50.0%	50.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	2	3
		%	33.3%	66.7%	100.0%
	博士課程	度数	3	5	8
		%	37.5%	62.5%	100.0%

Q5 社会人大学院生

			社会人大 大学院生で	社会人大 大学院生で	N/A	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	2	1	3
		%	0.0%	66.6%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	0	3	0	3
		%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	4	0	8
		%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%

Q6 修了後の進路

			就職する (群馬県 内)	就職する (群馬県 外)	群馬大学 大学院に 進学する	他の大学 の大学院に 進学する	その他	N/A	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	1	1	1	0	0	3
		%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	2	0	0	3	0	6
		%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	0	1	1	0	0	1	3
		%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	6	1	0	0	1	0	8
		%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%

Q7-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由:希望する研究分野があること

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	3
		%	66.7%	100.0%
	博士課程	度数	5	6
		%	83.3%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	3
		%	66.7%	100.0%
	博士課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%

Q7-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由:指導教員の資質・能力がすぐれていること

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	6	6
		%	100.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	3	3
		%	100.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	8
		%	37.5%	100.0%

Q7-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由：研究施設が十分であること

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	6
		%	50.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	3
		%	66.7%	100.0%
	博士課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%

Q7-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由：資格や免許が取得できること

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	6
		%	50.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%

Q7-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由：将来就きたい職業につながる

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	1	6
		%	16.7%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	3	8
		%	37.5%	100.0%

Q7-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由：就職の実績がよいこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	6
		%	16.7%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	1	8
		%	12.5%	100.0%

Q7-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由：大学教員からすすめられたこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	0	6
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	3
		%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	1	8
		%	12.5%	100.0%

Q7-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由：経済的な負担が少ないこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	6
		%	16.7%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%

Q7-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由:その他

			該当する	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	0	6
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	0	3
		%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	8
		%	37.5%	100.0%

Q8 入学時、教育ポリシーについて知っていたか

			とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	N/A	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	2	1	0	0	3
		%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	0	2	0	0	6
		%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	0	1	1	0	1	3
		%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	1	3	3	1	0	8
		%	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%

Q9 入学時、満足していたか

			とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学した	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3	0	0	3
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	2	0	1	8
		%	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	100.0%

Q10 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあった

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	3	0	0	0	6
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	1	0	0	1	3
		%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	3	2	2	1	0	8
		%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%

Q11 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	1	0	2	3
		%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	100.0%
	博士課程	度数	4	1	1	0	6
		%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	1	3	1	8
		%	37.5%	12.5%	37.5%	12.5%	100.0%

Q12 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	1	0	0	1	3
		%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%
	博士課程	度数	4	2	1	1	0	8
		%	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%

Q13 印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	1	1	0	3
		%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	2	2	1	8
		%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	100.0%

Q14 印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	1	1	0	6
		%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	4	2	1	8
		%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	100.0%

Q15 印象に残る経験:研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	1	1	0	3
		%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	2	2	0	8
		%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験:研究以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	1	1	0	3
		%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	2	1	2	8
		%	37.5%	25.0%	12.5%	25.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	3	0	0	0	3
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	3	0	1	8
		%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	1	0	2	3
		%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	100.0%
	博士課程	度数	3	0	2	1	6
		%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	4	2	1	8
		%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	100.0%

Q19 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	3	0	0	0	3
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	3	0	1	8
		%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマ選択の自由度

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	2	2	0	8
		%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:研究テーマに対する指導

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	2	1	1	8
		%	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	100.0%

Q22 満足度:指導教員とのコミュニケーション

			とても満足 している	まあ満足し ている	あまり満足 していない	まったく満 足していな	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	3	0	0	0	3
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	2	1	1	8
		%	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	100.0%

Q23 満足度:図書館

			とても満足 している	まあ満足し ている	あまり満足 していない	まったく満 足していな	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3	0	0	3
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	3	0	0	6
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	0	2	1	0	3
		%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	2	3	2	1	8
		%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	100.0%

Q24 満足度:研究施設・設備・機器等

			とても満足 している	まあ満足し ている	あまり満足 していない	まったく満 足していな	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	3	0	0	6
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	3	1	1	8
		%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	100.0%

Q25 満足度:就職支援

			とても満足 している	まあ満足し ている	あまり満足 していない	まったく満 足していな い	該当せず (社会人学 生)	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	0	2	1	0	3
		%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	0	0	0	5	6
		%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	1	1	0	1	0	3
		%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	1	3	0	0	4	8
		%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%

Q26 幅広く豊かな学識を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	3	0	1	8
		%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	100.0%

Q27 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	4	3	1	0	8
		%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%

Q28 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	3	1	1	8
		%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	100.0%

Q29 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	1	2	0	0	3
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	6	0	0	0	6
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	修士課程	度数	2	1	0	0	3
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	3	4	1	0	8
		%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%

Q30 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

			十分である	おおむね十 分である	やや不十分 である	不十分で ある	合計
2024年3月修了生	修士課程	度数	0	3	0	0	3
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士課程	度数	5	1	0	0	6
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査(2025年3月修了生、2024年3月修了生)

【保健学研究科】集計表

回収数:2025年3月修了生18、2024年3月修了生9

Q1 研究科等(略)

Q2 課程(略)

Q3 入学年度(略)

Q4 出身学部

			群馬大学	群馬大学 以外	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	5	3	8
		%	62.5%	37.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	1
		%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	8	8	16
		%	50.0%	50.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	2
		%	50.0%	50.0%	100.0%

Q5 社会人大学院生

			社会人大 学院生であ	社会人大 学院生でな	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	2	6	8
		%	25.0%	75.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	1
		%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	10	6	16
		%	62.5%	37.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	0	2
		%	100.0%	0.0%	100.0%

Q6 修了後の進路

			就職する (群馬県 内)	就職する (群馬県 外)	群馬大学 大学院に進 学する	他の大学の 大学院に進 学する	その他	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	2	4	1	0	1	8
		%	25.0%	50.0%	12.5%	0.0%	12.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	0	10	2	0	4	16
		%	0.0%	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	0	0	1	2
		%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%

Q7-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由:希望する研究分野があること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	6	8
		%	75.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1
		%	100.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	9	16
		%	56.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	2
		%	100.0%	100.0%

Q7-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由:指導教員の資質・能力がすぐれていること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	8
		%	50.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	8	16
		%	50.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	2
		%	50.0%	100.0%

Q7-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由:研究施設が十分であること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	8
		%	37.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	2	16
		%	12.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2
		%	0.0%	100.0%

Q7-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由:資格や免許が取得できること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	0	8
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1
		%	100.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	1	16
		%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2
		%	0.0%	100.0%

Q7-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由:将来就きたい職業につながる

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	8
		%	37.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	4	16
		%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	2
		%	50.0%	100.0%

Q7-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由:就職の実績がよいこと

			該当なし	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	0	8
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	3	16
		%	18.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2
		%	0.0%	100.0%

Q7-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由:大学教員からすすめられたこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	0	8
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	4	16
		%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	2
		%	50.0%	100.0%

Q7-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由:経済的な負担が少ないこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	8
		%	50.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1
		%	100.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	4	16
		%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	2
		%	100.0%	100.0%

Q7-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由:その他

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	0	16
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2
		%	0.0%	100.0%

Q8 入学時、教育ポリシーについて知っていたか

			とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	0	3	4	1	8
		%	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	4	7	3	2	16
		%	25.0%	43.8%	18.8%	12.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2	0	0	2
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9 入学時、満足していたか

			とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学した	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	5	3	0	0	8
		%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	9	7	0	0	16
		%	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあつた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	5	3	0	0	8
		%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	12	2	2	0	16
		%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q11 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	1	3	4	0	8
		%	12.5%	37.5%	50.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	1	0	1
		%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	8	6	1	1	16
		%	50.0%	37.5%	6.3%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	7	1	0	0	8
		%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	0	0	1
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	12	3	1	0	16
		%	75.0%	18.8%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q13 印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	4	0	0	8
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	1	0	1
		%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	10	5	0	1	16
		%	62.5%	31.3%	0.0%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2	0	0	2
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q14 印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	4	1	0	8
		%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	1	0	1
		%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	4	1	0	16
		%	68.8%	25.0%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	0	0	0	2
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q15 印象に残る経験:研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	6	1	1	0	8
		%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	4	0	1	16
		%	68.8%	25.0%	0.0%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	0	0	0	2
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験:研究以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	2	3	3	0	0	8
		%	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	9	4	2	1	0	16
		%	56.3%	25.0%	12.5%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	5	3	0	0	8
		%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	3	1	1	16
		%	68.8%	18.8%	6.3%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	0	0	0	2
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	1	1	2	8
		%	50.0%	12.5%	12.5%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	0	0	1
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	6	6	4	0	16
		%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q19 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	6	2	0	0	8
		%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	10	5	0	1	16
		%	62.5%	31.3%	0.0%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2	0	0	2
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマ選択の自由度

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	5	3	0	0	8
		%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	2	2	1	16
		%	68.8%	12.5%	12.5%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	0	0	0	2
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:研究テーマに対する指導

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	7	1	0	0	8
		%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	0	0	1
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	2	2	1	16
		%	68.8%	12.5%	12.5%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q22 満足度:指導教員とのコミュニケーション

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	6	1	1	0	8
		%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	0	0	1
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	12	3	0	1	16
		%	75.0%	18.8%	0.0%	6.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q23 満足度:図書館

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	4	0	0	8
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	1	0	1
		%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	7	9	0	0	16
		%	43.8%	56.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	1	0	2
		%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:研究施設・設備・機器等

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	5	0	0	8
		%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	1	0	1
		%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	4	1	0	16
		%	68.8%	25.0%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	1	0	2
		%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%

Q25 満足度:就職支援

			とても満足 している	まあ満足し ている	あまり満足 していない	まったく満 足していな い	該当せず (社会人学 生)	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	1	3	2	1	1	8
		%	12.5%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	0	0	1	1
		%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	4	7	0	1	4	16
		%	25.0%	43.8%	0.0%	6.3%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	0	0	0	2	2
		%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%

Q26 幅広く豊かな学識を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	4	0	0	8
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	10	5	1	0	16
		%	62.5%	31.3%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2	0	0	2
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q27 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	1	5	2	0	8
		%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	10	5	1	0	16
		%	62.5%	31.3%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2	0	0	2
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q28 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	1	5	2	0	8
		%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	10	3	3	0	16
		%	62.5%	18.8%	18.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	2	0	0	2
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q29 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	5	0	0	8
		%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	0	0	0	1
		%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	11	4	1	0	16
		%	68.8%	25.0%	6.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	1	0	0	2
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q30 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

			十分である	おおむね十 分である	やや不十分 である	不十分であ る	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	5	0	0	8
		%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	1	0	0	1
		%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査(2025年3月修了生、2024年3月修了生)

【理工学府】集計表

回収数:2025年3月修了生112、2024年3月修了生110

Q1 研究科等(略)

Q2 課程(略)

Q3 入学年度(略)

Q4 出身学部

			群馬大学	群馬大学 以外	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	89	8	0	97
		%	91.8%	8.2%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	10	1	13
		%	15.4%	76.9%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	90	14	1	105
		%	85.7%	13.3%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	5	0	7
		%	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%

Q5 社会人大学院生

			社会人大 学院生であ	社会人大 学院生でな	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	0	97	0	97
		%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	8	0	13
		%	38.5%	61.5%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	2	102	1	105
		%	1.9%	97.1%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	7	0	7
		%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

Q6 修了後の進路

			就職する (群馬県 内)	就職する (群馬県 外)	群馬大学 大学院に進 学する	他の大学の 大学院に進 学する	その他	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	15	71	9	1	1	97
		%	15.5%	73.2%	9.3%	1.0%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	4	0	0	9	13
		%	0.0%	30.8%	0.0%	0.0%	69.2%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	22	75	3	3	2	105
		%	21.0%	71.4%	2.9%	2.9%	1.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	2	0	0	3	7
		%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	42.9%	100.0%

Q7-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由:希望する研究分野があること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	52	97
		%	53.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	13
		%	69.2%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	64	105
		%	61.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	7
		%	85.7%	100.0%

Q7-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由:指導教員の資質・能力がすぐれていること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	35	97
		%	36.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	13
		%	38.5%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	42	105
		%	40.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7
		%	71.4%	100.0%

Q7-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由：研究施設が十分であること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	11	97
		%	11.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	13
		%	30.8%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	18	105
		%	17.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	7
		%	57.1%	100.0%

Q7-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由：資格や免許が取得できること

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	3	97
		%	3.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	13
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	2	105
		%	1.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	7
		%	14.3%	100.0%

Q7-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由：将来就きたい職業につながることに

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	30	97
		%	30.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	13
		%	15.4%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	42	105
		%	40.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7
		%	71.4%	100.0%

Q7-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由：就職の実績がよいこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	27	97
		%	27.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	13
		%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	25	105
		%	23.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	7
		%	14.3%	100.0%

Q7-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由：大学教員からすすめられたこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	15	97
		%	15.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	13
		%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	14	105
		%	13.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	7
		%	0.0%	100.0%

Q7-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由：経済的な負担が少ないこと

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	28	97
		%	28.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	13
		%	15.4%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	26	105
		%	24.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	7
		%	57.1%	100.0%

Q7-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由:その他

			該当する	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	4	97
		%	4.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	13
		%	15.4%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	8	105
		%	7.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	7
		%	0.0%	100.0%

Q8 入学時、教育ポリシーについて知っていたか

			とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	5	50	31	11	0	97
		%	5.2%	51.5%	32.0%	11.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	5	4	1	1	13
		%	15.4%	38.5%	30.8%	7.7%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	8	51	33	13	0	105
		%	7.6%	48.6%	31.4%	12.4%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	4	1	0	0	7
		%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9 入学時、満足していたか

			とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学した	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	38	56	2	1	97
		%	39.2%	57.7%	2.1%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	4	1	0	13
		%	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	49	53	3	0	105
		%	46.7%	50.5%	2.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	2	0	0	7
		%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあった

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	49	40	7	1	97
		%	50.5%	41.2%	7.2%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	3	1	0	13
		%	69.2%	23.1%	7.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	58	45	2	0	105
		%	55.2%	42.9%	1.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	3	0	1	7
		%	42.9%	42.9%	0.0%	14.3%	100.0%

Q11 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	23	44	26	4	0	97
		%	23.7%	45.4%	26.8%	4.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	8	1	0	1	13
		%	23.1%	61.5%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	18	53	28	6	0	105
		%	17.1%	50.5%	26.7%	5.7%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	2	1	0	0	7
		%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	49	43	1	3	1	97
		%	50.5%	44.3%	1.0%	3.1%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	8	0	0	0	13
		%	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	55	48	2	0	0	105
		%	52.4%	45.7%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	3	0	0	0	7
		%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q13 印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	38	47	7	3	2	97
		%	39.2%	48.5%	7.2%	3.1%	2.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	7	2	0	0	13
		%	30.8%	53.8%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	40	49	14	2	0	105
		%	38.1%	46.7%	13.3%	1.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	3	1	0	0	7
		%	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q14 印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	38	52	6	1	0	97
		%	39.2%	53.6%	6.2%	1.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	4	3	0	2	13
		%	30.8%	30.8%	23.1%	0.0%	15.4%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	47	48	10	0	0	105
		%	44.8%	45.7%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	0	0	0	7
		%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q15 印象に残る経験:研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	65	27	4	1	97
		%	67.0%	27.8%	4.1%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	4	1	0	13
		%	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	65	31	6	3	105
		%	61.9%	29.5%	5.7%	2.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	2	0	0	7
		%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験:研究以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	39	43	13	2	97
		%	40.2%	44.3%	13.4%	2.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	5	3	0	13
		%	38.5%	38.5%	23.1%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	42	41	19	3	105
		%	40.0%	39.0%	18.1%	2.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	2	1	0	7
		%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	54	38	3	2	0	97
		%	55.7%	39.2%	3.1%	2.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	3	0	0	1	13
		%	69.2%	23.1%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	70	28	5	2	0	105
		%	66.7%	26.7%	4.8%	1.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	1	0	0	0	7
		%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	31	47	11	8	97
		%	32.0%	48.5%	11.3%	8.2%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	3	1	3	13
		%	46.2%	23.1%	7.7%	23.1%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	33	51	16	5	105
		%	31.4%	48.6%	15.2%	4.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	2	1	1	7
		%	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	100.0%

Q19 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	43	47	4	2	1	97
		%	44.3%	48.5%	4.1%	2.1%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	5	1	0	0	13
		%	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	51	48	5	1	0	105
		%	48.6%	45.7%	4.8%	1.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	0	0	0	7
		%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマ選択の自由度

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	47	43	5	2	97
		%	48.5%	44.3%	5.2%	2.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	10	3	0	0	13
		%	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	56	45	3	1	105
		%	53.3%	42.9%	2.9%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	2	0	0	7
		%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:研究テーマに対する指導

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	57	34	4	2	0	97
		%	58.8%	35.1%	4.1%	2.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	4	0	1	1	13
		%	53.8%	30.8%	0.0%	7.7%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	58	37	8	2	0	105
		%	55.2%	35.2%	7.6%	1.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	2	0	0	0	7
		%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q22 満足度:指導教員とのコミュニケーション

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	49	39	6	3	97
		%	50.5%	40.2%	6.2%	3.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	4	1	0	13
		%	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	57	38	8	2	105
		%	54.3%	36.2%	7.6%	1.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	2	0	0	7
		%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%

Q23 満足度:図書館

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	29	49	16	3	0	97
		%	29.9%	50.5%	16.5%	3.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	9	0	0	1	13
		%	23.1%	69.2%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	31	59	12	2	1	105
		%	29.5%	56.2%	11.4%	1.9%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	0	0	0	7
		%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:研究施設・設備・機器等

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	36	47	11	3	0	97
		%	37.1%	48.5%	11.3%	3.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7	1	0	0	13
		%	38.5%	53.8%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	30	51	20	3	1	105
		%	28.6%	48.6%	19.0%	2.9%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	0	0	0	7
		%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q25 満足度:就職支援

			とても満足 している	まあ満足し ている	あまり満足 していない	まったく満 足していな い	該当せず (社会人学 生)	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	24	52	14	6	1	97
		%	24.7%	53.6%	14.4%	6.2%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	4	2	0	3	13
		%	30.8%	30.8%	15.4%	0.0%	23.1%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	30	58	15	2	0	105
		%	28.6%	55.2%	14.3%	1.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	4	1	0	0	7
		%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q26 幅広く豊かな学識を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	37	55	4	1	0	97
		%	38.1%	56.7%	4.1%	1.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	7	0	0	0	13
		%	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	40	51	13	0	1	105
		%	38.1%	48.6%	12.4%	0.0%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	0	0	0	7
		%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q27 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	43	49	3	2	0	97
		%	44.3%	50.5%	3.1%	2.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	6	1	0	1	13
		%	38.5%	46.2%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	41	53	10	1	0	105
		%	39.0%	50.5%	9.5%	1.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	3	0	0	0	7
		%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q28 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	26	49	19	2	1	97
		%	26.8%	50.5%	19.6%	2.1%	1.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	8	0	0	0	13
		%	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	31	49	20	5	0	105
		%	29.5%	46.7%	19.0%	4.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	2	1	0	0	7
		%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q29 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

			とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	N/A	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	37	53	6	1	0	97
		%	38.1%	54.6%	6.2%	1.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	5	1	0	1	13
		%	46.2%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%
2025年3月修了生	博士前期課程	度数	43	55	6	1	0	105
		%	41.0%	52.4%	5.7%	1.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	3	0	0	0	7
		%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q30 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

			十分である	おおむね十 分である	やや不十分 である	不十分であ る	合計
2024年3月修了生	博士前期課程	度数	32	57	6	2	97
		%	33.0%	58.8%	6.2%	2.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	6	0	0	13
		%	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%	100.0%

第16回全学FD連続講演会「大学教育のグランドデザイン」 テーマ：学生への合理的配慮

日 時：令和6年11月22日（金）15時00分～16時30分

実施方法：対面及びオンラインによるハイブリッド開催

対面会場：大学会館2階ミューズホール

【概要】

全学FD連続講演会「大学教育のグランドデザイン」は、平成21年度から毎年、学内外から大学教育の専門家をお招きして実施しています。

今年度は「学生への合理的配慮」をテーマに講演を実施します。「障害者差別解消法」の改正や「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」の施行等により各教員レベルで対応方法の見直しが求められておりますので、ぜひご参加ください。

【内容】

時 間	内 容	講演者等
15:00	開会・挨拶	石崎 泰樹 学長
15:05～15:45	学生支援をめぐる状況等について (40分)	文部科学省 高等教育局 学生支援課 奥井 雅博 課長補佐
15:45～16:15	本学の合理的配慮について (30分)	障害学生サポートルーム 五味 洋一 室長
16:15～16:25	質疑応答(10分)	
16:25～16:30	閉会・挨拶	林 邦彦 理事(教育・評価担当)

(司会：大学教育センター 尾崎 広明 副センター長)

【参加方法】

- 事前の参加登録をお願いします（ブラウザでOffice365 Formsが開かれます）。登録フォーム中に「対面参加／オンライン参加」の選択肢があります。

<https://forms.office.com/r/DtJPCpztc8>

- オンライン参加の教職員は、時間になりましたら下のZOOM会議室にアクセスしてください。

<https://gunma-u-ac-jp.zoom.us/j/84160110680?pwd=a1XaHo0gpN9a5ePkX7pMBG7EPcFeAs.1>

ミーティング ID: 841 6011 0680

パスコード: 3718510

(主催：大学教育・学生支援機構)